昭和３年（つづき）

四對二慶應勝つ

對高師ア式リーグ

陣容を立直した兩軍の對戰

東京インターカレヂ、ア式蹴球リーグ慶應對高師の試合は一日午後二時から東京高校球場で高師、和田、工藤二氏審判高師の先鋒に擧行四對二で慶應勝つ

慶應 4 (2—1 2—1) 2 高師

前半　慶應は三分左にCKの第一球を得豐田のキックは高師ゴールを脅かしRI大塚シュートの機はづしたがLW長坂のプッシュ功して慶應一點を先取高師は六分RW川本右から抜いて出で慶應ゴール前を亂して押しつ押されつする中にLW後藤シュートして點こゝに一對一の同點暫らく中に凡戰を重ね慶應は十三分左のCK第二球を失し十九分LH——W——LIのパスをLI松丸失したが、CF豐田收めてゴール前迫進するを高師のRF鯛さへぎたが果さずGK鹽澤もセーヴせとして出たがこの間に豐田シュートして點を重ね慶應リード、こ直後高師は右から慶應のゴール襲つたが無駄、二十三分慶應はW市橋のパスで再三高師ゴール強襲したがGK鹽澤の活躍に終、慶應は三十分つゞけて好機あたが空しく高師は卅五分LW後の長驅で慶應のゴールを衝いた成らず四十分の好機を失した慶は右にCK第三球を得市橋キッしたが外曲球となつてゴール上惜しくもアウトこの後高師押しがFWの連絡なく慶應依然優勢前半を終る

後半　好調に出た高師は左にCK第一球を得後藤のキックはアウ高師續りに肥迫を續けて無駄、慶應は六分LWとなつた豐田のパスで好機となつたが長坂の凡策に終り高師は九分中央を拔いて出でRW川本の前に送つた球を川本收めてシュートすれば球はバアの下面をたゝいて返る、それをLI藤田へッドできめて再び同點となる高師盛んに強襲を試み善戰し慶應は十七分辛うじて跳り返しFK、CKで高師を壓したが得點とならず接戰を續け二十三分慶應はCKを得て長坂のキックはCH濱田へッドで攻め惜しくもバアをかすめてアウト、二十六分から又も強襲を試みて無得高師は三十分漸く中央線を突破して出でゴール成つたがオフサイドで點とならず更に慶應ゴールを襲つたが空しく終り慶應は三十四分から猛襲を浴せて三十七分LH結城の強驅は高師のLF燗防いたが次いで豐田のクリーンシュートとなつて慶應又もリード成る。四十四分壓されてゐた慶應はRW市橋HB、FB兩ライン進出の壁を衝いて高師のゴールに迫り强劍球を送つて得點し二點をリードしてタイムアップとなる閉戰四時三十五分

【慶　應】
坂丸田塚橋城田前谷崎田
7 10 4

【高　師】
長松豐大市結濱大角岩島
LWIFIWHHHFFK
LLCRRLLCRILRGGK
藤田上　本原田田　GCF
16 1 2
後藤井　川小時鹽　嶋　澤
【高師】

書笛

高師は對明大戰の際と異る陣容を立て慶應もFB山上國ついてゐるために新しい陣容で對戰した、慶應は取るべき第一點を辛うじて長坂が收め高師は最初のチャンスを巧みにとらへて同點慶應リードすれば又高師も追つて同點とするスコアの上ではシーソーゲーム「興味を呼ぶが要するに專實は堅苦しい闘志のない平凡なる一戰であつた、前半二對一これは順當の結果でいふべき所はないが後半最初の高師は善闘して慶應の後陣を亂して同點とし更に猛襲を試みて無得慶應又廿六分、卅四分の連續的猛襲も無得に終つてゐるのは兩軍FWの連絡統一のないことを示したものである、高師のFWを陸稻のもちの粘りと見るならば慶應は水稻のもちの粘りを持ち前者は個々單一のプレイでFWの勢力を五分し後者は粘りよくて僚友を過信して好機をのがすといふいづれも描い對照であつた、雖慶應は卅七分谷田の判斷の正しさと四十四分市橋の壯快のきいた進出で二點を加へて勝つたが双方に一場を煩はしたい、尚この一流チームのゲームにハンドのフリーキックが五本もだされることは遺憾なことである（山）

S3・11・2

S3-11-3

2—1 東高惜敗

對法政ア式リーグ戰

カレヂア式蹴球リーグ法政對東京高校の試合は二日午後三時から東高球場に擧行、審判渡邊、豐田、安野三氏、東高先蹴東高は遂に二對一であさられぬ敗戰に終つた

法政 2 (1—1) 1 東高

◇前半　守勢の東高は三分右にCKの初球を得て壓迫したがゴールアウトとなり法政も五分右にCKの初球を收め吉田の飛球で東高のゴールを脅かしたがこれも無爲、十一分法政はRI浦野の強劇球でゴールを衝いたがGKの好守に止みつゞいてLW秋山の送つた大飛球は東高ゴール前に大バウンドし法政方チヤージを失して好機をのがしたが依然壓迫を續け東高は守備に追はれて進出の機なし、廿三分法政はRW吉田のパスで東高ゴールの直前に絶好の機をとらへたが齋藤轉んで逸し東高これから盛返してCF川村球を右にさばきだし法政ゴールを襲へばGK西川ゴール七八メートル前で一旦防いだがII生島は守りのないゴールをねらつてプッシュ成功一點を先取法政は卅四分中央にFKを得澁谷直球でゴールを衝けばCH林好守したがこの直後CF吉井の強劇入つて一對一、以後兩軍接戰して得點なし

後半　開始と共に東高鋭い攻撃を試みたが法政好守し法政は五分六分と左、右にCKを得たが無爲十分東高は法政RW吉田のキックをGK岸強劇に返す時チヤージを企てたRI浦野の體にあたつて危かつたがゴールアウトとなつて辛くものがれ東高はこの後RW日比谷のチヤージボールで法政の陣を亂すなど接戰をくり返して得點なく進む卅七分から法政ゴールに肉薄してゐた東高は法政CH澁谷の長蹴に一擧盛り返されて後陣立て直す間もなく危地に陷る（この時法政のCF、RIオフサイド）法政はCF吉井の強劇ゴールを割りレフエリーはこの時のオフサイドの申出を採用せずゴールインを宣告す、以後東高左右にCKを得て最後の強襲を試みて空しく二對一のスコアを以て敗る、閉戰四時三十八分

（このゲームにおいて勝敗を分つた一點は法政方に完全にして然も明瞭なオフサイドがあつた、然しこれも熱戰の場合彼我入亂れてゐる際で一二尺の前後してゐる位置關係は雨の日の夕やみ迫つた時でありオフサイドを生じた地點よりゴールインとなつて一對一の同點

◇後半　依然兩軍接戰を續け十六分明大はRW——LWのパスをLW川井軟倒球でゴールを衝く時RI近藤チヤージしてゴール成り明大こゝに一點をリード、早大は十八分右にCKを得たが無爲廿七分早大はRW高橋の強襲で明大ゴールを脅かせばGK原田たゝき返したがLI横村收め明大RF伊藤の巧みなカバアも空しく二對二の同點となる明大この後強襲したが無爲卅一分早大はRI松葉ゴール前の好機は明大GK原田のダッシュあつて止みその後明大善戰してゐたが三十七分早大はRW高橋のパスをLW淺井巧みにさばいて點を增し四十三分明大はRW——LW——RWのパスで強襲を試みたが得點とならず遂に憾敗す、閉戰三時四十分

【東　高】

田島村沼谷池比林村澤村岸		
桑生川生日小木小安		2
LWIFIWHHFFK		8
LCRRLCRLRG	GKKK	4
山藤井野田谷住吳浦川	GCF	4
秋瀨吉浦吉澁安杉西		
【法　政】		

S3・11・3

3—2 早大辛くも勝つ

對明大ア式蹴球

カレヂア式蹴球リーグ早明の試合は三日午後二時五分から元研心球場で中島、武井、竹村三氏審判明大先蹴に擧行明大は善戰したが二對二で憾敗した

早大 3 (2—1) 2 明大

◇前半　一進一退の接戰を續けて明大は廿一分右のCK第二球を松本好蹴し早大ゴールを亂したが果さず早大は廿七分左にCKの初球を得淺井のキックはゴール前で外曲球となつたがGK原田巧に外す早大はCK第二球を逸して後卅一分LW淺井のローナー近くのパスをRW高橋ゴール左隅をねらつたが外れるをLI横村プッシュして早大まづ一點、この後明大進出して卅三分RW松本の強劇をGK伊藤返す時RI近藤LI李一せいチヤージを行つてRI近藤のキックはゴールインとなつて一對一の同點

◇後半　依然兩軍接戰を續け十六分明大はRW——LWのパスをLW川井軟倒球でゴールを衝く時RI近藤チヤージしてゴール成り明大こゝに一點をリード、早大は十八分右にCKを得たが無爲廿七分早大はRW高橋の強襲で明大ゴールを脅かせばGK原田たゝき返したがLI横村收め明大RF伊藤の巧みなカバアも空しく二對二の同點となる明大この後強襲したが無爲卅一分早大はRI松葉ゴール前の好機は明大GK原田のダッシュあつて止みその後明大善戰してゐたが三十七分早大はRW高橋のパスをLW淺井巧みにさばいて點を增し四十三分明大はRW——LW——RWのパスで強襲を試みたが得點とならず遂に憾敗す、閉戰三時四十分

【早　大】

大井村　藤横田出白藤		1
早淺横　松高本杉井伊		1
LWIFIWHHFFK		6
LLCRRLCRLRG	GKKK	1
大井井藤本山谷　島藤田	GCF	
川李　高近松丸眞　磯森伊原		2

S3-11-4

けふの運動

◇八高對水高（十時）八高對明大OBア式蹴球戰（十一時）帝大蹴場

S3・11・3

八高敗る【ア式】

東上中の八高ア式蹴球部は二日午後三時半から網町球場に慶應と對戰審判青山氏慶應の先蹴に擧始前半一對一後半五對零結局六對一で八高敗る

けふの運動

カレッヂア式蹴球早明（二時）研心殿大明學東高（正午）商大外語（二時）東高國大日齒（二時）成城高校

S3-10-29

五年振りで 榮冠はWMWに

刀折れ弾盡きた京都帝大 ア式選手權決勝戰

大日本蹴球協會主催第七回全日本ア式選手權大會第二日は雲低く垂れて闇寒くフキールドもよし絶好の蹴球日和の廿八日午前九時から神宮競技場で開始された人氣を呼んだW・M・W對慶應の準決勝戰は慶應前日強敵を屠つた疲勞にたゝられてか戰闘力乏しく意外のスコアで敗退、次の東北代表東北帝大對京都帝大戰は東北善戰したが利め手のないためにスコアなく大敗して退きいよ〳〵午後二時半からW・M・Wと京都帝大の決勝戰となつた正午頃から時雨れてグラウンドは水を含みコンデイション惡いがW・M・W方の先蹴で行ふ雨は時々襲來したが兩軍必死となつて戰ひ前半優勢の京都は後半力折れ彈盡きて遂に榮冠は五年振りで東京代表W・M・W方の手に歸しインターグランド・カップは高橋主將の手に授與されて四時二十分終了した

◇準決勝

W・M・W 2―1 0 慶應

九時から竹内、守屋、後藤三氏審判慶應の先蹴で開始

◇前半 二分まで慶應壓迫を續けたがW方CH―RWのパスで盛り返しCH本田は强蹴を送つたがGK島田巧みに外すその後W方左に隅蹴の機を得六分又本田の强蹴などあつて慶應のゴール前混亂しこの際に乘じたW方はRW―LWのパスを淺井射蹴して一點を先取、更に十二分RW高橋のパスをLI横村へツデイングに出でんとする間にGK島田ダッシュして一時防いだがこれも無爲十一分京都はCH加茂下猛直球を放つたが左のポストをかすめて惜しくもアウトW方この後RH本田の長蹴をLI横村へツデングでゴール斜前六七メートル邊の猛球で得點し京都勢に乘じて攻めたがW方の逆襲に危機となるを折重つて辛くも逃るW方は二十八分から連續的の强襲で京都のゴールを衝くがGK石綿の活躍に名を成さしむるのみ

◇後半 京都後半にいるやガタ崩れとなつて前半の巧みなチームウオークはなく押しまくられW方は四分RHとなつた杉村の長蹴をLW淺井凡失したがLI横村拾つて强蹴でゴールを擧げ一對一の同點W方壓迫をつゞけ十四分中央線付近でFKを與へたがこの後右に隅蹴を得CH本田强蹴をもつて一點を加ふ、更に十七分の好機をのがしたが二十分右を衝いてRW高橋深く進んで得點しこに三點をリード、京都回復に努めたが疲勞加はるとゝ共に全くコンビネーションを失つて依然苦戰しつゞけW方は三十一分LI横村の得點に差を開く、卅九分京都はLW江川左から抜いて好蹴で更に點を加へ京都は最後の强襲に出でゴール成つたが惜しくもオフサイドとなつて結局六對一でW・M・W勝つ

【W・M・W】FK1
井村 葉橋師村田出 藤
淺横 瀧 松高高杉本井 白
LWIFIWHHFFK
LLCRRLCHLRG
川村村野川藤下賀島木綿
江木西永長內加有藤正石
【京 大】

1 11 13
K K K
F C G

S3・10・29

盛り返して八分京都LW江川のパスで東北のゴール前は亂れRI香川シユートしたが左のポストをたゝいて終るこの後京都は左に隅蹴をCF西村直球を送つて一點を先取この後東北後陣を立て直す間にCF西村直球を送つて一點を先取この後東北善戰して壓迫を續け十八分LW多田のドリヴルで進出京都ゴールの四五メートル前に好機を得チヤージしたがGK石綿辛くも外す、この時RIのアツシユはゴールインとなつたがオフサイドに終るこの直後京都はRI香川CF西村强襲を試み東北のGK奥野と重なつて倒れた間にゴールインとなり京都二點をリード、二十八分東北はCFの好蹴バアにあたつて外れ得點なし前半を終る

◇後半 東北壓されながらも善戰して接戰を續け京都は十分中央からだされた球でLI木村得點し三對零東北奮起して二十分RW森本のゴール前へ送つた球でCF印RI佐久間のチヤージで好機をなつたがゝ

RIの凡蹴に終りその後京都常に壓迫を續け二十六分CF西村、廿八分香川と得點して五對零で快勝す

【京 都】
川村村川野藤下賀島木綿
江木西香永內加有藤正石
田葉間本濱西田澤田野
多千 日久 佐森出小乘飛和奥
【東 北】

3 8 6
K K K
F C G

◇決勝戰

W・M・W 0―1 0 京都大

二時半から峰岸、竹內、守屋三氏審判W・M・W先蹴で開始

◇前半 W方先蹴で一氣に押したが京都巧みに外して三分RW長谷川强蹴でW方ゴールを衝けばGK伊藤辛くも外し京都は左に隅蹴を得江川のキツクでW方を危地に陷入れたが果さずW方はRF自のキツクで盛り返し五分RH本田LH高師のキツクで

【W・M・W】FK1
井村 葉橋師村田出 藤
淺横 瀧 松高高杉本井 白
LWIFIWHHFFK
LLCRRLCHLRG
川村村野川藤下賀島木綿
江木西永長內加有藤正石
【京 大】

1 11 13
K K K
F C G

S3・10・29

○【上海發合三十一日發】帝大ア式蹴球選手一行十九名は本日當地に來着し、蹴戰隊の宿舍に入つたが外人チームとの試合は來る三日より開始のはずである

けふの運動

◇カレッヂア式蹴球リーグ、慶大對高師二時高校球場

S3・11・1

一高勝つ

八高對一高のア式蹴球戰は一日午後三時半から一高球場で八田氏審判で擧行三對二で一高勝つ

一高 3 (3―0) 2 八高

けふの運動

◇カレヂア式蹴球(秋季)東京對東商(二時)東高

◇八高對慶應ア式蹴球(二時)綱町球場

S3・11・2

帝大遠征軍敗る

五對三で上海ア式クラブに

【上海聯合三日發】東京帝大對上海ア式蹴球クラブとの試合は本日午後三時五分上海側のキックオフで開始し十九分上海側まづ一點を先取せしも帝大奮戰し四十五分一點を返し同點となりてタイム後半にいり八分帝大一點をいれ優勢に見えたが選手漸く疲勞の色あり敵の攻撃鋭く十三分、廿二分、廿三分、廿八分と相繼でゴールされ廿九分帝大一點を返したがおよばず遂に五對三をもつて帝大敗る

S3・11・4

帝大蹴球軍再敗

【上海聯合四日發】帝大蹴球遠征軍第二回の對英國陸軍チームとの試合は本日午後二時から中國にて帝大のキックオフで開始され五對零で帝大の再敗に終つた。次は七日英海軍チームと戰ふ

S3・11・5

けふの運動

◇ア式蹴球慶應對一高(正午高師)商大對明業(十一時高圓寺)高工對青學(十時農大)日歯對立大(立大零時半)早大對横濱外人(二時半根岸)

S3・11・10

4—1 明大一高を破る

ア式カレヂ・リーグ戰

カレヂ・ア式蹴球リーグ明大對一高の試合は六日午後二時十分から一高球場で、審判結城、島田、長坂の三氏、明大先蹴に開始、結局明大は四對一で勝ち二勝二敗一引分の戰績を殘して本シーズンのリーグを終了した

明大 4(1—0 3—1)1 一高

◇前半　最初より兩軍接戰を續けたが一高四十分明大GKのキヤリーボールでFKをとつたが無效果に四十二分右のCKを得舟橋のキックは外曲線となつたが惜しくも返した明大は四十四分右のCKを得松本の好蹴をLW川井ブッシュして一點を先取して終る

◇後半　明大は三分RW松本のパスをLW川井軟飛球で一高ゴールを衝くGK前川セーヴせんとする時CF高井のチヤージ成功して一點を加へ三對零、この後一高は逆襲に出で明大側のハンドでPKを得、中村の强蹴はゴールを割つて一高一點を奪ひ以後攻勢を續け明大壓々危地に陷つたがGK原田の好守にのがれ十五分頃から盛り返して一進一退、二十三分明大はRW松本のパスをLW川井の凡蹴に終つて更に兩二度好機あつたが一高この危機を脫して壓迫したが無效、明大は四十一分一高のFKで亂れた陳容を立て直しRW松本のゴール前飛球で壓迫してLI李へツデイングに出る時CF高井チヤージして得點、一高同復に努めたがFWの進出よくも連絡惡しく明大は四十四分RW松本のパスをLI李逸したがLW川井小軟飛球を一高ゴール直前にだしCF高井きめて明大四對一とリード、一高最後の猛襲効なく遂に本リーグの第一戰を失ふ閉戰四時四十五分

(PK1)

【一　高】
柳村池智橋野木澤田角川
畔中永越舟橋鈴小高近前
LWIFIWHHHFFK
LLCRRLCRLRG
井李過近松丸奥　儀
川　井藤本山谷　島藤田
16 13 8

【明　大】
GK
GK
GCF
26 5 9

けふの運動

◇カレッヂア蹴球リーグ法政對商大は三時から高圓寺球場

S3・11・7

法政勝つ

インターカレッヂア式蹴球リーグ第二部明業對法政は十一日午後二時半から高圓寺球場において樓、久保、城澤三氏審判の下に法政の先蹴で行はれ五對三で法政勝つ

法政 5(2—3 3—0)3 明業

中大勝つ　カレッヂア式リーグ戰第四部中央對商等工藝は十一日午後一時三十分から商師蹴球協において東儀の審判の下に行はれ四對零で中央勝つ

S3・11・12

9—0 一高零敗す

對慶應ア式戰

カレヂア式蹴球リーグ慶應對一高の試合は十日正午から高師球場で伊藤、主、奥谷、丸山(緑)、三氏審判一高の先蹴に開行、慶應の見事な結合は一高を全く壓して九對零の壓倒的スコアをもつて勝つ

慶應 9(36—00)0 一高

◇前半　慶應は七分CF豐田のシユート外れたが一高のゴール前亂れRW——LWのパスを結城巧みにさばいて一點を先取、十六分左にCKの初球を得た慶應は結城のキック小さかつたが市橋牧球でゴールを衝き松丸チヤージに成功し續いて十八分RW市橋の大飛球は一高ゴール前でバウンドしポストの內角を强いてゴールインで二對零、一高は廿八分右にCKの初球を得舟橋好蹴したがLI中村のヘツドは僅かに早くてミートせず好機を逸す慶應は卅三分FWの一せいチヤージで結城大塚同點となつて押し込みの一點を加へ四十分RW市橋のパスでRI大塚好蹴でゴールを擧げ更に一分後W型の攻方を布陣に更へて襲撃しRW市橋の得點で慶應こゝに六點のリード一高は四十三分中村好蹴したがポストをかすめてアウト

◇後半　一分慶應はRH に出た濱田のパスをRW市橋きめて一點を加へ三十四分右にCKをとつた慶應は豐田のキックをCHに復した際は豐田のヘッドでゴールを擧げて八對零一高は卅六分LI中村中央を抜いて好機を掴もLW野柳チヤージしたがGK島田の統密にあつて空しく慶應は四十分LI松丸トリヴルに出で一高のLF高田タックルを試みて失敗GK前川セーヴせんと隙進したがこの隙に松丸のパスを市橋とつて蹴蹴して遂に點を擧げ一高は遂に好機を得たから得點なく慶敗をきつて閉戰一時卅八分

【一　高】
柳村地智橋井木澤田角川
畔中永越舟橋鈴大高近前
LWIFIWHHHFFK
LLCRRLCRLRG
城丸田橋橋坂田崎上谷田
18 10 1
KKK
GCF
25 6 1

【慶　應】
結松崎大市長濱福山角島

商大辛勝

對明藥ア式

カレヂア式蹴球リーグ第二部商大對明藥の試合は十日午前十一時から高圓寺球場で久持、大野森田三氏審判で明藥先蹴に擧行一對零で商大辛勝す

商大 1(1—0 0—0)0 明藥

◇前半　一進一退の接戰を續ける中商大は卅分强襲に出で明藥ゴール前の混亂に乘じLH柴山ゴールを收め以後商大壓迫を續けて前半を終る

◇後半　明藥選手出で又も接戰となり互に好機あつたが好守に空しく零對卅五分閉戰す

【明　藥】
澤木松橋中島口田御厨藤
【商　大】
親窪並高野松上富松土肥
WIFIWHHHFFK
LLCRRLCRLRG
野村橋瀬川山井田田　黄
安吉高坂西栗高澤西　小　林
16 14 5
GKKK
GKKK
GCF
20 3 3

S3・11・11

青山學院勝つ

カレヂア式蹴球リーグ第二部東京商工對青山學院の試合は十日午前十時四十分から總合球場で審判青地、田中、田口三氏の下に擧行、四對二で青山學院勝つ

青山學院31——11東京商工

立教日歯引分

カレヂア式蹴球リーグ第二部立教對日歯の試合は十日午後零時半から立教球場で澁谷氏審判の下に擧行、前半各一點後半各二點で結局三對三の同點引分けとなる

けふの運動

◇ア式蹴球　法政對明業(二時法政)

S3・11・11

けふの運動

◇カレヂ、ア式蹴球リーグ　日歯對高工(二時高工)
◇東京蹴球團對成城蹴球團定期戰(十時、青師)

S3・11・14

日歯辛勝

カレヂア式蹴球リーグ日歯對高工の試合は十四日午後三時十五分から高工球場で多島、杉山、成松三氏審判高工先蹴で擧行、前半最初高工攻めたが日歯退々盛り返して接戰となり共に得點なく後半日歯優勢卅二分PKを得てCF菅のキックで得點日歯一對零で辛勝す

東歯、高藝引分

カレヂア式蹴球東歯對高等工藝の試合は十四日午前十一時から高工球場で擧行、工藝は前半一點、東歯は後半一點で一對一の引分けとなる

東京蹴球團對成城蹴球團引分

東京蹴球團對成城蹴球團の第一回定期戰は十四日午前十時半から青師球場で結城氏審判、一對一の引分けとなる、閉戰午前十一時四十五分

けふの運動

◇インターカレッヂ・ア式蹴球リーグ一高對高師は午後二時から帝大球場

S3・11・15

2—2 一高、高師引分

豪雨の中に悲壮なゲーム　カレヂ・ア式蹴球

カレヂ・ア式蹴球リーグ第一部一高對高師試合は十五日午後二時から帝大球場で審判杉村(主)工藤、熊井(線)三氏、猛雨中の惡コンデイションで高師の先蹴に開始結局二對二の同點引分けに終る

高　師2〔1——1〕2一　高

◇前半　高師は二分一高は五分ゴール直前に進出して好機あつたが好守に會つて空しく終る、高師は七分左に寄つて進んだCH時田のさばき出した球は一高ゴール前に一團をなした高師FWの間に入つたが凡蹴に終す一高はこの後中央から盛り返し水たまりの中に接戰となつたが十分頃から進出した高師は一高を壓迫して十四分LI藤田の強襲に漏れた球をFWをカバアしてゐたCH時田收めて長蹴に得點して一對零、この後右左から猛襲を浴せて善戰してゐた一高は廿二分右のCKで高師のゴール前の密集混亂にLI中村のキックは高師後陣のミスにゴールインとなり一對一の同點、廿八分高師はRWのパスをRI張斜蹴して得點と思はれたが一高前川の果敢なプレイはこれを外し卅分頃から一高盛り返しCKを連取して壓迫したが無爲、高師も四十一分左にCKを得て進出、四十四分CF井上のキックはゴールインとなつたがオフサイドに無効

◇後半　キックオフで奇襲を試みた一高は斷然壓迫して果さず高師苦戰をくり返して十六分頃漸く中央から切り返しCH——LIのパス中九分のFKで好機をしばく捕へたが成らず二十三分一高は高師ゴール卅メートル前にFKを得RHのキックはゴール七八メートル前に落ち高師のLHストップに脫するかと思はれたが一高のRI越智等つてゴールを衝きその返球をLI中村好蹴して一高二對一とリードその後共に好機を逸して卅五分高師はCF井上の右にさばいて出た一高ゴール前混戰を突いて右CKを得て進出、四十四分CF井上のキックはゴールインとなつたがオフサイドに無効

◇後半　キックオフで奇襲を試みた一高は斷然壓迫して果さず高師苦戰をくり返して十六分頃漸く中央から切り返しCH——LIのパス中九分のFKで好機をしばく捕へたが成らず二十三分一高は高師ゴール卅メートル前にFKを得RHのキックはゴール七八メートル前に落ち高師のLHストップに脫するかと思はれたが一高のRI越智等つてゴールを衝きその返球をLI中村好蹴して一高二對一とリードその後共に好機を逸して卅五分高師はCF井上の右にさばいて出た一高ゴール前混戰を突いて右CKを得て進出、四十四分CF井上のキックはゴールインとなつたがオフサイドに無効

高師	藤田	上原	本田	田澤	後藤井	張笠	掛川	河小時	德鹽	14	5 2
	WI	FI	WH	HH	FF	KK					
一高	LI	CR	RL	CR	RI	RG	GCF			13	4 2
	柳村	地智	橋野	木根	田角	川岸	中永	越卅	藤鈴	大高	浜前

【高　師】【一　高】

◇カレッヂア式蹴球リーグ帝慶（二時半東京高校）商大慶大（三時成蹊）

S3.11.17

けふの運動

◇ア式蹴球　商船對國大（十時農大）法政對外語（二時法政）

S3.11.16

けふの運動

◇カレヂア式蹴球リーグ高師對早大（二時高師）、商船對高工（十時高工）

S3.11.18

中央大勝す　ア式リーグ戰

カレヂア式蹴球リーグ第四部中央對大倉の試合は十七日午後四時から成城高校球場で中島氏審判中央先蹴で擧行中央は前半二點後半四點を擧げ大倉遂に得點なく結局六對零で中央大勝す閉戰五時十分

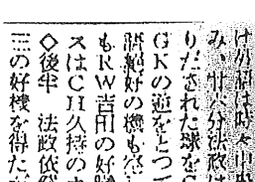
けふの運動

ア式蹴球リーグ高師對早大（二時高師）、商船對高工（十時高工）

S3.11.18

1—7 法政大勝す　對外語ア式

カレヂア式蹴球リーグ第二部法政對外語の試合は十六日午後二時から高田寺球場で柳(主)鈴木(線)三氏審判外語先蹴で擧行七對一で法政大勝す



◇前半　外語の先蹴に出たのを奪つて法政進出RW橋本のアタックで成つて一點を先取、廿四分RI鈴木を突破するのみ、廿六分法政はRW吉田から送りだされた球をCF迎じたが橋本GKの迎をとつて二對零、廿一分外語好の機も空しく四十一分法政もRW吉田の好蹴に作つたチヤンスはCH久保のカバアに空し

◇後半　法政依然攻勢を續けて再三の好機を得たがGK西の活躍に外され十六分RW吉田のゴール直前パスを外語トRFのミスに一點を拾ひ十九分左のCKを橋本好蹴しCF吉井ヘツドにきめて點を增し卅分LI鶴蹴の長蹴をGKセーヴを擧じてたゝき込みこゝに又一點を拾ふ、卅四分RI鶴野のシユートした際にCF吉井チヤージして得點六對零となる外語はペナルテイエリア近くに進んでチヤンスを迎へずにゐたが卅五分CF袋の長蹴鮮やかにきまつて一點を奪へば法政又四十一分橋本の强襲で點を重ね外語最後の奇襲効なく三時卅五分閉戰

(法)	橋物	市浦	宮	住吳	谷	杉西	瀧川			6	1 0
	WI	FI	WH	HH	FF	KK					
(外)	藤小	敬	田水	藤持	田山	田	宮	西		2	0 4
	LI	CR	RL	CR	RI	RG	GCF				
	尾磯	敬清	田水	藤持	田山	田	宮	西			

（法）本藤井野田

（外）

三部商船勝つ　カレヂア

式蹴球第二部商船對國大の試合は十六日午前十時から農大球場で擧行商船は前半一點後半二點國大は後半二點を擧げ結局三對二で商船勝つ

S3.11.17

5—2 帝大慶應に勝つ　呼物のサッカー戰

カレヂア式蹴球リーグ帝大對慶應の試合は十七日午後二時半から東高球場で高橋(主)下藤明、工藤(線)三氏審判慶應先蹴に開始二强に數へられる兩チームの對立は非常に興味をそゝり結局五對二で慶應敗る

帝大5〔4——2〕2慶應

◇前半　先蹴に出る慶應を押へた帝大は頻りに慶應のゴールをつき五分右にCKを連得したがGK島田の美技に終り慶應は二十八分右にCKの第二球を收め豐田好蹴したが帝大はLFのキックで一擊に盛り返しRI高山の進出は右にCK第六球を得て菅山の好蹴はCF篠島のチヤージにゴールとなつて帝大一點を先取、帝大依然壓迫して三十二分、三十五分とCH竹腰の長蹴あつたが慶應のバック死守して點を與へず

◇後半　帝大先蹴で慶應のバックを衝いたが慶應よく殘して進み三分右にCKを連得し帝大一時危機を脫したが慶應FWの密集にあつて混亂する際に一せいチヤージを受けてゴールインとなり一對一の同點、帝大は五分から更に慶應ゴール前に出で右左とCK三本を得たが慶應の好守に空しく慶應は十分LW、RIと順次ゴールを衝かしたが無爲裏に十二分LH長坂の姿球はLIからCFにと渡つて帝大ゴールに寄りCFからLI松丸に戻つた球は松丸のクリーンシユートで得點こゝにリード、廿一分CH竹腰によつて長蹴された球で押した帝大FWはCF、LI、RIと密集進出しLI若林のシユートで得點こゝに又も同點となる以後慶應は廿四分のLH長坂でGKとしたのみで苦戰を續け帝大は廿八分RW菅山送球の好機を逸したが廿九分RH鷹藤の姿球をLI若林きめて三對二帝大再びリード卅五分から進出した帝大は卅七分RW菅山の早いドリブルを慶應のバックメンアオロウし切れずGK島田飛出してセーヴせんとする間にRW菅山強蹴を試みポストにあたつて跳ね返るを收めたLI若林久志蹴すればバアにあたつて返り慶應ゴール前大混亂に陷る隙にCH竹腰きめて二點のリードとなり更に三十八分慶應後陣の援護に乘じてRI高山一點を奪ね慶應この先蹴で中央線を出たのみで當に猛襲を浴び苦戰を續けて遂に試合は閉戰四時十分

帝　大	本林	島山	山町	慶慶	川澤	慶				11	3 0
	WI	FI	WH	HH	FF	KK					
慶　應	鈴若	後高	菅大	竹猿	小鯛	北				3	6 4 0
	LI	CR	RL	CR	RI	RG	GCF				
	城丸	田塚	橋塚	田鷸	谷上	田	島				

【帝　大】【慶　應】

結松蟠大市長澤岩角山島

6—1 早大勝つ
對高師ア式リーク

カレヂア式蹴球リーグ第一部早大對高師の試合は十八日午後二時から高師で早大先蹴に最行、試合半ばで小雨ありグラウンドコンディション不良、審判は結城(主)島田、松岡(線)三氏

早大 6(3—1 3—0)1 高師

◇前半　高師は先蹴に押し出す早大のパスをカットして右側から進出したが早大は三分盛り返しRI松葉まづ幸蹴したが惜しくも外れ更にRW高橋直球でゴールを狙いたがGK塩澤セーヴし早大右にCKの初球を得て肉迫したが無為、高師も九分右にCKを得て河本のキックを藤田へソドに攻め更に飛球を送つたが早大外して十二分RH杉村の送球をCF本田パスしCH高師直球でゴールをねらつたがバアの下角を弾き更に十四分右のCK第二球を收め高橋のキックをLI横村強蹴したが又もバアの下角を弾いて終る。高師は十六分CF井上のダッシュで早大危機に陥りGK、LF死守して辛くものがれたがこのGKを收めて高師のLI藤田の長蹴はGK伊藤のセーヴ成つたと思はれた際に井上、森山のチャーヂ成功して高師一點を先取、この後接戦して卅二分早大はRI松葉の送球をLI松葉へソドにきめて一對一の同點更に三十三分高師後陣の崩れに乘じて松葉、横村チャーヂを試み横村のアッシュ成功し更に四十分LW寺尾もゴールを挙げ早大二點をリードして前半を終る

◇後半　高師は先蹴で奇襲を試みたが早大直に盛り返し右のCKを得てから又も肉迫を續けたが高師は九分CH時田の送球で早大ゴールに迫り十分RW河本の送球をCH時田直球で衝いたがゴールアウトとなり早大はこの直後左側からさば寺出してLI横村幸蹴に四對一となる早大は更に十五分右のCKを得て押しRW高橋のシュートした球はバアを弾き塩澤幸くもセーヴしたが混亂した高師は逸つてゴールに押し込んで一點を獨じこゝにスコア五對一十七分早大は高師の先蹴を巧みに奪つてRIから出た球をLI横村きめて六對一となる早大は二十分右のCKを連得して無爲廿三分ペナルティエリアに近くFKを得て高師のゴールを脅かしたが高師外して右側から進んで幸機となつたがオフサイドに空しく以後高師幸蹴しばゝ進出して早大ゴール近くに出で四十一分左にCKを得更に中央にFKを得たが早大の幸守に果さず遂に此る閉戦三時四十分

【高　師】
藤田上田本原田　田澤
後藤井森河小時場堀德盟
LWIFIWHHHFFK
LWLCRRLCRLRG
尾村田藥橋部師村出　藤
寺横本松高宮高杉井白伊

【早　大】
GKKK
GCCF
24
231
198
15

高藝中大勝つ

カレヂア式蹴球リーグ西部の高藝對東銳、中大對東嶺の試合は十八日午後零時四十五分から成城高校球場で挙行、結果左の通り

高藝 2(0—0 2—0)0 東醫
(根岸、李、百竹三氏審判)
中大 7—0 東歯
(立見、中村、藤井三氏審判)

S3・11・19

けふの運動

◇ア式蹴球リーグ日曜對青學(二時から駒場帝大球場)

S3・11・21

東高快勝す
對明藥ア式

カレヂア式蹴球第二部東京高校對明藥の試合は廿一日午後三時から東高球場で吉田(主)杉浦、秋山(線)三氏審判東高先蹴で挙行六對零で東高快勝す閉戦四時四十分

東　高 6 51—∞ 0 明　藥

【明藥】
澤木原横堀鳴島田浦星龍
WIFIWHHHFFK
LLCRRLCRLRG
【東高】
高田島村　谷和野村村村
東　牛川　林比　白小吉末安田　岸

GKKK
GCCF
248
170

S3-11-22

けふの運動

◇ア式蹴球　帝大對高師(二時半一高)明藥對外語(二時法政)商船對青學(三時青學)成城對大倉(二時半成城)

S3・11・24

成城大勝

カレヂア式蹴球リーグ第四部成城高校對大倉高商の試合は廿四日午後二時半から神地(主)中村、谷(線)二氏審判で成城球場で挙行次のスコアで成城大勝す

成　城 13(7—0 6—0)0 大　倉

けふの運動

◇早慶ア式蹴球(二時三十分)神宮
◇東醫對大倉ア式蹴球(零時三十分)高工
◇立教商船ア式蹴球(十時)立教◇カレヂア式蹴球リーグ第二部明藥對外語(二時)法政球場

S3・11・25

5—0 帝大快勝す
對高師ア式蹴球

カレヂア式蹴球リーグ帝大對高師の試合は廿四日午後二時半から一高球場で始蹴(主)水地、中村(線)二氏審判高師先蹴で最行三對零で帝大快勝す

帝大 5(2—0 3—0)0 高師

◇前半　高師LWの凡蹴はゴールアウト帝大は二分左側から進んで肉迫したが高師守つて六七分頃まで一進一退の攻防をくり返すうち帝大は八分頃RH齋藤のシュートから斯然先蹴して二回の幸機を失す高師は十四分RW川本のチャージボールに好機を迎へたが帝大のGK近藤捕球更に高師のFW一せいチャージを試みたがCH右後パツクキツクで事なきを十六分帝大はRW青山のロングシュートあつたが高師のGK塩澤よく返しLWも攻戦を試く廿四分高師はCH時田の長蹴で逆襲したが帝大はCH竹腰のキツクで押返しLI若林ドリブルで深く進み十三メートル邊から強球をもつて高師のゴールを衝ふ帝大依然強襲を續け廿九分CH竹腰の長蹴はゴールアウトとなりこのゴールキツクを得てLI——LW——RIのパスで高師のゴールを脅かしRI高山幸襲を放つたが右のポストに當つて終る、高師は全く進出の機なく自陣に苦戦を續けて四十二分帝大RI高山のシュートはバアを弾いたため危くのがれ四十三分FKを得て帝大側にHB線を進めた際に帝大はCF篠島ドリブルで左側に球をさばきたしLI若林にパス、高師のFBタツクルを試みて成らず若林幸蹴に點を加ふ、四十四分高師プレースキツクで帝大ゴールに殺到し經好の幸を得たが成らず

◇後半　六分まで高師進出の際なく七分左にCKの初球を得たが後逸凡蹴して終り十分LI篠田ドリブルに帝大のバツクを抜いて出でシュートしたがゴールアウト帝大も十一分CF——LI——LWのパスで押して空しく高師は十三分LI——LWのパスをLW得て帝大ゴールの右前に好送したがチヤージ後れて後半最初の幸機を逸す以後帝大堅守し十五分CH竹腰の長蹴外れた後CF——LIのパスをLI若林綾球を送つて得點、高師は十七分強襲を試み帝大FBのミスキツクでCKを得たが無爲帝大はこれよりCKを連得して肉迫RI高山の調子悪しく好機を逸してゐたが卅七分右のCKを連取しLW鈴木のシュートはゴールアウトとなりこのCKを得たCH竹腰はLW鈴木にロングパスし鈴木はゴール前に出たRI高山に送球するを受けた高山ヘソドにきめて得點、スコア四對零となる、高師との後四十二分RI高山のシュートはバアを弾いて右にCKを得て帝大ゴール前に肉迫したが帝大幸守して盛り返し四十三分LW鈴木がRI高山に出した球は高山これをCH竹腰に返し竹腰これをCF篠島にだせば篠島強蹴で更にゴールを衝ひ高師最後の強襲を試みて果さず遂に零點す閉戦四時十分

【帝　大】
木林島山山町腰藤川岡藤
鈴若篠高春大竹齋小船北
WIFIWHHHFFK
LLCRRLCRLRG
藤田上田本原出　田齋
後藤井森川小時　笠　場城　盟德
【高　師】

GKKK
GCCF
931
432

S3-11-25

3——2

慶應始めて 早大に勝つ

大接戦のア式戦

第六回早慶對校ア式蹴球戦は廿五日午後二時半神宮競技場で擧行された、フキールドはやゝ濕り勝で滑るが軟風でまづ良好なコンデイションである審判は吉田(主)中島、後藤(線)二氏早大の先鋒で開始五にリードを爭つた末二對二で慶應勝ちこれで早二勝慶一勝二引分けとなる

慶應 3(2——1)2 早大

◇前半 早大先鋒で松葉高橋のパスで右隅に進出したが果さず慶應は盛り返して長坂ドリヴルに出るを早大の井出タックルを揮じ慶應右にCKの初球を得豐田の中飛球を濱田(ヘツデイングしたが、僅の所でゴールアウトとなり慶應最初の好機を逸し更に四分RI——LI——RWの好パスで早大ゴール右前に押したが杉村好鋒して外し早大これより進出RW——LW、LW——RI、LI——RWの連絡は慶應を壓したが慶應HB線の好守に空しく慶應は七分松丸ドリヴルに出でチヤンスを作つたが早大は白強戰に外して十分FKを得て進出、本山のパスから淺井横村と出た球は横村の凡鋒に終り更に十三分右と左にCKを得て瀧チヤーヂしたがGK島田の美技に終り十五分GKから進出した慶應は結城ドリヴルに出で市橋にパス市橋巧みにスルーパスで松丸に出し松丸好鋒して慶應一點を先取、慶應は更に十七分大崎のシュートは外れたが早大側に善戰して二十一分結城左隅からゴール前に飛球を送り市橋強襲したがGK伊藤勳守して早大一擧進出、右にCKを得たが好守した早大は七分LI——CF——LIのパスを慶應側に亂入して猛襲を浴せ十三分過ぎ二十メートル程ドリヴルして慶應バック進出の隙をついて川端に不整のパスに機を失し十七分横村の劍球で瀧、松葉チヤーヂしたがGK島田の果敢なプレイに幸くも脫し十八分から連續的の強襲を受けて混亂に陷れた慶應ゴールはバックスの死守と島田の活躍にのがれて二十七分市橋の好送球は松丸シュートしたがGK伊藤の外すを更に結城の好

共に得點なく 早大關學引分

昨日のア式一回戰

第五回早大對關學ア式蹴球定期戰第一日は卅日午後三時十八分から早大球場で春山(主)若林、船岡(線)三氏審判早大先蹴に開始、關學は關東の覇をねらつていまだその業成らざるも好個の顔合せは人氣を呼んで多數の觀衆を迎へ双方必死の攻守に第一戰をリードせんとしたが共に得點なく第一日は引分けとなる

早大 0(0—0)0 關學

◇前半　早大先蹴で進出楠村好蹴を放つたが右のポストをかすめてアウト關學はこの直後右にCKの初球を得て早大ゴールに殺到し岩田の好蹴あつたが早大GK巧みに外し早大は五分RW——CFのパスを繋シュートしたが又も右のポストをかすめてアウト、次いで本田の長飛球はチャージボールとなつて繋チャージしたが齋藤の美技に終り七分關學CK第二球を得早大もつゞいて左のCK初球を得たが共に無得、早大のショートパスに關學のロングパスは互にその技を競つて接戰を續け十四分早大高橋のシュートあつたが惜しくもバアより僅かに高くアウトとなりこの後關學攻勢を強して早大ゴールを脅かし十八分後藤のチャージボールから連續的の強襲を試みて果さず廿三分後藤の送球を青木右にさばきだしてチヤンスを迎へたがRWのオフサイドに空し、早大は廿八分本田の送球から強襲、同三度におよんだが齋藤の活躍は危機を外し關學又も進出卅三分岩田のパスを青木收めて早大ゴール前に出でCKとなつて後藤二回の強襲は早大本田の好ヘッドにはじまる◇後半　關學一氣に攻めて早大側に接戰してみたが早大は五分滿左隅にさばきだし直球を送りGK齋藤一旦返すを杉村又直球でついたが齋藤の好守に空しく關學は九分檜野のチャージで左にCKを得たが無得早大は十分松葉軟簡球で關學ゴールを襲つたが齋藤外して一時早大側に出たが早大盛り返して本田の長蹴から高橋杉村とつゞけざまに關學ゴールを衝いて成らず關學この直後から進出廿分山口二回のチャージボールを出して右にCKを連取しこの第二球はやゝ大きかつたが岡田收めてセンターパスすれば堺井直球でゴールを斜めにかすめてアウト以後暫らく長蹴戰の應しうに兩軍守備につとめ早大は廿八分横村トリヴルで深く出でシュートしたが齋藤返し早大左にCKを得て後備ゴール前で強蹴を放つたが僅かに高くアウト卅一分松葉右隅から強蹴を放てば齋藤好守つゞいて高橋チャージボールをだして早大FWの一せい進出あつたが關學のバックス好守して逆に進出卅四分右側からのパスに左側に好機を迎へて平山強衝球を送つたが伊藤の脚を彈いてやみ早大も松葉の好蹴あつたが齋藤の好守となつてタイムアップ閉戰四時半

【早大】井村　葉橋師出村出　藤白
　後横　松高高本杉井　伊
　LWIFIWHHFFK
　LLCRRLCRLRG
　GKKKGCCF
【學】山野木井田出藤口脇澤藤
　平檜青堺岩邨後石門米齋
　23　8　1

S3・12・1

けふの運動

◇早大對關學ア式定期戰二回戰(一時)早大球場◇カレヂ、ア式蹴球リーグ、法政對農大二時成城

ア式第二部 農大優勝

二對一にて 法政惜敗

カレヂア式蹴球リーグ第二部法政對農大の試合は一日午後二時八分から成城學園球場で安村(主)西脇勝本(線)三氏審判、法政先蹴で擧行、四戰四勝の好成績で優勝權實と見られた法政は二對一で惜敗し農大は四勝一引分俗勝點九點を收めて第二部で優勝、本社寄贈の優勝杯を獲得いよ〳〵次シーズンは第一部に編入されることになつた

農大 2(1—0)1 法政

◇前半　法政先蹴で進出したが農大は四分から風に乘じて法政側に押し返し九分鈴木(輝)のゴール前送球から法政のゴールを脅かし城田好蹴したがゴールの左上角をかすめてアウトとなつたが、依然壓迫を加へ十六分ゴールキックを取つて出でゴール前絶集の隙をねらつた神保の直球はゴールインとなる法政は十八分吉田のパスをフリーの金森收めて進出ゴール直前の救助球は失敗に歸し更にLW——CFのパスで作じた好機は吉井あせつて逸し廿五分吉井農大の後陣を抜いて出でゴール直前の好機はGR小山の好守に空しく法政殊りに衝いて得點なし

◇後半　法政は三分右のCK後安の大蹴球は風に流れてチャージボールとなつて浦野チャージしたが無得法政CKを連得して攻めるが農大死守してゴールを許さず十一分農大漸く危地を脫してセンタースリーで法政ゴールに迫り十三分右にCKを得林の好蹴を工藤シュートしたが果さず僅く城田のプッシュ成功して農大二點のリード法政は十七分からをCK連取して入らずゴール前の混亂に農大側にハンドの反則あつて法政をとり齋藤のサイドキック入つて法政一點を奪ふ法政以後連續的の強襲もあせつて効なく遂に惜收す閉戰三時四十五分

【農大】保本田藤木府出　川谷山
　神綿城工綿別森　林　立礒小
　LWIFIWHHFFK
　LLCRRLCRLRG
【法政】森酸井野田　住　谷本　浦川
　金齋吉浦吉　瀧橋　安　杉西

表績成部二第ア

	農大	法政	高商	大藝	高師	藥專	外語
優勝點	9	8	6	5	1	1	
失點	5	9	6	7	23	19	
得點	14	18	16	7	8	6	
負數	0	1	2	2	4	4	
引分數	1	0	0	1	1	1	
勝數	4	4	3	2	0	0	
試合數	5	5	5	5	5	5	
順位	1	2	3	4	5	5	

けふの運動

◇早大對關學ア式蹴球第二回戰(二時)戸塚球場◇カレッヂア式蹴球リーグ東京工藝對大倉高商(零時三十分)東高

S3・12・2

2—1 關學勝つ

對早大ア式二回戰

早大對關學のア式蹴球第二回戰は一日午後二時から早大球場でレフエリー綾城氏、線審山橋角谷兩氏の下に擧行第一回戰の引分の後をうけてこの日も接戰をつゞけ前半關學二點を得後半早大盛返し一點を返したが結局二對一で關學の勝となる

關學 2(2—0)1 早大

◇前半　北西の風サリドは早大北側關學南側早大のキックオフを關學とつて押したが杉村のキックに早大又逆襲し二度本田のチャージFBだしてコーナー・キックを得たが入らず六分早大本田の大きなウイングパスを高橋だしゴールキックとなる、八分關學右から攻めたが成功せず十一分關學の攻蹴を逃れ早大自由蹴を得てチャージ・ボールをおくつたがゴールキックとなりその後關學攻蹴して左から攻めたがパス悪くその後も關學攻め本田だしてコーナーキックに攻めコーナーキック二つを得たが入らず二〇分早大本田のシュート外れて入らず關學攻撃を續けます

◇後半　關學直ちにだにコーナーキックを得たが得點のヘデインング外れて點とならず早大ハーフのロングパスによく攻め七分コーナーキックを得たが淺井のキック外れていらず、十分早の高橋のパスを松葉うけゴール前にて滿シュートしたが球は上つていらずその後早大左右にコーナーキックを得たが關學のGK好守していらず、十二分早大ゴールの右隅から淺井シュートしたがゴールを摑て又いらず續いて十七分杉村からのロングパスを高橋、滿とパスして淺井のシュートに早大一點を返した▲その後早大ハーフラインに自由蹴を得高橋のキックを横村ゴール前にチヤージボールを送つたがいらず早大よく押してゴール前にラッシュして攻めたが關學GK齋藤よく守り早大の最後のGKも外れて空しくゴールキックとなり二對一で關學勝ちタイムアップとなる

【關　學】
山野木井田出藤井脇澤藤
平檜青堺岩邨後石門米齋
FW　HB　FB　GK
井村　葉橋師出村出　藤白
滿橋　松高高本杉井　伊
【早　大】

S3－12－2

2—1 早大雪辱

對關學ア式 結局引分

早大對關西學院ア式蹴球第三回戰は二日午後二時から戸塚球場で結城(主)島田、角谷(線)三氏審判の下に早大の先蹴で開始された

早大2(1—1)1關學

◇前半戰　キックオフ後六分早大は寺尾のセンターパスを關學バック失し綾井取つてシュートし早大一點を先取す關學も九分山口からのパスを增野早大GKの逆を衝いてゴール成る兩軍は數度シュートのチャンスを得たが兩軍良く守つてゴールを許さず一對一で前半を終る

◇後半戰　早大は十五分頃から好調になり殊に關學ゴールをおびやかしたが關學良く守つて危機を脫して居たが卅分關學ゴール左のCKを得た早大はゴール前の混戰中から高師見事なシュートで一點をあげ二對一でタイムアップとなり結局兩軍一勝一敗一引分で本年度の試合は引分けとなつた

【關　學】

山野木井口田藤井脇齋藤		12
平壇西堺山岸後石門米齋	FW	1
	HB	3
尾本島井橋師本田出藤	FB	21
寺橋增淺高高杉本井伊		73

【早　大】

S3·12·3

けふの運動

◇カレヂア式蹴球リーグ帝大對一高の試合は二時半から一高球場

S3·12·4

9—1 帝大大勝す

對一高ア式蹴球

カレヂ・ア式蹴球リーグ帝大對一高の試合は四日午後二時半から一高球場で鹽澤(主)堀、森田(線)三氏審判、帝大先蹴で擧行グラウンドは雨後の水たまりあり不良、九對一で帝大大勝す

帝大9(7—0)1一高
(2—1)

◇前半　帝大先蹴から猛迫し六分LI若林の强打球はGK前川のセーヴ弱く篠島、高山のチャージする時既にゴールインとなり帝大一點を先取帝大七分十一分と左にCKを得たが無爲十四分スローインの球を竹腰取つて若林に送る若林はLW鈴木にパス鈴木はこれをサイドにあてゝ飛球でゴールを衝けばGK前川目測を誤つてゴールを許し一高この直後CH鈴木强蹴を放つたがゴールを外れてアウト帝大は十七分RH齋藤の强蹴で得點し帝大は廿三分右のCKを得高山の好蹴をCH竹腰ヘッドで衝いたがバアをかすめてアウト一高このCKをもつて進出LW——LIのパスからRI大機絶好のチャンスを得たが走力足らずGK近藤に彈かれて止む廿八分帝大はRW——LWのパスを鈴木强蹴すれば一高RB船岡の疊を彈いてゴールインとなり更に卅分CH竹腰の强直球もゴールインとなつて帝大五點をリード、一高全く進出の機なく自陣に混亂をくり返すのみ帝大は卅四分鈴木の出した中飛球を高山ヴオレーにきめて點を增し四十一分LH新莊の直球をGKセーヴを損じて帝大更に點を加へて七對零一高は卅九分RW——RI——CFのパスで好機を思はせたがCF越智軟球をだして無爲

◇後半　一高の好連絡は軟風を背負つて帝大側に押し一分右にCK初球を得て果さず帝大を追ひ込んで善戰したが六分頃から帝大漸く盛り返して中央に接戰をくり返す十五分一高は帝大HB線の疲勞に乘じてスローインから帝大ゴール前に殺到しCF越智のプッシュにだした球は前出てゐたRI大機收めて左側にさばくをLW中村好蹴を送つて得點一點を奪ふ、更に十八分右のCKを得て進出廿分永地飛球でゴールを衝いたがバアを彈いてアウト。この後から帝大HB線立て直して卅四分LW鈴木の好蹴は左のポストにあたつてはね返つたが卅七分LW——LIの送球で一高のパツクスを抜き鈴木はゴール五メートル前からGKの右を破つて得點帝大更に强襲を浴せて一高幾度か危地をのがれたが四十四分帝大はLW——RW——RI——LIの一高パツクスを利用しての好送球を若林きめて更に點を加へてタイムアツプ(四時十分)

【帝　大】

木林島山島井腰藤山岡藤		14
鈴若篠高中新竹齋岸船近		10
LWIFIWHHHBBBK		0
LLCRRLCRLLRG	GK	
村地智湖橋野木塚田角川	GK	
中永越大船藤谷手高近前	CF	

【一　高】

S3·12·5

全勝か否か
せ戸際の帝大
早大は慶應に敗れた腹いせ
兩軍ア式戰の陣容

東京カレヂア式蹴球リーグのたつ尾を飾る帝早のビッグゲームはいよ〳〵來る九日神宮競技場に行はれる、この一戰は早慶の傳統的對立といふ興味はないが帝大としては本シリーズンの最終戰で全勝するか否かのせ戸際、早大は慶應に敗れた腹いせをこの一戰に期してゐるから近來まれなる大快戰となるであらう、帝大この一戰を失へば連勝の誇りは一朝にして覆されるとになり、早大にしてこゝに帝大のため甲を脫がんか早慶戰の敗殘の因つて來る所を明かにし全日本選手權獲得の實力如何を問はしむるに至るもので早大としては右にかぢりついても勝たねばならぬこの一戰でこそある、從來の戰績から推して帝大に歩あるが如く傳へられるがこの傳へられるが如く帝大果して勝を制し得るであらうか

慶應につぶされた早大果してこの一般の豫想の如く帝大のじうりんに委せねばならぬ程にぜい弱なるものであらうか、帝大はまつ業をたのみとして自重して出るが穩當、早大は意氣盛んなる玉碎主義をもつてまくし立てるが成行上當然であらう、自重と捨鉢のこの對立——龍虎相打てば兩立するのためしなしで勝利の榮冠果して帝か將た早か

◇

帝大は前シーズンとその顏觸れを異にしFWラインの如きよう雄鈴木をLWに殘すのみ新進若林、高山はCF篠島をはさんでゴールゲッターとして起ち、いまだ圓熟味を欠くそれだけ却つて恐ろしさがこもつてゐる、鈴木は竹腰に代る實動者なきため却て近來スタンズに墜ちたかの感あるも依然彼のしゆん足は相手をげん惑せしめ新人春山と左右に開いて策應しW型に變化を求めて相手の守備をかう亂し前二者を活用せんとする味は鈴木によつて始めて見得るの業か、然しこのFW線に退えい的である篠島を若林、高山が兩側からふくろに押し込んで一人を殺すところ大いに考へねばなるまい、主將竹腰はHB線に後退してCHとなり宿將大町と新人齋藤を率ひて分厚のHB線を張りFW線を二重に布いて攻撃力を擴大した感がある殊に竹腰は上海遠征の結果CHとしてカタにはまり新人齋藤も適用なプレイで押しもきく、早大のガツシリしたHB線とは好一對、然しこのHB線は攻七守三で押し然も體力は前半に七割を使ふ傾きあるは粘り强い早大に對して當を得たるものではない、FB線は重鎭岸山上海に傷つき漸くえた許りで元氣乏しく從來のすご味がない、これを新人船岡補ひ得るかどうか、GK近藤のごう腕なるプレイは雜蕩を巧みに外すがチヤーヂの多い早大FWに對しては微を憾まねばならぬ

◇

早大は關學との定期戰に傷つい松葉を却け新人寺尾のはつらつたるをぬきんでてLWとし松葉の後に淺井を回しRW高橋との圓滑な結合と策動を期しこの兩者の作るチヤンスを横村、瀧の兩人に任せその漏れ球を寺尾に處理させやうと企てゝある點味はふべきものがあるこのFW線の變動はHB線に影響するところは決してなからう

◇

要するにHB線は對慶戰の場合におけるがごとくマークを忘れて常に一線を描いて深く出でるの愚をくり返さず正しくその力量を發揮するならば攻守の厚味を加へて快速をもつて鳴る帝大FW線を封じそのHB線をけん制することが出來よう、この關引の成功するにおいてこの一戰は互角にもなり豫想を裏切るとにもなる主將高橋CH本田に如何なる成算ありや、FB線は緊密なる結合なくしてHB線との連續上進退法就を決してゐるは至極結構であつて然して非である、宜しく井出はHBとの關係上常にステイショナリーFBとしてGK伊藤との連絡に手落ちなきを期しもつて伊藤の技を生かすべきである、GK伊藤は細心の注意を拂ふとに果敢その技を殺す場合のあるとを忘れてはならぬ、帝大近藤の策應が相手に威壓を感ぜしめもつてそのシューティング・レンヂを狹小ならしめるといふことも考慮にいれる要がある

◇

かく見るに前シーズンよりも滑らかな連續がありパツクスからFW線へのフイードの數も他に見られぬ程多く正確さを持つ帝大チームの强味は自他共に認める所である、帝大のやうに宙を驅ける早業はなく地を縫ふやうなオツトリした所でヂリ〳〵押す早大は鈍重に見えるがこの不可測の底力の潛む所が又早大の强味帝大の輕快と巧ちは勝を一氣に制するかに見え早大の鈍重は一步一步磨みかためて時期の至るを待つかの感があるしかしてこの一戰共に順利のカギはHB線が堅く握つてゐる、帝大の竹腰を中心とした大町、齋藤のHB線がその誇りとする輕快と巧ちをもつて最後まで押し切り得るか早大HB線の本田をはさんで高師、杉村等が輕快と巧ちの釀した帝大の今日まで祕めたなそのその穴をとらへてHB線の使命を完全に果し得るや否やこの微妙な關門に興味がかゝる（山）

3—0 慶應大勝
對外人ア式
慶應對横濱外人のア式蹴球戰は九日午前十時五十分から根岸球場でラッサフォード氏審判の下に慶應先攻に開始二對零で慶應勝つ

◇前半　慶應は五分CH濱田のパスをRW市橋シュートすればマーチンの脚を彈くをCF長坂收めてプツシユて一點を先取、以後一進一退の後十四分から慶應壓迫十六分外人方ゴール前混戰の時ボラードのミスで慶應一點を加へ廿二分外人方慶應ゴール前に進をーたがオフサイドで無為又も進出ーた慶應はRW市橋が角谷のパスをとつてシュートすれば長坂ヂヤーヂして得點し三點をリード、この直後慶應左にCKを得て相手のチヤンスを逸へたが外人方の守に全しく外人方は前半終りに近く斷然壓迫を加へてゴール成らず

◇後半　開始と共に外人方進出慶應ゴールを衝いたがアウトとなり三、四分の好機を慶應失したが外人方も五分RIファラードリヴルで中央間を拔いて出でシュートしたがアウト以後外人方攻勢を持して慶應ゴールを衝くがアウト續出、慶應好機あつたが物し得ず午後零時五分タイムアツア

【慶　應】

城丸	坂田	橋崎	田谷	濱	上田	2	3	8	1	3
綿松	長豊	市大	濱角	岩	山島					
LW	IF	IW	HH	HB	BK	CK	K	K	K	
LL	CR	RL	CR	LR	G	CC	F	P		

【横濱外人】

ノーアン　ルード　ドンス
ヤーデン　ラチ　イ　ブラストフク　ーチブ
キディング　アン　ーララーツ
ーフアヒボブマタ

6　6　5　0

けふの運動

◇帝大對早大ア式蹴球二時神宮競技場

S3·12·9

S3·12·10

S3-12-7

3—1
帝大早大を破り覇権を握る
呼物のサッカー戦

カレヂア式蹴球リーグ帝大對早大の試合は九日午後二時から神宮競技場で結城氏主審、資田、角谷兩氏線審の下に早大先蹴で擧行、風大無風ではあるがフキールドは緑茶をおびてグラウンドコンデイションは不良、本シーズンのたう尾を飾るビツグゲームとて觀衆はスタンドを埋めるという大人氣のうちに行はれ殊全早大の大活躍も空しく前半に奪つた唯一點を回復する能はず三對一で帝大の勝ち、帝大は本シーズン全勝二年振越した本リーグの覇權は更に次シーズンまで持ち越すことになつた

帝大3(3—0)1早大

◇前半 早大キックオフで進むや帝大一氣に攻つて、進出し早大側に押し合つて二分右にCKの初球を得て春山のキツクで早大ゴール前の密集となつた處にRH清瀬ゴールを脅いたがアウト早大は三分FKを得て帝大側に出で六分R1裕井へツデングにスロングに帝大ゴールを襲つていづれもアウト、引續き早大の猛攻を受けた帝大は八分LW——CFのパスをCH向綾カツトしてから一時盛り返したが早大は十分左にCKの初球を得て高畑のキツクで帝大ゴールを脅かしたがバツクしてゐたRI高山可みにピンチを外して早大ゴールに迫り十一分高山射蹴をねつたがCK伊藤の好守にやむ、帝大は依然優勢して十二分FKを得早大は高畑の活躍に危地を脱して對陣に見えたが帝大はこの十五分FKを更に得て結局の好機から早大ゴール前に出で十六分中央關近くのスローインをもつてRI高山からCF篠島に送り猛進にLW鈴木にパス鈴木はドリブルしてゴールに寄り十五メートル前からクリーンシユートを放てば誰やかにきまつて帝大こゝに一點を先取るという大人氣のうちに行はれ殊全早大の大活躍も空しく前半に奪つた唯一點を回復する能はず三對一で帝大の勝ち、帝大は本シーズン全勝二年振越した本リーグの覇權は更に次シーズンまで持ち越すことになつた

帝大3(3—0)1早大

◇前半 早大キックオフで進むや帝大一氣に攻つて、進出し早大側に押し合つて二分右にCKの初球を得て春山のキツクで早大ゴール前の密集となつた處にRH清瀬ゴールを脅いたがアウト早大は三分FKを得て帝大側に出で六分R1裕井へツデングにスロングに帝大ゴールを襲つていづれもアウト、引續き早大の猛攻を受けた帝大は八分LW——CFのパスをCH向綾カツトしてから一時盛り返したが早大は十分左にCKの初球を得て高畑のキツクで帝大ゴールを脅かしたがバツクしてゐたRI高山可みにピンチを外して早大ゴールに迫り十一分高山射蹴をねつたがCK伊藤の好守にやむ、帝大は依然優勢して十二分FKを得早大は高畑の活躍に危地を脱して對陣に見えたが帝大はこの十五分FKを更に得て結局の好機から早大ゴール前に出で十六分中央關近くのスローインをもつてRI高山からCF篠島に送り猛進にLW鈴木にパス鈴木はドリブルしてゴールに寄り十五メートル前からクリーンシユートを放てば誰やかにきまつて帝大こゝに一點を先取るという大人氣のうちに行はれ殊全早大の大活躍も空しく前半に奪つた唯一點を回復する能はず三對一で帝大の勝ち、帝大は本シーズン全勝二年振越した本リーグの覇權は更に次シーズンまで持ち越すことになつた

◇後半 帝大直に右側から進出、RI高山すぐゴールを襲つたがアウト苦戦の早大は二分高師のロングで盛り返したCHとなつた本田の好蹴はGK近藤返し高師更に直球でゴールをねらつたが僅かの差で外れ六分早大FKを得て杉村の好蹴はゴール正面に落つるを帝大FB岸山、船岡重なつてヘツデングに外して早大側に進出したが早大好守して八分LH高師の好パスをRW高橋帝大ゴール前に送るこの時早大FW横村、遠の一せいチヤージとなり帝大のLB岸山ゴールをカバーせんとしてボールに觸れ帝大不利の一點となる早大この後幾度し十六分右に第三のCKを收め杉村好蹴したがGK伊藤の好守となり帝大は十七分春山の好パスから早大ゴール前に好機を思はせたが早大KB内のカツトで全しく早大又も帝大側に進んで廿一分CH本田軟球にGKをつつて衆さず暫らく兩軍一進一退の後帝大は右にCKを得たがアウト早大苦しりに帝大側に肉迫を續け前三分LH高師の好蹴は飛球となつてGK伊藤のセーブする所にパアを狙いてアウトしつゝて中央關近くにRH杉村のタツクルにより送りたされた球をCH本田前球で衝いたが左のポストを弾いて返る、早大の望なる好機得點までに至らず三十九分右左とCKを得てまも無く帝大は四十一分から左にCKを連取して最後の猛襲も帝大の死守にゴールを得ずタイムアツプ

木林島山北岸藤山岡越
【帝大】 鈴谷篠高井新谷清岸船近
WIFIWHHBBKGKKKLLCRRLCRLRGGCF
【早大】 渠村 井綱師村田出 白
松椎 淵 淺高高杉本井 伊

13	25
7	6
3	4

雀笛

帝大はこゝに本リーグの覇權を三シーズン確保することになつた、然も三シーズン一敗もきつせぬ快記錄は未曾有でありまた將來が豫期し得られぬ偉大なるものである、この一戰早大が先に得點することあらばの期待も鈴木のクリーンシユートによつて裏切られ結局落ち着く所に落ちついたとは言へるが後半帝大のガタ落ちに對して何等施し得ぬ早大FWのために一きくの次なき能はずである◇換して無策を繰けるものではないが策あつてもよく施し得ぬことには早大FWの思ひやよるものがあらう、一旦ボールを得てスピードの落ちることに却つて帝大の守備に隙を加へさせて全く攻撃のチヤンスを無力のものとしてゐた、後半前三四分の高師、本田のシユートしたことそれの方が攻終的に有効なるを示してゐた、然るにFWはチヤンスの崩れをどちへる始目にのみ立つたこの點に一考を要み度さんを要めたい◇今更泣しにむちうつを課しとはしないが早大がシヨートパスを採つてから前三年前の早大の猛威を示したキツクは影を潜めてチームの押しに全く偉力が落ちてしまつた、敢てロングパスをされとはいはぬが多少加味していくことが以上の意味で得策ではなからうかこの勝敗は順當であつたが早大には惠まれぬ所がないでもない敗れても早大はいまだに伸張力が藏されてゐる、このカを啓培することにし當じんの意氣をもつて努力することを切望する◇鋭つて勝つた帝大は前半に帝大特有の偉力を示してしまつた、FW線は苦林、高山に後期の飛躍がなくもノーマークの篠島の適時のパスは帝大を有利に導き鈴木は快走力をもつてその妙技こそ示さぬがクリーンシユートを放つてすご味を示しCKのノータツチインで快漢その本領を發揮した◇帝大後半のガタ落ちは前半の緊張と緊關の然らしむるものであるかも知れぬが早大FWの活躍とシユートの決走力があれば安んじては居られぬものでカの分配は帝大上乘とはいへぬ、然し後半守勢になつて帝大の惡質なる防禦の中にヘツデングの正確で偉力を示すものゝあつたことは他のもつて特に證よ要のある所である、終りにあたつて敗れた早大の高師、勝つた帝大の齋藤のこのゲームを通じて攻守の活躍と妙技を特に稱へたい(山)

けふの運動

◇大毎主催中等學校蹴球大會關東豫選(二時上井草
◇カレヂア式蹴球リーグ商船對高工(十時高工球場

商船高工ア式引分

ア式蹴球第三部商船對高工の試合は十六日午前十一時より大岡山球場に於て三對三の引分に終つた

商船 3(2—1 1—2)3 高工

ア式第三部戰績

ア式蹴球第三部は商船對高工戰合をもつて全部終了、青山學院優勝し國大は次シーズン第四部に編入されることになつた、本シーズンの成績左の通り

	優勝點	失點	得點	負數	引分數	勝數	試合數	順位
學院	9	4	20	0	1	4	5	1
船商	6	10	11	1	2	2	5	2
教立	6	9	9	1	2	2	5	3
師日	5	11	8	1	3	1	5	4
工高	3	10	9	3	1	1	5	5
大國	1	20	6	4	1	0	5	6

S3-12-10
S3-12-16
S3-12-17

4—3 早大辛く勝つ
對一高サッカー

カレヂア式蹴球リーグの最終戦たる早大對一高の試合は十八日午後二時五分から一高球場で主審伊藤、線審高井、松本二氏の下に早大先蹴で擧行グラウンド濕じゅんコンデイション不良、一高の調子よくために早大終始照闘をくり返して最後に打棄りを見せ辛くも勝つ

早大4(2—1)3一高

◇前半　一高早大ゴール前に肉迫し早大は五分RH高橋のドリヴルで漸く進出したが直ぐ盛り返さる一高はRW船橋のセンターパス儘かに早大ゴールを過ぎたがFWの左側一せいにチヤージして早大ゴール前の密集となりCF越智のアツシュはCK伊藤の逆をとつて一高一點を先取以後暫らく中央に一進一退十二分一高は右にCKの初球を得て攻めたが早大の好守に終り十四分杉村(兄)のハンドあつてペナルティキックを得たが近角のキックは高くバアを飛いて無得点十六分早大右のCKは効なく十八分一高左のCKも無得然し一高は早大ゴール前に押してLI永地の軟球はゴールを外れたがRI大槻これをとつてシユートを放つ、ボールはゴールラインに沿ひゴール右隅に向つて轉々するをGK伊藤遮モーションとなつてセーヴの手をだし得ぬ隙にRW船橋チヤージして得點、一高といに二點をリード、二十三分早大はLW松葉のドリヴルで深く出で好機となつたが濃の凡パスに終り、廿八分一高は早大ゴール左前に好機を得たが中村マークされて機を逸す、卅分早大はLI寺尾好直球で一高ゴールを襲つたがGK前川彈き返し早大CH白これをとつてLW松葉に送球松葉はドリヴルで進み軟球をもつてゴールをねらへば一高ゴールもろくも落ちて早大一點を奪ふ、更に早大好機あつたが無得、以後早大優勢を保ち卅九分LW松葉のパスをRI滝井クリーンシユートして得點し二對二の同點

◇後半　四分早大漸く中央から出でCF横村ドリヴルで一高ゴールに迫るを一高のHBフオロウしたが間に合はず横村好蹴したがゴールの前を斜に過ぎて惜しくもアウト更に早大猛迫したが無得、八分一高進出してLW中村のパスをLI永地早大ゴール前にチヤージボールとして出すCK伊藤出でて一旦セーヴしたがボロリ落した際に一高FWのチヤージをのがれんとしたLF井出のキープの一蹴は自爆を劃つて一點を獻じ一高又も3——2のリード早大は十二分左にCKを得たが無得、一高は十四分CF越智右にさばいて早大の空陣を衝きゴール前にパスするをLI永地進出したがGK伊藤と衝突して絶好の機を逸す、十九分早大はLH高師のゴール前パスをGK前川捕球を損じた隙にCF横村ダツシユしてシユートしたがポストにあたり早大更に猛襲したが一高死守して止む、一高は廿六分LI永地のチヤージボールで早大ゴール前密集の時CF越智へツテングでゴールを脅かしたが惜しくも外れ早大これより猛襲して卅分左にCKを得松葉のキツクで一高ゴール前に密集したが果さず卅六分早大は左にCKをとつて松葉のキツクから一高ゴール前の亂れた際にRI滝井の地を劃ふ直球はゴールインとなつて4——3早大始めてリード成る、以後早大頻りにCKをとつて一高ゴールを脅迫して無得、一高も四十三分CKあつたが遂に回復ならず惜敗す、閉戦四時十五分

【早　大】
葉尾村井　師　橋出村藤
松寺横淺　瀧　高井杉伊
LWIFIWHHFFK
LLCRRLCRLRGGCFP
中永越大船藤鈴手高市前
23 11 0 1
15 4 0 1
【一　高】



接戦の早大對一高ア式蹴球戦

ア式第一部戦績

本試合をもつて第一部は終了を告げた各チーム戦績は左の如くであるが帝大の毎回得點率は實に六點六分といふ未曾有の高率を示し失點率は僅かに零點八分といふ堂々たるものである、かくて本シーズンも本社の寄贈杯は帝大の手に歸した尚高師一高は優勝點同點の最下位にあり第二部に編入決定の必要上更に一戦を試みることになつた

順位		試合數	勝數	引分數	負數	得點	失點	優勝點
1	帝大	5	5	0	0	33	4	10
2	慶大	5	3	1	1	19	10	7
3	早大	5	3	0	2	16	12	6
4	明大	5	2	1	2	10	17	5
5	高師	5	0	1	4	6	20	+1
5	一高	5	0	1	4	7	28	1

S3-12-19

運動界だより

○慶應義塾ア式蹴球部は冬季休暇を利用して來る廿二日午前九時四十五分東京發列車で關西遠征の途に上ることになつた、その試合日割は廿四日神戸高商、廿五日神戸サッカー、廿九日神戸外人、卅日關西學院で一行は濱田主將、松岡マネーヂヤー、外島田、結城、松丸、豊田、長坂、市橋、大塚、市川、岩崎、大崎、角谷、山上、大前、横綱、佐藤、穴原、小田切、幹川谷川の十九選手である

S3-12-21

ア式關東北豫選

大毎主催全國中等學校ア式蹴球大會關東北豫選は二十三日午前十一時から上井原球場で擧行、東高(零)對高師の試合は大接戦の末同點延長戦に入つて東高(零)辛勝した

(青山主審、中島、秉高線審)

東京高校(零) 1——0 埼玉師範
(乘富主審、春川、中島線審)
横濱二中 2——0 佐倉中

S3・12・24

けふの運動

◇大毎主催全國中等學校蹴球大會關東豫選(十一時)東京高校埼師佐倉中對横濱二中(上井原球場)

S3・12・23

けふの運動

◇カレヂア式蹴球リーグ早大對一高(二時半)一高球場

S3・12・18

S3・12・19

關東中等學校 第十回蹴球大會

來月二十日から六日間

神宮球場その他で

東京蹴球團主催本社後援の第十一回關東中學校蹴球大會は明春一月廿日から擧行することに決定しました

一、會　期　一月廿日、廿六日、廿七日、二月二日、三日

十日

一、會　場　決勝會場は神宮競技場、他は選定中

一、參加資格　大日本蹴球協會加盟チームに限る

一、競技に關しては大日本蹴球協會編昭和二年九月修正アソシエーションフットボール規定による

一、申込締切　昭和四年一月十二日

一、申込場所　主催　東京蹴球團

後援　東京朝日新聞社

S3・12・24

一高勝つ

一高對武藏高校のア式蹴球戰は廿四日午後一時から一高球場で鮫島氏主審で擧行結果左の通り

一高 4(1―0)2 武藏

【一高】

村地(岩)　中永　越小舟小鈴手高矢部

WIFIWHHFFK

LLCRRLCRLRG

須貝井木田田地利澤松田

28　GK　5

201　GCF　21

【武藏】

S3・12・25

蹴球協會理事會

大日本蹴球協會理事會は廿四日午後五時から熊坂、後藤、千野、鈴木、吉川、山田の各理事出席の上本社樓上に開會、明春早々來朝と決定した極東大學チームの試合その他に關しては斡旋盡力することを決議し尚東西兩インターカレヂアス蹴球リーグの本シーズンにおける優勝チームの試合を明春一月十三日東京において開催することに決定しその他昭和四年度の事業等に關して協議を遂げ八時半散會しました

けふの運動

◇全國中等學校ア式蹴球大會關東豫選準々決勝、豐師對高協（十時半）青師對成城（正午）五中對麻布（一時半）橫濱二中對鶴屋（二時）

關東中等ア式 準々決勝成績

全國中等學校蹴球大會關東豫選準決勝は廿五日午前十時卅五分から上井草球場で擧行、往年の關東代表暁星中學は橫濱二中のため敗れてしまつた、結果左の通り

豐島師範 2 11―00 0 獨協

十時卅五分から杉村、伊藤、中島三氏審判で獨協先蹴に開始

【豐師】田井山尾岡代中合川田内 藤岡小中吉田濱河長吉木 FW 8 7 2

HB FB GK

GK KK K

GC FK F

【獨協】仁田瀬村泉田尾尾井藤野 今細廣津小原松妹石遠大 16 2 1

青山師範 6 42―10 1 成城

正午開始、高師、杉村、伊藤三氏審判で青師先蹴に開始

【青師】村下川室田口田林川村田 野森粉安井山鹽小長枝八 FW 7 3 3

HB FB GK

GK KK FK

【成城】野城藤川川藤島崎島 金谷 河荒佐長長内矢山豐 FW 17 3 1

HB FB GK

GK KK FK

五中 3 21―10 1 東京高校

一時半、清水、高師、中島三氏審判で五中先蹴に開始

【五中】山上田 沖 塚川川岡内藤藤 眞井增 大石石藤大安伊 FW 20 4

HB FB GK

GK CK FK

【東高等】橫田東何松崎田 本元本 高野伊古西鍋吉 森 植松勝 FW 5 7 6

HB FB GK

GK CK FK

橫濱二中 2 11―00 0 暁星

三時から高師、中島、清水三氏審判で暁星先蹴で開始

【暁星】中兄田弟子山庄木濱島田 島島 田有後有金林新谷上木吉 FW 16 1 0

HB FB GK

GK CK FK

【橫二中】川島部谷島久村守澤岡輪 石木渡池小島中江吉植三 10 4 2

ア式慶應勝つ

【神戸電話】慶應對神戸サッカーは二十五日午後四時五分から神戸東遊園地で擧行レフエリ戸田氏慶應キックオフ◇前半　直ちに神戸コーナーキックを取つたがその後相方ゴール前に迫つて一進一退十七分慶應ゴールキックより遊襲してゴール前に迫り密集をRI松丸シュートして最初の一點を擧げ、慶應尚も迫つたが神戸のゴールキーパーよく守つて點をいれしめず神戸盛返したが點とならず◇後半　十八分慶應ゴール前に猛襲しLW結城強シュートに一點を擧げ二十分慶應ゴールキックから敵前に進みLW結城センター長坂で又一點を二十四分又々コーナーキックから密集に一點を擧げ四對零で慶應大勝す

運動だより

東京高校ア式蹴球部は東大、京大主催全國高校大會に出場のため係島先輩監督の下に生島主將、林、小澤、生沼、安村、日比谷、岸、田村、桑田、吉野、小池、川村、木村の各選手と西尾マネージャー一行は來る廿八日午前九時四十五分東京驛發で西下することになつた

けふの運動

◇全國中等學校蹴球大會關東豫選準決勝（十一時）豐師對青師（一時）府立五中對橫濱二中、上井草球場

S3・12・26

五中ご青師勝つ

全國中等學校ア式準決勝

全國中等學校ア式蹴球大會關決勝は廿六日午前十一時から上井草球場で擧行優勝候補の豐島師範は接戰の後延長戰において青山師範のため敗れ去つた、本日の結果は

青山師範 2(200―000)0 豐島師範

十一時から杉村、中島、高師三氏審判、豐島先蹴で開始

◇前半　豐師は四分同井のシュートあつたが外れ續いてCKを得たが無爲、青師も八分右にCKをとつたが豐師の好守に止む十六分豐師FKをとり更に右左とCKを得て善戰して得點なく終る

◇後半　青師九分右CKをとり豐師ゴール前混亂に陷つたが無爲、十一分青師岡野ドリヴルして二十メートル邊から好蹴したがゴール右角をかすめてアウト、以後接戰をつづけて延長戰となる

◇延長戰　二分半青師は豐師ゴール左寄り廿五メートル辺にハンドの下ドを得、粉川の強襲左陽に入つて一點を先取豐師八分迫猛襲して果さず青師は十分粉川ドリヴルに出で豐師のGK奪取せんとして失し粉川この隙に得點して二對零で青師勝つ

【豐師】田井山尾岡代中合川田内 藤岡小中吉田濱河長吉木 FW 15 9 9

HB FB GK

GK KK FK

【青師】村下川野田口田林川村田 野森粉岡井山鹽小長枝八 12 1 6

府立五中 2(2―0)1(0―1)1 橫濱二中

一時から中島、清水、吉田三氏審判で五中先蹴に開始

◇前半　二中壓迫してゐたが五中一擧に盛り返して七分CF河本の好蹴に得點二中依然壓迫するがFWあせつて好機を逸す、二十一分五中右隅に近くスローインをとつて二中ゴール前に殺到、二中のFB失して五中一點を拾つて二對零二十八分五中RF安藤長驅ドリヴルして二中ゴール二十メートル前でLWにパス、眞山好蹴したが惜しくも外れて終る

◇後半　二中五分十八分の好機はオフサイドで空しく善戰して二十八分RW小島のパスをゴール直前にあつたLI木島クリーンシュートして一點を奪還ついて最後の猛襲に五中ゴールを脅かしたが得點に至らず二對一で惜敗す

【府立五中】山田本 濱 塚川浦内藤藤藤 眞增河 大石松大佐安伊 FW 16 2 3

HB FB GK

GK KK K

GC FK F

【橫濱二中】川島部谷島久村守澤岡輪 石木渡池小島中江吉植三 7 6 2

けふの運動

◇全國中等學校蹴球大會關東豫選決勝（二時）青山師範對府立五中上井草球場

S3・12・27

青山師範 優勝す

中等校蹴球 関東豫選

全國中等學校蹴球大會關東豫選の決勝戰は二十七日午後二時から上井草球場で毛番中島、綠蔭吉出、高師の三氏、五中先蹴に開始、互にリードを爭つて立派なる快戰を續け靑山關東の駒を擧げる

靑師 4 (2—3 1—0) 3 五中

◇前半 五中先蹴で進出しRI河本のパスをCF增田左隅を破つて一點を先取、七分五中好機あつたがオフサイドにやむ、九分靑師右CKを得てゴール直前に蒼ろるを野村へツドにきめて同點となり十四分頃から風を利して靑師優勢、二十分五中C總を通ねてFKを得て攻め返したが靑師守つて中央にロングの惡しうを續けて二十五分五中はLW眞山のパスをRW大塚強劍殊でゴールをついたが惜しい所でアウト、廿六分靑師はRI岡野つゞいてLW野村、CF勝河と連續的の好機に惠まれたが惜しい所で逃し卅分左にCKを得たが凡戰に終る、卅四分CF勝河のパスをLI森下好敵したがGK五中好守して一點に進む卅六分PKを得て河本の强劍球ゴールを射つて五中一點をリード、更に四十分LW眞山のゴール前パスをRI河本きめて二點をリードし四十一分靑師はたにCKを得野村の直球をRW井田軟球を放つて五中ゴール前の密集となり押込んで靑師一點を回復

◇後半 向風に靑師の攻撃流れ五中優勢となへてゐたが八分靑師はRI岡野のドリブルからゴールを射つたがオフサイドに止み引續き靑師攻勢を續け十分RI岡野シユートしたがバアを弾いてアウト、十五分右にCKを得たが五中一線に盛り返しCF增田の軟劍球はアウト、更にFKを得て靑師ゴールに殺到したが靑師辛くも外して進出廿五分五中ゴール前密集の好機あつたが無効、中央に接近の後三十分靑師FKを得て五中ゴール前の密集にRI岡野シユートしたが僅かの所でゴールを外れ卅七分ペナルティエリア近くにFKを得て五中ゴールを狙かしたがLW眞山のドリブルで進出し四十一分右にCKをとつて好機を與はせたが靑師防いで逆襲四十三分右にCKを得て五中の好守に失敗したが四十四分CH豊田隊を右にさばきだしてゴールを前にパスLI森田失したがLW野村きめて三對三の同點

◇延長戰 四分延長を開始して猛襲した靑師は左翼から進出、靑師のチヤーンをのがれんとした五中のRHのエラーは自點を招つて一點を與じ靑師連續にリードを守る五中奮迅に努めて成らず結局四對三で五中惜敗す

【村下河野田口田林川村田谷】
【靑野森粉岡井山瀧小長枝八】
FW
HB 1 BK
HF GK
GC FP
【山田本瀧川澤內藤師藤】
【玉眞沖增河大石松大安佐伊】
11 7 9 0
2 1 5 1

S3・12・28

關學優勝す

高專校ア式

【福岡特電】 九大主催本社福岡通信局後援の第四回全國高專ア式蹴球大會關學對廣島高師の決勝戰は廿八日午後一時卅五分から九大球場で兒玉氏審判の下に廣師の先蹴で行はれたが二對一で關學の勝となつた

關學 2 (1—1 1—0) 1 廣師

S3・12・29

明、慶、九大勝つ

【神戸電話】 二十九日午後一時から神戸外人は冬期遠征中の明大とホツケー戰を慶大とサツカー戰九大とラグビー戰を神戸東遊園地で擧行した成績次の通り

◇ホツケー

明 大 5 (0—2 3—3) 5 外 人

◇ア式蹴球

慶 應 1 (1—1 0—0) 1 外 人

◇ラ式蹴球

九 大 8 (3—0 5—5) 6 外 人

S3・12・30

昭和４年

全國高校サッカー番組

【京都電話】東西兩大學主催の全國高校サッカー大會は一日から六日間京都帝大グラウンドで擧行されるが番組は次の通り決定した

△一日午前八時一回戰　法政對浦和高、五高對早稻田、山口高對松江高

△二日午前八時　東京高對廣島高松山高對水戸高、一高對八高、廣島高對成城、新潟高對二高、不戰一勝靜岡高

S4.1.1

全國高專ア式大會

【京都電話】東西兩帝大主催の全國高專ア式蹴球大會は一日から京大グラウンドで擧行第一日と第二日の成績は左の通りである

△第一日

浦和 1―0 法政（延長）
早高 4―0 五高
山口高 2―1 松江高（延長）

△第二日

六高 3―3 東京高
（抽せんによつて六高勝）
廣島高 9―7 富山高
水戸高 3―0 松山高
一高 1―0 八高（延長）
成城高 5―1 弘前高
二高 1―0 新潟高

S4.1.3

全國高專ア式大會 第三日

東西兩帝大主催全國高專ア式蹴球大會第三日は二日午前九時廿五分から第二回戰殘りを行つた不戰一勝で嘱望された靜岡高校は接戰の末浦和高校に敗れ優勝候補に數へられた山口高校もまた接戰を演じて早高のため惜敗した

浦和 1（1―0 0―0）0 靜岡
早高 1（0―0 1―0）0 山口

全國中等蹴球組合せ

【大阪電話】大毎主催の全國中等校蹴球大會は四日午前九時から甲子園グランドで擧行のはずこれが試合組合せ抽せんを二日正午大毎社樓上で行つた結果第一試合の組合せを次の如く決定した

午前九時半から（中學修猷館對早稻田實業　十一時から神戸一中對京城中學）午後零時半から（天王寺中學對京都二中）午後二時から（同志社對慶應普通部）

S4.1.4

高專ア式戰 準々決勝

【大阪電話】全國高等學校ア式蹴球大會第四日の準々決勝は四日引續き京大球場で擧行、本大會優勝候補の第一に擧げられた廣島高校はもろくも六高のために敗退、一高は水高と接戰を演じて辛勝し早高又浦高と白熱戰を續けて勝ち殘るなど本大會も佳境にいつた

六高 2（1―0 1―0）0 廣島
一高 4（2―1 2―1）3 水高
成城 6（4―1 2―1）2 二高
早高 2（1―1 1―0）1 浦高

S4.1.5

サッカー第一回戰

【大阪電話】大毎主催全國中等學校蹴球大會第二日の午前九時から甲子園運動場で擧行記錄次の如し

青山師範 4（1―2 3―0）2 愛知一師
平壤高普 3（1―1 2―0）2 廣島一中
御影師範 11（4―0 7―0）0 滋賀師範
明星商業 3（2―0 1―0）0 富山師範

六高早高殘る 高校ア式戰 準決勝

【京都電話】全國高校ア式蹴球大會第五日準決勝は五日午前九時四十五分から京大球場で擧行された成績次の通り

六高 12―0 一高
早高 10―0 成城

S4.1.6

接戰後早高優勝 全國高校サッカー

【京都電話】東西兩帝大主催全國高校サッカー大會決勝戰早高對六高は六日午後一時三十分から京大球場にて竹腰岸山西村三氏審判の下に早高先蹴で開始延長戰にいり三對二で早高勝つ

早高 3（2―0 1―1）2 六高

◇前半　早高まづ攻め一進一退となり六高右から攻めて右に三回左に一回の隅蹴を得たが早高よくかへしてその後早高更に攻めたが機會となるず二十三分六高攻勢となり三十五分ペナルティエリア左に自由蹴を得ゴールをねらへば密集の中を縫うてゴールインし一點を先取その後六高壓迫したが無得

◇後半　早高二分LW三松のパスをCF阿部飛込んで（ヴヂング）したがKよく防ぎ危機を脫し四分頃から六高逆に攻め右から二度ゴールシュートを試みたが成らずゴール前に密集して戰つたが早高ヂリ〳〵返し十六分ペナルティエリア前に自由蹴を得阿部のキックしたその後六高ドリブルに進み十九分LW山本もドリブルに拔き出武村蹴くシュートして得點し再びリード二十九分早高は六高のゴール前に迫りゴールをねらひ六高FB正面に返すをCH菅部のロングシュートはGK一旦でいれ同點となつた三十四分FW一せい攻撃となり更に隅蹴を得たがならず四十分六高逆に攻めたが無得

◇延長戰　早高風上を得て盛んに攻めロングシュートは二度外れたが二分隅蹴を得ゴール前で混戰となりCF阿部のシュート極まり大接戰の末早高優勝す

【早　高】
松尾部井井明部田部出
三寺阿淺熊工菅原岡井工藤
（FW HB FB GK）
本町野村木浦達田渡村置本
山寺中武鈴三山奥岩木玉

11 5 4
GK K K
C F K

17 8 4

【六　高】

中等校ラ式とア式

【大阪電話】六日擧行の大毎主催全國中等學校ラグビーおよびサッカー蹴球大會準決勝戰の成績左の如し

◇サッカー
京城高普 4（2―2 0―0）0 明星商
御影師範 4（2―1 2―1）2 青山師

S4.1.7

御影師範と同志社優勝

中等校蹴球

【大阪電話】大毎主催の全國中等學校蹴球大會第四日のサッカー、ラグビー兩優勝戰は六日午後一時より甲子園球場で擧行サッカーでは大接戰の後延長戰に入り御影師範が勝ちラグビーでは同志社中學が早實を一蹴しそれ〳〵明確を持た試合成績次の如し

◇サツカー

御影師範 6(2—1)1 平壤高普
（22—13）5

御影師範 谷口 橋野 中田 岩部 枝田 崎井
（選手）

同志社中 大空 田窪 立中 三宅 黒
（選手）

FW
HB
FB
GK

（選手）鎗田 根岸 枝根 枝根 林
明良 船越 風間 仁孝 四治 根
平 李 李 車 金 千 盧 朴 玉 李 金 李

けふの運動

◇ア式蹴球リーグ高師對一高（三時）高師球場

S4.1.8

3—2 高師一高に勝つ

一高は第一部から第二部へ ア式戰第一部終る

東京カレヂア式蹴球リーグ第一部の第五位を決定すべき高師對一高の試合は八日午後三時五分から高師球場で高師の先蹴に開始、審判は杉村貞（主審）、杉村（線）の三氏このゲームを失へば本シーズン第二部の優勝覺束といれ換つて第二部に回るといふ大事な一戰で互に自重して終始接戰を續けてシーソーゲームとなつたが一高最後の好機を逸して惜敗して第二部に編入されることになつた

高師 3(2—1)2 一高

◇前半 高師先蹴から進出して一高側に戰つて二分半ペナルティエリア近くにFKを得て時田のキックで一高ゴールを襲つたが一高のFBよくキープしてのがれ四分右側から盛り返してノウマークのLW中村に渡球すれば中村は更にRI大築にだすを大築シュートして一高一點を先取高師は廿二分藤田左側に寄つて強引のドリヴルに出で好機としなかつたが左にCKを得て井上のキックはバアの上で曲球となりバアを彈いて落ちるをGK前川一旦セーヴなつたが密集の際を衝いた藤田のヘツデング成功して一對一の同點高師は四十分RHの送球をLI藤田ヘツドでゴールを衝いたがGK前川進んで外したその際に絶好の機となるをLW後藤凡蹴して空しく終る

◇後半 一高は巧みなFWパスでしば〳〵高師のゴールを襲ふたが高師のバックス死守して辛くものがる十三分漸く危機を脫した高師はRI鹽澤CF井上の驅進ドリヴルで右側から進出RW河本に送球河本強側球を放つてゴールを得て二對一高師リード成る、又も一進一退の後十八分一高は左にCKを得この大飛球は高師のバックス外すと見えたがLI永地の密集を潛るシュートきまつて二對二の同點續いて一高猛襲を試みて無得廿五分一高はCH鈴木の直球で越將CFオヤマ之れをGK前原辛くも防ぐ二高更に右側の飛球を高師ゴール左前にゐた中村收めて好機となつたが空し卅三分頃から高師好機を持し卅九分LI藤田ドリヴルして左隅に出でこれを右側にさばきだしRW河本收めて前進しつつあるRI鹽澤にパスすればダッシュするGK前川の虛を衝いてゴールを得て三對二高師又もリード成る、一高同後につとめて四十四分CHの送つた直球から最後の好機となつたが空しく遂に敗る、閉戰四時四十五分

【高師】藤田 上澤 本原田 田原
（選手）笠 揚場 德前
【後藤井國河小時】
FW
HB
FB
GK
【高一】村地 智染塙 野木 東田 留川
（選手）
【一中永越六井 鎗手高折前】

4 18 3
8 19 5

S4.1.9

中等校蹴球主將會議は本日

本社後援東京蹴球團主催第十一回全國中等學校蹴球大會主將會議はけふ午後六時から本社樓上會議室において開催

S4.1.13

關東中等蹴球 組合せ決定す

いよ〳〵廿日から

東京蹴球團主催本社後援の第十一回關東中等學校蹴球大會は參加二十五チームをもつていよ〳〵來る一月二十日を第一日として二十六、二十七、二月二、三の五日間上井草競技場で準々決勝戰まで行ふことになつた、準決勝戰および決勝戰は前社告どほり二月十日明治神宮外苑競技場で行ふ、十三日午後六時から本社樓上會議室で主將會議を開催し嚴正なる抽せんを行つた結果第一回戰の組合せは左の如く決定した、この好取組で本大會は一週日後に華々しくスタートを切ることになつた

◇第一日（一月廿日）

明學中對靜岡師（九時）麻布中對栃木師（十時十分）府一商對水海道中（十一時廿分）水戸中對青學中（零時半）成城高（零）對青山師（一時四十分）日大二中對浦和中（二時五十分）

◇第二日（一月廿六日）

茨城師對神奈師（零時半）本郷中對神奈工（一時四十分）成城中對東高（零）（二時五十分）

個木戰一勝は目白中、獨協中、城西學園中、東商、立正中、淺野綜合中、蹴球團の七チームである

S4.1.14

S4-1-17

1—0 高師惜敗す

對奉天東北大學ア式

奉天東北大學對東京高師のア式蹴球戰は十六日午後三時廿分から神宮競技場で擧行、試合開始に先立つて今村蹴球協會長の歡迎のあいさつにつき東北大學體育主任馬澤民氏の答辭あつて兩軍選手交歡をすまし主審杉村、線審三ツ松、工藤二氏、高師の先蹴で開始された、グラウンド良好なれども風強し東北大學は千駄ヶ谷口の風上に陣して風を利し前半一點を收めて押し切り高師善戰したが回復する能はず一對零で惜敗す

東北大學 1(0—0)0 高師

◇前半　東北は高師のキックオフを奪つて風を利し一氣に高師のゴールに迫つたがオフサイドでやみつづいて一分半RW溫の好送球はゴール直前に不規則バウンドして騒ち好機となつたがCF耿の進出遲く高師RF德田のキックに外されて終る、高師は二分CH時田のパスをLW後藤受けてペナルテイエリアまで進出したが跳り返されて自陣に戰ふ、以後高師のキックは強い向風に流されてハーフラインの突破成らず激戰を續く七分東北はCF——RI——RWの好連絡で出たが高師好守して中央に接戰九分東北のCF耿の巧みなドリヴルを奪はんとした高師のLHは味方のLBと衝突して危機を招いたが耿過つてゴールアウトとして好機を失す、風に乘した東北依然攻勢を續け十一分LW周の送つた飛球をCF耿ヘッドできめんとして逸しつゞいて左にCKを得たが周のキック流れてゴールアウト高師進出を企てるも風に災されて果さず十七分LI藤田ドリヴルに出でCF井上にパスしたがCH夏のために奪はれ東北はこゝに又も進出してLW周左側から中央に球をさばいてシュートを放つこの時高師GK關澤セーヴせんとして出た際に不規則バウンドした球はRW溫とつてプッシュにゴールを擧げ東北一點を先取、高師この直後東北ゴールに殺到して好機を迎へたがGK陳の美技に終る、廿三分から東北又も高師側に善戰したが高師好守して點を許さず高師は廿九分LW後藤左隅に寄つて球を進めセンターパスせんとするを奪つた東北のRF孫余裕を殘してキックすればCF井上にわたり井上見事なヘッヂングでゴールを襲つたがGK陳の好防に終り東北つゞいてRW溫の送球でゴール直前に絶好のチヤンスとなつたがオフサイドにやむ

◇後半　高師は二分左にCKを得て壓迫したが無爲東北はこの後FKを得RW溫ドリヴルで深く衝いて出たが高師のバックス巧みに奪つて進出六分右にCKを得、小野の好蹴で東北のゴールを襲かすも果さず更に右にCKを得たが成らず接戰を續けて九分父も右にCKを得たが無爲、東北は風に向つて進出容易ならなかつたが十一分CF耿ドリヴルで左から球をさばき出して高師ゴールに迫つたが盡しく更に十三分RW溫ゴール前に飛球パスを出しCF、LIチヤージしたが高師GK關澤シングルで防ぐの美技となつて止む以後高師はHB線からのロングシュートをもつて連續的に東北のゴールを衝くがGK陳の余裕あるプレイはゴールを與へず東北は廿分左にCKをとつて周好蹴したが高師の好防に終る以後高師は東北方に善戰しLH時田の散發的シュートを放つたが結局得點なく惜敗す閉戰四時半

審笛　東三省に雄飛する東北大學を迎へての第一次試合は全く豫想に得ぬものであつた、トスに勝つた遠來の東北大學は强風によつて惹コンディションとしたこの日先づ風上をとつて前半において一仕事をはかつたのは當然である、前半高師は進出疏襲の機會はほとんどなかつたが勝ち得ない相手ではない、技倆から見れば彼に走力あり巧みな身こなしと一體のドリヴリングはあるが恐れる程のものではない、前半二十九分はからずも迎へたCF井上のヘツヂングした際のチヤンスこの時チヤージなかつたのは殘し得ぬにしても第の得たものではない、後半RWの逸した數々の機會は走力劣つて得點の機會を失してゐたものであるがCH時田をして長蹴にゴールを奪はんとしたのは風上の際として適當の處置であるさいへる、東北はいまだルールに精通してゐない、これは試合の機會がない所から來てゐるものであるがそのプレイは概して温和である、中にも耿、周、孫はフオアワードとして巧みなものでありこのドリヴルはとつてもつて範とするに足るものがあらう、第一戰を承つた高師は不可解の相手に敗れ去つたがつゞく明大、慶應はこの相手を如何に料理していくかゞ又興味あるものである(山)

高師【後藤井河小竹時小德藏】
WIFIWHHFFKKKK
LLCRRLCRLRGFCG
北【周胡耿吳溫史夏陳】
東【耿孫陳】
3 2 11
2 4 13

2—0 慶應勝つ

對奉天東北大ア式

奉天東北大學對慶應の國際ア式蹴球第三次戰は十八日午後三時廿二分から神宮競技場で主審中島、線審森島、松本二氏の下に慶應の先蹴で擧行、風もなくフキールドは乾さうコンデイション良、二勝した東北は父もトスに勝つて緣起をかつぎ千駄ヶ谷口側をとつたが慶應のため二對零で最終戰を奪はれてしまつた

慶應 2(0—0)0 東北大學

◇前半　慶應は二分右側から進みRW市橋直球でゴールをねらへば東北のFBミスキックして慶應右にCKの初球を得たが無爲に終り四分から互にタッチアウトを爭つて暫らく凡戰をつゞく、七分東北はCF耿ドリヴルで中央から進みRW溫ゴールを窺いたがRF山上のキックに外されてやむ、慶應好調九分RW市橋強蹴をもつて東北ゴールを襲かし右にCKを得て豐田好蹴したがバックしてゐたCF耿とつて一氣に進出して中央に接戰の末十一分東北は慶應ゴール廿五メートル前にFKを得RH史飛球を送つたがGK島田好守して跳り返し慶應は十三分からCKを左右に連得したが無爲、慶應躬りに東北ゴールを窺ふが東北のバックス好守、廿七分東北はC線に近くFKを得このキックで慶應ゴールに迫りRI吳チヤージしたが島田好守し更に慶應危機を迎へ奉が島田の美技にやむ、慶應この後RW市橋の送球で東北危機に陷つたがGK陳の機智は巧みにこれを避けて東北進出、三十二分CH夏の好送球を受けてRW溫強蹴を放てば島田のセーヴの手はボールを彈いてCKとなつたが東北このキックのチヤンスもゴールアウトでやみ、慶應猛襲に出たが無爲兩軍得點なく前半を終ゐ

慶應【城丸坂田橋崎田前崎上田】
結松長豐市大濱大岩山島
LWIFIWHHFFKKKK
LLCRRLCRLRGCFGP
胡王耿吳溫陳夏史 文伯
陳 孫 吳
8 9 9 1
2 8 1 8 0

審笛　【東北】連勝の東北大學は又も千駄ヶ谷口側を選んだが慶應のために全く打止められてしまつた、慶應のFW線は快速な所で高師、明大のFW線を牛耳つた東北の後陣をかう亂して常に優位にあつた、又その後陣も最近一段と洗練さを加へた正確なキックで危氣なく持關した、東北大學にとつては雖に手强い相手の最終戰であつた、然し慶應の神戰を賞すると共に東北大學遠征の疲勞を實はねばならぬ、この日キックオフからの意氣の昂らぬのもそこに因してゐる様にCF耿のバスケツトボールにセンターとしての活躍からくる疲勞は更に大なるものありLW周の欠場にRW溫の走力鈍つてFW線は一定不變ちよ立の有様で全く惡いポヂションにあつてコンビネーションを欠いたのも無理はない、これでは得點も覺束ない、然し慶應の猛襲を後陣はよくはゞんでゐたのは偉い、たゞ遺憾なのはこのゲームにフリーキックの多かつたことである(山)



慶大對中華單のア式戰

けふの運動

◇高師對東北大學ア式蹴球午後三時から神宮競技場

S4.1.16

けふの運動

◇明大對奉天東北大學ア式蹴球(三時)神宮

S4.1.17

けふの運動

◇慶應對東北大學ア式蹴球　三時から神宮球場

S4.1.18

S4-1-19

明大と東北大學のア式蹴球戰



4—1 明大敗る

ア式東北大學連勝

奉天東北大學對明大の國際ア式蹴球第二次戰は十七日午後二時三分から引續き神宮競技場で主審杉村(兄)線審杉村(弟)工藤二氏の下に明大先蹴で開戰、風あれと競技にはさほど影響せずフキールドはかんそうしてコンデイションは可、東北は又もトスに勝つて緣起のよい千駄ヶ谷口側をとり斷然實力を示して强敵明大を四對一で破る

東北 4 (2—0) 1 **明大**
(2—1)

前半 明大は先蹴で東北のサイドに押し二分RH磯の送球をもつてRW松本ゴール前に好パスしたが東北好守し更にCH奥谷のパスはLW金のサイドキック利かず惜しくもゴールアウトとなる明大はかく好調であつたが東北は二度目のゴールキックから躍進して明大側に出でCF耿の送球を明大ゴール右前に在つたRW淵受けて好蹴を放てば明大はゴールをカバアしたFBがGKの視線をさへぎつてもろくも一點を許す、明大奮起して奪還に努めるがFW線の結合惡しく屢〻を加へるのみ、東北は十四分中央線の自陣に寄つてFKを得CH夏のキックをCF耿ヘツデングでゴール前にだせば明大方は球に寄つて密集する隙にRI吳RW淵チヤージして得點、二點をリード、明大この直後RW松本のパスをCF高井逸した隙にLI李ノウマークで絶好の機會を得たが蹴球を放つて終り廿二分右にCKの初球をとつたが無爲、廿六分東北はLH史の好送球をRW淵飛球をもつて左側にさばきLW周は更にゴール前に飛球で出し明大ゴール前危機となつたがRF伊藤辛くも之を更にゴール前密集から東北CKを得たが無爲、明大盛り返して右にCK第二球を收めたがキックせぬ間にハーフタイム

後半 明大軟風に球を流して進出しLH丸山、CF高井のシュートあつたがアウトとなつて終り東北は四分盛り返してLW周の明大ゴール前前好送球に進出、GK原田一旦は好守したが球はRI吳の前に落ち吳强蹴して得點3—0となる、明大頽りに回復につとめ强襲を試みるがGK陣の好守に屈しCKを得てこれも無爲東北はこのCKの直後一氣に明大側に出て左にCKを得、周好蹴を放つ、明大のFB一度外したがRW淵十五メートル邊より直球でゴール左隅を衝き一點を加へて4—0、以後明大右のCKを得たがなす所なく十五六分頃は互に長蹴を放つて機をうかがひ明大は十九分左のCKを得、磯のキックを得たCH奥谷ゴールを襲つたが高くアウトとなる暫らく接戰を續けて廿四分RI出村ドリヴルに出で球を東北ゴールの右前に寄せて果さなかつたが右にCKをとる、松本の好蹴は一度外されたが松本は更にゴール前に好送球して東北ゴール前混亂に陷る、この時出村の進出に際して東北FB反則あり明大はPKを得、GK陣頽りにけん制したが奥谷の好蹴左隅を破つて明大一點を奪ふ、以後接戰をくり返すのみで兩軍得點なく終る、閉戰四時十分

【東北】		
周胡耿吳溫史夏陳文孫		3 2 1 4 0
WI FI WH IH FI FK KK KK		
LI CR RI LI CR RI RI CF GP		
金李井村本山谷鳥藤川		6 5 1 1 1
高田松丸奥磯鳥藤原		
【明大】		

審笛

對高師戰には强い寒風に災されてその力量を十分發揮出來なかつた遠征チーム東北はこの明大戰においてその强味を示した、殊にLW周の巧みさは妨ける風も厭かで十分に現はすことが出來た、周は立派なチヤンスメイカーであり、ゴールゲツターでRW溫と共に光つてゐる一旦味方のFWが球をキープすれば巧みにマークを外して明大ゴールに寄るあたり堂に入つたものである、又パツクスは明大のFW線とHB線の連絡をしや斷しGK陣と共に堅陣を布いて明大をしてフリーシユートの機を與へずにしまつた所は確かに連勝の價直ありといふべしである、明大は開始直後の好機もOBを加へてコンビネーションのない所に走力足らずで失敗を招いてゐたのが後手に回つてからは尚更鬪志を失つてしまつた、この意氣の不振はやはり敗因の大なるものである、東北FW線のすごいダツシユにくらべて明大はそれを持たぬ、又東北のHB線の快走力に對抗しこれをしのぐ走力のないのはやはりこの東北を壓へ切れぬことになる、然し明大終始强氣で行つたならば敗れてもスコアは縮小し得たであらう、いよいよ殘る慶應との一戰、東北果して勝を制し得るか(山)

S4.1.18

關東中等校蹴球

遠來校全部勝殘る

東京蹴球聯主催本社後援第十一回關東中等學校蹴球大會第一日は廿日午前九時から郊外上井草競技場に開かれた、この日前日來の冱雲は全くぬぐひ去られて片影だに止めぬ快晴赤く枯れ果てたローンの上に描かれた白線は輝き渡る陽光にクッキリ浮び上りフキールドの新は解けてやゝ濕りを含むはコンディション、定刻前回の優勝校習山師範長谷川主將の手から大優勝旗の返還あり本社奥平路主幹は起つてフエアプレーにスポーツの眞髓を發揮されよと開會辭を述べついで始球式あつて九時十五分から遠來の靜岡師範と明治學院中によつて華々しく本大會の火ぶたは切られた、靜岡快勝しつゞく強力栃木師範と新進麻布中の一戰は麻布中よく守城に一矢を報いて新進の氣を吐き、附立一商と水海道中は力量全く伯仲終始接戰をつゞけて延長戰に入つて岡勝敗決せず大會規定の抽せんによつて附立一商は運捕く淚をのんで退くなど場内はプログラムの進むにつれて大會氣分が濃厚さを加へた

靜岡師範 4 (2—0 / 2—0) 0 明學中

九時十五分明學先蹴、主審奥平線審宮本、宮内三氏

◇前半　七分靜岡LI佐藤のパスはRM野原飛球をあげてやんだが八分野原好機を放つて一點を先取し更にCF中谷のパスをLW内野好機して得點、更に廿七分靜岡猛襲を試みたが明學RF山田の好防に終る

◇後半　廿一分靜岡はRW野原のプッシュで點を加へ更に廿七分明學ゴール前の混亂中に得點して四對零で勝つ

【靜岡師範】
内佐中大野佐石佐佐石木
FW
HB
FB
GK
岡場田本上鴻舘川野
【明學】
奉
淺大牧宮井淺小山牧

靜岡師範	5	0	3	明學	1	4	20

栃木師範 4 (1—1 / 3—0) 1 麻布中

十時二十五分栃師先蹴主審松井線審清水芳、清水隆二氏

◇前半　三分栃師LH萩原の長蹴は麻中のGK田中陽光に突されてゴールを許す、以後麻布風に乘じて進出七分左のCKを凡失したが十三分栃師RF増子のミスに乘じLI八代プッシュでゴールを收めて同點、二十分から栃師猛襲したが麻布好守

◇後半　栃師左右にCKを連取して三分RI室井のシュートに點を加へ十六分CF大町正前から猛進して得點更に廿分LI青木の猛衝球で四對一、麻中最後の踏戰空しくそのまゝ敗る

【栃木師範】
栃
FW
HB
FB
GK
【麻中】
田代木澤部井本澤司內中
横八鈴加眼洒岩黒庄宮田

栃木師範	7	1	5	麻中	2	4	17

水海道中 0 (0—0 / 0—0) 0 附立一商

十一時卅五分海中先蹴主審清水芳、線審奥平、宮本三氏

◇前半　府商巧みなパスワークで追風を利して海中ゴールを脅かすがきめ手の乏しい所に海中GKの好守に得點なく海中又しばゝ〳〵逆襲して無爲

◇後半　依然一進一退の接戰を續け七分海中はFKを得て羽宮好蹴を放つて府商のゴール前大混亂に陷つたがバックス好守して盛り返し十五分LW松木の強球で右側に好機となつたが逸したがます〳〵白熱したが遂に双方得點なく抽せんによつて水海道中連よく殘る

【道】
【水】
FW
HB
FB
GK
【府】
【松】

水海道中	5	6	9	府商	4	8	14

水戸中 1 (0—0 / 1—0) 0 青學中

一時十分水中先蹴主審清水隆、線審山口、松井三氏

◇前半　青學のFW線は巧みな連絡をもつて水中側に肉薄するが水中よく殘して接戰を續け得點なく終る

◇後半　青學に疲勞の色見え水中はます〳〵好調十四分LH横山の好蹴は右隅を破つて貴重の一點を擧げ青學最後の強襲を試みたが無得一對零で惜敗す

【水戸中】
中
FW
HB
FB
GK
【青學】
田內山井那井後木長塚安
藤藤塚
前木奥岩佐松佐大大

水戸中	6	3	8	青學	6	8	18

青山師範 2 (0—1 / 2—0) 1 成城(等)

二時廿分青山先蹴主審清水芳線審宮本、田村三氏

◇前半　兩軍長蹴で開戰し青山はしば〳〵成城ゴールに迫るがバックスの好守に弾かれて空しく成城は廿六分逆襲を企てCH棚田の長蹴は曲球となつてゴールイン一點を先取

◇後半　青師猛りに壓迫を續けるが成城のGK持地の大活躍は鉄壁を封じこのまゝ押し切るかと見えたが青師は強襲を重ねて十二分CF粉川鋭球をさばいて得點更に二十三分RI室井のシュートに點を加へ十六分CF大町正前から猛進して得點更に廿分LI青木の猛衝球で四對一、麻中最後の踏戰空しくそのまゝ敗る

【青師】
青
FW
HB
FB
GK
【成城等】
地村江崎橋田田　村川地
宮中中高吉奥柳　谷中中持

青師	7	2	8	成城等	0	1	19

浦和中 2 (1—0 / 1—1) 1 日大二中

三時半日大二中先蹴主審山口、線審松井、田村三氏

◇前半　一進一退の接戰を續けて十五分浦和はRH高井チャージ球を送りLI櫻井押し込んで一點を先取

◇後半　日大二中斷然壓迫を續け浦和はGK坂幸くも外してゐたが十七分日大二中はCF梁瀬のシュートで得點同點となる浦和は二十二分ペナルティキックを得て點を加へ接戰を續けて二對一で日大二中惜敗す

【浦和】
沼井原　田澤子井田倉
柿櫻笠　畑　神松金高軍千
FW
HB
FB
GK
【日大二中】
原瀬木田　山田田　代坂
金　荏梁元增　桐村益　中
李　原　川

浦和	6	2	5	1	日大二中	5	3	1	4	0

けふの運動

◇ア式蹴球リーグ第二部第五位爭覇戰(外語對明業)二時半法政

S4-1-21

ア式明薬勝つ

四對二で、外語第三部へ

カレヂア式蹴球リーグ第二部の第五位を決定する明薬對外語の試合は廿一日午後三時から法政球場で主審西川、線審住、安三氏の下に明薬先蹴で擧行、接戰の末明薬勝つて外語は次シーズン第三部に編入されることになつた、閉戰四時四十分

明薬 4（3―1）2 外語

◇前半　兩軍接戰を續けて外語右からの好機はLI小磯ゴール正面から蹴球を放つたが右のポストをかすめてアウト依然風を利して壓迫を續け卅二分RI壘のセンターパスを明薬ゴール正面にあつたLI小磯サイドにあてゝゴールを上げ明薬はこの直後LW鵜澤ドリヴルで猛進しこれもセンターパスしCF、RI逸したがRW大島得點して一對一、卅八分明薬左にCKを得鵜澤好蹴したが外語密集に守り明薬壓迫を續けて前半を終る

◇後半　六分外語左側からの送球をCF栄ブッシュで得點し外語一點をリード明薬は九分左にCKをとつたが外語の好守に盛り返されHB線の退えい的布陣でFW線の活躍意に任せず不振を極めてゐたが十五分頃から盛り返しRW大島の好蹴に二回好機となつて空しく十八分RI高橋中央を突破してゴール直前に迫つて果さなかつたがRW大島の好送球にCF笥原ダッシュ成功して又も同點、二十九分明薬はLW鵜澤好蹴したが外語はGK西の好守に殘して逆襲を試み壓迫して無笶、卅七分明薬はLW鵜澤ドリヴルで外語ゴールの側方に出でシュートはきまつて一點をリード勢ひに乘じて更に卅九分一點を加へて結局四對二で明薬勝つ

【明薬】鵜澤笥原橋本島口堀浦屋慶
【外語】中磯宮田尾藤山田持田森藤伊小多久吉

明薬	LW	IF	IW	HH	HF	FK	14	3	13
外語	LW	LI	CR	RL	CR	LR	G	4	4	18

中華對御影師ドロンゲーム

【神戸電話】奉天東北大學對御影師範のサッカー蹴球試合は二十一日午後三時二十分から神戸東遊園地で米澤氏レフエリーの下に御影の先蹴で開始

御影師範 0―0 1―1 東北大

東都で善戰した東北大と中等學校大會に優勝した御影師範のことゝて試合は非常な興味をもつて迎へられたが果して終始接戰を續け同點にて遂にドロンゲームとなつた

S4.1.22

東北大學歸奉

【奉天聯合二十四日發】日本に遠征した東北大學バスケット・ボール・フット・ボール選手および監督一行廿七名は、バ球で二勝一敗、蹴球で二勝一敗、無勝負一の好成績を擧げ本日午後二時安奉線で歸奉した、一行は元氣で午後五後から基督教青年會の歡迎會に臨んだ

S4.1.25

けふの番組

中等校蹴球

中等學校蹴球大會（第二日）本日のプログラムは次の通りであります

本郷（中學）―（一時四十分）―神奈川工業
成城中學―（三時五十分）―東京高校（尋）

S4.1.26

けふの運動

◇本社後援　第十一回關東中等學校蹴球大會第二日（一時四十分）上井草球場

神工、東高尋勝つ

關東中學校蹴球第二日

東京蹴球聯盟主催本社後援第十一回關東中等學校蹴球大會第二日は二十六日午後一時四十五分から快晴に惠まれて上井草球場で擧行、新參加の神奈川縣立工は本郷中を屠り東京高校尋常科と成城中學は延長戰に終始して東京高校（尋）勝つてこゝに第一回戰を終了した尙神奈川師範は實業の部合同で來優し矢張師範不戰一勝となる閉戰四時

神奈工 4（1―0）0 本郷中

一時四十五分神工先蹴、主審奥平線審島本、田村三氏

◇前半　神工の先蹴に進むを劾り返した本中は斷然攻勢に出てゐたが五分頃から神工盛り返して左右にCKを得て壓迫二十三分RW伊東のシュートは外れたがCF神田チヤージしてきめ一點を先取

◇後半　神工は三分LW三浦の好送球をRW伊東強御球で衝いたがゴール前をかすめてアウト、本中は七分神工GKのスリーステップの反則に好機を思はせたが凡蹴に終る、本中は攻撃に出るが結合なく得點に至らず、神工は十七分RW伊東のシュートにCF、RIの一せいチヤージで點を加へ十八分本郷中ゴールキックのミスに乘じてRI野口得點神工依然好調二十四分RI野口のパスをRW伊東得點して四對等、本中遂に得點なく敗る

【神奈工】浦宮田口東　森木谷木井南　不鈴古鈴大三三神野伊

LW	IF	IW	HH	HF	FK	4	3	8
LL	CR	RL	CR	LR	G	CK	CK	CFG

【本郷中】晉兒西川田西伊中佐石村

1	2	17

東京（尋）1（0―0）0 成城中

二時五十五分成城先蹴、主審山口線審宮內、土屋三氏

◇前半　開始と共に成城右にCKを得たが無笶、東京盛り返して一進一退を續け成城は廿四分強襲したが東京RF松元の巧みなカバアに返され東京は廿八分RW西松のパスとなつたが無笶

◇後半　成城は四分LW河東田ゴールを衝によこぎる好パスを出したがチヤージなくて終り依然壓迫を續けて無笶十一分東京盛り返してRI野田ドリブルで中央を拔き好機を作つて伊東逸したが十二分RW西田のシュートをセーヴせんとして成城GK御園進出したすきにCF伊東、LI植木躍り込んで貴重の一點を奪ふ、成城は廿一分左にCKを得て河東田好蹴したが東京GK勝本の好守に空し成城は更に二十五分好機を作つたがCF荒城ボールを止めて止み一對等で憤敗す

【成城】田野城井川川藤島崎關園東　河河荒藤長長內矢山澤御谷谷

LW	IF	IW	HH	HF	FK	5	2	10
LL	CR	RL	CR	LR	G	CK	CK	CFG

【東京尋】橋木東田松川田　森　崎元本高植伊野西吉　鵜松勝

3	4	9

けふの番組

中等校蹴球大會第三日二十七日のプログラムは次の通りであります

▲月白中對靜岡師（九時）▲栃木師對水海道中（十時十分）▲獨協中對水戸中（十一時廿分）▲青山師對城西學園（零時半）▲東商商業對浦和中（一時四十分）▲茨城師對立正中（二時五十分）

S4.1.27

關東中等蹴球戰

一勝者戰に入る

第三日目

東京蹴球團主催本社後援第十一回關東中等學校蹴球大會第三日一勝者同士の顧合せは廿七日午前九時十分から上井草球場に開行された、冒頭戰を承つた靜岡師範對目白中は白熱戰を演じ遠來の靜岡師範は遂に悲まれず青山師範、茨城師範は大記錄を殘して目白中、浦和中、獨協中と共に二勝者となつた、同栃木師範は縣體育聯盟主催大會の關係上棄權の申出であり水海道中も戰二勝となる開戰四時

目白中 2(2—0 0—0)0 **靜岡師**

九時十分目白先蹴に開始、主審清水芳、鈴木、高津戸兩氏

◇前半　目白は十九分LW西澤シユート、靜岡のGK木內たゝき落したがCF田村の體にあたつてゴール成り更に二十二分LI外丸の作つた好機をCF田村プッシュにきめて二對零

◇後半　接戰を續けて廿二分靜岡はLI佐藤の好送球にRW野原強襲したが目白の守備堅くてやみ更に攻撃を續けて得點なく敗る

【目白中】

澤丸村　任　岡本川內永野川
西外田　石松宇竹森小宇
WIFIWHHFFK
LLCRRLCRLRG
野滅谷塚原幷田常好川內
藤　酸　野野
內佐中大野佐石佐石木

4 6 11
CK CK
CFG

【靜岡師】

獨協中 5(4—0 1—0)0 **水戸中**

十一時廿分水戸中先蹴に開始、主審奥平、線審鈴木、松井兩氏

◇前半　【獨協は四分LW近江の送球をRI關瀬プッシュで得點更に六分RW遠藤の大飛球のゴール前に落ちる時CF津村體込んで點を加へ十七分津村又ゴールを收めて三對零、水中この後急襲を試みたが空しく又も苦戰に陷つて廿二分過失に一點を許す

◇後半　水中力戰するが得點まで至らず、獨協は十一分RI關瀬の軟飛球で得點、以後接戰して兩軍得點なく水中敗る

【水戸中】

塚越　千水塚崎田山谷越田
飯山瀬須大石渠橫黎打武
LWIFIWHHFFK
LLCRRLCRLRG
近妹津廣遠細桜小森石大
江尾村瀬鹽田尾泉原井野

1 20
CK CK
CFG

【獨協中】

青山師 8(6—0 2—0)0 **城西中**

零時半青師先蹴に開始、主審清水芳、線審田村、土屋三氏

◇前半　青師強襲十一分RH小林の送球でCF粉河得點、廿分RI岡野好蹴して一點を加へ二對零更に廿一分左にCKを得てCF粉川ヘツデングにゴールを擧げつゞいてRI岡野CF粉河と點を重ね廿九分左のCKを得野村長蹴したがRI岡野のプッシュ成り六對零

◇後半　青師依然猛迫して十八分CF粉川のパスをLI森下シユートして廿八分粉川のバックパスをRI粉川きめて八對零、城西ばん回につとめたが空しく終る

【城　西】

崎上崎澤村　田本本
柴洞長　吳　吉芝　弓岡橋
LWIFIWHHFFK
LLCRRLCRLRG
村下川野田日間林川村室
谷
野森粉岡井山鹽小長枝安

0 26
CK CK
CFG

【青　師】

浦和中 3(1—0 2—0)0 **東亞商**

一時四十五分浦中先蹴に開始、主審松井、線審岩本、高津戸三氏

◇前半　兩軍好機あつたが好防に空しく浦中は十八分左にCKを得てから引續き東商ゴール前に苦戰して廿分RI關井の御球で得點

◇後半　東商苦戰するが最後の押し切かず浦中は十五分RW神田ゴールを取り十八分更にCF高井直球を放つて點を加へ東商は遂に零敗す

【東　亞】

本田田橋中　文車　子城田賀
横藤山高田　金小內淺
LWIFIWHHFFK
LLCRRLCRLRG
沼水井井田澤子森田管
柿松高學柳松金瀨東千
代飯

7 16
CK CK
CFG

【浦　和　中】

茨城師 9(4—0 5—0)0 **立正中**

二時五十分立正先蹴に開始、主審宮內、線審岩木、山口二氏

◇前半　茨城好調五分右にCKを得柳の好蹴から得點、立正全く不振茨城は十分十一分とLW佐藤連續ゴールを收め更に強襲を試みたが立正のGK關口好守して點を與へず、茨城は廿三分RW青柳の得點で四點をリード

◇後半　五分立正は茨城の隙をついて出たが空しく茨城は十二分RW青柳の得點から小沼、飯田、倉川、湯本と順次ゴールを擧げ後半五點を得て九對零で大勝す

【茨　城　師】

藤田沼川柳川中本森田島
佐飯小倉青石矢湯大宮中
WIFIWHHFFK
LLCRRLCRLRG
部貝藤倉丸井泉部矢室日
堀篠加小辻岩小菅關水關

6 3 1
CK CK
CFG

【立　正　中】

S4.1.28

關東中等蹴球番組變更

東京蹴球團主催本社後援第十一回關東中等學校蹴球大會第四日の二月二日は紀元節休日でありますから選んで哀悼の意を表するため御遠慮申あげて第五日のプログラムを次のやうに變更致します

◇目白中對水海道中の試合は二月二日午後二時廿分から

◇青山師對獨協中の試合は二月七日午後二時半から

◇浦和中對茨城師の試合は二月九日午後一時から

◇淺野綜合中對神奈川縣工の勝者と東京高校(等)對埼玉師の勝者との試合は二月九日午後二時十分から

以上は引續き上井草球場を使用し準決勝および決勝は豫定通り神宮競技場で擧行致します

主催　東京蹴球團
後援　東京朝日新聞社

S4.2.1

關東中等校蹴球大會

第四日プロ

關東中等學校蹴球大會第四日のプログラム

淺野綜合中對神奈川縣工（一時より）

埼玉師範對東京高校等（二時十分より）

目白中學對水海道中學（三時廿分より）

S4.2.2

立教高商を破る

立教大學對橫濱高商ア式蹴球戰は二日午後二時三十分から高商球場において早川氏主審の下に立教の先蹴で行はれた記錄左の如し

立　教 4(1—2 3—0)3 高　商

S4.2.3

準々決勝に入る
關東中等校蹴球

本社後援東京蹴球團主催第十一回關東中等學校蹴球大會第四日は二日午後一時から上井草球場で引續き行はれた、淺野綜合中と神奈川工業の第一戰を開始する頃は烈風砂塵をまいてボールを流し戰士のプレイを妨げること甚だしかつたが、次第に風もなぎ良コンディションとなつた、淺野奇勝を博し埼玉師範快勝して第二回戰を終了し北海道中對目白の準々決勝に入る遠來の水海道中健闘努めたが目白中のため惜くも敗れて退き午後五時十五分第四日を終了した

淺野 3（1―1）1 神工

【神　工】森木谷木井／甫甲大鈴古鈴大／三二神野伊／川坂高松瀧森篠元關佐田

【淺　野】浦宮田口東／島上橋永澤原吉口木島／LWIFIWHHFFK／LLCRRLCRLRG／6 7 17／CKKK／CFG／4 1 10

埼玉 5（3―0）0 東京

二時十二分埼師先蹴で開始主審山口、線審松井、宮內二氏

◇前半　埼師一氣に壓迫したが東京殘り風を利して進出十二分ペナルティエリア外にFKを得吉田の好蹴は右のポストを彈いて埼師ゴール前の密集のうちに入つて終り埼師は十八分頃から風に逆らつて進出し連續強襲を試みて二十五分RI小川の好送球をLW石井サイドに當てゝ一點を先取、東京はGK勝本好守するが二十八分二十九分とRI小川のためにゴールを奪はれて前半を終る

◇後半　埼師は左にCKを連得して壓迫八分LI小林得點して四對零とリード、東京は十五分LW高橋好蹴したが僅かの所で外れ埼師は二十六分RW藤元得點して東京遂に得點なく敗退

【埼　師】井林澤川元本林高澤原江／LWIFIWHHFFK／LLCRRLCRLRG／5 0 9／CKK／CFG／3 3 6

【東　京】森崎元本／高植伊野西玉吉／鶴松勝

S4・2・7

目白 2（1―1）1 水海

四時から目白中先蹴で開始、主審清水隆、線審奥平、清水三氏

◇前半　水海道中好連絡で目白中の側に善戰して無得目白中は四分右側から進出し五分RW石岡大飛球を放てば水海道のゴールもろくも落ち目白一點をリード、水海道中は十分左CKの好機を失し目白中は二十七分FKに作つた好機を失して終る

◇後半　五分水海道中はRW羽富強引のドリヴルで進み强制球でゴールを得て同點となる目白中この直後FKを得外丸好蹴したが水海道中よくゴールをカヴアして外す水海道中盛り返し頻りに强襲を試みて果さず接戰の末目白中はタイムアップ直前LW西澤ドリヴルに後陣を突破してゴールを得そのまま勝つ

【水　海　道】野口江科富島谷見中崎崎／LWIFIWHHFFK／LLCRRLCRLRG／5 3 16／CKK／CFG／5 4 12

【目　白】星野入仁羽青古宇山松龜／津／LWIFIWHHFFK／西澤任村丸岡間川內永野本／田外石宅宇竹森小松／田ノ

S4・2・3

關東中等學校蹴球けふ第五日

本社後援關東中等學校蹴球大會第五日青山師範對ドイツ協會中學の試合は午後三時半から上井草球場で

青師勝つ
關東中等蹴球準々決勝

本社後援東京蹴球團主催第十一回關東中等學校蹴球大會第五日の青山師範對獨協中學の準々決勝は七日午後三時四十分から上井草球場で擧行、空は曇れど風なくコンディション良好、青師斷然二點をリードしたが獨協善戰してよく回復し結局四對二で憎しくも敗る、閉戰五時

青師 4（3―2）2 獨協
4（1―0）2

獨協先蹴に開始、主審清水芳、線審松井、山口三氏

◇前半　キックオフに小業を用ゐた獨協は却つて失敗を招き青師はLW野村のドリヴルに進出、この軟送球を森下、粉川と連續的にシュートして一點を先取、獨協は三分LI妹尾の强襲から好機を得たがRI廣瀨の軟蹴に終り六分青師は獨協ゴール前の密集を衝いて粉川點を加へ更に十分RW井田の好蹴に獨協ゴール前もつれた隙にLI森下のプッシュ成つて三點をリードしたが獨協は十三分猛襲を浴せてRI廣瀨の强蹴に一點、更に十九分又も廣瀨長劍球を放つて得點し二點を奪ふ

◇後半　三分青師强襲してCF粉川左に深くさばいて出で得點、以後互にCKをとつて接戰の末廿三分青師はCF粉川長驅ヘディングルに中央を突破して獨協ゴールに迫つたがGK大野辛くも外し青師は獨協のサイドに戰つて得點なくそのまゝ四對二で勝つ

【青　師】村下川野田口田林川村宝／谷／野森粉岡井山鹽小長枝安／WIFIWHHFFK／LLCRRLCRLRG／2 4 4／CKK／CFG

【獨　協】江尾村瀨藤田尾泉原井野／近妹津廣遠洲松小鉄石大／WIFIWHHFFK／LLCRRLCRLRG／3 3 13／CKK／CFG

S4・2・8

準々決勝戰
關東中等蹴球

關東中等學校蹴球大會第六日の準々決勝は
茨城師範對浦和中學（一時）
埼玉師範對淺野綜合中學（二時十分）

S4・2・9

けふ決勝戰

本日の第七日は明治神宮外苑競技場に移し次のプログラムで行ふ

◇準決勝
埼玉師範對茨城師範（十時）
目白中學對青山師範（十一時十分）

◇決勝
午後二時半開始

S4・2・10

遠征軍勝殘る

けふ決勝戰の中等蹴球戰

東京蹴球團主催本社後援第十一回關東中等學校蹴球大會第六日に殘された準々決勝戰は九日午後一時から引續き上井草競技場に擧行、殘り日射しに東北の微風で絶好のコンデイションに若人の意氣頓に昂り第一戰を承つた茨城師範と浦和中學は終始白熱的接戰を演じた末浦和惜しくも敗退(く埼玉師範對淺野綜合中の試合を開始する頃から微風は烈風となつて砂塵を飛ばし球を流して大亂戰となつたが前半風上のサイドに陣した埼玉快勝して茨城と共にけふの神宮競技場における準決勝に出ることになつた

茨城師 3(2―1 1―1)2 浦和中

一時浦和先蹴で開始主審奧平、線審、鈴木、裴三氏

◇前半　浦和は右から切り返して四分RH藤森の送球でCF笠原得點、茨師右側から頻りに強襲を試みるが浦和のバックスよくゴールをカバアして善戰、十二分茨師は又も好機ありCF小沼、衝球でアウト、廿分右にCK第二球を得青柳の好蹴で浦和ゴール前の混亂に小沼、倉川躍り込んで得點し同點となり廿六分左右と續くCKにLI飯田ヘツデングで得點し逆にリード成る

◇後半　開始と共に茨師はLW佐藤の好送球で浦和ゴール前のもつれに乘じCF小沼得點、浦和これより攻勢に出で頻りに壓迫を加へ十分右にCKの初球を得森の好蹴をLW柿沼ヘツドにきめて三對二となる、茨師この後猛襲を浴せたが浦和好守して廿分から左右にCKを取つて善戰したが無爲遂に憾み敗す

【浦　中】
沼井原井　澤子森田倉
柿高笹樓　森　松金藤里千
LWIFIWHHHFFGK
LLCRRLCRLRG
7　0　7

【茨　師】
佐飯小倉青加矢石大吉中
CK　CK　CFG
4　5　16

埼玉師 3(3―0 0―0)0 淺野

二時十分淺野綜合中先蹴で開始主審宮內、線審裴、清水、三氏

◇前半　埼師は急に吹きだした烈風に乘じて壓迫し四分左にCKを得て後LW石井の送球をゴール前にあつたRI小川プッシュで一點を先取、淺野盛り返して強襲するも風にさへぎられて果さず埼師は十六分LW石井の送球でCF大澤得點、風ます〳〵烈しく淺野、苦戰を續け埼師はハーフタイム直前押し込んで三點をリード

◇後半　風上となつた淺野は攻守地をかへて埼玉のサイドに善戰し左右にCKをとつて肉薄したが得點に至らず埼玉は十五分から逆襲を試みたが淺野のGK田島の飛離に空しく以後接戰を續けて兩軍得點なく三對零埼師勝つ

【淺　野】
島上橋永澤　原吉口木島
川坂高松瀧　森　篠元關佐田
LMIFIWHHHFFK
LLCRRLLCRLRG
5　5　12

【埼　師】
井林澤川元林高橋澤本井
CK　CK　CFG
4　1　22

S4・2・10

青山師範優勝

茨城又も恨をのむ

關東中等蹴球決勝

本社後援在京蹴球團主催第十一回關東中等學校蹴球大會決勝戰の日は來た第六日まで上井草競技場に本シーズンの最後を飾るべく參加各チームは全力を傾けて戰つたフオールドはや〳〵干さう氣味だが中分のない良コンデイションである準決勝も過ぎていよ〳〵決勝戰にいれば奇しくも前回通り茨城と青山の兩雄の對戰となつた茨城鋼志を欠いて青山の牙城を拔く能はずスコアも前回通りの不思議な二對零で敗れ又もや青山師範の優勝に歸して三時卅五分開戰引續き光輝ある大優勝旗は本社夫十路主幹の手から長谷川主將に授けられて七日間にわたる本大會も盛況裏に終を告げた

◇準決勝

茨城師 3(3―1 0―0)1 埼玉師

十時埼師先蹴で開始、主審は清水隆、線審山口、宮本の三氏

◇前半　埼師のキックオフに出るを茨師切り返して埼師側に殺到しゴール前の密集にCF小沼強襲に一點を先取更に埼師のサイドに力戰して六分又も小沼混亂のすきを衝いてヘツドに點を加へて早くも三點をリード、埼師は十分RI小川のパスをRW藤元ゴール前に送球したが無爲、續いて十二分ペナルテイエリアに近くFKを得大澤強襲球を放つてゴールを奪ひ二對一ゲームいよいよ激しくなつて中央に接戰の末廿一分茨師はLW青柳の送球をRW佐藤さばいて得點埼師意氣を昂げて奮戰し廿五分の好機を惜しくも逸しそのまゝ前半を終る

◇後半　埼師續いに壓迫を續け茨師の陣容はから亂されて攻守全く地をかへ十三分から茨師ゴールに猛襲を浴せてゐたがGK中島の巧守に得點なく茨師は廿一分右側から盛り返してゴール正面から攻撃して果さず埼師は廿四分右のCK藤元好蹴したが茨師バックスの密集にさへぎられて止み接戰のうちに兩軍得點なく終る

【埼　師】
井林澤川元林高橋長原井
白小大小藤小小高石笹長
FW
HB
FB
GK
CK　CK　CK
CFG
6　7　8
2　3　10

【茨　師】
柳川沼田藤本中川田森島
青倉小飯佐湯矢石吉大中

S4・2・11

青山師 9(2―2 7―0)2 日白中

十一時十五分日白中先蹴で開始主審松井、線審奧平、河田の三氏

◇前半　接戰に開始されて青山はCF粉川好蹴を放てば日白のGK宇田川鐵技を試みて外し四分CF田村ドリヴルで中央を突破しFKを得大澤強襲球を放つてゴールを奪ひ二對一ゲームいよいよ激しくなつて中央に接戰の末廿一分茨師はLW青柳の送球をRW佐藤さばいて得點埼師意氣を昂げて奮戰し廿五分の好機を惜しくも逸しそのまゝ前半を終る

◇後半　一分日白右から進出したが切り返した青山は二分LW野村タッチに沿うて進みCF粉川に送れば粉川はGK進出の虚をついて得點し更に八分RI岡野強球でゴールを奪へば茨城のGK中島シングルでセーヴせんとして過りこゝに青山一點を先取して攻撃の手をゆるめず八分左側からさばき出した球でFW一せいにチヤージを試み茨城ゴールの直前は兩軍入り亂れて大混亂に陷るこの隙にLI森下プッシュして點を加ふ、茨城は十二分RI倉川のドリヴルで一擧衝いて出たが青山の好防にはばまれて空し、青山は十六分ゴール眞正面十六メートル邊にFKを得粉川直球をもつてゴールをねらつたがGK中島好守し青山は續いてFKを得たが無爲、茨城最後の強襲を試みたが二對零青山優勝す

【青　師】
村下川野田口田林川村宝
野森粉岡井山鹽小長枝安
FW
HB
FB
GK
CK　CFG　CK
7　1　7
1　2　14

【目白中】
澤丸村　岡本川内　氷野川
西外田　任　田之　石松宇竹森小宇
FW
HB
FB
GK
CK　CK　CFG
1　2　14

東京蹴球團勝つ　東京蹴球團對日蹴蹴球團の定期戰は十日午後零時半から綾城氏審判の下に神宮競技場で白蹴先蹴に擧行前半兩軍得點なく、後半に入つて東京二點白蹴一點を收め結局二對一で白蹴敗す

S4・2・11

◇決　勝

青山師 2(2―0 0―0)0 茨城師

二時半青山先蹴に開始、主審清水芳、線審は清水隆、松井三氏

◇前半　二分青山は右隅に近くFKを得たが高下失し十一分RI岡野直球にゴールを衝いたが茨城GK中島の美技に終り茨城は十二分頃から風を利して飛球に攻撃陣を進めて力戰したが青山は十五分から茨城を追ひ込んでそのサイドに戰つて廿二分左にCKを得野村好蹴したがRI岡野のヘツデイング高きに過ぎ青山更に猛襲したが茨城好守し廿六分右側から進出右にCKをとつて青山のゴールを脅かして効なく中央に接戰して双方ゴールなくハーフタイム

◇後半　青山は左から出で茨城一時防いだがRW井田中飛球を出してゴールを襲へば茨城のGK中島シングルでセーヴせんとして過りこゝに青山一點を先取して攻撃の手をゆるめず八分左側からさばき出した球でFW一せいにチヤージを試み茨城ゴールの直前は兩軍入り亂れて大混亂に陷るこの隙にLI森下プッシュして點を加ふ、茨城は十二分RI倉川のドリヴルで一擧衝いて出たが青山の好防にはばまれて空し、青山は十六分ゴール眞正面十六メートル邊にFKを得粉川直球をもつてゴールをねらつたがGK中島好守し青山は續いてFKを得たが無爲、茨城最後の強襲を試みたが二對零青山優勝す

【茨　城】
藤藤沼川柳茂中田森島
佐佐小倉青加矢飯大吉中
FW
HB
FB
GK
CK　CK　CFG
1　4　21
9　10　1

【青　師】
村下川野田口田林川村宝
山野森粉岡井山鹽小長枝安
FW
HB
FB
GK
CK　CK　CFG
9　10　1

S4－2－11

埼玉師範優勝す

近縣中等校蹴球大會

本社後援、埼玉蹴球團主催の第三回近縣中等學校蹴球大會第二日は十一日午前十時半から埼玉師範グラウンドで擧行、準決勝において東京府立園藝と茨城師範の遠征チームは敗れ決勝は地元の浦和中學と埼玉師範との間に行はれた、接戰の末埼玉師範は優勝して本社寄贈の大優勝旗を授與され四時四十分閉戰した

◇準決勝

浦和中學 1 01—00 0 府立園藝
埼玉師範 6 24—00 0 茨城師範

◇決勝戰

埼玉師 3 03—20 2 浦和中

三時八分浦和中先蹴で開始、主審高師、線審新井、武井の三氏

◇前半　浦和中は一分から左右にCKを得て壓迫したが無爲、その後埼師盛返して六分、RW藤本の送球をCF大澤ブッシュして一點を先取浦和中は八分十五分と好機あつたが得點に至らず埼師はその後また強襲に出でてPKを得大澤直球で突けばGK阪一度セーブしたが大澤跳込んで、ブッシュに點を加へ更に二十一分大澤のシュートは右のポストをはいてゴールイン、埼師こゝに三點をリードして前半を終る

◇後半　浦和中攻撃陣を立て直して頻りに強襲を試みて十七分RWのダッシュに好機を得たが無爲續いて埼師ゴール前の密集でLI高井のヘッヂングでゴールをあげ一點を回復更に二十五分RI櫻井大飛球をもつてゴールを陷いれて三對二その後接戰を續けて兩軍得點なくそのまゝタイムアップとなる

【埼玉師】
井林 樺川 本橋 高本 澤原
石小大小藤高小橋石笠
FW
HB
FG
沼井原井田澤土森田倉
【浦和中】

S4・2・12

神宮競技場の使用日割決定

明治神宮競技場使用の日表につき各運動競技團體代表者は二十七日正午より外苑管理署に參集して協議の結果大體左の如く決定した

△四月二十八、二十九日關東陸上競技選手權大會△五月十二日早慶對抗陸上競技△同十八、十九日女子體育運動會△同二十六日全國小學校對抗陸上競技△六月八日法政對關大陸上競技△同九日東大對高師陸上競技△八月二十二、二十三、二十四、二十五日全國中等學校陸上選手權大會△同廿二日ア式蹴球關東選手權大會△同二十三日小學校デッドボール大會△同二十八、二十九日關東學生陸上選手權大會△十月五、六日日獨對抗陸上競技會△同十二、十三日東京市民運動會△同十九、二十日神宮競技關東後選△同二十六日早帝ラ式蹴球△同廿七日東京市聯合青年團競技(豫定)△同二十九日より十一月三日まで神宮體育大會△十一月九日早立ラ式蹴球△同十日慶明ラ式蹴球△同十六日帝明ラ式蹴球△同十七日ホッケー早慶對抗△同二十三日早慶ラ式蹴球△同二十四日早慶ア式蹴球△同三十日明立ラ式蹴球△十二月一日慶帝ラ式蹴球△同七日帝立ラ式蹴球△同八日早明ラ式蹴球△同十四日慶帝ア式蹴球(未定)△同十五日早帝ア式蹴球△同二十二日東西O・B對抗ラ式蹴球△同二十五日ア式蹴球東西リーグ優勝戰△昭和五年一月十九日ラ式關東選拔第一回△同二十六日同第二回△二月九日全國中等ア式蹴球△同十六日早明O・Bラ式蹴球△同二十三日早大O・B對學士ラ式蹴球△三月二日慶大O・B對學士ラ式蹴球△同九日早慶O・Bラ式蹴球△同十六日慶明ラ式蹴球

尙その他三月下旬より四月上旬頃に英國ラグビーチームの招聘が計畫されるので冬季競技には多少の變更があるかも知れない

S4・2・28

上海青年實業團

觀光の途に ア式對戰

日本觀光の目的で目下來朝中の上海青年實業團一行十七名は神戸、大阪、横濱等の觀光を終へ八日朝入京帝國ホテルに入つたが豫て大日本蹴球協會と交渉中のサッカー試合を次の日割をもつて行ふことになつた

△三月十日(日)午後三時　對東京O・B軍

△三月十二日(火)午後三時　對東京各大學選拔軍

會場は交渉中であるが同チームは在上海チームの第二流に屬し相當の力量を持つてゐるとの事だから接戰が演ぜられるであらう

S4・3・9

神戸外人勝つ

對横濱ア式戰

在留外人間中行事の一として多大の興味をもつて迎へられる神戸對横濱インターポートのア式蹴球戰は九日午後二時四十五分から横濱根岸のYCAC球場で神戸方先蹴で擧行主審はマクレー氏線審はクック、デインの兩氏接戰に終始して遠征の神戸方後半二點を收めて勝ち四時廿五分閉戰

神戸 2(0—0)0 横濱

【横濱】
FW エーレン フエスエイボウア ノンヤアデイキンアンテル
HB ストック ラングヴィル ランソン ヒルマーチン
FB ハーフオード ブイデイラサ
GK メンハ ブドドレコ レレーンテス ーンスイカ ーツーヨサ ーンエンツ ルイツルガ スツクンー ミツドレコ
SA

【神戸】

5 5 15 7
CK GK GF
5 2 4 4

S4・3・10

けふの運動

◇上海青年實業團對東京O・B選拔軍ア式蹴球戰(三時、帝大球場)

◇神戸横濱外人インターポートア式蹴球戰(三時)根岸球場

上海實業團勝つ

對東京選拔軍ア式戰

遠來の上海青年實業團對東京OB選拔軍のア式蹴球戰は十日午後三時廿五分から帝大球場で擧行審判は杉村、王綾波、坂野の三氏で上海方風上をとり東京方の先蹴に關始、接戰の末二對一で上海方勝つ(タイム七十分)

上海 2(1—0)1 東京

◇前半　東京方は二分右にCKを得たが伊藤の浮球で上海方を脅かしただけで上海方も二分右にCKをとつたが凡蹴に終る、上海これから追風に乘じて善戰し十六分RW郤がゴールラインすれ〳〵の送蹴は東京方のバックスカットを仕損じゴール五メートル前に在つたLI程にわたり程の好蹴で上海方一點を先取依然上海方攻勢に出てゐたが東京方は廿分CH—RI—RWのパスを伊藤ドリブルに出で好機を思はせたが上海方バックスの果敢な守備に終り東京CKを得てゴールを脅かしたがGK陳の好守に窘し、上海方は廿二分東京方バックスの過失に乘じ好機をとらへたがRI孫の凡蹴となり跳ね返した東京方は廿四分RI竹腰上海ゴール右前にさばきだしてもみぬいてゐる時フオロウしたCF竹内これを拾つて劍球でゴールを衝くGK陳すくひださんとしてあせる間に竹内チヤージすれば陳

【東京】
原端内藤關根野澤兒生芳
水木木水
FW 清水 伊有小谷鈴朝清
HB 藤 井 上 海 ゴ ー ル 右 前 に さ ば き だ し て
FB 飛球 ゴール右前小網細生後衛
GK 根岸 陳選金 羅
【上海】

5 6 9
CK GK CF
2 3 2

S4・3・11

國際ア式 引分け

遠征軍遂に土つかず

上海青年實業團對東京學生選抜軍との國際ア式蹴球戰は十二日午後二時二十分から帝大球場で擧行、この日風あれど日和はよし觀衆四圍に溢れゲームは終始接戰をつゞけて一對一の同點で引分け、遠征チームは遂に土つかずの好果を收めて豫定の日割を終る、審判は杉村、竹村、吳兩選手の三氏、上海方風上のサイドを取つて選抜軍の先蹴で開始（タイム七十分）

上海 1（1―1）1 東京學生

◇前半　東京は一分CH濱田上海ゴール正面に大飛球を送つて脅かし續いて二分RI市橋も飛球をだして壓迫したが成らず上海は四分右にCKの初球を得たが凡蹴に終り更に六分RW部の送球をCF陳へツヂングに衝いたが果さず、こゝに再びCKをとつて好蹴したが東京方好守して敢然猛襲に出でRI市橋強引のドリヴルで進出したが上海のCH葉、LH馬、LB朱等堅く守つてこれをはゞむ、上海方風を利して進み十一分CH黃好蹴を放つたがGK西川好守し上海CKを得たが凡蹴、東京は十四分右隅に寄つたRW高橋の好送球をLI後井直球でGK陳の逆を衝いて一點を先取したが上海方は十六分LI程東京方のHB線を拔かんとしてゝ闘、漸くその隙から球をだせばRI孫ゴール直前にあつて鮮やかに得點してこゝに一對一の同點となる、東京方は二十二分CF時田からだされた球はRI―RWと渡つて高橋シュートしたがGK陳辛くも殘し以後接戰をつゞけてハーフタイム

◇後半　サイドを交へてから東京方優勢七分右にCKを得たが果さず十分RH本田のフイードした球はLI後井これをゴール右前にだしFW線の右側チャージしたが密集に會つて無效、上海方盛り返して十一分右にCKを取つて東京方危地に陷つたが眞谷の一蹴よくこれを外して又も進出十七分から日B線とRW線の好連絡に上海方を壓し十八分スローインの球はLW結城ゴール前に飛球として出しRI市橋へツヂングにゴールをねらつたが惜しくもアウト、依然東京方壓迫を續けて得點に至らず上海方は廿五分頃から陣容を立て直して善戰三十二分RW部の好送球で東京方ゴール前を混亂に導きRW線一せいにチャージしたが東京はGK西川身をもつて僅かにのがれ辛うじてペナルテイ・エリア外に蹴びだし東京はこの直後CF時田シュートしたがGK陳好捕してやみ以後互に得點を急いで大接戰をくり返したが同點のまゝタイムアップとなる閉戰四時四十分

【東　京】
城井田橋橋　谷田田　出盛川
結淺時市高　奧濱本　井伊西
FW
HB
FB
GK
飛澤堂吾牛　網綢牛　鷗　助
振貽志星繁　建晉金　耀
胡程陳孫部　馬葉石　朱錢陳
【上　海】

9	3
7	4
12	17
CK	KK
CFG	KK

S4・3・13

けふの運動

◇帝大O・B對慶應ア式蹴球（十一時）帝大球場

S4・3・17

慶應東京OB

サツカー同點

慶應對東京O・Bサッカー戰は二十四日午後三時十五分から綱町球場で高橋氏審判の下に慶先蹴で行はれた

東京OB 3（1―1）3 慶應

◇前半　始めはO・B攻勢に出たが△慶十五分大塚のドリブルで一點をあげ△O・Bも二十二分竹内のドリブルで好機を得てシュート一點を返し一對一で前半を終る

◇後半　慶應最初は元氣よく進出したが△廿分慶、松丸O・Bゴール前の混戰からプッシュして一點をあげ△廿三分にもO・B清水ゴール前の混戰中から敵ゴールを陷れたが△卅分東京再び竹内のパスを中島シュートして一點△卅五分慶結城のドリブルで同點となつて終る

【慶　應】
城丸岡塚澤原崎前崎田田
結松松大矢穴大大岩濱島
FW
HB
FB
GK
原水內島藤原馬弟兄橋良
木木水
豐清竹中伊笠有鈴鈴竹清
【東京O・B】

5	3
8	1
2	8
CK	KK
GF	FK

S4・3・25

蹴球理事會

大日本蹴球協會の理事會は十二日午後六時から東京朝日會議室に開會、右の結果決定せる主なる事項は本年度全日本選手權大會を十月二十七、二十八、二十九の三日間東京に開催の件並に昭和五年東京に開催されるはずの極東競技大會の代表チーム選出法に關しては加盟チームについて本年度シーズンの各試合を通じて協會役員が選考する方針で行くことになつた

けふの運動

◇帝大OB對東京高校ア式蹴球戰（一時半）東京高校

S4・4・14

帝大OB勝つ

東京帝大對東京高等學校サッカー戰は十四日午後二時からレフエリー西尾氏で東高先蹴で擧行二對一で帝大OB勝つ

帝大OB 2（2―0）1 東高

東京中學ア式 リーグ日割

東京中等學校ア式蹴球リーグ春季定期戰日割は十四日次の如く決定發表された、尙本季成績によつて本年度秋季定期戰は東京カレヂリーグの制度に則り第一部と第二部に分劃されることに改められた

◇A組　△四月十九日豐師對日大二中（四時豐島）、二十日明學對青學（二時半青師）、二十一日青師對日白（十時青師）、二十七日明學對日大二中（二時半東高）三十日青學對日白（三時青學）▲五月四日明學對日白中（二時半

豐師快勝す

對日大二中ア式戰

東京中等學校ア式蹴球リーグの第一戰たる豐島師範對日大二中の試合は十九日午後四時五分から豐師球場で松井氏主審、西松、野澤兩氏線審の下に豐師先蹴で開始、豐師は前半十分RH佐久間の長蹴で一點を先取更に二十三分CF小山得點して二對零後半は三分LW長島、十八分LI向井と二點を加へ日大二中は好機兩三度あつたが得點に至らず結局四對零で豐師快勝す閉戰五時十分

S4・4・14

青師）、五日青師對青學（十時青師）、十八日明學對豐師（二時半豐師）、二十二日青師對明學（二時半青師）、二十五日日白（三時日白）、二十八日豐師對青學（四時青學）▲六月八日青學對日大二中（二時半青師）九日青師對豐師（十時東高）

◇B組　▲四月廿七日東京高等對成城高等（二時半成城）、▲五月二日東京高等對城西（三時半東高）、四日東京高等對獨協（三時半東高）、成城高等對城西（二時半成城）、十四日東京高等對成城中（三時半東高）、十八日成城高等對獨協（三時東高）、廿一日城西對成城（三時青師）、二十五日成城高等對成城（三時青師）、▲六月一日城西對獨協（二時半青師）、十五日獨協對成城（三時青師）

けふの運動

◇東京中等學校ア式リーグ戰青學對明學（二時半）青師

S4・4・15

けふの運動

◇東京中等學校ア式リーグ豐師對日大二中（四時）豐師球場

S4・4・19

青學中勝つ

對明學中ア式

東京中等學校ア式蹴球リーグ明治學院中對青山學院中の試合は二十日午後二時四十五分から青山師範球場で主審中島氏、線審西松、佐藤兩氏の下に青學中先蹴で擧行、前半青學中頗りに壓迫したが得點なく後半に入つて二分明學中RHの過失で青學甲一點を拾ひ十二分LI佐藤の強襲球で得點、更に卅二分左CKから明學中ゴール前の混亂に一點を得、明學中は三十四分CH井上の得點あつて辛くも一點を遠し結局三對二で青學中勝つ

けふの運動

◇慈惠大對水高O・Bア式蹴球戰（一時半）東調布慈大球場

◇東京中等學校ア式リーグ青師對目白（十時）青師

S4・4・21

水高O・B勝つ

水高O・B對慈惠醫大ア式蹴球戰は廿一日午後四時から東調布慈大球場において春山氏審判の下に擧行

水高O・B 2（0―0）2（1―0）1 慈大

青山師範勝つ

東京中等學校ア式蹴球リーグ青山師範對目白中の試合は二十一日午前十時二十五分から強風の中を青師球場で主審山田氏、線審勝本、古河兩氏の下に目白の先蹴で擧行、四對二で青山勝つ、閉戰十一時半

S4・4・22

日大成城勝つ

中等ア式リーグ

東京中等學校ア式蹴球リーグ戰明學中對日大二中、東京高(尋)對成城高(尋)の二試合は廿七日午後二時半から東高、成高の兩球場で行はれた結果次の通り

◇日大二中對明學中の試合は山田氏主審高橋、古川兩氏線審日大二中の先蹴で擧行日大二中は後半六分RI久米の得點あり接戰の末一對零で辛勝す

◇東京高(尋)對成城高(尋)の試合は清水氏主審門田、藤井兩氏線審成城の先蹴で擧行成城は前半二點後半一點を占めたに反し東高無得點に終り結局三對零で成城快勝す

S4.4.28

帝大勝つ

帝大對東高のア式蹴球戰は帝大球場において審判田部氏の下に東高先蹴で二時二十六分開始

帝 大5(2—0 3—0)0東 高

S4.4.29

けふの運動

◇青山學院對慈大ア式蹴球試合(午前十時)青學グラウンド

S4.4.26

けふの運動

◇中等學校ア式リーグ戰、明學對日大二中(二時半)東高、東京高等對成城高等(二時半)成城

S4.4.27

けふの運動

◇帝大對東京高校ア式蹴球戰、一時帝大球場

S4.4.28

けふの運動

◇中等學校ア式リーグ青學中對目白中(三時) 青學球場

S4.4.30

目白中ア式リーグに勝つ

東京中等學校ア式蹴球リーグ青山學院中對目白中の試合は三十日午後三時四十分から青學球場で松井氏審判の下に青學の先蹴で擧行三對零で目白中快勝す閉戰四時四十五分

目白中3(1—0 2—0)0青學中

全鮮ア式戰に

徹新優勝す

【京城特電】京城本社支局主催全鮮ア式蹴球選手權大會決勝徹新對普成專門戰は二十九日午後四時から開始四對零で徹新優勝した

S4.5.1

けふの運動

◇東京中等ア式リーグ戰東高對城西(三時半)東高◇時事トーナメント(四時半)大井コート

S4.5.2

帝大優勝

帝大對一高ア式蹴球戰は二日午後三時から坂野氏審判の下に帝大グラウンドで七對零で帝大勝つ

帝 大7(3—0 4—0)0一 高

東京高等勝つ

東京中等學校ア式蹴球リーグ東京高校(尋)對城西學園中の試合は二日午後三時四十分から東京高校球場で飯山氏審判の下に東高(尋)先蹴で擧行東高(尋)前半一點を擧げ後半は兩軍得點なく結局一對零で東高(尋)勝つ閉戰五時

S4.5.3

けふの運動

東京ア式リーグ戰明學對目白中(二時半)青學△東高對獨協(三時)東高△成高對城西(二時半)成高

S4.5.4

成城、目白中

ア式に勝つ

東京中等學校ア式蹴球リーグ戰は四日午後二時五十分から成城高校、青山師範の兩球場で折柄の強雨の中に行はれた、結果左の通り

成城5(3—0 2—0)0城西中

(成城先蹴、審判は飯山氏)

目白中1(0—0 1—0)0明學中

(目白先蹴、審判は伊藤氏)

尙東京高(尋)對獨協中の試合は延期された

けふの運動

◇對慈大ア式蹴球戰(午後三時)高師グラウンド

S4.5.5

けふの運動

◇特使殿下歡迎ア式蹴球戰は午後四時半から神宮競技場(入場無料)

S4.5.9

英遠征軍勝つ

對佛ア式戰

【パリ聯合九日發】フランス對英國の國際ア式蹴球戰は本日當地に擧行されたが天氣晴朗で觀衆四萬人を超えすこぶる盛況を呈した、試合の結果はフランス軍振はず四對一のスコアで英國遠征軍の勝に歸した

けふの運動

◇東京中等學校ア式蹴球リーグ戰青師對明學(二時半)青師

S4.5.11

3—3
遂に引分け
帝大對英軍ア式戰

特使殿下歡迎の大日本蹴球協會主催サフォーク號東組員對東京帝大ア式蹴球戰は九日午後四時半から明治神宮外苑競技場において主審杉村、線審オニオンズ中島三氏審判で觀衆スタンドを埋めるの盛況裏に行はれた、降りみ降らずみの空もようは閉始前小雨を催したが定刻にはこれもやみ肌寒い位で天候は申分ないがグラウンドは前日の雨に濕つて甚だしくすべる、帝大前半三點を收めて優勢を示したがねばり強いサフォーク軍は後半に至つてばん回し三對三の同點となり意義深い日英國際ア式蹴球戰は遂に引分けに終つた

サフォーク 3（1—0）3 帝大

◇前半　キックオフをとつたサ軍はCFグレー中央を突破して帝大ゴールに迫つたが飛球を放つて終り一進一退を續け六分帝大はRW高山のLWパスで猛襲しペナルティエリア內に密集となつたが空しく更にFKを得このキックはサ軍に中斷されたが右にCKを得て壓迫し亂闘を續けて後九分サ軍KHリケッのキックが邪球となつて自軍ゴール近くに落つるを帝大はRW高山救逃しこれを收めて得點サ軍は十分RIマック・ローリン強引に帝大ゴール目がけて出て轉げ込んだがGK奧野巧みに避け更に左にCKの初球を得ヒスコック好機したが帝大のバックス好守に止む、サ軍頻りに進出を企て十五分CFグレー中央を進んでゴールに迫れば帝大はLF岸山のキックで辛くも外したがグレー強襲球を放つて得點一對一となる、サ軍好調であつたが帝大は廿分LW鈴木の好送球から生れた好機を逸したが左右にCKを連取してサ軍を追ひ込みRI篠島の返球をCH竹內直球で得點し帝大又もリード、サ軍は廿五分漸く帝大の壓迫をのがれLIトムソン進出したがGK奧野の好守となる帝大は廿八分LI若林右陽を衝く好機をしたがGKの好守に空しく更に竹內の強襲と共に手島チャーヂしたがGKラングランズに美技を演じしめたのみ帝大CKを得たが無得點となりこれをLIトムソンとつて三十メートル近く快走一氣についたが無得帝大は三十二分RW高山のさばき出した球を篠島好襲して三對一帝大依然リードしてハーフタイム

◇後半　一進一退の後サ軍は三分RWカリンガム大飛球を放つて帝大ゴールを襲ひGK奧野セーヴする所へCFグレー、チャーヂして一旦球は出されたが待ち構へたLIトムソンの得點で三點二と迫りサ軍更に强襲を試みたが帝大は殘して六分盛り返し（帝大LW鈴木偽つく）七分ペナルティエリアに近くFKを得竹內キックしたがGK、RFよく守り一進一退（十分鈴木退場）を續けて十二分サ軍はLWヒスコックの送球をLIトムソン邀したがGK奧野進出の隙を衝いてRIマックローリン得點して三對三の同點となる、鈴木を失つた帝大はますく守勢に落ち惡戰を續け漸く十五分から逆襲を試みて壓迫に壓迫を重ねたがGKラングランズの快技はゴールを許さず、十八分サ軍はRWカリンガムの送球からCFグレー、LIトムソンと渡つた球でトムソン、ヘツデングで續けばGK奧野自測を誤つて球はポストにあたつて帝大危機に陷つたがLF岸山よくこれを救ふサ軍頻りに攻めるが帝大死守して廿四分頃から進出して接戰を演じ卅分帝大は右にCKを得竹內衝球でつきGKラングランズ前のめりとなつて防ぎ起き上らぬ中に若林進出してゴール寸前の球をもつてシュートしたがGK轉んだまゝプッシュしてのがれ帝大こゝに左のCKを得若林のキックをRI篠島へツデングでゴールを襲つたがバアを彈いて返りサ軍ゴール前は依然混亂を續けたが明敏なるラングランズこの間を巧みに潛つてまぬかるゝ以後中央に接戰を續けて遂に引分けとなる、閉戰五時四十五分

【帝　大】

鈴若手篠高山竹野岸船奧			
	FW	B	GK
	HB	B	GK
	FB	G	GK
クンーッムススツリフズ			
ソソ			
ーガー			
コレクンーケダランズ			
スムーングドラ			
ツリユ			
ヒトグマカヒナリコウラ			

【サ　軍】

木林島島山川內澤山岡野			
	FW	K	10
	HB	K	2
	FB	K	18
	CF	G	3
			2
			9

海上生活を續けるサ軍の各選手間に緊密な學ぶべき程の紳士的なまでの協調があつたがプレーヤーのフットウオークは寧ろ技巧を超えて頭支そのものゝやうな力強いものであつた、キックもトウ・インステップを適時に巧みに混用してゐることに關してはトウキックを一般に排してゐる今日わがチームにはこの點研究の餘地あるやうに思ふ、FW線はペナルティエリアに入れば敢然シュートするそれは相手方をして壓迫に壓迫を重ねたがGKラングランズの快技はゴールを許さず、十八分サ軍はRWカリンガムの送球からCFグレー、LIトムソンと渡つた球でトムソン、ヘツデングで續けばGK奧野自測を誤つて球はポストにあたつて帝大危機に陷つたがLF岸山よくこれを救ふサ軍頻りに攻めるが帝大死守して廿四分頃から進出して接戰を演じ卅分帝大は右にCKを得竹內衝球でつきGKラングランズ前のめりとなつて防ぎ起き上らぬ中に若林進出してゴール寸前の球をもつてシュートしたがGK轉んだまゝプッシュしてのがれ帝大こゝに左のCKを得若林のキックをRI篠島へツデングでゴールを襲つたがバアを彈いて返りサ軍ゴール前は依然混亂を續けたが明敏なるラングランズこの間を巧みに潛つてまぬかるゝ以後中央に接戰を續けて遂に引分けとなる、閉戰五時四十五分

【帝　大】

木林島島山川內澤山岡野			
	FW	K	10
	HB	K	2
	FB	K	18
	CF	G	3
			2
			9

【サ　軍】

鈴若手篠高山竹野岸船奧			
	FW	B	GK
	HB	B	GK
	FB	G	GK
クンーッムススツリフズ			
ソソ			
ーガー			
コレクンーケダランズ			
スムーングドラ			
ツリユ			
ヒトグマカヒナリコウラ			

S4.5.15

書笛

S4.5.10

けふの運動

◇東京中等學校ア式蹴球リーグ東高（孝）對成城（三時半）東高

S4.5.14

ア式リーグ成城勝つ

東京中等學校ア式リーグ東高等商科對成城戰は十四日午後三時四十五分から東高球場で中島氏審判の下に東高先球で開始された、結果左の如し

成　城 4　31—00　東高等

S4.5.19

中等ア式リーグ

東京中等學校ア式蹴球リーグ成城對獨協、豐師對明學は十八日午後二時半から東高球場において行はれた

成　城 1（0—0）0 獨　協
　　1（1—0）0
豐　師 13（8—0）0 明　學
　　5（5—0）0

S4.5.20

神奈川ア式戰【橫濱電話】

神奈川ア式蹴球第一回戰は十九日午前十一時から橫濱高工校庭にて擧行結果左の如し

二中OB 8—0 橫濱商業專門
橫濱高工（棄權）橫濱高商
センドジ（棄權）鎌倉日旗
ヨセフ
キヤツタ（棄權）スリー・
ークラブ　エー

S4.5.21

けふの運動

◇東京中等學校ア式リーグ戰豐師——目白中（四時）目白中球場

S4.5.20

ア式豐島師範勝つ

東京中等學校ア式蹴球リーグ豐島師範對目白中の試合は二十日午後四時から目白中球場で松井氏主審の下に目白中先攻で第一回三對三で豐師勝つ

豐　師 3（1—0）0 目　白

廿號歡迎ア式引分【大阪電話】

サフオーク號對京大のア式蹴球試合は本社後援の下に二十日午後三時五十分から甲子園球場でオニオン（主）モリソン（副本）綾三氏審判京大の先攻に開始、前半二對二の同點で後半にいり京大一點をリードしたがタイムアップ直前サフオーク號一點を返して再び同點となり結局三對三で引分となつた

けふの運動

◇早慶野球決勝戰（二時半）神宮◇東京中等學校ア式蹴球リーグ城西對成城（三時）神宮

S4.5.21

成城勝つ　東京中等ア式リーグ戦の成城對城西は二十一日午後三時半より青師グラウンドで開始結局十一對零で成城の勝

成城11（4―0 7―0）0城西

S4・5・22

運動界だより

○

グロスター公殿下御召艦サフオーク號乘組員對慶應のア式蹴球戰は二十三日グロスター公殿下横濱御出帆後午後四時半から横濱三中球場で擧行される、當日の審判は先シーズンのインターポートのレフエリーをつとめたマクレイ氏である、尙慶應のメムバーは左の如し

城丸坂川橋前崎谷崎上田
結松長市市大角岩山島
FW
HB
FB
GK

S4・5・22

運動界だより

○

駒澤、大正、立正の佛教三大學ア式蹴球部の間に今回聯盟成立した左の日割で試合が行はれることになつた、駒澤對大正（廿四日）駒澤對立正（卅一日）大正對立正（六月七日）いづれも上井草球場で午後三時開始

けふの運動

◇東京高校對獨協ア式蹴球リーグ戰は三時卅分より東高

◇サフオーク號對慶應ア式蹴球は三時卅分より横濱三中校庭

S4・5・23

◇慶應サ號ア式戰中止　二十三日午後四時半より横濱三中球場で行ふはずであつたサフオーク號乘組員と慶應ア式蹴球戰は雨天のため中止

運動界だより

○

東京慈惠會醫科大學ア式蹴球部は廿四日午後八時十分上野發列車にて東北遠征の旅につくと

けふの運動

◇駒澤對大正大學ア式蹴球戰リーグ戰は三時より上井草

S4・5・24

大正大學勝つ　佛教三大學ア式蹴球リーグ大正對駒澤の試合は廿四日午後三時から上井草球場で主審雛波氏線審大曾根松本兩氏の下に大正先蹴で開始大正は前半すこぶる優勢で斷然リードし駒澤は後半にいつてばん回につとめたが結局六對二で大正勝つ

大正6（5―1 1―1）2駒澤

【大正】
村崎　峰村田林　林田
木見　黄李　赤里　杉小　若仙
FW
HB
FB
GK
山橋恒木塚橋田　魚本城
正野　森　小宮西
【駒澤】
大築板森鈴小高塚

3 0 17
K K K
C B G
5 0 6

けふの運動

◇東京中學ア式蹴球リーグ日大二中對日大二中（二時）目白、成城高校（等）對成城中（三時）青師

S4・5・25

成城高等ア式勝つ　中等學校ア式リーグ戰成城高等對成城は廿五日午後三時より青師球場において乘富、枝村、野村三氏審判の下に擧行結局三對零で成城高等勝つ

成城高等3（2―0 1―0）0成城

尙同日中對日大二中の試合は延期された

けふの運動

◇ア式蹴球戰帝大L・B對東京高校（九時）帝大O・B對商大（十時）帝大球場

S4・5・26

けふの運動

◇中等校ア式蹴球リーグ青師對日大二中（四時）青師

S4・5・29

青師ア式に勝つ　中學ア式蹴球リーグ青師對日大二中戰は二十九日擧行

青師61―00日大二中

S4・5・30

帝大勝つ　對成城高校ア式蹴球戰

8―3

帝大對成城高校ア式蹴球戰は卅日午後四時十五分から帝大球場で竹腰氏審判の下に成城先蹴で擧行、八對三で帝大勝つ

帝大8（4―1 4―2）3成城

◇前半　一進一退の後成城は七分CF日高の鋭球ゴール右ポストをかすめて惜しくもアウトとなつたが續いて日高巧みに高目の球で帝大バツクスを拔いて出で得點まづ一點を先取したが帝大は十五分LWから出た球をLI若林きめて同點とし更に十七分HB線から飛球を送れば成城のGK失して一點を拾ひ廿七分LI若林強引のドリヴルでゴール前に出で一點を加へこの直後RI篠島又得點して四對一となる、成城は絕好の機を逸へたが惜しい所で外してハーフタイム

◇後半　開始と共に帝大はCF手島RI篠島前進してゴールを攻め七分LI若林の得點で六對一と開く、成城は十分RI有島の得點あり6―2としたがこの直後帝大はCF手島のゴール成つて7―2、成城はFBの過失に又も一點を拾つて八對三で勝つ閉戰五時廿分

【帝大】
島林島島宅　川内野山國野
生若手篠三　山竹坂岸船奥
FW
HB
FB
GK
村野高田澤　島邊弟田村兄地
見　見　西龍日中（白有田立柳中立荏
【成城】

K K K
C F G
2 3 11
1 3 19

S4・5・31

けふの運動

◇佛教三大學ア式リーグ戰駒澤對立正（三時）上井草球場

S4・5・31

立正大ア式勝つ　佛教三大學ア式蹴球リーグ立正對駒澤の試合は卅一日午後三時から上井草球場で塚田、宮本、鈴木三氏審判の下に駒澤の先蹴で擧行三對零で立正勝つ

立正3（1―0 2―0）0駒澤

◇前半　立正は七分LI陳のゴール成つて一點を先取◇後半　駒澤に好機あつたが入らず立正は十分CF望月右側に寄つて出で得點し更に廿七分ペナルテイエリア外に得たFKでLB小松のキックからゴールを擧ぐ、駒澤も度々好機あつたがあせつて凡失し又オフサイドは數ルールのため折角捕へた好機も度々無効で零敗に終る閉戰四時十分

【駒澤】
本山　坂峰村村光　林吉
松杉　黄　保赤里不友　若三
FW
HB
FB
GK
崎　月高田本瞭井松波根　會
柿　陳　望小早山齋松小難大
【立正】

C K K K
G F F K
3 9 1
8 4 3

けふの運動

◇東京中等ア式リーグ戰城西對獨協（二時半）青師

◇早慶新人ア式蹴球戰（三時）綱町球場

S4・6・1

慶應新人勝つ　對早大新人ア式蹴球

早慶新人ア式蹴球戰は一日午後三時から三田綱町球場で竹腰氏主審、穴原、和田兩氏線審で擧行、四對二で慶應新人勝つ

慶應4（2―1 2―0）1早大

【慶應】
澤城川橋城前崎谷波上岡
矢結市市白大大角岩山藤
FW
HB
FB
GK
本尾井部井村部田澤出藤
松寺淺阿熊中宮原吉井工
【早大】

C K K K
C F G K
7 7 12
2 6 27

日白中ア式勝つ　東京中等學校ア式蹴球リーグ日白中對日大二中の試合は一日午後四時から青師球場で清水氏主審、佐藤、大澤兩氏線審で擧行四對二で日白中勝つ

日白中4（2―1 2―1）2日大二中

けふの運動

◇帝大O・B對浦高ア式蹴球戰（二時半）浦高◇東京中等學校ア式蹴球リーグ青學對青師（十時）青師

S4・6・2

ア式二高勝つ　【福島電話】福島高商對仙台二高ア式蹴球戰は三日午後三時半から高商球場で大和田氏主審の下に高商のキツクオフで擧行三對零で二高勝つ

S4・6・4

けふの運動

◇大正對立正ア式蹴球戰(三時)上井草

S4.6.7

大正大學ア式勝つ

佛教三大學ア式蹴球リーグ大正對立正の試合は七日午後三時から上井草球場で宗澤氏主審、大村、松本線審の下に立正の先蹴で開始、大正は前半一點を擧げ後半更に一點を加へ、立正一點を奪つて善戰したが遂に二對一で惜敗

大正 2(1—0)1 立正
1(1—1)

右の結果本リーグは大正二勝、立正一勝一敗、駒澤二敗の記錄で終了した

けふの運動

◇中等學校ア式リーグ戰商學對日大二中(二時半)青師

S4.6.8

一高慈大を破る

一高對慈大ア式蹴球戰は八日午後より帝大球場において越智氏審判の下に慈大先蹴で擧行結果左の如く二對一で一高勝つ

一高 2(1—1)1 慈大
1(1—0)

日大二中ア式敗る

東京中等學校ア式蹴球リーグ商學對日大二中戰は八日午後二時半から青師球場で清水氏審判の下に日大二中先蹴で擧行、二對一で日大二中惜敗す

S4.6.9

けふの運動

◇ア式蹴球、東京中等學校リーグ青師對豐師(十時東高)法政對水高定期戰(一時東高)

S4.6.9

各地のア式戰

九日各地で行はれたるア式蹴球戰の結果は左の如し

法政 5(3—0)0 水高
2(0—0)0

豐師 2(0—0)0 青師
0

高師 4(2—0)1 靜岡高
2(1—0)1

帝大OB 2(1—1)1 帝大LB
1(1—0)1

東京高校 4(2—1)1 武藏高校
2(1—0)1

S4.6.10

ア式東高尊常勝つ

東京中等學校ア式蹴球リーグ東高尊常科對獨協中の試合は十三日午後四時十分から東高球場で勝本氏審判の下に獨協の先蹴に開始、五對零で東高尊快勝す

高尊 5(2—0)0 獨協
3(1—0)

S4.6.14

けふの運動

◇商大對浦和高校ア式蹴球戰(三時)浦和◇獨協對成城ア式蹴球戰(三時)青師

S4.6.15

浦高ア式大勝す

【浦和電話】商大豫科對浦和高校のア式蹴球第一回定期戰は十五日午後二時半から浦高球場で商大先蹴で開始結局七對零で浦高勝つ

獨協成城 ア式延期

十五日行ふはずの東京中等學校ア式蹴球リーグ獨協對成城中の試合は都合により延期廿二日午後三時から青師球場で行ふことになつた

S4.6.16

けふの運動

◇東京中等學校ア式リーグ獨協對成城(三時青師)

S4.6.22

ア式獨協 成城引分

東京中等學校ア式蹴球リーグ獨協中對成城中の試合は二十二日午後三時二十分から青師球場で山田氏審判の下に成城の先蹴で擧行、接戰の末結局一對一の同點引分けとなる

成城 1(10—10)1 獨協
1

S4.6.23

蹴球早大敗る

【平壤特電】早大蹴球團は七日午後平壤に朝鮮蹴球團崇實團と試合をなし7—0で早大敗る

S4.9.5

S4-7-18

蹴球協會理事會

大日本蹴球協會は十一日午後六時から今村會長以下新舊理事十二名出席の上室町三共ビル内に開催された先般行はれた協會役員改選の結果は次の如く發表された

會長 今村次吉氏(重任)
理事 野津謙、吉川準治郎、千野正人、鈴木重義、山田午郎(以上重任)中島道雄、井染道夫、竹腰重丸、峰岸春雄

この他に地方支部を代表する理事は次の通りである

下出重喜(名古屋)井口正雄(廣島)神田清雄(京阪)直木三郎(兵庫)野田四郎(北陸)千葉幸雄(東北)浦下正二(北海道)諸岡源吉(朝鮮)栗本義彥(九州)

右をもつて引續き本部緊急理事會を開き本年度全日本選手權大會に關しては去る四月十二日開催の理事會において決定された通り第五回明治神宮體育大會を兼ねて十月廿七日から三日間にわたつて行ふ旨發表し午後九時散會した

S4.7.12

ア式の名稱を「蹴球」と統一

大日本蹴球協會理事會

大日本蹴球協會理事會は十七日午後六時から吉川、野津、井染、中島、鈴木、竹腰、山田の各理事出席の上協會事務所に開かれた、先般の理事會において本年度選手權大會のわが代表チーム選出方法について各自忌憚のない意見を交換していよ〳〵來るべきシーズンの各チームの情勢を考慮して最善の方策を樹てることになつた

個近來アソシエーション・フットボールの略稱としてア式蹴球、サッカー、ソッカーといふ樣に不統一な名稱が使用されてゐるのを改めてアソシエーションと原語のまゝ呼稱せぬ限りは單に「蹴球」の邦語を使用せしめることを申合せ全國的に徹底せしめることになつた、この他二三協議を重ねて十時十分散會した

S4.9.15

小學蹴球 けふ締切

第八回關東小學蹴球大會の申込み受付は今十五日をもつて締切ります

關東小學蹴球大會

二十一、二十二兩日 青山師校庭に擧行

東京蹴球團主催本社後援の第八回關東小學蹴球大會は來る廿一日(土)廿二日(日)の二日間青山師範學校球場に擧行致しますから奮つて御參加下さい

◇參加資格 【第一部】同一學校在籍高等科兒童に限る 【第二部】同一學校在籍尋常科兒童に限る

◇申込締切 九月十五日(日)

◇申込所 東京市外大森町諏訪八五六 東京蹴球團

蹴球選手權大會關東豫選

昭和四年度全日本蹴球選手權大會は第五回明治神宮體育大會と兼ねて行はれることになつたのでその關東豫選はいよ〳〵來る二十八日から六日間にわたつて小田急沿線市外祖師谷成城高校球場で左記の如く擧行と決定し參加申込を來る二十日まで受付けることになつた

一、期日 九月廿八、廿九、十月五、六、十二、十三の六日間
一、會場 成城高校
一、參加資格 大日本蹴球協會加盟團體に限る
一、豫選參加料 金十圓
一、參加申込所 東京市外大森町諏訪八五六、山田午郎方

個關東豫選は參加廿チームを越えた場合は代表二チームを選出することになつてゐる

早大勝つ

【大連特派員十一日發】早大對大連中華足球團第一回蹴球戰は十一日午後四時半より大連運動場で擧行前半4—0後半3—0結局7—0で早大大勝す

S4.9.12

S4-9-13

關東小學校蹴球大會 組合せ決定

いよ〳〵明日火ぶたを切る

青山師範校庭に

本社後援東京蹴球團主催の第八回關東小學蹴球大會は少年蹴球界の精鋭を集めていよ〳〵明二十一日青山師範球場に火ぶたが切られる、十九日夜本社樓上で參加チームの監督者會議を開いて抽せんを行つた結果次の如き組合せとなつた、力量は全く伯仲で優劣の移る所がわからないからこれまでにない白熱戰が演ぜられるであらう

◇第一日（二十一日）第一部

入場式（一時）一、（A）青師付小對赤土（一時半）二、（B）谷戸對油面（二時十分）三、（C）浦和對埼玉師付小（三時）四、Aの勝者對Bの勝者（四時十五分）

◇第二日（二十二日）決勝

一、第一部決勝（九時半）二、第二部決勝（十時半）浦和對埼玉師付小

S4-9-20

小學蹴球大會 けふ靑師で

關東小學蹴球大會第一日は二十一日午後一時から靑師球場で（小雨決行）

S4.9.21

全國高工蹴球 組合せ決定

東京工業大學主催第一回全國高工蹴球大會は二十二日から二日間大岡山工大球場で擧行されるが組合せは次の如く決定した

◇第一回戰 濱松高工對東京工藝（二十二日前九時）◇準決勝山梨高工對名古屋高工（廿二日午二時）横濱高工對第一回戰勝者（廿二日後三時半）◇決勝（廿三日前九時半）

S4.9.22

中等校蹴球戰 第一日の成績

東京高師主催第六回全國中等學校蹴球大會第一日は二十一日午後一時から高師、豐師、本郷中の三球場で豪雨の中に開始された、球場の狀態は最惡であつたが蕃狂はせもなく第一部の優勝候補の隨一付圖中が台頭しつゝある目白中を完膚なきまでに破つてその貫錄を十分に示した、成績左の通り

◇第一部第一回戰

湘南中 2（0—1）1 浦和中
函館商 3（1—0）0 佐賀中
關東學 4（2—0）0 府二中

第二回戰

成城高（等）6（1—0）0 府一商
東京高（等）5（2—0）0 明學中
付圖中 7（5—0）0 目白中
水戸中 2（1—1）1 鹿兒中
靑師中 2（1—0）0 水海道中
横濱二中（衆）北海中

けふの運動

◇（蹴球）全國中等校蹴球大會第二日八時高師本郷豐師各球場、第八回關東小學蹴球大會第一日二時靑師、全國高工蹴球大會第一日九時大岡山球場

S4.9.22

小學蹴球 小雨位なら けふ決行

雨のため延期された關東小學蹴球大會は本廿二日午後一時より開始いたします、尙廿二日も前日のやうに強い降りならば廿三日午前八時から開始して一日で決勝まで行ひます

S4.9.23

小學蹴球大會 昨日華々しく開始

少年ファンの應援の中に

本社後援東京蹴球團主催第八回關東小學蹴球大會第一日は廿二日午後一時半から靑山師範球場で第一部（準當科）戰を擧行雨後ではあるが球場の狀態はよい、先づ前年の優勝校埼師付小（第一、二部共）主將から本社寄贈の優勝旗の返還あり續いて露木審判長の開會のあいさつあつて午後二時靑師付小對赤土の一戰に開始された、埼師付小は本年も優勝候補の第一に數へられたが慣しや準決勝で浦和のため敗れて退くなど場に臨るゝ少年ファンを熱狂せしむる大接戰を續けて第一日を終了した時に五時

◇第一回戰

靑師付小 1（0—0）0 赤土

二時赤土の先攻で開始（清水氏審判）

靑師付小終始攻勢を續けたが赤土の好守に得點とならず補點試合に入る、十三分靑師付小LH松井の長驅はバーに當つてゴール前に落つ、この機を外さずFW線一せいに猛襲して決勝の一點を收む

油面 1（0—0）0 谷戸

二時四十分油面先攻で開始（山口氏審判）

兩軍の力量伯仲し一進一退の接戰の中に好機あつた 點とならず補點試合に入るや七分油面はLI渡理チヤンスを捕へて好球に得點して新進谷戸遂に憾敗す

◇準決勝

浦和 1（1—0）0 埼師付小

三時廿分浦和先攻で開始（宮本氏審判）

埼師善戰してゐたが得點なく浦和はハーフタイム直前LI小川のシヨットは左隅を破つて一點を先取後半十二分埼師付小はペナルティキックを得たが遂に點とならず前年の優勝校埼師付小敗退す

靑師付小 2（1—0）0 油面

四時十五分油面の先攻で開始（山口氏審判）

靑師付小絶えず攻勢を持してゐたが油面必死の攻防に得點なく進みハーフタイム五秒前の好機をCF躍進して一點を擧げ後半十分油面後陣の亂れに乘じて一點を加へ靑師付小二對零で快勝す

決勝の番組

◇第一部決勝

靑師付小對浦和（九時半）

◇第二部決勝

埼師付小對浦和（十時十分）

濱松と名古屋 兩高工殘る

全國高工蹴球

東京工業大學主催第一回全國高工蹴球大會第一日は二十二日午前九時半から大岡山工大球場で擧行、遠來の濱松高工、名古屋高工共に優勢で地元の高等工藝は第一回戰に敗れ準決勝戰に入つて山梨高工敗れ去り横濱高工も善戰の効なく濱松に惜敗して決勝は廿三日午前九時から濱松と名古屋の間に行はれることになつた、第一日の成績は次の通りである

◇第一回戰

濱松高工 4（4—0）1 東京工藝
（九時半から石川氏審判で開始）

◇準決勝

名古屋高工 9（5—0）1 山梨高工
（後二時半から中島氏審判で開始）

濱松高工 4（1—2）3 横濱高工
（三時四十分から結城氏審判）

今明日の運動

◇（蹴球）全國中等校大會第三日八時高師、豐師本郷中各球場、全國高工大會九時半大岡山球場

S4.9.23

中等學校蹴球

昨日第二日 函館商連勝

第六回全國中等學校蹴球大會第二日は二十二日午前八時から高師、豐師、本郷中の三球場で引續き擧行、いよ〳〵試合は緊張の度を加へて來た中にも遠來の函館商業の連勝が特に目立つ、成績は次の通りである

◇第一部第二回戰

湘南中 3―0 1 府八中
函館商 2―1 0 關東
神奈工 7―1 0 府圖蠻
熊谷中 （棄） 松山中
淺野中 （棄） 埼玉商
横三中 4―2 1 眞岡中
曉星中 6―4 1 日大二中
東亞商 2―1 0 城西
成城中 4―1 0 本郷中
府五中 3―2 0 不動岡中

◇同第三回戰

成城高（等） 7―3 1 東京高（等）
付屬中 7―3 0 横二中
藤岡中 4―3 1 水戸中
函館商 3―2 1 湘南中

◇第二部第一回戰

茨城師 5―4 0 神奈師

◇同第二回戰

青山師 （棄） 函館師
靜岡師 6―4 1 群馬師
豐島師 7―5 0 福島師
埼玉師 2―0 1 茨城師

S4.9.23

青師、埼師の 付屬優勝

關東小學蹴球

本社後援東京蹴球團主催第八回關東小學蹴球大會第二日は無風快晴の廿三日午前九時半から青師球場で擧行、第一部は第四回以來雌伏してゐた青師付小蹴隊を撃り第二部は接戰又接戰延長試合から補點試合にまで入つて埼師付小辛くも優勝し浦和は兩部共に不運にも敗れ去つた、かくて午後一時右優勝戰に對し清水審判主任の手から本社寄贈の優勝旗と賞牌の授與あつて二日間にわたる本大會は午後一時二十分閉會した

◇第一部決勝

青師付小 1―0 0 浦和

◇第二部決勝

埼師付小 1―0 0 浦和

法政敗る

關大對法政定期庭球戰は廿三日正午からダブルスの試合を法政コートで擧行、三對一で關大勝つ

豐島師範連勝

全國中等校蹴球大會

東京高師主催第六回全國中等學校蹴球大會第三日は廿三日午前八時から高師球場で擧行第二部決勝の成績は左の通りである

豐島師 3―1 2 靜岡師

S4.9.25

蹴球關東豫選

組合せ決定

全日本蹴球選手權大會を兼ねた第五回明治神宮體育大會關東豫選の組合せは二十四日主將會議で抽選、左の如く決定した、尙關東は參加廿六チームの多數におよんだので代表二チームを選出することになり第一部、第二部に分けられた

◇第一部 中大對農大Y・O・S（廿八日後一時）商大對法政（同後二時十分）日大對在京朝鮮Y・M（同後三時廿分）豐島對白旗（廿九日前八時）M・T・R對慈大（同前九時十分）駒澤大學と帝大O・B農大は不戰一勝である

◇第二部 慶大對アストラ（二十九日前十時二十分）關東O・B・對成城高校（同前十一時半）法友對帝大L・B（同後零時四十分）國大對W・M・W（同後一時五十分）立大對同陵（同後三時）東京蹴球團と明大、大正大學は不戰一勝である

S4.9.25

けふの運動

◇蹴球 全日本選手權亜に明治神宮體育大會關東豫選（一時、成城高校）第六回全國中等學校大會第四日（零時半、高師）

S4.9.28

農大日大勝つ

關東蹴球戰

全日本蹴球選手權亜に第五回明治神宮體育大會關東豫選第一日は二十八日午後一時四分から成城學園球場で擧行、成績左の通り

農大 YOS 2―1 1 中大
日大 1―0 0 在京朝鮮
法政（棄） 東京商大

中等校蹴球

第六回全國中等學校蹴球大會第四日目は廿八日午後零時半から高師球場で第一部の準々決勝行はれた

府立五中 2―0 0 神奈工
橫濱三中 5―2 0 東亞商
付屬中 5―3 0 成城（等）
函館商 4―3 0 藤岡中

S4.9.29

高師附中優勝

第六回全國中等學校蹴球大會第五日は二十九日午前九時から高師球場で第一部の準決勝から擧行東京高師附中は府立五中を二對零で破り優勝した

S4.9.30

けふの運動

◇全日本蹴球大會 關東豫選第三日午前十一時より成城高

S4.10.2

全日本蹴球

關東豫選

準々決勝に 農大敗退

全日本蹴球選手權亜に第五回明治神宮體育大會關東豫選第三日は二日午前十一時三十五分から成城學園球場で第一部の準々決勝を行つた期待された農大は擧戰の末惜しくもM・T・R（東高）のため敗退した、第三日の成績左の通り

帝大 O・B 11―5 0 駒澤
午前十一時三十五分駒澤先蹴（主審笹立氏、線審清水隆、田村兩氏）

【帝大】

原島 本宮 村川 腰村 島生 藤
盧 中岸 乘中 直竹 木小 鍋近
FW HB FB GK 8 5 0

本田 室島 峰坂 村林 光好 丁
松杉 下鏡 赤保 里小 友三
FW HB FB GK 0 0 30

【駒澤】

法政 4―3 0 農大
午後零時四十五分法政先蹴（主審清水隆氏、線審吉田、足立兩氏）

【農大YOS】

西井 野岡 林田 島川 溝築
堀藤 河福 小城 辛立 横紹
FW HB FB GK 2 8 14

藤井 清田谷 野 井川
最田 住 吳
齋吉 吉角 浦 白西
CK FG 6 5 8

S4.10.3

豐島師 4―2 0 大學
午後二時日大先蹴（主審吉田氏、線審飯山、田村兩氏）

【豐島】

田井 山澤 中野 代間 川田 越
邑 久谷
藤 岡 小海 中大 田佐 長吉 水
FW HB FB GK 1 0 10

遠田 田本 泉 原 上 林本 取
安和 米山 和 井 小石 眞
CK FG 4 1 13

【日大】

MTR 2―1 1 農業學
午後三時十二分MTR先蹴（主審飯山氏、線審吉田、川田兩氏）

【MTR】

田木 村村 谷池 村田 村村
比 岸 10 1 11

桑 直川 今日 小木 吉安田
藤 英多 井木 附田 藤谷田
FW HB FB GK 5 1 27

木 林
工 鈴本 石鈴 別森 齋磯 藤

【農大】

蹴球日割

大日本蹴球協會は昭和四年度シーズンの東京における日割を發表したがそのうち東京カレヂ・リーグ戰の主なるものは次の通りである

◇十月　青學對商大（九日三時、青學球場）東高對明學（十六日三時、東高）明大對東京文理大（十六日三時、本郷中）帝大對東京文理大（十九日三時、帝大）法政對明學（十九日三時、東高）慶應對農大（二十日二時半、成城）明藥對商大（廿五日三時、東高）明大對農大（廿五日三時本郷中）早大對東京文理大（廿六日三時、成城）明藥對一高（廿九日三時半、青師）

◇十一月　東高對明學（二日二時半、東高）一高對青學（二日二時、青學）慶應對東京文理大（三日二時半、慶應）帝大對農大（五日三時、東高）法政對青學（七日三時、青學）慶應對明大（八日二時半、神宮）早大對農大（十一日二時半、成城）一高對商大（十一日三時半、一高）青學對明學（十三日三時、一高）慶應對帝大（十五日二時半、神宮）早大對明大（十六日二時半、神宮）法政對東京文理大（十八日三時、東高）東高對商大（廿二日三時、東高）早慶（廿四日二時半、神宮）帝大對明大（廿五日二時半神宮）法政對東京（卅日二時半東高）

◇十二月　早大對帝大（十五日二時半神宮）

尙東西南北カレヂ・リーグの對抗戰は十二月廿五日午後二時半から關東關西OB對抗戰は昭和五年一月廿五日午後二時半から共に神宮競技場で擧行、全國中等學校大會關東豫選は十二月二十六、七、八の三日間帝大主催の全國高校大會は昭和五年一月一日から六日まで、本社後援東京蹴球團主催の關東中等學校大會は一月十八、十九、二十五、二十六、二月一、二、九の七日間にわたつて行はれる

S4.10.4

けふの運動

◇蹴球　全日本選手權關東豫選第四日（一時半成城學園）東京カレヂリーグ商船對工大（三時工大）

S4.10.5

法政、豐島勝殘る

蹴球準決勝

蹴球全日本選手權亜に第五回明治神宮體育大會關東豫選第四日は五日午後一時半から成城學園球場で第一部準決勝戰を擧行、法政に對し帝大○・Bは善戰したが惜しくも抽選に敗れて退きM・T・R（東高）と豐島も接戰の末これも抽選となつて豐島幸運にも殘る

法政　4（1—0　1—1）1　帝大
大學　　（3—0）　　○・B

一時半法政先蹴で開始（主審畠山氏、線審守屋、清水兩氏）

◇前半　帝大は五分中央から進出岸本のさばき出した球を早いダッシュを見せた中島サイドにあつて一點を收め更に十三分LW塩原のゴール前送球は低く密集を潜つてゴールイン

◇後半　二分法政はCH角谷の長蹴で一點を報い四分RW吉田の右隅から出した飛球で二對二となる、十五分法政は帝大○・Bゴール前の密集の中からCF軍得點して逆にリード帝大○・Bも又廿四分RW伊藤の送球をCF一旦見逃したがLI中島止めてゴール直前に出て得點再び同點となり延長戰にいる、法政は八分RW吉田得點し帝大○・Bは十三分LI中島の得點で三度同點となりそのまゝタイムアップ、規定により抽選の結果法政辛くも殘る

【帝大○・B】

原島	本宮	藤川	櫻井
畠中	岸	乘伊	亜竹木小朝野
W			
FB			
HB			
FG			
4	4	4	13
CK	K	K	
CF	G	K	
8	1	1	17
藤井	田	信本	谷野	井川
瀬吉	單	田	吳	白西
吉橋	角	浦		

【法　政】

豐島　ク　0（0—0）0　M・T・R
　　（0—0）

三時十五分からM・T・Rの先蹴で開始（主審野村氏、線審清水、畠山兩氏）

◇前半　接戰の末兩軍得點なく◇後半　M・T・R優勢頻りに肉迫して尙得點なく◇延長戰にいる、豐島PKを得たが凡蹴に終つて無得點で抽選の結果豐島殘る

【豐島　ク】

越井	山地	尾代	中間	川田	内
水向	小縄	中田	濱佐	長藤	木
FW					
HB					
FG					
12	3	12			
CK	F	G			
田木	村谷	池村	田村		
比桑	植川	日小	木平	安田	

【M・T・R】

けふの運動

蹴球　全日本選手權豫選神宮大會關東豫選第五日（十時成城）

S4.10.6

蹴球關東豫選

一部準々決勝

蹴球全日本選手權亜に第五回明治神宮體育大會關東豫選第五日は六日午前十時から成城學園球場で第二部準々決勝を擧行成績左の通り

明　治　3（2—0　1—1）1　東京蹴
大　學　　（1—1）　　球團

規定により抽選の結果明大殘る

慶　應　6（2—1　4—0）1　成　城
大　學　　（4—0）　　高　校

W・M・W　4（0—0　4—0）0　帝大LB
向陵　ク（粟　櫻）大正大學

S4.10.7

中等校蹴球日割

東京中等學校蹴球リーグは春季の成績によつて第一、二部に分割されて左記の日割をもつて行はれることになつた

◇第一部

△十月青師對東高（十二日三時半東高）豐師對成城中（十九日三時半豐師）豐師對東高（二十四日未定）青師對成城中（二十六日二時青師）△十一月豐師對目白（二日三時半豐師）成城中對成城高（三日正午成城）成城中對目白（九日二時豐師）青師對成城高（十六日三時成城）目白對東高（十七日一時東高）豐師對成城高（二十三日十時東高）青師對目白（二十三日二時半青師）成城中對東高（二十三日二時半東高）成城高對目白（二十九日三時半成城）△十二月豐師對青師（一日十時東高）成城高對東高（七日二時半東高）

◇第二部

△十月明學對日大二中（十一日三時半東高）東帝對日大二中（十六日三時）東帝對城西（十八日三時半豐師）明學對青學（二十七日十時青師）東亞對獨協（二十五日二時）城西對青學（三十一日三時）日大二對獨協（三十一日三時）△十一月城西對府一商（三日二時半青師）明學對城西（七日二時半豐師）東帝對府一商（九日二時青師）東帝對明學（十六日二時上井草）府一商對日大二（十六日三時工大）獨協對青學（十六日一時）日大二對青學（十九日三時青師）城西對獨協（廿二日三時）府一商對青學（廿三日十時青學）明學對府一商（廿四日十時工大）城西對日大二（廿八日三時）東亞對青學（廿九日三時）明學對獨協（卅日二時）△十二月府一商對獨協（一日八時半）

S4.10.9

神宮競技の天覽種目

來る十一月一日學上陛下神宮體育大會行幸の際天覽に供すべき各競技種目大體左の通り決定した

◇ラグビー　關東關西兩協會指定選手試合

◇マスゲーム　男女中等學校生徒

◇蹴球　全日本選手權競技決勝（以下略）

S4.10.9

けふの運動

東京中等校蹴球リーグ戰明學對日大二中（三時半）東高

S4.10.11

ア式商大青學引分

蹴球東京カレヂ・リーグ第二部の商大對青山學院の試合は九日午後三時半から石神井商大球場で青學の先蹴に暴行商大は前半一點を先取して壓迫を續けたが後半に入つて青學猛り返し結局二對二で引分けとなる

商　大　2（1—0　1—2）2　青　學

S4.10.10

日大二中勝つ

東京中等學校蹴球リーグ第二部日大二中對明學中の試合は十一日午後三時五十分から東京球場で飯山氏審判の下に明學中先蹴で擧行一對零で日大二中勝つ

日大二中1　10—00　0明學中

けふの運動

◇蹴球——全日本および神宮豫選第六日（一時半）成城學園▲東京カレヂ・リーグ商船對立教（二時半）工大▲中等學校リーグ青師對東高（三時）東高

S4.10.12

慶應とWMW勝つ

全日本蹴球大會

蹴球全日本選手權並に第五回明治神宮體育大會關東蹴球選第六日は十二日午後一時卅五分から成城學園球場で第二部準決勝を擧行、慶明は後戰の末慶應遂に勝を制しW・M・W(早大)と同陵(一高)はW・M・Wの快勝となつて午後四時閉戰した

慶應 3〔1—1 2—0〕1 明大

一時三十五分から清水氏主審山村赤木兩氏線審で明大の先蹴に開始前半慶應は、十四分明大方パスワークの綾球が鮮々する際に乘じ松丸藤岡等一せいにゴールに雪崩れ込んで一點を先取、明大は廿六分R・李のゴールた前パスをLW丸山好蹴して同點◆後半にいり明大しばゝ壓迫したが得點に至らず慶應は十一分LW結城のゴール前パスを藤岡逸したが長坂となつて得點更に十二分長坂又も得點して8—1とリードとの後明大にも好機あつたが點にならず慶應勝つ

【慶 大】
城丸岡坂田谷崎島波藤田
結松髭長豐角大永岩佐島 FW
山島澤 岡 磯 奥 森伊原
【明 大】

	1	6
HB	CK	13
FB	FK	
GK	GK	
	5	5
	5	8

WMW 5〔3—0 2—1〕1 向陵

二時五十分から井染氏主審、清水田村兩氏線審、向陵先蹴で開始前半早大は六分LW高師の送飛球をゴール直前に出た本田受け強烈球で一點を先取更に廿一分高師のさばきだした球を滑逸したと思はれたが本田とつて好蹴に得點廿五分滑持ち込んで三對零◆後半八分向陵ゴール前の密集に乘じて横村ブツシュして早大4—0とリード更に十三分濱のシユートした球を防がんとしたFB失して自らゴールを割つて5—0向陵好機を失してゐたがタイム・アツプ直前越智左に寄つて出で好蹴を放つて一點を報い5—1で零敗をまぬかる

【向 陵】
村地智本谷澤本田柳角川
中永越河大小谷高野近前 FW
師村 田橋澤村部井出藤 HB
高橫 瀧 本高吉杉宮淺井伊 FB
【W・M・W】

	1	1
	CK	9
	FK	
	GK	
	4	2
	7	

ア式青師勝つ

東都中等校ア式蹴球リーグ東高尋常科對青山師範は十二日午後三時廿分から東高球場で杉村氏審判東高先蹴で開始された成績左の如し

青 師 5〔3—0 2—1〕1 東高尋

S4.10.13

けふの運動

◇東都三大學蹴球リーグ戰(十時)上井草球場

S4.10.14

關東代表は

法政と慶應

全日本蹴球大會

蹴球全日本選手權並に第五回明治神宮體育大會關東蹴球選第七日は十三日午前十一時五分から引續き成城學園球場で擧行、第一部決勝は法政快勝し第二部は早慶の對立となつて興味を呼んだが大接戰の末前年の覇權を握つたW・M・W敗退して關東代表は法政と慶應の二チームと決定した

法政 4〔3—0 1—0〕0 豐島

十一時五分豐島先蹴、主審中島氏、濱田、有馬兩氏線審

◇前半 法政風を利して豐島方に迫り六分右のCKからLI吉井得點更に十一分RI吉田の得點で2—0とリード、豐島逆襲を試みるが容易に中央線の突破成らず廿四分法政は豐島の逆襲するを抑へて中央からCF彈進出して一點を加へて三對零

◇後半 豐島は横の連絡やゝ立直して好調に見ねたがFWとHB兩線間連絡惡しく得點するに至らず法政は卅四分RW吉田の前球ゴールインとなつて四對零で快勝す

【豐 島】
田地山尾岡代中間川田內
【豐 島】 FW
【政 】藤井 田田谷 野 井川 HB
【法 】 章 住 昊 FB
【法 】 吉吉角 浦 白西 GK

	1	9
	CK	2
	FK	
	GK	
	8	4
	9	

慶應 3〔2—0 1—1〕1 WMW

一時W・M・Wの先蹴で開始、主審竹腰氏、線審は朝生、中島兩氏

◇前半 慶應は六分LW結城強前球を放てばW・M・WのGK伊藤よく捕へたと思はれたが球はスルリと抜けてゴールイン、慶應風を利して依然強襲をくり返し十六分LI松丸の強直球はゴール右上角を狙いてアウトとなつたが二十五分右にCKを得豐田の好蹴でW・M・Wのゴール前密集となり漏れ出た球を拾つてLH角谷長蹴をもつてゴールを得慶應2—0とリード、W・M・Wは三十二分絶好の機を迎へたが無得

◇後半 早大は五分左右にCKを連取したが得點するに至らず更に九分廿二分の機會を失し二十五分右のCKを高橋好蹴したがバアをかすめてアウトとなり慶應この直後好連絡でW・M・Wゴールに迫つたが無得、二十八分WW・M・Wは慶應ゴール前の蹴戰にPKを收めて高師の好蹴で見事一點を奪い以後接戰を演じて四十二分慶應はW・M・Wゴール前の混亂に乘じて松丸得點W・M・W最後の強襲効なく結局三對一で慶應勝つ

【慶 大】
城丸岡坂田谷前島波上田
結松髭長豐角大永岩山島 FW
師村 田橋澤村部井出藤 HB
高橫 瀧 本高吉杉宮淺井伊 FB
【W・M・W】

	6	6
	CK	2
	FK	
	GK	
	11	5
	18	

S4.10.14

けふの運動

◇東京カレッヂ蹴球リーグ東高尋學(三時)東京

S4.10.16

東高快勝す

蹴球東京カレヂリーグ第二部東京高校對青山學院の試合は十六日午時三時卅五分から東高球場で主審島橋、線審川又、笠原兩氏審判の下に青學先蹴で擧行、五對零で東高快勝す

東高 5〔2—0 3—0〕0 青學

【青 學】
井倉島田知澤村島磯松部
藤河島須可藤中白浜成服 FW
橋木村村谷田村川池村 HB
高禰河今日平木古小田 岸 FB
【東 高】

	6	3
	CK	3
	FK	
	GK	
	14	0
	14	

S4.10.17

けふの運動

(四時)YMCA◇東京中等校蹴球リーグ東高對城西(三時半)豐

S4.10.18

けふの運動

【蹴球】關東カレッヂ・リーグ帝大對文理大、三時(帝大球場)◇法政對明業、三時(東高球場)◇工大對立大、三時(工大球場)

S4.10.19

2—1 明大勝つ

對文理大蹴球

蹴球東京カレヂリーグ第一部明大對東京文理大の試合は十七日午後三時から本郷中球場で結城氏主審、山村、長坂兩氏線審の下に明大先蹴で擧行、接戰の末明大2對1で勝つ閉戰四時五十分

明大 2〔1—1 1—0〕1 文理

◇前半 明大の先蹴に出だのを文理大十分LW後藤のゴール前送球をCF德田巧みにバックパスして明大の陣容を一寸崩せばLI前原この際を衝いてゴールを收め一點を先取、明大十五分左にCKを得丸山凡蹴したがこの後GKの短蹴をとつて右側から押し混戰の中を潛つてCF李右ポストに寄つてシユートして得點同點となる

◇後半 文理大は十分LW後藤のドリヴルから機會あつたが惜しく逸し、更に十二分ペナルテイ・エリアに近く明大ゴール眞正面にFKを得たが時田のキック大きく無得點に強襲を續ける中明大のGK原田傷ついて退く(RF關口GKとなり金KFとなる)明大は卅二分右にCKをとり高澤のキックはゴールに遠かつたが落ちるを待つたRI添島(ツデイングでゴール前の密集を越えて貴重の一點を加へ遂に文理大惜敗す

【文 理】
藤原田上本村田田原中林
後前德井河山時森小田宮 FW
山谷 島澤瀬藤 島口田 HB
丸奥 李 添高廣伊 磯 森關原 FB
【明 大】

	1	7
	CK	3
	FK	
	GK	
	8	6
	20	

S4.10.18

7—0帝大快勝す

對文理科大蹴球戰

蹴球東京カレヂリーグ帝大對文理大の試合は十九日午後三時から帝大球場で降雨中に帝大の先蹴で開始、主審高橋氏、線審は和田、工藤兩氏結局帝大は七對零で快勝す

帝大7（4—0）0文理大

◇前半－先蹴から帝大は文理大のサイドに押して三分LW春山の送球は文理大ゴール右ポスト前に出でGK、LFのちゅうちょする間にRW高山好德を放つて一點を先取、更に帝大は八分文理大のサイドにフリー・キックをとり大町の好蹴で文理大のゴール危機にひんしたが辛くも外す文理大は直に中央から進出RW河本のさばきだした好球はCH時田拙いストップして機を逸す以後文理大は帝大の壓迫をのがるゝため苦戰してゐたがゴールを許さず、文理大中央突破を試みるが後援なく終り帝大は二十六分CF手島ゴール直前に球を持ち込めば文理大よくゴールをカバアして外したがRWとなつた篠島これをとつて左にさばきLI若林シュートして得點1—0更に三十分帝大は左にコーナー・キックをとり春山の好蹴を文理大は拔立して防いだが篠島へツデイングで得點3—0とリードし依然壓迫をつゞけて四十分CH竹内の放つた直球は惜しくもアウトの後RW篠島好蹴すればGK宮林の伸ばした手は球をすべらしてゴールを許し4—0帝大リードで前半を終る

◇後半　文理大漸く調子をもどして善戰五分、八分、十分と強襲して出たが常に一歩を遲れて機を失し、帝大は十五分頃から前半の調子に返つて廿分CH竹内強直球でゴールを脅ひ文理大ゴール前の混亂となつた隙にCF手島御球で得點、廿七分篠島右隅に寄つて送つた御球は文理大ゴールの直前を轉々して過ぎLW春山拾つてゴール前に出し無爲に終つたが卅二分LH大町のチヤージボールから高山ゴール前密集の上を衝いて一點を加へこの直後文理大進出したが無爲ゴール・キックから帝大猛進し若林の猛球でゴール左ポストの内角を彈いて得點7—0と大差をつくる、文理大しきりに強襲を試みて得點に至らず四十四分最後の好機は德田のシュートする所となつたがゴール右ポストを彈いて返り遂に零敗をきつす

【文理大】
藤原田上本村田田原中林
後前德井河山時森小田宮
FW
HB
FB
GK
山林島島山町內澤山岡野
春若手篠高大竹野尾船奥

【帝大】

FW	KK	4
HB	KK	1
FB	KK	36
GK	CFG	

審笛　勝敗を度外視して興味のかけられた試合であつたがスコアの示す通りに帝大だけの試合に終始して帝大の善戰を褒めるより文理大の凡戰をせめたい▽文理大本シーズンのFW線はスピードも加はり巧味も出たがこの日は全く帝大のためけん惑されて引回されそうから來る亂舞で幕を閉ぢ最後にたゞ零敗だけ殘された▽文理大にも對スコアとする樣の機會はあつたがこれはFW線のちうちよとしゆん巡HB線のフオロウ遲々で刻んでこはしてしまつたやうなものだ、今後柔輭なプレイを進めたい、帝大は本シーズンもナムバー・ワンの榮位を保持するやうな調子を示して少しの危ふ氣がなかつた（山）

S4・10・20

法政勝つ

對明藥蹴球

蹴球東京カレヂ・リーグ第二部法政對明藥の試合は十九日午後二時四十五分から東高球場で河村氏審判の下に明藥先蹴で擧行、五對零で法政快勝す

立教勝つ　蹴球東京カレヂリーグ第三部立教對工業大學の試合は十九日午後三時から工大球場で藤尾氏審判の下に工大の先蹴で擧行6—0で立教堂々と勝つ

けふの運動

◇蹴球　東京カレヂリーグ△慶大對農大（二時半）成城球場△中大對高工專（八時）國大對東商（十時）石神井△法政對水高定期戰（二時）東高◇

S4・10・20

東京學生蹴球

東京學生蹴球聯盟第一部リーグ第四部左の二試合は二十日午前九時から石神井球場で行はれた成績左の如し

中　大12（6—0）0高工藝
國　大12（6—0）0東　歯

京大勝つ

【大阪電話】關西學生蹴球聯盟第一部京都帝大對大阪外語の試合は二十日京大で擧行六對一で京大勝つ

S4・10・21

3—2慶應辛勝

農大との蹴球戰

蹴球カレヂリーグ第一部慶應對農大の試合は廿日午後二時半から成城學園球場で主審伊藤氏、奥谷、丸山兩氏線審の下に慶應の先蹴で行はれた、農大は第一部に復活の第一戰であり最近リーグの榮位を帝大から奪はんものすごい意氣を示してゐる慶應に對しては苦戰を豫想させたが快戰し遂に三對二に食止めた

慶應3（2—1）2農大

◇前半　開始と共に慶應LW結城の好送球をゴール前好位にあつたGF藤岡シュートする機會を奪はれたがRI市川とつて好蹴を放ち一點を先取慶應は尚壓迫をつゞけ農大のひるむ隙に食入つて六分RW市橋の送球をCF藤岡ダッシュして（ツデイング）にきめて2—0斷然優勢（市橋傷ついて退く）農大は十分、廿分とゴール・シュートしたが慶應方GKの完全な好捕にやむ廿五六分頃から農大は慶應サイドに出でて攻守の陣を整へて善戰し卅四分慶應ゴール前の混戰から出た球をとつたCH森田強球をもつて一點を報い、二對一となり四十分の好機を失したが農大方優勢の中に前半を終る

◇後半　二分慶應は豐田の農大ゴール前にさばき出したのをGK藤田が拾はんとして進出した隙に市川よく球を收めたが横溝の巧守にあつて無爲、農大は又もや好連絡に出で十分LW工藤の中央左の突破は成功してゴール直前に出たがGK島田の神技に終る尚攻勢に出でて十四分RW鈴木のゴール直前三メートル邊への好送球はGK島田巧みにとつたがCF本多チヤージして一點を加へ（こゝに同點となる、慶應は十六分農大サイドにFKを得て結城の長蹴に壓迫したが無爲（市橋入る）卅分農大サイド左側のスロー・インからゴール前送球を藤岡クリーン・シュートして得點慶應再びリードし、以後一進一退してそのまゝ3—2慶應辛くも勝つ閉戰四時十分

【慶應】
大藤英多井輝　田府溝谷田
農工鈴本石鈴　森別横優藤
FW
HB
FB
GK
應城田岡川橋坂谷島波上田

FW	KK	3
HB	KK	1
FB	KK	17
GK	FG	

【農大】
結豐藤市市長角永岩山島

FW	KK	3
HB	KK	3
FB	FG	19

審笛　ニシーズン第二部に苦吟した農大はこの日復活の第一戰を迎へたが緊張し切つてゐたためかキツク・オフから慶應方鋭鋒の前に何等手應へなく二點を許してしまつた、これも後陣を下げ過ぎてボールを呼んだ結果からではなからうか、然し意氣を落さずゲームを進めた結果は遂に比較的均整のとれた各線間の結合を十分にしそのうん蓄した實力を遺憾なく發揮せしめて堂々と同點にまでこぎつけた、然し慶應の市橋傷ついて退場を余儀なくされ慶應方がストロング、ポイントを衝つて苦戰に陷つた事實を見逃してはならない、得點はしかも11——10の間において一あることを、さまれ第一部進出の價値はスコアの上から證するが力量の差は前半六分までも心得て今後に臨むべきであらう、尚勝を制するならば幾多の機會はあつたが中にも後半十分RIの中央突破に際しRW愚走してオフサイドに終つたことはその罪もつとも重い、慶應は五十分近く苦闘を續けたが最後のウツチヤリを食はせるだけに強味は十分にあつたやうだ（山）

S4・10・21

蹴球に英蘭軍勝つ

【ベルファスト（アイルランド）廿日發】イングランド對アイルランドの國際ア式蹴球戰は本日當地において取り行はれ觀衆約四萬五千、非常な盛況であつたが試合の結果は三對零でイングランド軍の勝利に歸した

S4・10・21

けふの運動

東京中等蹴球リーグ第一部豐師對東高專（三時半）豐師

S4・10・24

神宮蹴球代表決定

けふ組合抽せん

來る二十八日から第五回明治神宮體育大會と合せて行はれる昭和四年度蹴球全日本選手權大會の各地代表は先般來幾選を行つてゐたがいよ〳〵決定し次の如く大日本蹴球協會に報告があつたので廿五日午後五時半から協會本部で主將會議を開いて組合せの抽せんを行ふことになつた

（關東支部）慶應大學、法政大學
（東北）二高（中部）靜岡高校（北陸）富山師範（京阪）京都帝大（兵庫）關西學院（中國）廣島文理科大學

豐島師範勝つ　蹴球東京中等學校リーグ東京高校（專）對豐島師範の試合は廿四日午後四時から渡部氏審判の下に豐師球場で擧行五對一で豐島師範勝つ

けふの運動

◇蹴球、明大對農大（三時）成城學園、明藥對商大（三時）東高

S4-10-25

明大遂に零敗
2—0對農大蹴球

蹴球東京カレッヂ・リーグ第一部明大對農大の試合は廿五日午後三時から成城學園球場で高山氏主審、稻出、小川兩氏線審の下に明大の先蹴で擧行、北風の吹き降りで最悪のコンディションの中で農大善戰し遂に明大を零敗せしめた

農大 2 (1—0) 0 明大

◇前半　明大のキック・オフで進出したのを直ぐ切り返して出た農大は強襲を重ね五分明大サイドにフリー・キックを連取して壓迫したが無爲、農大の猛襲と風に流れる球を迎へて明大は苦戰を續けて進出を企てるも容易にハーフ・ラインを越せぬ、農大は十三分中央から強襲し明大のFB線を破り倒つりだされたGKの虚を衝いてIW工藤シュートして一點を先取し尙も明大ゴールを脅かしてゐたが明大死守して外し十九分RI——RW——CFの巧みな連絡に農大ゴール近くに出たが農大はHB、FBの兩線密集してこれを中斷し明大は卅分逆襲から左右にコーナー・キック三個を連取したが無爲に終り四十三分フリー・キックによる機會も凡蹴となつて農大リードで前半を終る

◇後半　風上のサイドに移つた明大やゝ好調に見えたが農大の好連絡はこれを外して一進一退の接戰をくり返し二十八分農大は右陽に寄つてスロー・インの球から明大ゴールに迫り密集混亂となつてその隙から轉がり出た球をLI鈴木強蹴すれば明大GK原田のセーヴの手を彈いてゴールインとなり農大こゝに二點をリード、明大奮起して頻りに壓迫したが後援なく止み卅七分CF李の強引のドリヴルで農大ゴール前を混亂せしめ反則にペナルティ・キックを得奧谷好蹴したが農大のGK藤田の好捕となり明大絶好の機會を失して止み農大遂に勝つ、閉戰四時四十分

【農　大】
藤英多井木　田附溝谷田
木　林
工鈴本石鈴
W　森洲横鷹藤　3 3 1 3 0
HB　B K K K K K
FB　F G C F G P
山谷　島偉源藤　口島田　8 4 1 2 1
丸奥　李　漆高廣伊　園森原

【明　大】

審笛

最惡のコンディションには小技効かず制球力も殺がれて兩軍は苦しんだが前半風上のサイドをとつたとはいへ農大方は霧雨のある走力と好連合をもつてゲームを巧みに展開せしめてゐた、これに引換へ明大は純走しかもFW線を進めるにHB線に追走なく各線間は獨立活動の單的なものとなり技術においても農大より遙かに劣惡なるもので全く農大方のみのプレイの感があり前半既に勝敗を決してゐた、農大は勝つべきものに勝ち明大は敗るべくして敗れたこの一戰である明大はこの一戰によつて走力のないために連合はがばかしからずチームの整備の遲れるを痛感したであらう、農大はまさにこの一點に食入つて勝を制したのである、この一戰のかけにかくれた醜惡なる事實それは應援者の相手方ゴールに寄つての暴言である暴言を放つて相手方を威かくするは實戰の勝利を傷つけるではないか當局者にこの點の考慮を求めたい(山)

S 4. 10. 26

神宮蹴球の組合決定

大日本蹴球協會では二十五日午後五時半から協會本部において第七回全國蹴球選手權大會並に第五回神宮體育大會蹴球選手權大會參加の各地代表チーム主將會議を開催大會組合せを次の如く決定發表

◇二十八日(日午前八時)
廣島文理大(中國代表)對二高(東北代表)、富山師範(北陸代表)對關學(兵庫代表)、京大(京阪代表)對慶應(關東代表)、靜岡高校(東海代表)對法政(關東代表)

◇二十九日(午後二時)
第二回戰

◇十一月一日(午前十一時半)
天覽決勝戰

けふの運動

◇蹴球　早大對文理大(三時高師)▲青山學院對東北學院定期戰(二時青學)▲高師對成城戰(二時高師)◇

S 4. 10. 26

青山學院勝つ
對東北蹴球戰

青山、東北兩學院蹴球戰は二十六日午後二時三十分から青學球場において吉田氏主審の下に東北の先蹴で開始され青學の勝ちとなつた

青　山 4 (3—1) 1 2 東　北

S 4. 10. 27

早大文理大無爲
無得點の蹴球戰

蹴球東京カレッヂ・リーグ第一部早大對東京文理大の試合は二十六日午後三時二十五分から文理大球場で折からの强風雨の中に早大先蹴で擧行、球場一面雨水をたゝへてキックは全然効かず亂戰をくり返し結局兩軍無得點の引分けとなる(主審結城氏、線審島田、永島兩氏)

早大 0 (0—0) 0 文理大

◇前半　早大先蹴に出たが球は水面に浮んでキック不能で混戰をくり返し文理大は十分中央からHB、FWの兩線密集に進み早大危機に陷つたがGK伊藤轉びながらも球を拾ひだしてのがれ早大これより逆襲に出たが文理大のサイドによつて相手の後陣をかきまはすのみ、二十二分文理大は右側から押しだしLRI時田の送球となりゴール前に落ちるをCF井上とつて直球でゴールを襲つたが伊藤の好捕に止み早大方直後右にC・Kをとり高橋の好蹴を本田(ツヂイングによつてゴールを衝いたがFB辛くも外して混亂となりこの密集の隙をねらつてRW高橋好蹴したが惜しくも左のポストを彈いて止む以後一進一退して得點なく前半を終る

◇後半　二分早大はRH宮部のゴール前送球でLI横村果敢のチャージを試みたがGK宮林辛くも外し文理大も八分RH森田の好送球あつたがLW後藤の進出一歩を誤つて無爲つゞいて左にC・Kを連取したが果さず水中に接戰して十九分早大は右のC・Kを高師好蹴したが文理大の後陣死守してのがる文理大は二十五分頃から早大の猛襲を脫出し三十一分時田の長蹴によつて急滅なる展開を見せこの球をLW後藤進球したがFW線一擧に出でて早大ゴールを脅かし得點を思はせたが左のC・Kの凡蹴となつて遂に兩軍得點なく終る閉戰四時四十分

【文理大】
藤原上田本村田田原中林
後前井時河山德森小田宮
FW　笠
HB　B K
FB　F G K
師村　田橋得村部井出藤
高橋　本高吉杉宮淺井伊
【早　大】

	5	6	15
C K K	4	6	10
C F G			

けふの運動

◇蹴球　外語對工大(二時成城)國大對高工藝(十時半石神井)中大對東商(正午石神井)青學對明學(十時青師)

S 4. 10. 27

蹴　球

カレヂリーグ
東京カレヂ蹴球リーグ第四部二十七日の成績は左の通り

岡	大(乘	福)工	藝	
中	央5(4	1—0	1)1	東

三試合
二十七日午前帝大球場で行はれた蹴球戰の結果左の如し

帝L・B	3	(1—1)	2	M・S
帝大O・B	1	(1—0)	0	商　大
帝	大 7	(2—1)	1	東　高

S 4. 10. 28

けふの競技

◇蹴球第一回戰(八時半から)▲廣島文理大對二高は廣島▲京大對慶應▲富山師對關學▲京大對慶應▲靜高對法政(外苑)

S 4. 10. 28

神宮體育大會 第二日

白眉の蹴球戰に
慶應京大を破る

庭球に射撃にマスゲームに
いよ〳〵白熱化す

曇り日の二十八日、神宮競技の第二日は午前八時より市内外三ヶ所のコートに開かれた、硬球男子ダブルスを始め八時半よりは陸軍大久保射撃場に學生、在鄕軍人等の射撃競技が行はれたが何といつても本日の興味の中心は午前九時より神宮外苑競技場に開始された蹴球競技であつた、八時十五分早くも日本體育學校の一、二年生百六名が入場したのを始め本日の冒頭出場する富山師範の五年生五十名が旅行の途次應援のため東側スタンドに陣取り八時四十分中央の優待席の前に東北代表二高、北陸代表富山師範兵庫代表關西學院、東京代表慶應の選手三十五名が整列すると蹴球協會長今村次吉氏が今年は大覽の光榮に浴する旨簡單なあいさつを述べて開會は宣せられ、午前九時 **壯快なる行進曲** 「マルシュ・コレーズ」の奏樂と觀衆一同の拍手の中に第一回戰關西學院對富山師範の試合は開かれた、こん色のジヤケツを着た關西學院は京阪地方で京都帝大と一位を爭ふ強チーム、これに對してコバルト色のユニホーム鮮やかな富山師範がどこまで健鬪するか興味はこゝにつながれてゐたが遂に六對一で敗退した、本日の試合中の白眉は續いて十時二十分から開かれた **京都帝大對慶應の一戰** で前者は關西で連勝を誇るナンバーワン、フオワードの強く緻張りの利く點に比類なく野澤、奥野等粒ぞろひの觀があり市橋、松丸、島田各選手の底力は蹴球界に響いてゐる、殊にこの試合は優勝候補同士の顔合せで **事實上の決勝戰** であり來る十一月一日の天覽試合に出場出來るか否かの分れ目で容易に勝敗の豫想を許さなかつたが接戰の末慶應は **つひに二對零で關西の雄を破り** スタンドから起る拍手に送られながら微笑しつゝ引あげた、それにしても同チームの慶應ライトウイング市橋君の活躍は眼覺しいものであつた、午後よりは西巢鴨小學生五百名の可愛らしいフラワーダンスを始め市立一中二階堂體育專門學校女生徒のマスゲームがあつて興味はいやが上にましていつた

S4.10.29

競技記錄

蹴球

明治神宮外苑競技場における先陣の蹴球は第八回全日本選手權を兼ねてその第一日を二十八日午前九時から開會した、中國代表廣島文理科大は傷病者あつて棄權を餘儀なくされたので東北代表の二高は不戰一勝となり第二戰の富山師範(北陸)と關西學院が晴れの第一戰を承つたが愚まれぬ地方に育まれた富山は努めたが遂に敗れ去りいよ〳〵呼物の京都帝大と慶應の一戰が開始される

◇第一回戰

關學(兵庫)	6	(4—0)	1	富山師範(北陸)
	2	(2—1)	1	

九時から富山師の先蹴で主審吉田氏、線審濱田、田村兩氏の下に開始

◇前半 富山の先蹴に出たのを關學直ぐ奪つて長蹴に富山のサイドを混亂せしめ十分CF樽野の好送球をLW島とつてシユートしたが左ポストの外角を彈いてアウト關學引續き際迫してRW岩田の送球に崩れた富山の陣容を破つてRI堺井得點し十五分の好機を失したが十七分CH後藤の長送球はLW島から更にCF樽野と轉送されてゴール直前に出でRI堺井の好蹴で關學二點をリード富山この間FW線好連絡に出るも後援つゞかず關學は更に廿二分左のC、K、から富山のゴール前を亂しCH後藤の長蹴で一點を加へ廿四分猛襲を浴せてCF樽野の好蹴で斷然4—0と離す

◇後半 又も關學の壓迫に苦戰してゐた富山は三分スタンド側のスローインから關學の後陣を破つて出で中央に寄つたLW鈴木好藏を放つて一點を奪ふ、富山こゝに善戰したが關學は十四分CH後藤の長蹴深く出でLW島とつて中央に送るをCF樽野きめて5—1富山は十九分CF森山左側に寄つて好送し機會となつたが關學のGK齋藤の果敢なプレイに無爲となる關學長蹴を放つて壓迫し廿五分RI堺井左に寄つてHB線からの送球をさばいて出でゴールの左隅を破つて一點を加へ、結局六對一で關學勝つ

【關學】浦野井田星藤代脇部藤
【島】東樽島岩守後萬門安藏 7 1 1
FW
HB
FB
【山】木田山脇田瀨田田鳴村 0 5 21
【富】鈴飯森山上廣老藤田市
GK
CF
CH
LW
RW
RI
LI

慶應 2(0—0)0 京大

十時廿分から慶應先蹴で主審野村氏、線審竹腰、有馬兩氏の下に開始

◇前半 兩軍タッチに添つて戰機の熟するを待つて六分を過し慶應は七分京大サイドにFKを得たが無爲、更に八分CF長坂右隅に深く寄つて二度の送球に好機を作りしも京大よく守る、この直後LW加茂下中央線から敢進HB線を拔いて出でシユートしたがGK島田好捕、十七分右にCKをとり澤野の好蹴は慶應ゴール前密集となつて辛くも外す慶應又攻めるが點とならず接戰に終始して二十三分京大ペナルテイエリアに添うてもつれた球をLI松丸とつて驅進し直蹴を放つたが惜しくもゴールアウトで止み接戰裏にハーフ・タイム

◇後半 開始直後京大LW加茂下の好送した球は慶應ゴール右前に出でRIの進出一歩の差で京大絶好の機を逃す、慶應は六分LW結城の長蹴をGK奥野前進しての危い捕球をポロリと落せば、この時猛進したRW市橋これを拾ひ出して持込み一點を先取、京大この直前押してLW加茂下の見事な直球あつたが惜しくもゴールの左を彈いてアウトとなる、慶應は十七分右のCKを得て、好機となつたがGK奥野の美技に終りしも依然壓迫を續け十九分RW市橋のシヨットはGK奥野彈き返したのをまた市橋拾つて衝けば球はバーに當つてそのまゝゴール・イン、京大しきりに攻勢に出で猛襲を浴せるが慶應よく守り二十四分京大RW澤の強劇球を放つたがゴールの左をかすめて惜しくもアウトとなりそのまゝ二對零で慶應勝つ

【慶 大】
城丸坂田橋崎前谷波上田
結松長豐市大角岩山島
FW
HB
FB
下村藤野野野村賀澤村野
茂加木一水澤永西有野武奥
【京 大】
4 2 11
3 4 7

S4.10.29

蹴球に女子軟球に息詰まる大接戰

射撃で本職を驚かした中學生

神宮體育大會 第二日

神宮體育大會第二日の二十八日は午後二時から神宮競技場に關東代表法政大學と東海代表靜高クラブの蹴球試合が行はれたがこの試合は豫想外の接戰となり延長戰に入つてもなほ勝敗決せず遂に大會規程に從ひ抽せんを行つた結果法政大學サッカーが勝と決し八十分にわたる接戰は觀衆に多大の滿足を與へた

S4-10-29

蹴球

【夕刊號報】神宮外苑の蹴球第一回戰の殘り東海代表靜高と關東代表法政との一戰は二十八日午後二時から開始された技量伯仲しシーソー・ゲームを演じて延長戰に入つたが又遂に勝敗決せず大會規定により抽せんの結果不運にも靜高落ちて法政殘り準決勝戰に出ることゝなつた

法政 3（1—1 1—1）3 **靜高**

（抽せん勝ち）

午後二時から法政先攻で主審竹內氏、線審清水、朝生南氏の下に開始

◇前半　法政右側から進出殆りに靜高ゴールを襲つたが空しく六分ゴールキックの短蹴を奪つたCF壘のショットはGK高橋轉倒して巧守し法政左のCKを得たが無爲暫らく壓迫されて苦戰に陷つてゐた靜高は八分LI藤岡強引のドリヴルによる好機を逸したが十三分LW出浦直球を放ち法政GK西川猛襲を浴びて小返球としたのをとつたLI藤岡シュートして得點、法政は十六分LW齋藤が左隅に寄つての送球はCF壘ゴール尺前にあつて之をヘッヂイングにきめ一對一の同點となる、以後兩軍好機あつたが無爲に終る

◇後半　法政風上のサイドとなつて攻めるが風のため飛球多く機會をつぶし靜高この間に折々逆襲を試み十一分LW出浦中央線からドリヴルで巧みに進出し法政ゴール右前に送球したのをRW山崎とつて低目の球でゴール左隅を衝きLI藤岡チャージして完全にきめて靜高再びリード、法政十五分と十九分の好機を失して二十分RW吉田猛直球で靜高ゴールを衝けばゴールの左ポストにあたつて空しく終つたが二十二分左にCKを經て齋藤の高目のキックをRW吉田へッヂイングできめて2—2再び同點で兩軍接戰のうちに延長戰に入る

◇延長　三分法政左にCKをとつて齋藤のキックで好機となつたが靜高よく外し六分靜高は右にCKをとり山崎の好蹴で法政ゴール前に移らしい密集となりLF山田のプッシュはゴールを割つて3—2靜岡又もやリード、法政奮起して九分CF壘のショットは直ぐ返球されたがRI吉田すかさず攻めて前球に得點し三度同點となる、接戰遂にそのまゝ得點なく大會規程に依り抽せんの結果法政殘る

【法　政】
藤井　田信谷　野　井川
齋吉軍吉吉角住浦吳白西
田　　田

FW
HB
FG
GK

浦岡川森崎木野井出屋横
子
出藤子金山鹿佐武山古高

【靜　高】

9 2 11
CK K K
C F G
4 4 29

S4.10.29

けふの競技

—（第三日）—

◇蹴球　準決勝二高對關學（二時）慶應對法政（三時半）外苑競技場

S4.10.29

けふの運動

◇一高對明藝蹴球戰は三時半より青師

S4.10.29

呼物の蹴球戰に大人氣を呼ぶ

法政慶應の物すごき激戰

神宮體育大會【第三日】

明治神宮體育大會第三日の午後は神宮競技場において一時十分より國士館專門學校攻防體操、郡下機械體操クラブ員の目先の變つた體操があつた、その頃より當日競技の**興味の中心たる蹴球の準決勝を見んものと冷雨を冒して來觀する者**すこぶる多く千五百名に達したことは民衆の本大會に對する理解の如何に大なるかを雄弁に物語つてゐる、午後二時半から關西學院對二高の蹴球準決勝が始まつた、第一回戰以來調子の好い關西學院は優勝候補だけに後藤、島などがパスにキックにうま味を見せ、二高また奮戰したがおよばず零敗をきつした、續いて三時二十五分より關東の代表たる慶應對法政の勝負が行はれた、中に角谷兄弟が、兄は慶應のライト・ハーフに弟は法政のレフト・ハーフをうけたまはりきつ抗したのは不思議な因緣であつた、一方外苑角力場では午前に引續いて大學專門學校の試合が行はれた

競技記錄

蹴　球

關學と法政勝殘る

準決勝成績

第二日は二十九日雨にたゝられて球場の狀態悪いが準決勝に進んで試合はいよ〳〵高調に達した

關學 5（4―0）0 二高

二時十分から關學先蹴で主審清水氏線審吉田有馬兩氏の下に開始

◇前半　關學先蹴で進出左にC・Kをとり島好蹴したが二高のG・Kよくセーヴし關學再度のC・Kを得たが二高殘して進出し漸次關學を脅かして遂に無爲關學は十分ゴール・キックから一擧進出しLW島の送球はゴール右前に出でこれをCF檀野シュートして一點を先取、二高攻勢に出るが關學の好守に屈しく十七分關學はCH後藤の長蹴からFW線好連絡に進みRW岩田四、五メートル、ドリヴルして好蹴し一點を加へ廿二分CF檀野のさばきだした球をRI堺井シュートすれば二高FBの體を彈いてゴールインとなり3―0勝敗は決定的のものとなつた、二高はこの直後FWに線連絡巧みに進んでLI横、山シュートして球の轉々する間に一せいのチャージを試みたが約一メールの差で好機を逸す、二十六分關學はLW島敢進ゴール眞横に出で得點しこゝに4―0以後二高は關學のサイドに出て健闘しつゝハーフタイム

◇後半　二高十分關學ペナルティエリアに近く進み好機を思はせたが關學外して猛進し二高ゴールの亂れた隙にRW岩田得點して5―0更に十三分RWからの送球で好機あつたがCF逸球に屆し十五分二高は關學サイドにFKをとつて押したが無爲、二十四分二高左側から進出して左にCKをとり好機となつたが關學ゴール前に進出したFWはすべつてジャムプ効かず好機を失す、關學その後の好機もオフサイド等あつて空しく結局五對零關學勝つ

【關　學】

島	浦野井田橋藤井導脇藤		5
	東檜垣岩高後石米門齋		14
	盛山口	FW	CK
	山中川浦井野方	HB	CK
	濱	FB	CK
	西上石松桂河南	GK	G

【二　高】

法政 2（0―0）0 慶應

（抽せん勝）

三時廿分から慶應先蹴で主審竹腰氏線審竹內、朝生兩氏の下に開始

◇前半　三分慶應はLW結城の好送球となつたが惜しくも逸し更に六分法政ゴール右斜前の絶好の機會はRW豐田の凡蹴に終り法政は十二分RW吉田の送球をLI吉井シュートしたが右のポストを彈いて終り慶應十六分LW結城の好蹴はゴールを越えつゞいてRI市橋のシュートした球は左ポストを彈きこの直後RW豐田シュートしたがゴール眞ん前を通り拔けてアウト、法政これから盛り返して慶應のサイドに善戰し廿六分CF輦ゴール直前に球を得たが惜しくも逸し一進一退して兩軍無得點のまま前半を終る

◇後半　六分慶應はCH大前強烈球で襲つたが西川よく止め慶應頽りに壓迫し九分法政サイドにFKを得結城好蹴したがGK西川辛くも外し慶應左のCKを得たが無爲續くLI松丸の出した球をとつてLW結城シュートしたが惜しくも外れ法政は十五分慶應サイドの右タッチにFKを得たが無爲廿一分左にCKをとり齋藤短蹴して好機とし得なかつたが好送球これを好位にあつたCF輦ヘッディングで襲つて果さず、慶應直ぐ猛襲して成らずいよ〳〵激しく零對零で遂に延長戰にいる

◇延長　二分豐田右側から法政のHB線を拔いて出でLFのためタックルされたが球は又もや法政ゴールの前に出でGK西川よくたゝいてのがれ慶應頽りに猛襲して四分LW結城のセンター・パスを法政のHBカットを損じこれをCFとつてシュートすれば西川の捕球弱きに乘じRI市橋チャージして一點を先取法政はこの直後慶應ゴールに迫りLI吉井シュートしてGK島田の捕球と同時にRW吉田チャージして得點こゝに同點となり慶應奮起して出で九分法政ゴール前に進出しペナルティ・キックをとり結城の眞球で得點再びリードする所となつたが延長後半二十秒法政は右側から出でFWの好連絡に慶應ゴール近くに進みLI吉井猛球を放つてゴールを得再び同點となり接戰の末九分慶應は左にCKを連取して強襲したが得點なく遂に二對二で大會規定の抽せんとなつて法政本大會二度目の幸運のくぢを引き決勝に殘る

【慶　應】

城丸岡橋出崎前谷上波田			1
結松藤市			6
城井田信谷		FW	13
丸野井川		HB	1
岡章田		FB	K
橋住浦昊		GK	K
出白西			K
崎吉吉角			K
前谷上波田			P

【法　政】

2	2
2	3
0	0



きのふの蹴球戰【關學對二高】

S4-10-30

蹴球

關學優勝

3—0 法政退く

神宮競球庭に全日本選手權決勝は一日午前十一時三十五分から關東代表法政大學關西の代表關西學院との間に主審竹幡氏、線審清水隆、吉條兩氏で關學の先蹴で開始

關學 3 (2—0 1—0) 0 **法政**
（兵庫代表）（關東代表）

◇前半　關學先蹴、右側から進出右にコーナー・キックを逆取して攻め無得に終つたが法政ゴール前を混亂に陷れて善戰し法政FBの辛くも外した球の轉げ出るをCH後藤とりクリーン・シュートして一點を先取、時に開始後二分、法政はこれより漸く陣容を整へて關西のサノードに進め四分RI吉田長蹴をもつて關學ゴールを脅かしたがゴールアウト關學は正確なロングパスで又も法政を壓迫し十三分RI堺井のシュートした高目の球はゴール右上角を彈いて終りつづいて十五分CF櫻野の強蹴は惜しくもバアを彈いて返る、關學の鋭い攻撃に法政依然苦戰してゐたが十八分中央からさばき出された球をRW吉田とつて中央に寄り正面からシュートしたがGK後藤の好守となり更に廿二分中央から出で關學ゴール前の密集を衝いてCF櫻シュートしたが關學バックスの巧守で右のコーナー・キックとなる、これを吉田好蹴したが無得

◇後半　關學頻りに攻めて左にコーナー・キックを得たが凡蹴し向猛襲したが法政よく殘して活躍に出で七分、十分とLW齋藤からの送球は機會と思はれたが後稜なくやみ十四分CH角谷好蹴を放ちGK齋藤これを捕球しチャージを避けんとして落したが辛くもさばいて危機をのがる關學これから法政のゴールに迫り十八分HBからゴール左前送球をCF櫻野とりドリブルで迫り直球で得點2—0とリードし廿七分法政のRF白井のハンドでペナルティ・キックを得櫻野好蹴すればGK西川好位を占めてセーヴしたが球は落ちてゴール線に近く轉々するをキックと共に進出した櫻野とつて點を加へ三對零法政は廿七分左側から出で右にコーナー・キックを連取したが無得關學この直後法政ゴール左前に好機を得たが得點とならず結局三對零で兵庫代表關西學院勝ち第八回全日本選手權も併せて獲得した

【法　政】
藤井　田信　谷野　井川
齋吉　吉住　角浦　白西
FW　HB　BK　KK　KK
GK　FG　CF　GP　島
浦野井出橋藤井脇部藤
東堀堺岩高後石間安斎
【關　學】

3 3 12 1　4 7 16 0

S4.11.2

蹴球東高勝つ　東京蹴球リーグ第二部東高對明藥戰は二日午後三時から東高球場において西川氏審判東高先蹴で擧行五對一で

東高勝つ
東　高23—10　明　藥

中等蹴球リーグ　中等蹴球リーグでは二日午後二時半から豐師球場において黒山氏審判の下に次の二試合を擧行

豐　師46—00　目　白中
獨　協21—00　城　西學

けふの運動

◇蹴球　東京カレヂ・リーグ戰慶應對文理大(二時半)網町球場、大倉對東商(十時半)中央對國大(一時)石神井球場、中等學校リーグ戰成城中對成城高對(十時半)府一商對青學(正午)獨協對明學(一時半)成城學園球場

S4.11.3

東高蹴球に快勝　八高對東高の蹴球戰は四日午後三時四十分より東高球場において審判生島氏、東高のキックオフで開始、結局五—一一で東高が快勝した

東　高5 (3—1 2—0) 1　八　高

けふの運動

◇東京カレッヂ蹴球リーグ帝大對農大(三時)成城

S4.11.5

慶應文理大に勝つ　蹴球東京カレヂリーグ第一部慶應對文理科大學の試合は三日午後二時半から東京高校球場で主審鈴木(英)氏線審鈴木藤田兩氏の下に慶應の先蹴で開始四對一で慶應勝つ

慶　應4 22—01 1　文理大

國大勝つ　蹴球東京カレヂリーグ第四部國大對中央の試合は三日午後一時から石神井球場で岡本氏審判の下に行はれ四對二で國大勝つ

國　大4 13—11 2　中　央

蹴球リーグ二試合　東京中等學校蹴球リーグの二試合は三日正午から成城學園で中島氏審判の下に擧行

成城高(等)4 31—10 1　成城中
獨協中2 11—00 0　明學中

S4.11.4

帝大大勝

對農大蹴球戰

東京蹴球カレヂ・リーグ第一部帝大對農大の試合は五日午後三時十五分から成城學園球場で主審結城氏、線審大前、松岡兩氏の下に帝大先蹴で擧行、農大は後半の中頃から總崩れとなつて結局七對零の慘敗となる

帝大 7 (1—0 6—0) 0 **農大**
【帝　大】
山林島山島町內澤山岡部
春若手高篠大竹野岸船岡
FW　HB　BK　GK
HB　FG　CK　CK
木林　田府溝谷田
藤英多井木
工鈴本石鈴
【農　大】

12 4 5　2 2 22

S4.11.6

けふの運動

◇蹴球——東京カレヂリーグ大倉對國學院(三時)石神井清水組球場

S4.11.6

大倉高商大敗　東京カレッヂ蹴球リーグ四部國大對大倉は六日午後一時から石神井球場で行はれ11—0で大倉大敗した

けふの運動

◇法政對青學蹴球リーグ戰は三時より青學で◇明學對城西蹴球リーグ戰は三時三十分より豐師で

S4.11.7

法政大勝

對青學蹴球戰

東京蹴球カレヂ・リーグ戰第二部法政大學對青山學院の試合は七日午後三時から青學球場で主審永地氏、線審越智、中村兩氏の下に青學先蹴で擧行、法政は十分LI吉井前球を放つて一點を先取してから五點を加へて前半6—0と大差を作り後半に入り青學は兩三度好機あつたが凡蹴と法政の好守に得點なく法政は七分吉井の得點を最初として更に六點を重ね結局十三對零で大勝を博す閉戰四時三十五分

【青　學】
井井居田知野村坂磯鳥部
藤河鳥須可上中長炭白服
FW　HB　FB　GK
HB　FB　GK　CK
藤井　田信本　野谷井川
齋吉　吉住橋　浦角白西
【法　政】

10 3 13　3 0 34

S4-11-8

獨協蹴球勝つ　中等蹴球リーグ獨協對日大二中戰は七日午後三時四十分から東高球場において擧行

獨　協1 (0—0 1—0) 0　日大二中

けふの運動

◇東京蹴球カレッヂリーグ慶大對明大(二時半)神宮競技場

S4.11.8

明大始めて勝つ

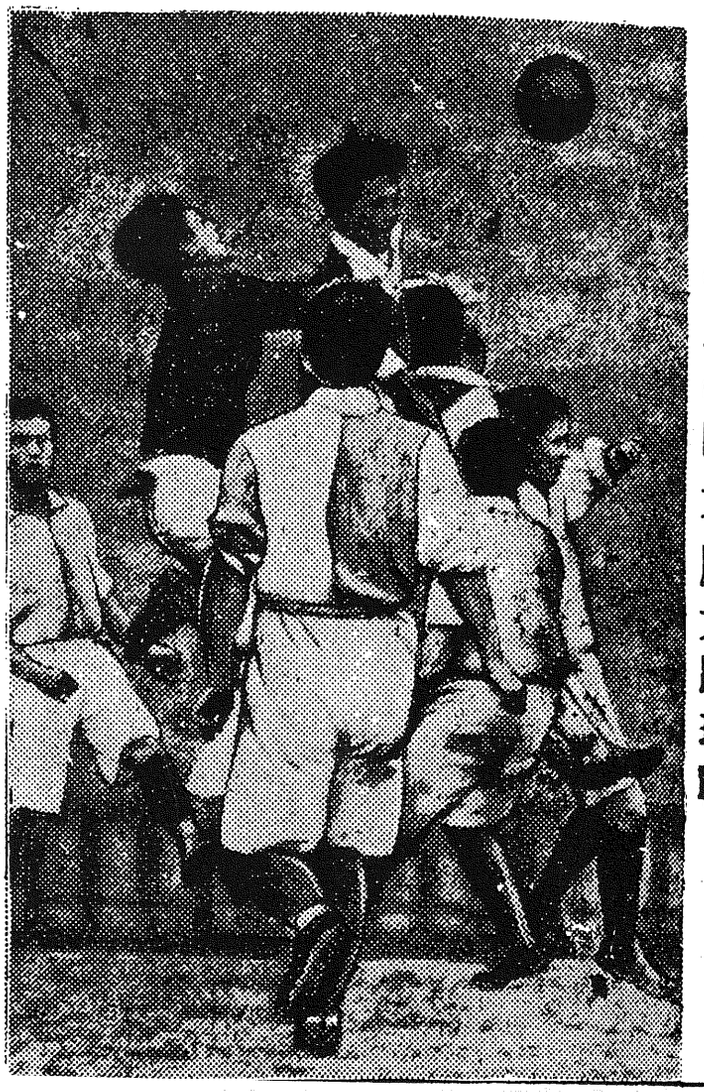
對慶應蹴球リーグ戰

東京蹴球カレヂ・リーグ第一部慶大對明大の試合は八日午後二時半から外苑競技場で主審高橋氏、線審上埜、原田兩氏の下に明大千駄ヶ谷側をとり觀衆の先蹴で開始、明大前半快戰して二點を擧げ慶應は辛くも後半に一點を奪つて結局二對一で明大は第一部に編入されてから始めて慶應を破る、閉戰四時十分

明大2〔2—0〕1慶應

◇前半　慶應の先蹴に出たのを明大奪つて長蹴で慶應側に押したが慶應は直ぐ盛り返して攻けざまに強襲を試み明大GK原田の凡プレイを物せんとしたが果さず四分RW——LWの好送球で明大ゴールを脅かしたが無得點明大は苦戰を續けてゐたが十分RW——LWのゴール前横斷好送球は更に右側にさばかれて絶好の機となつたがあせつてプッシュの機を逸し慶應GK島田の好守となつて終り右にC・Kを得たが凡蹴、以後一進一退して二十七分明大はLH機の送る球をCFとつてLWにだし丸山シュートしたが左ポストをかすめてアウト、つゞいてCF高澤の好蹴はGK島田一旦捕へたが落して明大右にC・Kを收めこのC・Kから慶應ゴール前混亂に陷りLI李の拾ひ出した球をLW丸山とつて直球を放つ、GK島田辛くもシングルでセーヴせんとして彈きゴール・イン、明大一點を先取、慶應は三十二分LW結城の好送球からRI——LIと出た球で好機となつたがオフ・サイドとなつて惡球はCF——RI——RWとパスされてノー・マークの市橋ドリヴルでゴールに迫り左前にさばきだしたがLW結城すべつて好機を失し明大は四分右のCKに得た好機はLI李のヘツデイング外れてやみ八分RH伊藤の好送球にとらへた機會はRI淺島つまづいて凡蹴して終る慶應は十分RW市橋強蹴すれば明大GK原田彈かれて落す所へCF長坂繰り込んでシュートして立直る原田の手は一度球に觸れたがゴール・インとなつて慶應一點を返し勢づき攻いて左のCKから明大ゴール前の密集に好機を得たが球は右のポストにあたつて彈ね返る、この頃から明大はFW線も後退し過ぎて危機を招き慶應頻りに攻めるが得點とならず廿分を過ぎてから明大の陣容漸く整に復し二十二分丸山のさばきだした球を左側に寄つてゐたRI淺島とつて慶應ゴール左前に出て慶應のバックス亂れて危機となつたがRF山上辛くもキックして外し慶應はこの直後と卅一分中央線を越えてのFKで明大ゴールを襲つたが無得點に卅三分ペナルティエリアに近くFKを得大前好蹴したがGK原田の捕球となり慶應CKを得たが無得點明大は三十九分CH奥谷中央線から長蹴でゴールをねらひFW線一せいに猛進したがGK島田巧守してのがれ以後稜戰して明大遂に勝つ

◇……きのふの明大、慶大蹴球戰



◇蹴球の運動

立教對日歯（二時半）成城、成城對工大（二時半）立教、目白對成城中（二時）豐師、東亞對府一商（三時）青

【明大】山澤島井谷藤島口田
丸李高澤川　奥井森關原
FW
HB　HB
FB　GK
【慶應】城丸坂田橋前谷島渡上田
CK　12
FK　1
GK　16

結松長豐市大角永岩山島

書笛

前シーズン引分けに終つたこの一戰慶應にさつては苦手ではあつたが慶應の勝味を豫想された、殊に開始直後明大原田の美技を叫ぶ凡プレイを見せられては慶應勝利の豫感こそ持て明大の勝利は夢想だになし得なかつた◇然るに明大は八分頃から好連絡で立て直しその實力以上のプレイや演じゲームをリードし始めた、慶應はこれまで明大を壓迫はしてゐたものの日頃の結合を見せぬ香ばしからざる中に明大のこの時間に遭つて余裕のないプレイに凡失をくり返し隨所に穴を作つた明大は前半において日頃揃いフツト・ワークが慶應のそれよりも巧みにこの穴を穴から穴へと突込んで二點を物してしまつた◇慶應は後半に一點を擧げ明大の全守備に知らず知らず危機を呼ぶ迄點をつ いて押しまくつたがこの日の揃い慶應の各線は押すだけで施す術を知らなかつた、今日までの慶應の弱味を疑はしめる如き凡プレイを續出し氣負ふ明大のためにボールは四歩六の割合で明大に多くあつた◇兩後の惡球場その他各種の條件はあつてもこの一戰を通じて慶應に勝運は認められなかつた◇慶應は明大を凌ぐ技術を持つてはゐるが最近調子づいて肝腎の結合を無視するプレイに出る傾向がある、これで結束堅く氣氣滿々たる明大を御へることは出來るはずがない、殊に優秀を誇るそのFW線は明大の川井、李、高澤等の目覺しい活躍の前に汗顏久しうするの裏あらう、もちろん他のライン においても 怠りてある

← S4-11-9 →

成城高校快勝

東京蹴球カレヂ・リーグ戦第三部成城高校對東京工大の試合は九日午後二時四十分から工大球場で主審小濱氏、線審森田、諏訪兩氏の下に擧行、七對零で成城高校快勝、閉戰四時十五分

成城高校 7 (3—0) 0 工大

【成】島高田島野村見田邊澤井
三日中有龍西立藤出金吉
FW
HB
FG
BK
CK
GK
【工】澤木藤川地山部千東
小林鈴加木梅中原田金今

4 12
23 16

けふの運動

◇蹴球 横濱Y・C・A・C對東京蹴球團(十時四十五分本牧)東京工業大學對大阪工業大學定期戰(二時大岡山)帝大○・B對武藏高校(十一時帝大)

S4・11・10

東京工大敗る

對大阪工大蹴球

東京工業大學對大阪工業大學の蹴球戰は十日午後二時から大岡山球場で鈴木氏審判の下に折柄の豪雨の中を大阪先蹴で開始、結局二對零で大阪方勝つ、閉戰三時十五分

大阪工大 2 (2—0) 0 東京工大

◇前半 大阪方は先蹴でFW線の好連絡をもつて東京ゴールに迫りLI河合の送球をCF田中シュートして一點を先取、時に開始後五十秒、更に廿三分CH齋力の送りだした球をCF田中收めて得點し2—0大阪方斷然リード、東京方にも好機あつたが得點に至らず

◇後半 球場のコンデイション次第に惡く兩軍FWよく活躍したが好守にはゞまれて得點なく東京方遂に零敗す

【京】澤藤部 川地木 山子東
【東】小加田 木梅鈴 中金今
FW
HB
BK
FG
KK
GF
2 11 2
【阪】谷谷中田山 葉
【大】水河田吉松 寶田西相
力頭名本
周
4 2 1

けふの運動

◇蹴球 早大對農大(二時半成城)一高對商大(三時一高)立大對日歯(二時半工大)

S4・11・11

4—2早大勝つ

蹴球リーグ對農大戰

東京蹴球カレヂ・リーグ第一部早大對農大の試合は十一日午後二時五十分から成城球場で主審伊藤氏、線審奥谷、丸山兩氏の下に早大は風上のサイドをとり農大先蹴で開始、大雨後で球場惡く冷雨を浴び兩軍苦戰の末四對二で早大勝つ

早大 4 (2—1) 2 農大

◇前半 農大先蹴を左にさばいて出たが早大直ぐとつてから一進一退し早大は五分CH杉村の長蹴で農大ゴールを襲つたがGK藤田の好守となり更に九分右隅に寄つてFKを得たが高橋の凡蹴となつて終る、押されてゐた農大は廿四分RH別府の送球をとつてFW線好連絡をもつて早大ゴールに迫りLI鈴木シュートすればGK伊藤よく返球したがRI石井の收める所となり石井これをゴール前に出しCF本多きめて農大一點を先取、早大は二十七分右にCKをとり高橋のキックは小飛球となつたがRI淺井とつてこれをチヤージボールとして農大ゴール前に出すをLW工藤左ポストに添うてヘツデイングで得點し一對一の同點となり更に廿九分LW工藤のドリヴルから農大ゴール前總崩となりこの中から出た球をLI横村シュートすればGK藤田ファンブルして落しこの隙にLW工藤チヤージしてこれをきめ早大2—1とリード成る、以後農大は三十八分、早大は四十分の好機を逸して2—1のまゝハーフタイム

◇後半 開始直後早大は中央線を越えてFKを得井出好蹴したが農大跳り返して早大側に出で四分RH別府の長蹴は左ポストをかすめてアウトに終つたがこの直後左側からさばきだされた球をRI石井とりフオロウしたCH森田にパツクパスすれば森田三四メートルをドリヴルして出でゴール前に軟飛球として送るこれをCF本多きめて再び同點となる早大は八分頃からFB線も中央線にまで進め斷然農大側に出で九分LH高師のチヤージ・ボールで好機となつたがLW工藤の躍進も効なく以後十分程早大つゞけざまに猛襲を浴せたが農大は死守してのがれ二十分中央線に近くFKを得森田のキックをRW篠田チヤージして球はGK伊藤の手を離れたが危い所でアウトとなる、早大は廿三分RF井出の大送球で農大ゴール前を混亂に陷れたがRF磯谷の好蹴に外され廿六分RH宮部の送球を中央線近くでRI淺井收めて中央から進出好蹴を放ち得點し3—2早大再びリード農大は卅三分右にCKを連取してLW工藤ヘッデイングを試みて至しく早大は卅四分RW—LIとわたつた球をRI淺井とCF阿部亜んでとり淺井前球でゴールを擧げ4—2と早大方優勢四十分早大はRI淺井好蹴したがGK藤田の好捕に止み農大は四十一分から好連絡をもつて早大側に善戰したが得點とならず結局四對二で早大勝つ閉戰四時半

【農】藤木多井田 田府澤谷田
【大】工鈴本石篠 林 森別横横藤
FW
HB
FB
BK
GK
KK
CFG
藤村部井橋師村部澤出藤
工横阿淺高高杉宮吉井伊

4
21
10
4
11

【十一日までの成績】

| | | |

一高快勝す

一高對商大蹴球戰は十一日午後三時五分から一高球場で岩川氏審判一高先蹴で擧行、八對零で一高快勝す

一高 8(4—0 4—0)0 商大

【商大】
尾藤村椿宇中山原田田部
丸後吉高長田栗田西豊岡
村川本知地澤木口柳住田
中小河越永小鈴山畔近前

FW 3 2 1
HB FB GK
FW GK GK GC F
11 10 0

【一高】

S4.11.12

けふの運動

◇蹴球 カレッヂリーグ青學對明藥(三時)一高日大對大正(三時)慈大

S4.11.13

明藥、青學引分け

蹴球リーグ

東京蹴球カレヂ・リーグ第二部明藥對青學の試合は十三日午後三時から一高球場で主審西川氏線審城、吉井兩氏の下に青學先蹴で擧行共に本シーズン三敗一引分の同成績でこの一戰如何が第三部編入を決定する試合で兩軍必死に戰つた末三對三の同點引分けとなり再試合をすることになつた

明藥 3(3—3 0—0)3 青學

◇前半 開始後二分青學はLH白鳥の長蹴をRI逸したが右側から押して明藥ゴールを脅かした末前進してゐた白鳥衝球を放てば明藥方見逃してゴール・イン青學一點を先取、明藥この直後LI青木ドリヴルで中央を拔いて出で得點同點となる、七分青學はLI河合ドリヴルに出で中央を突破しシュートすればGK高橋落した隙にLW藤井拾つて持ち込み2—1と再びリードしたが明藥は又この直後RW大坪のバック・パスをRH美田とつて中央線付近からロング・シュートしたのをGK服部ファンブルしそこへCF笠原チヤージして得點丹び同點、明藥は更に廿分LH上口の長蹴で青學ゴールを襲ひRI高橋チヤージして3—2と逆にリードしたが青學は卅四分右にCKを得無爲となつたが明藥サイドのスロー・インから明藥ゴールに迫りLI河合シュートして得點3—3の三度同點となる

◇後半 兩軍接戰し共に好機あつたが得點に至らず青學の右のCKを最後としてタイム・アップとなる閉戰四時卅五分

【青學】
井合居知田鳥村坂藏松部
藤河鳥可須臼中長榎成服
木政原橋坪口又田浦屋横
青青笠高大上川葉松土高

FW 3 8 30
HB FB GK
FW CK KK
HB CF GK
8 2 9

S4.11.14

關學勝つ

【大阪電話】關西學生蹴球リーグ第一部神戸商大對關西學院の試合は十三日午後時から甲子園南球場で山縣氏主審の下に神戸の先蹴で擧行關學は過日の明治神宮大會で優勝し全日本選手權を獲得してをり本シーズンの成績は神戸とともにいまだ土つかずでいづれも負けられぬ試合であるだけに非常な興味をもつて迎へられた、前半兩軍ともに點となならなかつたが後半に入つてから關學五點を獲得結局五對零で關學の勝となつた

關學 5(0—0 5—0)0 神戸商大

日大勝つ

東京蹴球カレヂ・リーグ第四部日大對大正大の試合は十三日午後三時から慈大球場で大村氏審判の下に日大先蹴で擧行、四對三で日大勝つ

日大 4(1—3 3—0)3 大正

日大(GK12、FK1、CK7)
大正(GK23、FK9、CK7)

S4.11.14

けふの運動

◇蹴球——帝大對慶應(二時半)神宮競技場◇

S4.11.15

けふの運動

◇蹴球 早大對明大(二時半高師)青山師對成城等(三時成城)東京等對目白中(一時半青師)明學中對城西中(三時青師)

S4.11.16

3—2 帝大快勝

對慶應蹴球戰

東京蹴球カレヂ・リーグ第一部帝大對慶大の試合は十五日午後二時半から神宮球場で主審野村氏線審相田、原田兩氏の下に帝大千駄ヶ谷側をとり慶應先蹴に開始、薄曇りで蹴球には相應しい日和だが雨後の球場はすべつて悪い、帝大は快戰の末三對二で勝つ

帝　大3（1—1）2慶　大

◇前半　慶大の先蹴に出たのを帝大直ぐとつて五分頃まで兩軍は一進一退してFB線を抜けず帝大は五分右にCKの初球を得高山好蹴したが慶大守つてゴールを許さず盛り返し六分RW市橋のゴール前好球を帝大GK奥野進出し捕へんとしてファンブルしLI松丸のチャージする所となつたがFB線素早くゴールをカバアしこの球をLW結城とつて凡蹴し機去る、帝大は七分中央線を越えてFKを得たが無爲、更に十分右にCKを得高山の好蹴はGK島田美技でのがれたがLW春山とつてこれをゴール前にさばき高山シュートしたが惜しくもバアを彈き續く竹内の直球はゴール眞上をかすめてアウト、帝大も第一の機を逸す、尚帝大は十三分中央線を越えてFKを得たが無爲つゞく十六分の右CKは高山ゴール左前に送るを若林ヘッヂングで襲つたが右ポストをすれ〳〵にアウトとなつてやみ慶應はこの直後LW結城ドリヴルで左側から進んだが帝大は中央から盛り返しRH野澤の長蹴をLI若林受けてドリヴルに出れば慶大のFB線前進し過ぎて拔かれRF山上迫走しタックル成功したがGK島田へのバックパス惡くその返球はLW春山とつてクリーン・シュートして帝大一點を先取、この後慶大頻りに攻めるが帝大のFB線強くて拔けず、帝大は廿六分右のCK第四球で強襲し慶大危機となつたがバアにあたつて幸運にのがれ尚二十九分ゴールを割つたがオフサイドで無効、慶大は三十三分RI豊田の送球をLW結城受けて中央線邊からドリヴルでHB線を拔き球を中央に寄せてFB線を衝いて出で二十メートル前からの長蹴でゴールを破り同點となる以後兩軍の鋭い攻撃も後陣よく守つて同點のまゝハーフタイム

◇後半　帝大は一擧に慶大のサイドに押して右にCKを得て強襲したが慶大死守しつゞいて左にCKを收めて攻め立てたが空しく又五分、六分左右のCKで慶大を壓迫して無爲、七分左のCK第四球を春山好蹴してから慶大ゴール前密集となり兩軍球をはさんでつぶれ、この漏れ球をRI篠島シュートせんとしたが逸しつゞくRW高山のキックは高くアウト、慶大は十分頃から漸く帝大のサイドに出でて接戰を演じ廿四分右にCK初球を得豊田好蹴して絶好の機を迎へたが松丸すべつて惜しくも逸し帝大はこの直後LW春山とLI若林の好聯絡で左側から深く進みRF山上は轉んでタックルを損じこの隙に若林シュートすればGK島田も轉んでファンブルしRI篠島のチャージさまつて帝大2—1とリード、三十分慶大は市橋のだした球をCF藤岡LI松丸と渡つて好機を逸はせたが帝大HB線早くもどつてRH野澤のカットする所となつて終る、依然帝大は鋭い攻撃を續け卅三分ペナルティ・エリア内で松丸の反則にPKをとり中央線邊からドリヴルでHB線を拔き球を中央に寄せてFB線を衝いて出で二十メートル前からの長蹴でゴールを破り同點となる以後兩軍の鋭い攻撃も後陣よく守つて

慶應の放つた低目のキックは帝大ゴール左前に出で密集の中で左ポストに寄つてゐたLI松丸ブッシュで一點を奪ひ三對二となり四時五分閉戰した

【慶　大】
城丸岡田橋崎前谷崎上田
FW
HB
FB
GK
1 6 30 0

【帝　大】
結松藤豊市大角澁山島
FW
HB
FB
GK
山林島島山町內澤山岡野
11 3 15 1

春若手篠高大竹野岸鮎奥

書簡

期待されたピツク。ゲームも帝三慶二の豫想の結果に終つたが、最近強豪を葬切る關門をこの一戰に賭けて一氣に奪がんとする慶大の燃ゆるその意氣は最後まで續けられた、如何にもそれは確々しいものであり悲壯なものであつた、帝大FW線の活躍に遭つて終始苦戰を續けてはゐたが三對二と追ひ込んだ所は慶應敗れても決して恥辱とはならぬ、寧ろ帝大は最強しつゝけて迎へた好機の幾劃にもあたらぬそのスコアの上に物足らなさを感じてゐるであらう

◇帝大のFW線は定評通り快戰を續けて殆んどムダがなくその包圍する力の限りを盡したが許りでなく敏快の拔も球場に妨げられて終つたは遺憾であつた、HB線は目立ちはせぬが攻守共に堅實な所を見せFB線も若將岸山會心のあたりを見せて全員の意氣を昂げたは殊勳である、GK奥野の出來も決して悪くはないが結城に奪はれた第一點は相當遠距離のものであるからさばけ得たやうにも思ふ、帝大は依然強いFW線で強い攻撃を持つが守備は多少もろいといふ感じを持たせるのも強い相手を持たない結果から來てゐると見るよりないが最後までキックに崩れを見せないだけ日頃の眞しな猛練習がしのばれて快心に堪へぬ

◇慶應はFW線が球を早く離し過ぎてゐた嫌がある球場の狀態からこれはとるべき方法ではあるがこのため帝大にボールを與へ生きるべき機會を反故にする場合が非常に多かつたこれと共にFW線は大事をとり下がり過ぎて攻撃よりも守備に徒勞することのあつたは遺憾であるが少いチヤンスの中から二點を擧げたのはその非凡の攻撃力を示したものであるといふべくHB線は後半の活躍が目立ち、FB線は帝大のために第一點を獻ずの過失を演じてゐる點立の翻い布陣がそれで破綻を拾收すべからざるものゞしてしまつた、GK島田はやゝ、正關に優し全體を締め快技はよく帝大の散點をつぶしてゐる◇とまれこの結果は固すべきに歸したものゞ他にないはずだ（四）

【十五日までの成績】

文大	0	0	0	1	…	×	0	3	1	1	
慶大	0	2	0	0	×	…	1	3	0	2	
早大	…	…	…	…	×	2	1	1	0	1	3
慶大	0	0	×	…	2	2	2	2	0	4	
明大	…	×	2	…	0	2	2	1	0	4	
帝大	×	…	2	…	2	2	3	0	0	6	
帝附慶早慶文勝負分點											

S4-11-16

明大辛勝

早大後半に試合を失ふ

きのふの蹴球戰

東京蹴球カレヂ・リーグ第一部早大對明大の試合は十六日午後二時半から文理大球場で主審竹腰氏、線審小川、坂野兩氏審判の下に早大の先蹴で開始、前半早大優勢であつたが明大後半に入り目覺しい活躍を續け大接戰を演じて四對三で辛勝した

明大 4〔0——2 4——1〕3 **早大**

◇前半　早大のキックオフに出るや明大直ぐ球をとつて壓迫したが無爲、早大は八分左にCKをとり高師のキックが明大ゴール前に落ちる時GK原田躍進してセーヴせんとしたが屆かずFB線は早くゴールをカバーしたがLI横村ブッシュして一點を先取、明大は十四分LW—CF—RWの送球を川井の凡蹴で失し十九分早大はCF—LW—LIの連絡で橫村がシュートすればGK原田捕へて轉倒し早大FW一せいにチャージしたが原田辛くも外して止む、以後兩軍一進一退して好機あつたが點とならず、明大は卅二分LH磯強引のドリヴルに出で早大ゴール直前は混亂に陷つたが辛くも外し左にCKの第二球を得たが惜しくもポストを彈いてアウト、更に三十八分早大サイドにFKを得て礒の長蹴で猛襲したがRF井出の一蹴よく危機をのがる、早大はこの直後LW熊井のパスを受けGK伊藤のキックをLW丸山受けてシュートしたがGK伊藤の膝を彈いて終り間壓迫して四分RH伊藤の好送球をLI李とつて僅か前進してシュートすればGK伊藤シングルにセーヴせんとしたがアンプルして球はゴールを割り2——1と差をつめ十分RH伊藤の長蹴は早大GK伊藤の美技で外されたが高澤、奥谷とつゞけ樣に早大ゴールを衝きバーに當つて外れるをRI篠島ヘッヂングできめて2——2の同點となるこの直後早大は左側から強襲してLI橫村の長蹴を明大方見逃してゴールイン、早大再びリードで3——2、明大は廿三分RH伊藤の送球をLI李受けシュートして早大LFのミスでゴールを割つたがオフサイドで空しくつゞいて廿五分LI李ゴール前十五メートル邊に球を得て衝球でゴールを得3——3再び同點以後一進一退好機はしば〳〵あつたがバックスの強い守備に兩軍得點とならず進んだが明大は四十三分LI李のパスをCF高澤とつてFB線を拔いてゴールに迫り得點して明大4——3と逆にリードし早大その後強襲したが明大死守してゴールを與へず結局4——3早大惜敗す

横村転倒し

【明　大】
山澤島井　谷藤島口田
丸李　磯　奥伊森關原
　高塚川
　FW
　HB
　FB
　GK
井村部井橋師村崎澤出藤
熊橫阿後高高杉原吉井伊

【早　大】

（十六日までの成績）

	勝	負	分	點
文大	6	0	0	12
農大	4	1	1	9
早大	4	2	0	8
明大	3	3	0	6
高師	2	3	1	5
帝大	1	4	1	3
慶大	1	5	0	2
農文	0	6	0	0

評笛

前半早大好調、明大の不振でスコアは2——0既に勝敗を決したと思はれたが後半に入つて形勢は全く逆轉した、前半明大の驅子を見てとつた早大は後半に入つて緩みが見えた、明大はこゝに機を制すべくあくまで攻勢に出で効を奏し兩度同點となつて遂に勝利を奪ひ去つた早大はまさに大なる不覺をとりたかに油斷をさらはれたといふ樣であつた、早大方は最後までの粘り强さをもつて跡りとしてゐたがこの一戰は明大の粘りに押し切られた、まづ個々のプレイを離ずるよりもチームとしてかゝる緩みを滅めねばなるまい◇明大の奮戰とその勝因の數あるうちにRH伊藤の活躍が大分織り込まれてゐる、殊勳第一といふか◇明大が早大に與へたFK十本のうち大部分はフアウル・プレイからであることは多少見解の相異はあるにしても將來特に愼んでほしい（山）

神戸商大大敗

【大阪電話】關西學生蹴球リーグ第一部神戸商大對京大の試合は十六日午後三時半から甲子園球場で擧行神戸農大は京大に

九大京城大蹴球引分け

【京城特電】京城通信局後援九州帝國大學對京城大學蹴球試合第一回戰は十六日午後三時から京城運動場で開始し一對一で引分となる

成城明中勝つ

東京中等學校蹴球リーグは十六日午後二試合を行つた成績は次の通りである

成城學　4——1　青山師
明學　中2——0　城西中

けふの運動

◇蹴球　文理大對農大（正午帝大）外語對立大（二時成城）東高對一高（正午帝大）外語對立大（二時成城）東高對高工藝（十時半石神井）中大對大倉（一時石神井）府一商對日大二中（三時青師）

S4-11-17

S4-11-17

文理大辛勝

1—0 對農大蹴球

農大第二部に落つ

東京蹴球カレヂ・リーグ第一部農大對文理大の試合は十七日午後零時五分から一高球場で主審奥谷氏、線審伊藤、磯兩氏の下に農大先蹴で開始、この一戦は第一部における下位を決するもので豫想通り果然大白熱戦を演じた末文理大辛くも勝ち農大は第二部に落ちることになつた

文理大 1（0—0）0 **農大**

◇前半　農大は二分右にCKを得森田好蹴したがRW逸してやみ文大は四分CF井上左側に球を寄せて農大ゴール右前にさばいたがR、I、RWと囲いて逸し更にRW河本の送球は農大ゴール直前に出たがLI前原凡失して絶好の機を逸す以後農大は文大のサイドに球を送つて攻めるがFW線の制球力鈍く得點とならず十三分RI——CF——RIの轉送球でゴール直前に出たがRI石井の凡飛でやみ十六分文大ペナルテイ・エリアに近くFKを得たが森田のキック大きくてアウト、文大は十八分農大のサイドにFKを得たが無爲つゞいて右にCKを得河本の好蹴した球がゴール前に落つるを前原ヘツデイングしたがバアを彈いて惜しくもアウトとなる、農大は廿五分三十九分の好機あつたが文大FB線とGK宮林のためつぶされて空しく文大もよく奇襲を試みたが點とならず兩軍無得點で前半を終る

◇後半　開始と共に文大は球を右から進めてRW河本深く出でシュートしたがゴール眞上をかすめてアウトとなり五分RH森田強引のドリヴルで右側を衝いて出たが農大CH森田にタックルされて空しく終り十五分LF小笠原の長蹴をRW河本とつてこれをゴール左前に好送球したがLI、LW共につぶれて好機遂に去る、農大この間しばゝ〳〵進出するも聯絡悪しく返球されて好機なく廿五分頃から又も進出して強襲を重ねてゐたが廿七分文大はFKを得て攻勢に移り廿八分CH徳田が中央線近くから右側に長蹴すればRW河本とつて三四メートルドリヴルしてタッチに寄せこれを農大ゴール前十メートル邊に送るCF井上これを受けLI前原追走し農大FB線を拔いて出で井上シュートして得點しこに文大新く一點を先取、農大はばん回につとめて文大サイドに健闘し右にCK三本を收めたが文大の好守に無爲、文大又タイムアップ直前好機あつたが失して結局一對零で農大惜敗、閉戦一時四十分

【文　大】
藤原上村本田田田原中林
笠
後前井山河時懸森小田宮
FW
聴英多井木
HB
田府溝谷川
FB
林
GK
工鈴本石鈴
森別横機藤

5	8	23
CK	FK	GK
6	5	18

【農　大】

蕃笛

この一戦を本シーズンの最後とする兩軍は悪命に關つた、前半は農大方に比較的チヤンス多く強襲を重ねはしたものゝその制球力は見るものなく文大FB線の活躍に殆くつぶされてゐた、本シーズン農大FW線は實に目覚しいスタートをしたのであつたがゲームを重ねてスピードを失ひ一律單調の戦法と聯絡の欠如は又文大の陣容を崩すに効なくその攻撃は無威力のうちに終つた文大は農大に比して少いチヤンスではあつたがFW線はいづれも球に粘り強さを見せて機會を捉へ遂に勝つた文大井上の收めた一點はこの一戦を物にしたばかりでなくこのシーズン五戦の總關に報いられた一點で實に高貴なものであつた然し井上を始めFW線のこ活躍と共にこの日は且立たぬバツクスの異常の飛躍を忘れてはならぬ◇本シーズンも文大は幸くも危地を脱したこの幸運は常に囘つてくるものではない、特に蕃蓄を望むと共に出直すことになつた農大に敢然再起を促して擧く◇文大應援者が多衆の力を借りて惡口雑言を放つてゐたのは聞くに又レフエリーの判定には絶對に干渉出ると來ないことを敢て付言して擧く（山）

東高惜敗

3—2 對一高

東京蹴球カレヂ・リーグ第二部一高對東高の試合は十七日正午から帝大球場で主審西川氏、線審橋本浦野兩氏の下に東高先蹴で開始、共に第二部の首位を賭ける大事な試合で接戦を續けて結局三對二で東高の惜敗となつた

一高 3（3—1）2 **東高**

【東　高】
田木村村谷池村田村村
比　岸
桑植河今日小本平田安
FW
村川本智地澤木田柳角川
HB
FB
中小河越永小鈴高畔近前

9	7	21
CK	FK	GK
2	3	22

【一　高】

（十七日までの成績）

農大	○	2	0	0	0	0	×	1
文大	○	0	0	0	1	×	2	1
早大	○	1	0	…	0	×	1	2
慶大	○	2	2	0	0	×	…	2
明大	○	2	2	0	…	×	2	2
帝大	○	2	2	0	…	×	2	2

勝負分	3	3	0	4	3	2	0
點	6	6	4	3	3	4	0

S4. 11. 18

立大勝つ

東京蹴球カレヂ・リーグ第三部立大對外語の試合は十七日午後二時から成城學園球場で主審高橋氏線審金澤、久保田兩氏審判の下に立大先蹴で擧行、三對零で立大勝つ

立大 3（3—0）0 **外語**

【外　語】
中磯田尾弟兄藤山持出
訪前　宮　西
由小森藤諏諏伊小久吉
FW
HB
BK
FB
GK
下岡庭岸田村林原　本木
尹
木松伊峰西田小吉　榎鈴

12	1	8
CK	FK	GK
6	1	24

【立　大】

東歯勝つ

東京蹴球カレヂ・リーグ第四部東歯對高工藝の試合は十七日午前十時半から石神井清水組球場で擧行結果左の通り

東歯 5（2—0）1 **高工藝**

中大對大倉の試合は延期された

日大二中勝つ　東京中等學校蹴球リーグ日大二中對府立一商は十七日午後三時から青山球場で一商の先蹴に開始日大二中勝つ

日大二中 3（2—0）2 **府一商**
1（1—2）

けふの運動

◇蹴球　東京カレヂリーグ法政對商大（二時半研心）

S4. 11. 18

けふの運動

◇蹴球—日大二中對青學（三時青師）

S4. 11. 19

法政勝つ

5—3

對商大蹴球

東京蹴球カレヂ・リーグ第二部法政對商大の試合は十八日午後二時半から落合明大球場で主審安村氏、線審西尾、楠木兩氏の下に法政の先蹴で擧行、五對三で法政勝つ

法　政 5（3—2）3 **商　大**
（2—1）

◇前半　商大は廿三分RI佐原好蹴をもつて一點を先取、法政はこの直後CF吉田の得點で同點となつたが商大は卅分LI後藤の得點で再びリードする、法政は強襲して卅一分LH橋本の放つた大飛球は商大FBの過失でゴール・インとなり又もや同點、法政は依然壓迫を續けて卅三分CF吉田の好蹴で點を重ね3——2法政リード前半終る

◇後半　商大は十五分RI佐原中央線に球を得RW長瀬追走し佐原シュートしてゴール成り三度同點となつたが法政の猛襲すごく廿四分とRWとなつた吉田得點して二點の差を作り依然優勢を持したが得點に至らず商大も兩三度の機會を外して遂に敗る

【商　大】
尾藤村原瀬山堂中田田部
階
丸後吉佐長栗二田西豊岡
FW
藤井田川　畠本野谷森
HB
齋吉吉西　橋浦角安金
FB
【法　政】

2	2	26
CK	FK	GK
7	2	6

（十八日までの成績）

青學	○	0	0	0	1	×	0	3
明商	○	0	0	0	1	×	1	3
法大	○	0	0	…	0	×	1	1
東商	○	0	0	…	0	×	1	1
大高	○	2	1	0	…	×	…	2
一法	○	2	2	2	2	×	…	2
東商	○	2	2	2	2	×	…	2
明青	○	2	2	2	2	×	…	2

勝負分	4	4	3	3	2	2	0	0
點	8	6	4	4	2	2	0	0

S4—11—19

明藥快勝す

對青學蹴球戰

東京蹴球カレヂ・リーグ第二部明藥對青學の試合は二十日午後三時から東高球場で主審西川氏、線審福本、塚本兩氏の下に明藥先蹴で擧行した結果明藥は對青學で快勝す

明　藥 4 (1—0 / 3—0) 0 青　學

S4・11・21

日大二中大勝す

東京中等學校蹴球リーグ日大二中對青山學院中の試合は十九日午後三時廿分から青師球場で日大二中先蹴で擧行、八對零で日大二中大勝す

日大二中 8 (5—0 / 3—0) 0 青學中

11-20

けふの運動

蹴球　法政對慈大(三時)東調布

S4・11・20

蹴球中大勝つ

大倉對中大の蹴球は二十一日午後一時より石神井、滝水組グラウンドで李氏審判

中　大 7 (3—0 / 4—1) 1 大　倉

けふの運動

◇蹴球東京カレヂ・リーグ東高對商大(三時東高)慈大對大正(二時東調布)

S4・11・22

東高、商大引分け

蹴球リーグ戰

東京蹴球カレヂ・リーグ第二部東高對商大の試合は廿二日午後二時半から東高球場で主審高橋氏、線審川又笠原兩氏審判の下に東高先蹴で擧行結局一對一で引分けとなる

商　大 1 (0—1) 1 東　高

◇前半　東高は川村傷つき植木病んで陣容に變動あり商大サイドに出でて善戰するが得點に至らず商大は十六分RI高橋のパスをRW長瀬鮮やかなプッシュで一點を先取して前半を終る

◇後半　商大は廿七分絶好の機を迎へRW長瀬好蹴したが右のポストをかすめて惜しくもアウト東高は卅三分右のCKを連取して好機をつかけさまに得たが商大の好守にあつて空しく引續き壓迫して三十七分商大ゴール前の混戰にLI平田のチヤージ成功して同點となりそのまゝタイムアップとなる

【東　高】

橋田田村谷池村山村村本			
高平桑今日小木高安田勝		FW	
尾橋村原瀬山堂中田田部		HB	
丸高吉佐長栄二田西豊岡		FB	
		GK	
4	0	CK	10
3	4	FG	1
4	0	GK	18

【商　大】

(廿二日までの成績)

商學	0	0	0	1	0	×	0	4	1
明藥	0	0	0	1	×	2	1	3	1
商大	0	0	1	×	1	1	2	3	3
東高	0	…	×	1	2	2	1	3	5
法大	…	×	…	2	2	2	2	0	1
一高	×	…	2	2	2	2	3	0	0
一法東商明商							勝負分		點

S4・11・23

慈大大勝

東京蹴球カレヂ・リーグ第四部慈大對大正大の試合は二十二日午後二時から慈大球場で主審松岡氏、安達、餌取兩氏の下に慈大先蹴で擧行した結果11—0で慈大大勝した

慈　大 11 (7—0 / 4—0) 0 大正大

S4・11・23

けふの運動

◇蹴球　日歯對商船(二時半十六)立大對成城(二時成城)大倉對高工藝(二時石神井)豐師對成城幕(十時東高)青師對目白(十時半青師)東高幕對成城中(一時東高)城西對日大二中(二時半東高)

S4・11・23

千葉岡山醫大蹴球引分け

【千葉電話】千葉醫大對岡山醫大の第一回定期蹴球第一回戰は二十三日午後二時二十五分千葉醫大グラウンドに審判伊藤氏、岡山の先蹴に開始、前半一對一、後半双方得點なく結局一對一で引分となる二回戰は二十四日午前十一時より開始する

東京工藝勝つ

蹴球カレッヂリーグ第四部東京工藝對大倉高商の試合は二十三日午後二時から石神井球場で工藝先蹴に開始審判は白武氏

東　京 4 (1—0 / 3—0) 0 大　倉
工　藝　　　　　　　　高　商

中等校蹴球戰

東京中等學校蹴球リーグ豐師對成城幕、青師對日白中、府一商對青學中の三試合は廿三日擧行、成績左の通り

豐　師 4 (1—0 / 3—0) 0 成城幕
青　師 9 (2—0 / 7—0) 0 日白中
府一商 3 (2—0 / 1—0) 0 青學中

立大商船敗る

東京蹴球カレヂ・リーグ第三部成城高校對立大の試合は二十三日午後二時から成城學園球場で久持氏審判の下に成城先蹴で擧行、接戰の末三對二で立大惜敗す

成　城 3 (0—2 / 3—0) 2 立　大

同じく第三部日歯對商船の試合は廿三日午後二時半から工大球場で擧行三對一で日歯勝つ

日　歯 3 (1—1 / 2—0) 1 商　船

けふの運動

◇蹴球　早慶(二時半神宮)東高對浦高(十時東高)明學中對府一商(正午東高)城西對東帝商(一時半東高)千葉醫大對岡山醫大(十一時千葉)

S4-11-24

華やかに展く
二大蹴球戰
今シーズンの白眉早慶・帝明
○…勝者は果して何れ

蹴球シーズンの最中にあたり來る推測うるに到底大戰の緑小出鋤の長坂をCFにするその老功をもつてFW線の攻撃力を增大して結城、松丸、長坂、豊田、市橋と並べHB線は大崎、大前、角谷のシックリ合つた顔觸れでFB線は働いえたる岩波と山上で備へもちろんGKは島田の編成が動かせぬ所であらう、これに對する早大はこのシーズンその陣容を千變萬化せしめてゐるので豫想は至難であるがLWには工藤、熊井の中からてき用し横村のLIは決定的のもので新進阿部を重用してCFとするか老將本田の體が好調なればRIに起てゝ淺井をCFとするであらうRWは高橋となるかこのFW線の編成には早大吉心を要する所で如何なる編成の下に慶應に見えるか、それが攻撃力を左右し慶應のそれより劣勢とあなつて來るHB線は高柳、杉村宮部で堅めFB線はたのみとする井出に配するに吉澤であるかも知れないがLWに熊井をとれば工藤を充てる事になるかも知れないGKはそのまゝに伊藤、かく兩軍のチーム編成を想像してFW線の實力はやゝ慶應に優れるところありHB線は技術的に又體力に早大勝りこのHB線をあてこんでFW線の補ひをつけんとするは傳統的の計畫とも見られる、FB線は早大に傑出した井出あつても吉澤いまだ若く假令工藤を起用しても不慣れのためぴつこの難あり、慶應は兩々相下らざるの所で割合堅くGKはその技に甲乙なくも島田の意氣に對し伊藤およばざるものあるを如何せんでこの一戰は特に意氣と意氣の戰ひではあるが早大のHB線の活躍如何が勝敗を左右して行くものと見られ高柳、杉村、宮部と並んでその双肩に重責を負はされる、然しその體力と意氣とその技はこの重責を負ふに十分であり粘り强い井出の力と相まつて攻守共によくその任を果すであらうからこの試合の興味はこの點から發するが双方この一戰のため多大の犧牲を拂つて合宿に猛練當を續んでゐるので早慶戰創始以來の大試合となるであらう

豫想はまさに互格早大臥新蒼鷹の功成るか慶應連勝の誇りをほしいまゝにするを得るか

○

帝大は三シーズン覇權を確保し本シーズンもその黄金時代をおう歌せんとしてゐるが從來のやうに油斷も隙も與へられないはこのシーズンである、殊に相手の明大は早慶の大物を土俵際に押し切つて意氣まさに沖大、本シーズン最後のこの一戰にその余勢をかつて帝大の牙城を一蹴せん物すごい勢を擬してゐる、帝大はあくまで警戒せねばならぬ試合で明大は捨て身でいける死け苦紫は轉倒してゐるから早慶を相手とするよりは帝大にとつて苦い相手である、その陣容は早慶に對した明大に變りなく慶應に對した帝大のそれに變動はあるまい

大】山林島島山町内澤山岡野
【帝 春若手條高大竹野岸船奥
大】山澤島井谷越垣口田
【明 李 高徐川 奥伏森關原

帝大は有名の選手をもつて成り明大には無名の士が多い、よもや帝大敗等を蒙るの愚をせまいが明大は豫想せしめぬ早慶を料理してゐる、試合は至くやらねばわからぬ水ものゝで明大必ず勝ち得ぬとの豫想は出來ぬ

○

粒をそろへて見れば帝大優れるを明大自身も十分に知つてはゐるが早慶を倒して確信つけた不可測の力はし〻奮じんの勢となり帝大の威力の前に今日ではゐ縮してゐる風が見えないから帝大は要心を必要とする、技術的に見れば勝敗は七分三分で順當にいけば勝利は帝大が容易に握る所となるがその闘氣と集結力はこの逆をいつて明大七分、帝大三分とも見られ殊に個々それ〴〵のプレイをもつてつなぎ合せて行く明大の出來工合によつては帝大必ず勝つとの豫言は難しくもなつて來る、FW線の高澤、李、徐島、川井それは全く相手をかまはず僚友との連合もなく思ひ思ひに動くから帝大の强いHB線を布く竹内、大町、野澤も一段と骨が折れよう、然し帝大の快速なFW線が明大の比較的緩慢な守備を前半突込んでスコアを開いてしまへば假令後半も强い明大であつても帝大から勝利を奪ふ事は出來ない

○

早慶戰もなそ、大勢の赴く所は帝大にあるとの豫想はあつても明大が最後の一戰として死に物狂ひに出てくるからこれも解けないなぞの中のなぞである(山田生)

S4-11-23

大接戰を演じ 早大勝つ

2—1對慶應蹴球

早大對慶大蹴球戰は廿四日午後二時半から神宮競技場で主審竹腰氏線審稻田、近藤兩氏の下に慶大千駄ヶ谷側で先蹴に擧行、二對一で早大勝ち前シーズンの復仇成る

早大2（1—0）1慶大

◇前半　慶大は二分RW市橋、RH角谷と續いてシュートしたが外れ早大は三分LI高師ドリヴルで中央を拔いてから左にCKを連取して強襲を試みたが無爲更に七分八分とCKを得たが好機を作らず慶大は九分中央にFKを得岩崎のキックでLI結城チャージしたがGK本田辛くも外しつゝいてRH角谷ロング・シュートしたがこれも本田の快技で終る、早大は慶大の凡蹴續く所をつけ込んで衝くが得點に至らず十八分LI高師の送球をRI淺井とつてシュートしたが邪球となつて右ポストをかすめて惜しくもアウト、慶大は廿分LW松丸の送出したのをRW市橋とつてGK本田の頭上を襲つたが本田ジャムプして辛くも外し慶大これで右にCK初球を得たが無爲、廿四分LI結城悲鬪の末辛くも送球しCF藤岡受けて更にRW市橋にさばけば早大LFの逆モーションとなつて好機となつたがGK本田のためクリーヤされて終る、早大はこの直後LI高師の送球から慶大ゴールに迫ればRF山上のタックルとなつたが二十七分RW高橋のパスをRI淺井、CF阿部と並んで受けて中央から出でゴール前に待ち合せたLI高師にさばく高師これを高目の球で破つて早大一點を先取、慶大は廿九分、結城市橋の好連絡で出で右にCKを得豐田のキックは早大ゴール前密集となつたが下つてゐたRW高橋のため返球されてこゝに早大の進出となり暫らく一進一退して四十分慶大は松丸の送球結城、藤岡と渡り早大ゴールに寄せて好機としたがLH横村のカバアよくこれを外し慶大間歇迫を續けたが得點なく早大1——0とリードして前半を終る

◇後半　四分早大は中央線に寄つてFKを得横村の長蹴で押したが慶大盛り返してCF藤岡のドリヴルで右側を拔いて出たが無爲、更に八分RH角谷の送球は市橋、結城と渡りCH大前にさばけば大前直球で早大ゴールを襲つたがGK本田外し慶大左にCKを收めて無爲、十三分RW市橋強引のドリヴルに出でこれを中央に送球すれば藤岡とつて左にさばき絶好の機を迎へたが結城の進出遲れつゝいて左のCKを連取して無爲、十六分早大のサイドにFKを得たが大崎凡蹴してやみ早大これから盛り返し十七分慶大ゴール四十ヤード前でCH杉村ロングシュートすれば慶大はGK島田彈いてバアの內角にあてゝゴールインとし早大こゝに二點のリードとなる、十九分慶大はRW市橋の好送球で藤岡、松丸と一せいにチャーヂしたがGK本田よく外し更に早大サイドのFKを結城好蹴して早大ゴールを襲つたが本田の美技となつてやむ以後接戰してこのまゝ得點なく終る

（廿四日までの成績）

慶大	0	2	0	0	0	× 1
文大	0	0	1	0	×	2
慶大	0	0	0	×	2	2
早大	…	0	×	2	1	2
明大	…	×	2	2	2	0
帝大	×	…	…	2	2	2

	勝	負	分	點
慶大	2	1	0	4
文大	1	0	1	3
慶大	2	3	0	4
早大	2	1	1	5
明大	3	1	0	6
帝大	×	2	2	2
帝明早慶文慶	勝負分			點



きのふの早慶蹴球戰

審笛

兩軍ともその陣容編制には苦心の跡歷々たるものがある殊に早大は伊藤の意氣昂らざるをもつて斷然堅い守備を布くために本田を起てタンク高師をLIにするえて横村をさげ攻守力を折半したあたり面白いが慶大の遞時交代を期して結城、松丸を入れ換へたはるかと思はれたが慶大は四十三分左側から進み右側にさばいた球をRW市橋とつて一旦右隅に寄せ飛球を放てば早大のGK本田セーヴしたが後退してゐたために球はゴールラインを越えて慶大の得點となり更に壓迫してゐたがばん回成らず2——1で敗れ連勝成らず

【慶　大】

丸城岡田橋崎前谷崎上田

松結慶豐市大大角岩山島（FW）

井師部井橋村村部澤出田（HB FB GK）

熊高阿淺高橫杉宮吉井本（CK CK FG）

【早　大】

9	7	20
6	2	14

一時的でも何等妙味はない◇早大の覇氣は常に燃えたこれに引換へ慶大には活氣を求めてどこにも得られなかつたのはその因する所いづこにありだ、意氣の不振は同僚にめぐつて來るチャンスを自らが破壞して遂に敗れた殊に最後に得た一點それは本田が上手の手から水を漏らさなかつたなら慶大零敗の結果に終つたらう◇早大HB線は目立ちはせぬが攻守によくその任を果たしFB線は期待された井出よりも吉澤に殊勳あるやうにパスワークは雄闘した、然し慶大のHB線は比較的にミス多くFW線のフオロウも十分にいかずFB線と共にキックは常にきれてゐたことにも勝敗の分きがある◇かかる球場の惡狀態においてはショートパスで過失を多く招くよりロングパスでオープンにいつた早大の方が有利となつてくるのは當然であらう、殊にそのキックが正確であつたから尙更有利となるわけだ◇慶大は全く凡戰した市橋が好位に球を收めてもフオロウしてこれをチャンスとして生かすことをしなかつた、相手のパックスがあたり惡いものであるならば兎も角如何なる場合如何なる條件の下にあつてもこれはさらざる所である◇早大勝因の中に最後の凡失はあつても本田の活躍を見逃すことは出來ないし苦心の陣容編成はまづ効果を收めたことになる（山）

S4-11-25



帝明サッカー きのふ神宮競技場で

帝大快勝
7―1の戦績
對明大サッカー

帝大對明大蹴球戦は二十五日午後二時半から神宮競技場で主審竹内氏、線審富田、小笠原南氏の下に明大千駄谷側をとり帝大先蹴で擧行。球場は泥ねいそれに冷雨あつてコンデイションは悪いが帝大は巧みなプレイをもつて結局七對一で快勝した

帝大 7（2―0）1 明大
（5―1）

◇前半　明大は二分までに二回シュートしたが阿部の易々返球する所となり帝大は三分LH大町の長蹴で進行し五分明大ペナルテイエリアに近くFKを得、大町の長蹴で明大ゴールを脅かしたが明大方好守更に左のCKを春山好蹴してからRF船岡長蹴を放つてゴールを襲つたがGK原田巧守。帝大はつゞいて好機を得RW高山シュートしたが惜しくもアウト。明大は七分頃右側から出たが帝大直ぐ盛り返して右にCKを得たが無爲、十一分中央線を越えてFKを得てから壓迫し明大ゴール前五メートル邊において明大LFに過失に乘じ篠島テヤーヂしたがCK原田輕びなからクリーヤする所となり帝大はこの直後LW春山の放つた直球はバアをかすめてアウトとなる。明大は十四分LH磯の長蹴で帝大サイドに出で左側ラインに沿うて粘つたが無爲十六分LW丸山の送球をCF赤木受けたがLI李と重なり合つて凡失に終り明大は攻勢をとる能はず帝大は二十分左のCKから水島、竹内とつゞけ様にシュートしたがGK原田LF森島と交互の好守となつてやみ二十二分の右にCK二十四分の明大サイドに收めたFKによる強襲も明大方の堅い守備となつて得點なかつたが二十五分LW春山の好送球はRW高山シュートしGK原田一旦返球したがCF手島シュートして左隅を破り一點を先取、尚帝大は壓迫して卅五分明大FBの不當のテヤーヂあつてペナルテイキックを得手島好蹴して一點を加へ二對零。引續き帝大は壓迫して卅八分明大サイド右隅にFKを得てから強襲したが明大辛くも外し以後一進一退して明大得點なく前半を終る

◇後半　開始直後帝大はCH竹内の好送球でLW春山明大ゴールに近く機會を得たが無爲、以後一進一退して十二分帝大はRH野澤、RW高山と連絡して辛くも球を得明大ゴール前を横切る好送球としたが好位のLI若林すべつて凡蹴し十五分左にCKを得春山好蹴してからRI篠島球を得てゴール正面をするく狙いて出でつぶれながらもシュートして得點更につづいてLI篠島のさばいて出る所をRW高山よくフオロウしてこの球をとりゴール直前にだしシュートして得點4――0を開く。明大この頃からデフエンス全く壞亂し帝大はこの際に十七分LI若林CF手島直進して若林の好蹴で又ゴールを得十八分ペナルテイキックを得て手島又も好蹴で得點し十九分左のCKから明大ゴール前混亂に陷りこの中から彈きだされた球をRH野澤收めてだせばCF手島これを證にあてゝゴールを擧げ帝大7――0と斷然リード成る。明大は依然悪戰してゐたが二十七分頃から漸く正調な連絡を見せて出で一進一退して四十一分CFとなつた奥谷のさばきだした球をRW川井これを辛くも帝大ゴール前に寄せればRI篠島敎球でゴールを衝けばバアにあたつて落つるをGK阿部たゝかんとして轉んだせつ那丸山飛込んでヘツデングできめて辛くも一點を奪い以後兩直得點なく帝大快勝す

【明大】
山木島井谷藤島口川
李（一高）
丸（一高）
（奥谷（慶應）
（原
I　B　K　K　K　K　K
H　F　G　C　F　G　P
山林島島山町内澤山岡部
春若手篠高大竹野岸船岡
13852
1320

【帝大】

帝大はこのシーズン最初の勝味を見せて勝つた。これに對する明大は全く凡戰してたう尾のゲームを失つた。假令CF高澤の中心を失つてゐるにしてもHB線は大事をとつて下り過ぎFW線の進出にも役立つ所なく帝大のFW線はもちろんのことHB線も引き寄せてゐた。最初から攻めるを忘れてゐたのは後半收拾すべからざるの危機を醸成してしまつたのではないか。それはFW線も期待を裏切る凡失をくり返しはしたが金線たるこのHB線が物をいはずにどうして對等のゲームが出來ようか、この日GK原田の快技の前にこの布陣を恥ぢねばなるまい。最初から敗るを知つてのかう適な陣容を布くのが明大この日の第一作戰ではなからうか、これを忘れてはこの結果まづ願當さいへる◇殊に大試合としてPK二個を與へるのはFK八個をとられる所から見れば首肯させるがこれは斷然改めていかねばならぬことだ。死馬にむちうつのではないがすべてに洗練を望んでこのシーズンのはなむけとする◇これに引換へ帝大は各線とも黄金時代の帝大に恥ぢぬ快戰を演じたりたてゝ賞賛する所はないがHB線の適時攻法はいよ〳〵完成に近いものになつてゐる、後半十五分から收めた五點は帝大のFW線ならばこそ出來る寄せの妙手である（山）

S4-11-26

東高浦高に勝つ

東高対浦高の蹴球戦は二十四日午前十一時から東高球場で浦高の先蹴に開始、審判阿野氏五対零東高勝つ

東高 5(2—0 3—0)0 浦高

府一商快勝

東京中等學校蹴球リーグ明學中對府立一商の試合は廿四日午後零時半から清水氏審判で明學中先蹴で擧行七對零で府一商快勝

府一商 7(4—0 3—0)0 明學中

尚東亞商對城西中の試合は廿九日に延期された

關西學院勝つ

【大阪電話】關西學生蹴球リーグ第一部關西學院對京都帝大の試合は二十四日午後三時から神戸東遊園地で三氏審判の下に擧行兩校ともいまだ土着かずで優勝候補だけに終始接戰を演じたが三對一で關學の勝となつた

關 學3(2—0 1—1)1 京 大

けふの運動

◇蹴球 帝大對明大(二時半神宮)

◇蹴球 東京カレヂリーグ成城對日歯(三時成城)

S4.11.26

成城蹴球に勝つ

インター・カレッヂ蹴球リーグ第三部成城對日歯戰は二十六日午後三時から成城高球場において成城先蹴で擧行四對二で成城勝つ

成 城4(1—2 3—0)2日 歯

S4-11-27

S4-11-25

成城蹴球勝つ

成城常科對自白中の蹴球戰は二十九日午後三時から成城學園球場で自白の先蹴で擧行六對一で成城勝つ、審判畠山氏

成城學6(3—1 3—0)1自白中

けふの運動

◇蹴球 法政對東商(二時半立大)外語對成城(二時半東商)日歯對工大(三時工大)慈大對日大(二時慈大)中等校リーグ—明學對獨協(二時)

S4.11.30

カレツヂリーグ

時半東商)外語對成城(二時半立大)日歯對工大(三時工大)慈大對日大(二時慈大)中等校リーグ—明學對獨協(二時)

S4.11.30

東高勝つ

對法政蹴球

東京蹴球リーグ第二部法政對東高の試合は三十日午後二時半から東高球場で主審西川氏、線審高橋、豐田兩氏の下に東高先蹴で擧行、前半不振の東高は後半優勢して自他共に首位と許した法政を破つた

東 高4(1—3 3—0)3 法 政

◇前半 法政は七分RW吉田の好蹴で一點を先取し更に十一分LI吉井の得點で二點をリードし東高は十七分RI日比谷の得點をもつて一點を報い2——1となつて法政サイドに快戰したが得點なく法政は三十三分LH角谷の送つた大飛球をRW吉田さめて3——1と法政リードして前半を終る

◇後半 法政は開始と共に東高ゴールに肉薄したが東高よく守つて盛り返し四分LW桑田ドリヴルで深く出で右にだした球をRW植木きめて3——2と迫り尚引續きCKを得たが無爲、法政は十四分二十七分と東高ゴールに近く押して無爲、東高は三十二分CF川村のすべりながらもさばきだした球をRI日比谷好蹴して3——3の同點とし三十九分更に左のCKを得桑田短蹴したが法政ゴール前の混亂に乘じ日比谷よくきめて4——3と逆にリードし法政タイムアップ直前右にCKを得て壓迫したが無爲遂に憾敗す

【東 高】

田村村谷木庄村山村池
比
桑島川日植新木高安小 岸
FW
HB
FB
GK

藤井 章 田田谷 野 井川
東吉 吉吉角 住 安 浦 白西

【法 政】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	勝負分	點
東高													
法政													

CK CK CK
FG FG

12 3 18
9 0 27

早大敗る

對關西學院 定期蹴球

【大阪電話】關西學院と早大の第六回定期對抗蹴球試合は三十日午後一時十二分から甲子園南球場で主審西村永野小勝野口川部線番の下に關學の先蹴で開始した結果二對等で早大第一戰を失ふ

關 學2(0—0 2—0)0 早 大

【早大】

阿檀工商高原杉宮吉井本
FW
部村藤舘橋田村部澤出田
HB
浦野 田代藤井橋部澤
FB
GK
島 堺

【關學】

東檀 岩方後岩高安齋

S4-12-1

けふの運動

◇蹴球 帝大對横濱外人(十時四十五分横濱YCAC)外語對商船(二時工大)府一商對獨協(九時)豐師對青師(十一時)東帝對青學(一時)以上東高球場、朝鮮Y・M對東京蹴球團(二時青師)

S4.12.1

成城快勝ず

東京蹴球カレヂ・リーグ第三部成城對外語の試合は卅日午後二時半から立大球場で主審峰岸氏、線番吉原、下司兩氏の下に成城先蹴で擧行十四對二で成城快勝ず

成 城14(6—1 8—1)2 外 語

尚日歯對工大の試合は二時三十五分から工大球場で神出氏審判で擧行、二對等で工大勝つ

工 大2(2—0 0—0)0 日 歯

慈大日大を破る

東京蹴球カレヂ・リーグ第四部慈大對日大の試合は三十日午後二時から慈大球場で月山氏審判の下に擧行十二對二で慈大大勝す

慈 大12(6—2 6—0)2 日 大

神戸外人勝つ

【大阪電話】神戸外人對京大混合軍の蹴球試合は三十日午後三時半から甲子園球場において米澤氏審判で京大の先蹴に開始結局三對二で神戸外人勝つ

神 戸 3(2—1 1—1)2 京、大 混合
外 人

中等蹴球引分

東高尋常科對自白中の蹴球戰は三十日午後三時から青師球場で擧行二對二の引分となつた

東高尋2(2—1 0—1)2 自白中

S4.12.1

府一商明學中勝つ

中等學校蹴球リーグ府立一商對獨協中戰は四日午後三時半から東高球場で西松氏審判、府一商先蹴にて開始結局一對零で府一商勝つ

府一商1（0—0／1—0）0獨　協

尙明學中對青學中の試合は三時から青學球場で福澤氏審判で明學先蹴に擧行二對零で明學中勝つ

明學中2（0—0／2—0）0青學中

S4.12.5

けふの運動

◇蹴球

成城高校對商船（三時立大）成城等對東高等（二時東高）日大對駒場農實（三時駒場）

S4.12.7

日大齒科駒場農實引分

日大齒科對駒場農實の蹴球戰は七日午後三時から渡邊氏審判の下に駒場球場で日大齒科先蹴で擧行結局一對一の引分けとなる

日大1（0—1／1—0）1駒場農實

S4.12.8

成城蹴球勝つ

中等學校蹴球リーグ東京高等學校科對成城高等學校科は七日午後三時から東高球場で原田（主）西尾、小池（線）三氏審判東高先蹴にて開始結局三對二にて成城勝つ

成城高等3（1—1／2—1）2東高等

S4.12.8

けふの運動

◇蹴球　外語對日齒（二時、成城）立大對商船（二時、工大）三田對ベルギー大使館（十時半、綱町）府立一商對城西（十時、青師）

S4.12.8

成城勝つ

蹴球第二部へ

東京蹴球カレヂ・リーグ第三部高等商船對成城高校の試合は七日午後二時四十六分から立大球場で主審鈴木氏線審林、鈴木三氏の下に成城先蹴で擧行、結局八對二で成城の快勝する所となつた

成　城8（4—0／4—2）2商　船

【成　城】

島田	田島野	村田部	兒井
三平	中有龍	谷	西澤田立
福田	崎上	田本木	田永山下
高久	岩村	太	藥鈴中

【商　船】

保			磯山

		8	22
FW		K	K
HB	FB	G	K
	GK	C	F
		10	2
		2	29

右の結果成城高校は五戰五勝の成績をもつて第三部において優勝し次シーズン第二部編入と決定した

外語000…2×1302
商船0…20×0112
日齒010×2…1213
工大00×2022304
立大0×21…2115
成城×22222510
成立工日商外勝負分點

（成績までの成績）

S4.12.8

立大日齒勝つ

蹴球三部終る

東京カレヂリーグ第三部立大對商船の試合は八日午後二時半から成城學園球場で立大先蹴で擧行七對一で立大勝つ

立　大2（1—1／1—0）1商　船

尙同じく日齒對外語の試合は八日午後二時半から成城學園球場で立大先蹴で擧行七對一で日齒大勝

日　齒7（2—1／5—0）1外　語

かくて第三部は本シーズンの全試合を終了、左表の如き成績となつたが最下位外語と商船は順位を決定するため再試合を必要とする事になつた

5外語	0	0	0	0	2×	1	2
5商船	0	0	0	2	×0	4	0
4工大	0	0	2	×0	2	3	2
3日齒	0	0	1	×0	2	2	4
2立大	0	1	×0	2	2	2	5
1成城	1	×2	2	2	2	5	10
成立工日商外						勝負分	點

S4.12.9

埼玉師範優勝

本社浦和通信部後援埼玉蹴球聯盟近隣中等學校蹴球大會第二日は八日午前九時から引續き埼師球場で擧行、決勝戰は浦和中と埼玉師範との間に古川氏審判で行はれたが浦中の健闘空しく本回も埼玉師範の優勝する所となつた

埼玉師3（2—2／1—0）2浦和中

S4.12.9

中學蹴球開東北豫選出場校

關東北豫選出場チーム決定　蹴球協會關東支部委員會は八日午後六時から東日樓上で開催、大會主催全國中等學校蹴球大會サッカー關東北豫選試合出場チームを左の如く決定

豐島師範、成城高等、商師付屬中學、府立第五中學（以上東京）濱第二中學、埼玉地方より一チーム（熊谷中、埼玉師範、浦和中、不動岡中のうち）群馬、茨城地方より一チーム、千葉、茨城地方より一チーム

未定の分は協會關東支部常務幹事で協議する事に決定、尙補欠として青山師範が擧げられた

S4.12.9

關西蹴球聯盟規約改正未決

【大阪電話】關西學生蹴球聯盟委員會は十四日午後六時から堂ビル七階で開會、聯盟規約の改正に關し種々協議したが遂に決定に至らず更に一月中旬再度委員會を開く事を申合せて散會した

けふの運動

◇蹴球　早大對帝大（二時半神宮）帝大L・B對東京O・B（十時神宮）

S4.12.15

帝大OB快勝

帝大OB對各國大使館聯合軍の蹴球戰は十五日午前十時半から帝大球場でボード氏審判の下に聯合軍先蹴で擧行6—0で帝大OB快勝す

帝大OB6（4—0／2—0）0各國大使館

S4.12.16

東京OB勝つ

東京OB對帝大L.Bの蹴球戰は十五日午前十時半から神宮競技場で西川氏審判の下に東京OB先蹴で擧行、接戰の末5—4で東京OB勝つ

東　京　B5（2—2／3—2）4帝大L.B

S4.12.16

關西學生蹴球成績

商大一部へ

【大阪電話】關西學生蹴球聯盟の第六回リーグ戰は一部二部に分れて十月五日一部の關大對大阪外語の試合によつて火ぶたを切り約二ケ月間にわたつて京阪神のグラウンドで熱戰を演じて來たが一部では關學が首位を占めて優勝し二部では新進の大阪商大がその首位を占め規程によつて一部の最下位である大阪外語と二部の最高位である大阪商大と試合の結果大阪商大が勝つて一部に編入され外語は二部に落ちた、一部二部の成績は次の通りである

【一部】關學五勝零敗、京大四勝一敗、關大二勝三敗、神商大二勝三敗、外語零勝五敗

【二部】大商大五勝一敗、神高工四勝二敗、京醫大二勝三敗、同志社高商二勝三敗、大阪高醫一勝三敗一引分、和歌山高商一勝三敗一引分

大阪商大勝つ

【大阪電話】關西學生蹴球聯盟第一部の下位大阪外語と第二部の優勝大阪商大の資格決定試合は十五日午後二時から大阪商大球場で擧行前半3—0後半1—0で商大勝ち外語は二部に落ち商大は一部に編入された

S4.12.16

常勝の帝大に
捨身で向ふ早大

あす蹴球リーグ最終戦に
相應しいこの取組

東京蹴球カレヂ・リーグ第一部の殿りとして帝早の二強はいよ〳〵十五日外苑競技場で相見えるとになつた、本シーズン帝大は四戦四勝で依然本リーグの輝かしい王城に據り敗るゝを知らぬ豪勢振りを示してゐるが一方早大は二勝一敗一引分けのあまり芳しからぬ戦績を殘してゐる、これによつて一般はこの最終戦に對し大人と子供の角力位に見て帝六早四の豫想を踏んでゐる、甚だしいのになると帝七早三の豫想までしてゐる、然し無敵を誇る帝大ではあるがこの早大ばかりは古くから苦手の中の苦手であり殊に最近往時の早大型ショート・パスの戦法から離れてまた定まる何物もなく千變萬化のつかみ所ない歩みを見せてゐるから帝大も得意の四ツに組むには容易でない、それに早大は大下獨歩の觀ある帝大に最初の第一石を投ぜんとしてしゝとして帝大の研究に余念なくこれによつての練習も物すごいものがあるし相手によつて戦ふし芳の曲者であるからかくの如き豫想は出來ない

◇

早大はこのシーズン試合毎に陣容を變めて來た、たま〳〵この奇手は對慶大戦に勝敗を逆轉させる結果を見せてゐる、この手をこの一戦にもといふのではなからうが精かん工藤をCFにてき用すると傳へられる、そしてFW線を沈滯から救うて蹈む所に帝大の欠陥を衝いて出る作戦が成つたものと見られる、要するに勝敗のかぎはこの早大FW線が掌中に秘めてゐると見て差支なからう、LW熊井のあたり殊に素晴らしく主將横村もすこぶる元氣でRI淺井の遊星の如きプレイRW高橋の老巧は精かん工藤と共に異色あるFW線を形成し帝大FW線の巧緻的なものより見劣りするが特色に缺きんとする所に早大味がある、かゝる軌道を脱した斷續的の攻撃は無力のやうであるが早大であるだけに決して侮ることの出來ないものである、後陣としてHB線は高師をLHに下げて帝大FW線の右側の威力を殺がんとしてゐる、杉村、宮部父すこぶる好調、FB線は定評ある井出と吉澤またシックリ合うてGKに復活した本田快刀亂麻の鉄壁は守備を泰山の安きに置いてゐる

◇

春山、若林、手島、篠島、高山で成る經せう明敏なFW線もこのねばり強い守備を易々とかう亂して得點してはいけないだらう、HB線の大町、竹内、野澤の援護が帝大ではあるが早大のHB線は大童となつてくるからFW線とHB線の聯絡は一層密なるものを要し守備上に悪戦の經驗少ないために從來のやうに攻撃的にばかりゲームは進められない、FB線は船岡に代ふるに近藤をもつてするとの風説もあるが岸山幾つてよくリードするだらうから五十歩百歩でそのいづれでもよからう、然し早大の奇襲には十分の警戒を必要とする、GKは奥野か阿部か元氣の方が起用されるものと見られる

◇

常將帝大も光輝ある球史の前に有終の美を收めねばならないものであつてし慙じん捨身で向ふ早大よりも立場はつらい早大も面目をかけた一戦で帝大の技倆をその滿滿たる鬪志をもつて抑へんとしてゐるから最終戦としては相應しい白熱戦が演ぜられるであらう、勝敗を度外視して興味は非常に大きい(山)

S4-12-14

帝大早大を破り 全勝の記錄保持

6―3早大の作戰効なく

蹴球リーグ最終戰

東京蹴球カレヂ・リーグ第一部の最終戰たる帝大對早大の試合は十五日午後二時半から神宮競技場で主審結城氏、線審濱田、島田兩氏の下に擧行、帝大は風上に位置して然も先蹴に開始、帝大の鋭い攻撃の前に早大の作戰効なく結局六對三で帝大勝ち本シーズンも全勝の記錄を殘してこゝに四シーズン本蹴首位の優勝杯を保持することになつた

帝大 6 (5―2 1―1) 3 早大

◇前半　帝大キック・オフで進出したが早大はRH宮部のキックで盛り返し一分タッチライン上にFKを得、井出のキックで進んだが無爲、帝大も四分タッチライン上にFKを得てから斷然攻勢に出で五分CH竹内の强蹴あり早大のLF吉澤之を失してGK本田よく返球してやんだと思はれたがRW高山に續くRI篠島の强蹴は早大ゴールの左ポストを彈き返る所をLW春山デヤージしてきめ帝大一點を先取、つゞいてFK、CKを得たが無爲、早大は九分帝大側ハンドにFKを得、高師の好蹴からCH杉村直球で帝大ゴールをつき混亂となつた隙にLW熊井ブッシュして1―1の同點となる、この直後帝大FW線はゴール直前へ密集進出しCF手島左上隅を破つて一點を加へ、十五分右にCKを得、高山の凡蹴に終つたが球は早大サイドに在る帝大側を轉々して後CF手島のさばいた球をRW高山シュートすれば早大ゴール左前に出でこれをLW春山チヤージしてゴールとし3―1となる早大は十六分左にCKを得たが凡蹴となつてやみ、二十三分CFI藤ドリヴルに出て作つた好機もRI後井の大飛球となつて終る、帝大は二十七分LW春山好蹴を放ちGK本田辛くも外したがこの返球は春山收めてゴールを擧げ4―1と開く、早大は進出するも無爲、帝大は依然優勢で三十八分LW春山直球を放ち本田よく返球したがCF手島拾つて倒れながらシュートして得點5―1勝敗は決定的のものとなる、帝大引續き强襲を浴びせてゐたが早大は卅九分本田果敢にもペナルティエリアを外れる所まで進出し辛くもさばき出した球をLH高師拾つてドリヴルで中央線を過ぎて好球すればLW熊井とつてゴールを衝く、GK奥野捕球の瞬間早大FW線一せいにチヤージして橫村ブッシュで一點を報いて5―2となりその後帝大壓迫を續けて前半を終る

◇後半　早大は橫村と高師交代して風を利して十分頃まで壓迫したが無爲、帝大は十分左にCKを得春山の好蹴を受けて篠島へツデングでゴールを襲つたがGK本田好位にあつてクリーヤし續いて帝大强襲したが効なく十五分RW高山の好蹴は早大ゴールのバアを彈いて落ちLW春山これをシュートしたがアウト廿二分の好機を逸して廿四分LW春山の送球を受けてRW高山シュートすればGK本田返球したが球は又も高山に收められ早大はLH橫村LF吉澤と連んでゴールカバアもしたが高山さめて6―2となる、更に早大サイドにFKを得野澤好蹴したがGK本田の快技でやみ早大は卅分RW高橋の好送球でゴール左前に好機となつたが球をろうして無爲卅七分中央線近くからLW熊井ドリヴルに出たのを帝大はRF船岡タックルを試みて失敗し熊井の送球となる、LI高師これを受けてゴール二十メートル前から鮮やかな直球で衝いてゴール成りこゝに6―3以後帝大壓迫したが得點とならずそのまゝタイム・アップとなる

S4・12・16

【帝　大】
山林島島山町內澤山岡野
春若手篠高大竹野岸船奥
井村藤井橋師村部澤出田
熊橫工後高高杉宮吉井本

【早　大】

FW		3
	CK	12
HB	CK	12
	CF	2
FB	G	5
GK	G	20

審笛

球場は濕じゆん、風あり、速さ微弱なれ共球速を左右するもの、然るに早大は何故に風上を放棄したか、最近好調の後陣と本田の超人的活躍に信賴してか、それ共後半この風を利し帝大の疲勞につけ入つて一氣に葬らんための企てか、いづれにもせよ帝大に風上を與へ先蹴を許したいふことは順調の帝大に對しあまりにもろうし過ぎた揷策であり不明である◇これがひいてはデツチあげた敗策も施すに機會なく終つたではないか、帝大は巧みに球をあやつて風に流して壓せば早大が信賴した後陣は開始と共に受けきれずさばき切れず惑亂してしまつた、力の相違よりも敗因の主因はこゝにありといつてよからう、早大が心臟をくだいたすべてはがへいに觀した、全く批評の餘地を殘さない、ただ敗れた中にも本田の放蹴と後半高師のクリーン・シュートでりう飮をさげた位のものか◇帝大はし界の覇主たることを思ふ存分その技にその意氣に示したいふ位のもので關東にはかんで味の出る相手なしといふ所だらう、この一戰をもつて全勝記錄を殘し本リーグ關東の代表として來る廿五日關西のナンバーワン關學をむかへ始めてその眞價を一般に問ふことになつた(山)

順	帝明早慶文農勝負分點
(第一部)	
1	帝大 ×22222 5 0 0 10
2	明大 0×2222 3 2 0 6
3	早大 00×212 2 2 1 5
4	慶大 000×22 2 3 0 4
5	文大 0010×2 1 3 1 3
6	農大 02000×1 4 0 2

S4-12-16

始と共に受けきれずさばき切れず惑亂してしまつた、力の相違よりも敗

東西蹴球 手覇戰

東大對關學 の陣容

本シーズンの蹴球東西カレヂリーグ戰においてそれぐ覇權を握つた東京帝大と關西學院の東西對抗戰は來る二十五日外苑競技場で行はれるが兩軍の陣容は十九日午後大日本蹴球協會から左の如く發表された

(補欠三宅、阿部、近藤、山川、生島)

【帝　大】
山林島島山町內澤岡岡野
春若手篠高大竹野岸船奥
井村藤井橋部村部澤出田

【關　學】
島
東禮塚宮守後石高安齋

(補欠岡、高代、林、拔)

S4・12・20

覇権は西か東か
両雄初の顔合
廿五日東大と關西學院が
蹴球界空前の決戰

東西蹴球カレデ・リーグの覇者は來る二十五日を期して外苑競技場で雌雄を決する事になつた。東京代表は四シーズン覇權を維持する東大、關西代表は本シーズンの全日本選手權を握り卅試合中廿九勝一引分けの快記錄を持つ强豪關西學院でこの兩雄は然も初の顔合せである。兩雄はここに相見えてその眞價を一般に問うて事實上のナンバー・ワンを決定するのであるが實に蹴球界空前の大試合である

◇

共に榮あるこの王冠をねらつて祕策を凝らし全力を傾けて相うつのであるが共にこの大敵の前には勝利の確信をもつて臨む事が出來ぬ又この勝敗は何人にも豫想がつかぬからこの一戰の興味は一層深刻なものがある。さきに關學は十一月末早大を關西にむかへて定期戰を行ひ、第一日2——0第二日3——0とストレートでこれを破り一方東大は去る十一五日早大を6——3で破つてゐる。異る條件の下に行はれたこの早大との試合を通じて兩雄の比較は出來ないにしてもその實力の相似たるものである事は認められる。以下兩軍の陣容をのぞいてその實力をさぐつてみたい

◇

東大の攻撃力は衆評の一致する所左から香山、若林の巧緻あればCF手島はわいくを利して地を縫ふが如く動きゴール前の混戰には電光石火の早技を持ち合せRI篠島は飽迄に見せて球の活殺に自在の妙あり好漢高山の軽快と呼應して春山、若林の作る機會をきめていくいづれも傑出した妙技を持ちさながら一體の如く緊密な結合の下に相寄り相扶けて微妙に然も速く强く人か球か球か人かと疑はしめる物すごい寄せはこのFW線の華でもある。これに對する關學は東大に優るとも劣らないFW線を布いてゐる。然しRW岩田が中に寄り過ぎてRI堺井との連絡を破壞する難があいまだに殘るとすれば右側は左側に比して劣勢さがある。左から島、東南と並ぶ兩者の技は神に入るとも評され殊に島のタッチに添うてのドリブリングは獨自の妙技と稱へられてゐる。CF檀野はこの左右を巧みに率ゐる老練者で彼が左するが如く見せて右する逆モーションの球のさばきはいひ知れぬ快味である。東大が寄せの妙手できめんとすれば關學は正確なロングキックによつてゴールを襲ふであらう。兩雄は決して一歩も讓るところがない。然し東大のゴール前における決斷力に對し關學は一ちうを喰うまい

◇

このFW線の後を受けて攻守に立つHB線も五十歩、百歩の差でいづれが優れりとはいはれないところにある。東大は新鋭竹內義功を擁へ老功大町を左に强豪野澤を右として强いラインを布けば關學は日本一といはれる正確にして强いキックングを持つ主將後藤がCHとして左に守備、右に石井を配して球のある所必ず後藤ありといはしむるまでによく動いて東大のせん鋭な攻撃力を粉碎せんとしてゐる。東大はロングとショウトのパスを混用してFW線の攻撃に資せば關學はロング一點張りで球をフイードする然もこの兩HB線のシニーテングは侮り難いものがあり場合によつてはFW線より早くスコアするかも知れぬ。中にも竹內の强直球後藤の內曲球は面白い對象でゴールキーパーに寸暇を與へぬ所のものである。關學は多少左に傾斜あるが東南後退してこれを救援するであらう。後藤が援護して左にを奪はれる事ともならば中を劃られぬ事がないでもない。然し巨漢後藤は五人力だ。この穴を却て陷せいともするであらう

◇

FB線は東大岸山の技いよ〳〵さえたが若き點關鈍走力のため時に過失がないでもないがHB線の危急に遽するに素早いものがあるからこれを補ふ事は出來よう然しロングキックで常時强迫されるから後陣の整備には一苦勞する關學は門脇と高橋をもつて完璧を誇る强陣を布いたが不幸門脇病んでいまだ起たず安部をてき用してゐるが危機に臨んで沈着さを欠いてゐる然し最近過激も減じ氣をよくして高橋との意氣もシックリ合つてゐると傳へられる。東大はGKに主將奥野起ち關學は齋藤であるが奥野は主將となつてからその重責に技量は壓へられてゐる嫌ひがある。宜しく勇猛心を奮ひ起すべきである。齋藤は全日本選手權大會の折まで高岡の球にもろい所あつたがこの欠點を矯めるための練進は最近効果を收めてゐるとの事だこの兩者も兄たり難し弟たり難しという所で兩軍の守備又難いかなである

◇

兩軍とも各ラインに多少の欠陷はあるがその技倆と洗練によりこん然一體をなしてゐるしスピードがあつて變化ある試合となるであらうからその欠陷を塡るに容易でなからう。ロングパスを主としてオープンに出る關學の戰法は如何にも一見雜に見えるがショウトパスにロングを交へた東大の巧ち的な戰法に對して決してヒケをとらぬ合法的な進出法となつてゐる、そして關學はこの一戰のためにはこの技術を利するにコーポレーション・ファーストを高調してゐる東大は決して侮つてならぬ、關學は又マークを嚴重にし東大の急所正確なパッシングをカットする等に努めねばならぬ。全く總べての點に相伴した兩雄は未曾有の決戰希に見る接戰を演ずるであらうから勝敗を決するにしてもその開きは僅か一點か恐らく二點を出ることはあるまい。さてこの最初の覇權は西するか東にとゞまるか(山)

S4-12-22

銀製ボール型トロフイー

東西對抗蹴球戰に本社寄贈

東大對關學の間に行はれる蹴球東西兩カレヂ・リーグの對抗戰は非常な人氣をもつて迎へられてゐるが本社はこの盡時代的の大蹴球戰に對し尙將來の健全なる發達と向上に資するためこの對抗戰に對し銀製ボール型のトロフイーを贈ることになつた

蹴球代表關西學院今夕入京

來る廿五日外苑競技場で行はれる蹴球東西兩カレヂリーグ對抗戰に出場の關西方代表關西學院チームは廿三日午後八時十五分東京驛着列車で入京することになつた宿舍は四谷信濃町信濃館である

陸上野球庭球蹴球競技委員

體協理事評議員會で決定

大日本體育協會理事評議員會は二十二日午後四時から東京會館で開會、岸會長、平沼副會長以下三十余名出席、まづ山本忠興氏辭任に伴ふ評議員より選出すべき理事の後任に關しては平沼副會長の動議により會長一任に決定更に柔能寺主事より極東競技大會準備に關する專務理事會の報告あり異議なく承認し晩餐を共にして午後八時三十分散會した、尙極東競技大會の競技委員は左の通り決定した

陸上 金栗四三、澁谷壽光、竹內賴三郎、下村廣次、青木好之、加賀一郎、加藤榮夫、馬場讓、森田俊彦、平井武、吉田島忠作、八島健三、小山謙一、沖田芳夫

野球 市岡忠男、膝本誠、岡田源三郎、藤田信男、野田健吉

庭球 野村祐一、足立鐘之助

蹴球 井染道夫、千野正人、吉川澤治郎、竹腰重丸、中島道雄、峰岸春雄、鈴木重義

S4.12.23

全國高校蹴球大會

一月一日から

東京帝大主催の第七回全國高等學校蹴球大會は來る一月一日から六日まで帝大球場で擧行されることとなつたが參加校は次の二十四校でその組合せは三十一日午前九時帝大山上御殿で開かれる主將會議の席上で決するはずである

一高、二高、五高、六高、七高、八高、山形、水戸、弘前、浦和、富山、成城、東京、靜岡、松山、松本、山口、廣島、松江、成蹊、佐賀、法政豫科、早高

S4.12.24

自信ありげな關學選手

元氣て入京

關西學院蹴球部選手一行十七名は大原、吉川兩監督および後藤主將に引率されて大日本蹴球協會幹部および東京カレヂ・リーグ役員等多數の出迎へを受け二十三日午後八時十五分東京驛着特急で元氣よく入京した、二十五日の對東大戰に關してその感想をたゝけば次原監督と後藤主將は交々次のやうに語つた

「各選手共すこぶる元氣で十月末全日本選手權を獲得してから引續き關西カレヂ・リーグ戰に優勝してます〳〵調子よく猛練習を續けてをりました、先月末早大を關西に迎へて勝つことは出來ましたが早大には遠征の不利がありました、私共もこれと同じ樣な條件の下に置かれますが一日の休養は長途の疲勞を回復するでせうから東大に對しては相當自信を持つてをります、RF兩翼が病氣のために起用出來ないのは私共にとつては大きな打擊でありますがこの穴は輪じて幸ともなつて居ります、各選手はこの補ひをつけるために練習にも精進しましたし結合も一層緊密さを加へて居ります」

東高蹴球勝つ

東京中等蹴球リーグ一部の成城中對東高等商科の試合は廿三日午後三時二十分から東高球場で東高の先蹴に開始、三對二で東高勝つ、審判生島氏

東高 3(2—0)2 成城中
(1—2)

S4-12-24

けふの運動

蹴球 東西兩カレッヂリーグ對抗 東大對關學(二時半)神宮、東京OB對帝大OB(十時半)神宮

S4.12.25

東大勝利を握る

3―2 終始快戦を續けて

東西對抗蹴球に關學涙をのむ

關學東西カレヂ・リーグ戰の東大對關學の試合は二十五日午後二時十分から神宮競技場で主審竹内、線審濱田、野村兩氏の下に關學千歳ケ谷側をとり帝大先攻で挙行。西北風やゝ強く芝生は滑り氣味だが終始快戦を續けて後半三十二分東大の收めた一點により三對二で東大はこの第一回の對戰を獲得して名實共に同界のナンバー・ワンの榮位を占め試合終了後本社寄贈のボール型トロフィー(日吉)は本社關口論説委員の手から今村蹴球部長の手からそれぞれ東大主將に授けられて午後三時四十五分豫期の大試合は終了した

東大 3(2―1)0 關學

◇前半 東大は先攻で中央を衝いて出でんと見せて左に轉じて進んだが關學は直ぐ切り返して東大サイドに進出。二分LW島のパスから左にCKを得島大飛球を送つたが好位にあつたRI堺井惜しくも外してやむ。暫く關學は東大ゴールに近く進出して壓迫したが無爲。東大は十分RH野澤の長驅で盛り返しRW高山のゴール前送球で關學のゴール前は一時に混亂しこの線をついたCH竹内の直球はゴール左隅を破つて東大一點を先取。關學はこの直後LW島がCF福野へ好送球してダッシュしたがGK阿部の巧みなカットで終る。東大は十二分RI篠島RH野澤と續けざまにシュートしたが關學のGK齋藤の妙技にはゞまれてやみ十五分右にCKを得高山好蹴しGK齋藤セーヴを損じたがCH後藤のゴール・カバアよくのがれつゝいて篠島、春山と好蹴で關學ゴールを脅かしたが齋藤の快技はこれを防して中央線を突破したが風に災されて連絡なく止み東大は十八分RW高山の好送球で機を得たがCF手島失し更に好機あつたがRI篠島逸して止む。關學は全くの綿して守勢に傾き進出の機なし二十六分關學HB線のあたり出でRI堺井のさばいた球はRW岩出からCH後藤長身を利してヘッディングに出たが失し球は後方に流れ關學GK齋藤の守備に入つたがこれを拾つたRI堺井これをきめて1―1の同點となる。この後關學は卅分東大は卅二分に好機あつたが無爲關學は卅五分RW岩出の巧みにさばいた球をRI堺井二三メートルドリブルに出でシュートの機會を得たが急に左側に移せばLW島好蹴で得點し2―1と關學のリードするところとなる。つゞいて帝七分左にCKを得たが無爲、東大は四十分ペナルティ・キックを得たが野澤の直球はGK齋藤の直前に放たれて終り四十二分左隅に寄つてFKを得春山ゴールを目がけて長蹴を放てばセーヴせんとして出つる關學のRH石井の體に觸れてゴールイン、こゝに再び2―2同點となり關學はタイムアップ近く右にCKを得たが無爲

◇後半 東大風上となつて春山高山とつゞけてシュートしたがゴールを外れ六分右にCKを得高山の好蹴でLW春山果敢のチャージを試みたが僅かに早くて機を失す東大狼狽に強襲して得點なく關學は容易に中央線を拔く能はず十五分CH後藤の長驅で右側から辛くも進みRW岩出の送球でI.I東浦強蹴したが惜しくもバアの下面を彈いて戻る。東大はこの直後RH野澤の強球はゴール右外角をCH竹内の直球はゴール直上をかすめていつれもアウト。間引續き強襲するがGK齋藤の美技はゴールを許さず。關學は二十三分RF安部の長驅で東大FB線進出の隙を衝いてFW線一せいに密集進出し。RI堺井シュートすればGK阿部ファンブルして東大ゴール危地に陷つたが阿部倒れながらこれを外してのがる東大廿九分の好機を逸して卅二分關學サイドのスローインの球をLH大町とつてファイードすれば關學RFカットを損じて中央に寄つたRI篠島にわたる。篠島球をゴール左前に寄せてきめこゝに3―2東大再びリード東大はこの直後左にCKを得たが無爲關學は進出を企てるが同ひ風に連絡亂れて苦戰し卅六分頃から漸く好調にかへり試合はオーブンとなつて兩軍善戰したが以後得點なく結局三對二で關學惜敗す

帝大、東京OB蹴球 帝大○・B對東京○・Bの蹴球戰は二十五日午前十一時から神宮外苑競技場で杉村氏審判東京先蹴で擧行結局二對二で引分けとなる

けふの運動

◇蹴球 全國中等學校サッカー關東予選第一日(十時神宮)

◇東大 【東】 山林島島山町内澤山關部 8216
春右三篠高大竹野岩船河 4280
【關】 FW 浦野井出星藤井橋部 B B K K K K H F G G F G P
東澤堺岩守後石高安酒 【關】

寸言 初の顔合せであり事實上全日本の首位を決定するこの試合は兩軍やゝ固くなつて最後までその快味を十分示さずに終つた感ひはあるが最近不振な試合に見あきた關東ファンはこの一戰をもつてりう飲をさげたといつてもよい希有の大試合であつた。◇遠征軍關學は東大フオーメイションの整然たるものに對し定型なく進むよりも退く所の退にい的戰法をもつて終始してしまつた、殊に東大に一點を先取されてからは緊張だけが取殘されてしかもこの間に東大のティームウオークを整備させてしまつたのは拙い、強いと期待された田B線も大黒柱後藤の不振に大事をとつてか萬事が消極的でそのフィードするところも大勢を見ざる一時的のその場のがれであつた、殊にウイング。ハーフがフオロウを忘れてFW線を放り出して置いてゐた作戰の誤りではなかつたらうか、それにしても前線の不振の中にGK齋藤のけい眼、果敢のプレイは斷然光彩を放ち崩れかゝる全軍の闘志を引しめてゐたのは殊勳であつた◇東大は個人の走力優れフツトウオークも關學の上にあり球を比較的多く自軍に收め巧みにさばいてゐた、然しその攻撃力は病後の若林正選を欠し期待された篠島の球が浮いてゐたのは大きなハンデイキヤツプともなつてゐたが好漢高山の快技と春山の好調はよく補ひをつけてゐたそしてその球の動きの上にも關學の無統制な放出に對し東大は無理がなく着實な一歩一歩を踏んでゐたこれ勝敗を分つ主因ともいへる(山)

SK-12-26

SK-12-26

蹴球關東豫選

中等校大會

大毎主催全國中等學校蹴球大會關東豫選第一日は二十六日午前十時から神宮競技場で擧行、地方から選抜されたチームは全部敗退してしまつた、成績左の通り

成城高等6（1―1）3横濱二
付屬中11（3―1）1藤岡中
青山師3（2―1）2浦和中
豐島師11（9―0）1水海道中

けふの運動

◇蹴球　全國中等學校關東豫選第二日（一時神宮）

S4・12・27

付屬中、青師勝殘る

中等校蹴球準決勝戰

全國中等學校蹴球大會關東豫選第二日は二十七日午後一時から神宮外苑競技場で準決勝戰を擧行付屬中と青山師範勝殘る成績左の通り

付屬中4（2―0）2成城等
（二時開始、主審吉田氏、線審清水、高師兩氏）

【付　中】
川宮田川井山崎原野
西小新小石山花柴大荻中
FW
HB
FB
GK
岡田江村橋田田村地川田
長村中中吉奥柳中持中岡
CK　6
FG　3
GK　14

【成　等】
8
6
18

青山師1（0―6）0豐島師
（二時半開始、主審鈴木氏、線審中島、高師兩氏）

【青　師】
村室澤川田　田井村岡田
野安會粉井　原新枝吉八
FW
HB
FB
GK
島野山澤岡川野間代崎内　老住久
長大小海吉藤氷佐田木木
CK　10
TK　2
GK　9

【豐　師】
5
9
20

けふの運動

◇蹴球　全國中等學校大會關東豫選決勝戰（師對付屬中（二時神宮）

S4・12・28

付屬中學優勝

全國中等學校蹴球大會關東豫選第三日の決勝戰は小雨の中を廿八日午後二時から神宮競技場で主審野村氏、線審高師、大崎兩氏の下に付中の先蹴で開始、終始白熱戰を續けて二對二のまゝ延長戰に入つたが双方得點なく抽せんの結果付中殘つて關東代表となる

付屬中2（0―0　1―1）2青　師

【付　中】
川川宮田川井山崎原野
西小新小石山花柴大荻中
FW
HB
FB
GK
村室澤川田　田井村岡田
野安會粉井　原新枝吉八
CK　7
FG　2
GK　18

【青　師】
1
3
17

S4-12-29

中等蹴球大會

出場校決す

【大阪電話】大毎主催第十二回全國中等學校ア式蹴球大會は一月四日から四日間阪神甲子園運動場で擧行されるがこれに出場すべき全國十地分區豫選の結果代表資格を得たものは次の通りであるが内滿鮮代表の京城府神高普は學校の事情のため出場不可能である

市學中學（阪神）神戸一中（兵庫）
岡館商業（東北北海道）愛知一師
（東海）富山師範（北陸）廣島師範（中國四國）熊本西第二師範（九州）東京高師付屬中（東京）京都師範（京都）

けふの運動

◇蹴球　カレヂリーグ法政對一高（二時成城）

S4-12-30

一高法政に勝つ

東京學生蹴球第二部決勝

東京學生蹴球リーグ第二部一高對法政の決勝戰は三十日午後二時から成城校園で野村（主）奥田、持地（線）三氏審判法政の先蹴で行はれた、雨上りの球場は極惡のコンデイションで選手の活動を鈍らせてゐた、一高は法政を八對二の大差で破り第二部の主位を得第一部へ編入される事となつた、尙本日のゲームで學生リーグ戰は各部終了したが今シーズンの成績により一部の最大は二部へ、二部の青學は三部へ、二部の一高は一部へ、三部の成城は二部へ各編入された

一高8（2―1）1法政

◇前半　キック・オフ後九分法政眞中から進出して一度左翼に渡した球は再び中央に戻つてゴール前の混戰となり吉井のプッシュで一點を先取したが一高の前衛良く働いて△十四分法政ゴール前の混戰から小川のチヤーヂで同點とし以後一高盛にシュートを放つた後△卅二分RW永地のシュートをキーパー正面に返したためLI小川に飛び込まれて一點を許し一高一點をリードして前半を終る

◇後半　法政は八分に吉田のシュートで再び同點となつたがその後の一高FWの聯絡すこぶる良く△十五分越智のチヤーヂで一點を收めた直後永地のシュートで得點を加へ法政鬪志を失つて振はずゲームは凡戰となり△二十三、四分には永地、河本の聯絡で二點をあげ更に閉戰前一高LI小川の長蹴で合計八點を得一高の勝となる

【法　政】
藤井　信田　中谷達井川
齋吉　畢田　住　小角足白西
FW
HB
FB
GK
村川本知地澤木田柳角川
中小河越永小鈴高畔近前
CK　12
FG　9
GK　1
P　0

【一　高】

順	一東法商明青	勝負分	點
1	一高×22222	5	10
2	東法0×222	3	6
3	法政0×12	2	3
4	商大0×10	1	2
5	明學0×1	1	2
6	青學0×1	0	0

（第二部成績）

1	一高×22222	5	10
2	東法0×222	3	6
3	法政0×12	2	3
4	商大0×10	1	2
5	明學0×1	1	2
6	青學0×1	0	0

S4・12・31

昭和5年

高校蹴球組合

東西帝大蹴球聯盟部主催第七回全國高等學校蹴球大會は一日より六日まで本郷の帝大グラウンドに擧行されるが第一日および第二日の一回戰組合せ左の如し

△第一日

松山對廣島、法政豫科對弘前、水戸對二高、八高對山口、東京對山形

△第二日

早高對浦和、成蹊對松江、七高對武藏、靜岡對富山、五高對一高、成城對松本

S5.1.1

今明日の運動

◇一日　△蹴球　全國高校大會第一日(八時半本郷帝大球場)

◇二日　△蹴球　全國高校大會第二日(八時本郷帝大球場)

高校蹴球大會

全國高校蹴球大會第一日は一日午前八時三十分から本郷帝大球場で擧行、第一回戰の成績次の如し

廣島1(0—1—0)1松山(0—1—0)(抽せん勝)

法政豫6(2—1—4)1弘前

水戸2(1—1—1)1二高

八高2(1—1—1)1山口

東京7(2—0—5)0山形

S5.1.3

全國高校蹴球大會

第七回全國高校蹴球大會第三日は三日午前九時半から本郷帝大球場において二回戰の殘り四試合を擧行、當日の成績次の如し

八高3(1—1—1)2東高(0—2—0)

水戸2(2—1—0)1六高(0—0—1)

廣島4(1—1—3)0法政豫科(0—0—0)

早高4(3—2—1)2松江(1—0—0)

尙高校蹴球大會第四日準々決勝の組合せ左の如し

▲廣島對早高　▲七高對靜岡

▲水戸對八高　▲一高對成城

中等校蹴球大會

【大阪電話】大毎主催全國中等學校蹴球大會第一日は三日午前十時から甲子園南運動場で入場式を擧行後試合を開始成績次の如し

◇第一回戰

神戸一2(0—1—2)1熊本二中

◇一勝者戰

東京師附屬中10(5—0—5)1京都師市岡中3(1—0—2)0函館商

けふの運動

◇蹴球　全國高校大會第四日(九時半帝大本郷球場)

S5.1.4

全國高校蹴球大會

四日目成績

東京、京都兩帝大ア式蹴球聯盟主催第七回全國高等學校ア式蹴球大會第四日は四日午前九時半から東京帝大運動場に擧行その結果左の如し

廣島3(1—0—2)2早高

【早高】

井崎部井山田出部澤村隆

能岡阿淺宮原井宮吉中工

FW

原本田我松玉原爪田谷子

HBBFBGKKKKGCF

1802

石有新久赤兒藺橋小木金

【廣島】

816

靜岡5(1—0—4)0七高

【七高】

田田代林田達藤田原田岡山

上荒五小數安山和篠小松

FW

浦田川田山木野山石田木

HBBFBGKKKKGCF

535

出植宇欅杉飽佐松大山鈴子

【靜岡】

912

水戸1(0—0—1)0八高

【水戸】

田地出海藤和永村・田村

橫菊大淺加千松越・原大

FW

條藤崎原野光田江・納木

HBBFBGKKKKGCF

532

二伊山宮日秋芝大・加佐比

【八高】

々々

開

々

堀

1932

一高2(1—0—1)0成城

【成城】

島高田島野村(後)田邊(3)井

三日中有龍西立藤田立(見)(見)戸

FW

村川本知地澤木田角柳利(分)

HBBFBGKKKKGCF

1184

中小河越永小鈴高近岬佐

【一高】

けふの運動

◇蹴球　全國高校大會第五日準決勝(十時帝大本郷球場)

S5.1.5

一高廣島高殘る

全國高校蹴球準決勝戰

第七回全國高等學校蹴球大會第五日の準決勝戰は五日午前十時から本郷帝大球場で擧行、水高は一高と接戰を演じたが遂に敗れ靜高の健闘はおよばず廣高のため敗れ去つて第六日の決勝は一高と遠來の廣高との間に行はれることになつた

一高	2	(0—0)	0	水高

主審高山氏、線審生島、武井兩氏十時水高先蹴で開始

◇前半　一進一退の接戰を續けて十二分水高はCF大田の好送球をLW横田受けてドリヴルにいで一高ゴールに近く寄つてシュートしたがGK佐分利辛くも外し水高こにCKを得て好機としたがGK佐分利の活躍に無爲、この直後一高はLW中村の送球から好機を作つたが水高のRB原田のクリーヤする所となる十五分一高はペナルティ・キックを得たが中村のキック左に外れて絶好の機を失す、廿八分水高右にCKを連取したが無爲、一高はタイムアップ直前猛襲を浴せたが得點とならず

◇後半　一高は開始直後左にCKを得たが凡蹴し水高は二分半RW吉井タッチに沿うてドリヴルしゴールエリアに出たが凡蹴し去つて一進一退の末十五分一高はLI小川のさばきだした球で水高ゴールに殺到して混亂に陷れRI越智のつぎだした球を押し込んで一點を先取この直後水高は一高サイドにFKを得たが無爲、十八分一高は又もペナルテイ・キックを得小川衝球で得點して2—0となる、水高は廿五分、廿八分と一高ゴールを脅かしたが得點とならず零敗

【水高】

田地田	海井	和永村			田村	
横溝	太淺	吉千松越	々	關	原大	
			FW			
			HB			
			FB			
			GK			

7	3	1
2	0	
K	K	K
C	F	G
P	K	

村川本智地澤木田柳角利分
中小河越永小鈴高畔近佐

4	0	2
1	2	

【一高】

廣島高 5 (3—0) 0 靜岡高
(2—0)

主審西村氏、線審生島、塚原兩氏一時半廣島先蹴で開始

◇前半　一分半靜岡はゴールキックから進み好機となつたがLI植田オフ・サイドでやみ廣島は八分LI有本好蹴したが惜しくも外れ十六分RF水田の長蹴で進んでLI有田得點して一點を先取更に廿五分右のスロー・インをRH橋爪拾つて飛球で出せば靜岡のRFヘツデングでこれを外したと思はれたが廣島のLW石原の足下に落ち石原これをきめて2—0となり二十九分左にCKを得石原の好蹴で靜岡のゴール前をかく亂しこの隙にRW赤松へツデングで得點して3—0靜岡得點なく前半終る

◇後半　靜岡は七分左にCKを得たが無爲、廣島は十分の好機を逸したが十五分LW石原ドリヴルで靜岡GK進出の虛を衝いて一點を加へ靜岡は十八分廣島のサイドにFKを得山田好蹴したが進出してゐたFW線凡失して止み續く右のCKも無爲、廣島は廿五分LW石原の好蹴右のポストを彈いて還つたが二十七分石原遂にきめて5—0靜岡健闘報いられず敗る

【靜岡】

浦田川田山木野山石田木

池植宇櫻藪鹿佐松大山鈴									子
			FW						
			HB						
			FB						
			GK						

3	5	15
K	K	K
C	F	G
5	3	12

原本田井松玉原川田賀子
石有新土赤兒齋橋水久金

【廣島】

S5.1.6

全國中等校蹴球準決勝

【大阪電話】大毎主催全國中等學校蹴球大會第三日は五日午前十時から甲子園南運動場でサッカー、ラグビーともに準決勝試合を擧行した成績左の通り

△サッカー

廣島師範	5	(4—0)	0	富山師範
		(1—0)		
神戸一中	3	(2—1)	2	愛知一師
		(1—1)		

けふの運動

◇蹴球　全國高校大會決勝　一高對廣島(一時半本郷帝大)

S5.1.6

第十二回關東中等學校蹴球大會

主催、本社後援の第十二回關東中等學校蹴球大會は來る十九日より六日間擧行する事に決定、日時およびその他の規定左の如し

一、**會期**　一月十九日、廿五日、廿六日、二月一日、二日、九日

一、**會場**　決勝および準決勝會場は神宮競技場、準々決勝までは西武鐵道上井草競技場

一、**參加資格**　大日本蹴球協會編昭和二年九月修正アソシエーション・フットボール規定による

一、**申込締切**　昭和五年一月十四日で書留便によること

一、**申込場所**　東京市外大森町諏訪八五六、東京蹴球團

一、**主將會議**　一月十五日午後六時東朝社樓上

日時、規定決定す

來る十九日から六日間

S5.1.8

神戸一中優勝

【大阪電話】大毎主催第十二回全國中等學校蹴球大會の優勝試合は七日午後一時から甲子園南運動場で擧行神田(主審)高田玉井(線審)

神戸一中	3	(2—0)	0	廣島師範
		(1—0)		

天氣朗風やゝあれどもグラウンドコンデイションは甲分ない神戸のFWラインは過日來の苦戰のあともなくよくボールを生かし各部署の聯絡よく體格の勝れた廣島をして手も足も出させず前半二點を得て完全に廣島を壓し後半更に一點を加へ本大會の優勝を獲得したが神戸FWがいま少し思ひ切つたショットを試みたならばあるひは得點の差をより一層大きくしたかも知れなかつた

S5.1.8

S5-1-8

S5-1-7

一高始めて覇權をにぎる

5—3延長戰に入り

全國高校蹴球に廣島惜敗

東西兩帝大主催第七回全國高校蹴球大會第六日の決勝戰は一高と廣島高との間に六日午後一時卅五分から帝大球場で行はれた主審春山氏、線審若林、生島、永野、山川の四氏一高の先蹴に開始、希有の接戰を演じ三對三所定のタイム九十分は盡き更に卅分間延長戰を行つた結果一高の好調に引換へ廣島全く不振一高二點を加へ遠來の廣島遂に得點なく結局5——3で一高勝ち始めて覇權を握る

一高 5〔1|2|1〕3 **廣高** 〔1|1|0〕2

◇前半 キックオフから直に接戰となり廣島は五分LW石原の送球をCF新田受けて一高のバックスを拔いて出で新田シュートしたが惜しくも右へ外れてやむ、この後一高盛り返して出たが廣島のバックス堅陣を布いて排擊し九分LI有本の送球は自軍のFW線に渡らなかつたがフオロウしたCH草原とつてロング・シュートすればゴールの左上隅を破つて廣島まづ一點を得、更に十一分CF新田の送球はRI赤松からRH橋爪に出で橋爪ドリヴルで球を進めCF新田にパス新田好蹴したが惜しくもゴールを越えてアウト、以後又も一進一退の末二十五分一高FKを得て廣島のサイドに肉迫を續けたが無爲、廣島は廿八分RH橋爪の長蹴あつたがゴールを高くアウトこの直後一高一氣に廣島のゴール前に出でLI小川のさばいた球から好機を得小川サイドにあつてゴールを衝いたがゴールを越えて終り廣島は卅四分LW——LIの連絡で漸く一高サイドに出で左にCKを得石原好蹴したが一高の死守する所となり更に右にCKを得たが無爲、然し廣島猛襲を浴せて一高ゴール前の混亂に一點を拾つて3——2又も廣島のリードする所となる、一高はばん回につとめて四十二分RW永地の辛くも送出した球は廣島ゴールを亂しFW線一せいにチヤージしてきめて3——3三度同點となつて時間つき延長戰となる

◇延長戰 キックオフから一高好調、二分RW永地の送球から得た機會は逸したが六分LI小川ドリヴルでHB線を拔きLW中村にだし中村ドリヴルに出る時廣島方にプッシュあり一高ペナルテイキックを得小川の好蹴で一點を加へ一高始めてリード成る廣島は十四分右のCKから好機を得たが一高死守し更に一高サイドに寄つてFKを得たが無爲◇延長後半に入り廣島更に不振一高は八分RW永地強引のドリヴルに出で廣島のLH、LFの追走も効なく永地これをゴール前にさばけばCF河本得損れたがLI小川とつてこれをきめ5——3廣島奮起したがおよばず遂に敗る

【一高】
村川本智地澤木田柳角利
中小河越永小鈴高酢近佐
FW
原本田松井玉原爪田賀子
HB
石有新赤土克倉橋小久金
FB
GK
【廣高】

	分					
	8	8	16	2		
CK	3	6	2	0		
FK	6	4	7	0		
GP						

S5.1.7

けふの運動

公會堂◇蹴球 關東中學蹴球大會第一日午前十時、上井草競技場

S5.1.16

關東中等學校 第十二回蹴球大會

來る十九日を皮切りに 昨夜組合せ決定

東京蹴球團主催本社後援第十二回關東中等學校蹴球大會は關東における中等學校蹴球界の强チームを集めて來る十九日を第一日として開催することになつた、十五日午後六時本社會議室に主將會議を開いて抽せんにより組合せを行つた結果左記の如く決定した

◇第一日（一月十九日）開會式
A、關東學院對府立五中（十時）B、浦和中對東京尋（十一時十分）C、成城中對青師（零時廿分）D、府二中對府八中（一時半）E、府一商對日大二中（二時四十分）

◇第二日（一月二十五日）
F、曉星對水海道中（一時半）G、成城尋對神師（二時四十分）

◇第三日（一月二十六日）
赤坂中對Aの勝者（九時）、明學中對Bの勝者（十時十分）、茨城師對Cの勝者（十一時廿分）相撲中對Dの勝者（零時半）府商對Eの勝者（一時四十分）、目白中對埼玉師（二時五十分）

◇第四日（二月一日）
栃木師對Fの勝者（一時半）東亞商對Gの勝者（二時四十分）

S5-1-16

S5-1-7

全國中等校蹴球準決勝

【大阪電話】大毎主催第十二回全國中等學校サッカー大會準優勝試合は六日午後阪神甲子園球場で擧行

神戸一中 1〔1|0〕0 市岡中學
廣島師範 3〔2|0〕2 東京高師附屬中學

關東中等學校蹴球大會

第一日激戰の跡

東京蹴球團主催本社後援の第十二回關東中等學校蹴球大會第一日は十九日午前九時半から上井草競技場に開始、惠まれた快晴に參加四百健兒の意氣頗に昂る定刻前回の優勝校青山師範野村主將の手から大優勝旗は本社美土路主幹に返還されて開會の辭あり引續き十時美土路主幹によつて始球式が擧げられ大會の火ぶたは切られた

府五中 6（2―0 4―0）0 **關東學**

十時五中先蹴に開始、主審清水（府）、線審宮内、佐藤三氏

◇前半　五中好連絡で進出強襲を試みるが關東のGK桑田の好防に入らず、十二分頃から關東盛り返してしばし〳〵好機あつたが點とならず、一進一退して廿八分五中はRJ堀切好球を放ちCF、LIチヤージして一點を先取、更にタイム・アップ直前CF大塚強直球で點を加へ2―0

◇後半　關東時々進出して好機となるも効め手なく五中は十一分、力石廿分、伊藤廿四分、角田廿八分伊藤と得點して結局6―0五中大勝す

五中	石田	切塚	骨藏	岡田	島村	
（中）	力	角	堀	大乙	伊藤	樫西北
		FW				
		HB				
		FG	BK	CK	KK	
					CFG	
5	2	4				
關東	田	橋	上谷	持野	岡田	島田
（東）	牛	大村	藏剛	牛吉	岡小	間桑
2	4	11				

浦中 2（11―0 0）0 **東高**（東）

十一時十分東高（青）先蹴に開始主審清水（隆）、線審河田、大森の三氏

◇前半　一進一退の後東高は十六分RI小出のさばいた球をLI鵜崎好蹴してゴール成つたがオフサイドで空しく浦和廿七分LH高井の好蹴をLI松永受けてプッシエで一點を先取

◇後半　五分東高右にコーナーキックの好機あつたが無爲浦和は十六分中央の混戰からLH高井のパスをRI金森長蹴できめ一點を加へ東高努めたが遂に得點なく敗る

【東　高】

田	崎	松	川	部	田	藤村蹴
野	鵜	西	小	中	服	吉森
						松後
			FW			
			HB			
			FG	BK	CK	KK
						CFG
4	1	11				
澤	大	原	森	川	井	崎山
松	松	竹	金	神	島	野
						小
			FW			
			HB			
			FG	GK	CK	KK
						CFG
5	6	9				

【浦　中】

青師 3（2―0 1―0）0 **成城中**

零時廿分青師先蹴に開始、主審田村、線審鈴木、山口三氏

◇前半　青師は二分半CF會澤の直球で左隅を破り一點を收め更に十分LW野村中央線よりドリヴルで深く進み右へさばけばRW井田好蹴して一點を加へ成城好機あつたが無爲

◇後半　風上となつた青師依然優勢を保ち壓迫するが成城好守、十分青師はCH鹽出の長蹴をもつて一點を加へ三對零で勝つ

【成　城】

田	野	井	川	島	見	城岡園
東				谷	谷	
河	太	河	藤	長	長	豐速荒廣御
			FW			
村	室	澤	川	田	井	村岡田
			HB			
			FB	GK	CK	KK
						CFG
7	3	10				
野	安	會	粉	井	原	鹽新枝吉八

【青　師】

府八中 6（4―0 2―1）1 **府二中**

一時卅分二中先蹴主審奥平、線審佐藤、田村三氏

◇前半　八中は五分右にCKを得LI庄田よくきめて一點を先取、つゞいて七分CF河口長蹴一點を加へ更に十三分LH上野の強制球廿四分CH鈴木へデングできめて八中4―0と斷然リード

◇後半　二中ぼん同につとめるが八中方の猛襲を受けて苦戰を續く八中は四分高水の制球で得點5―1Cとなれば奮起した二中は廿二分RW大澤のパスはLI中田にわたり更にLW田中に出で田中の好蹴で一點を返し接戰を續け八中は廿九分左のCKをLI庄田きめて一點を增し6―1八中勝つ

【八　中】

永	田	日	尾	島	野	木口山馬形
富	庄	河	淺	中	上	繪坂岡西村
			FW			
中	田	田	木	澤	井	崎齋藤岡崎
			HB			
			FB	GK	CK	KK
						CFG
3	0	15				
田	中	增	鈴	大	儀	眞長遠花岩

【二　中】

日二中 1（1―0 0―0）0 **府一商**

二時四十分日大二中先蹴で開始主審大森、線審鈴木、山口三氏

◇前半　風上の一商終始壓迫するも得點なく廿四分二中は一商ゴールに近く出で混戰から球を得たLW本田得點して二中リード

◇後半　二中風上となつて頻に强襲するが一商のGK白石の活躍はよく危機を外す、二中は十八分左隅に寄つてペナルテイエリアに近くFKを得たが一商好守してのがれ盛り返して二十分RW中里の好送球で機會を得たが逸してやみFKを得RH西垌の好蹴は惜しくも左ポストをかすめてアウト、以後二中壓迫したが一對零のまゝ終る

【府一商】

木	野	村	垣	里	井	島堀谷瀨石
松	栄	中	留	中	湧	福西天棚白
			FW			
田	瀨	田	山	田	逢	田田部
			HB			
			FB	GK	CK	KK
						CFG
5	4	9				
本	梁	增	咸	鄭	桐	村渡益肥阿

【日　二　中】

S5.1.20

關東OB對外人蹴球戰は廿五日

在留關東外人選拔軍對關東OBの蹴球戰は來る廿五日午後二時半から晴雨に拘らず神宮外苑競技場で擧行する事になつた、兩軍の陣容は左の如く決定廿日夜大日本蹴球協會から發表された

【外　人】

ダビッドソン		
ウイルソン		
デーア		
ウイストーレン	FW	
アンチル		
スミス		
マーテン	HB	
ブラウクストック		
キヤノン		FB
シラザフオード		GK

【關東OB】

（帝早師早師帝慶帝師早慶帝慶）
藤木內田間島田腰山馬池生田

伊鈴竹山本野濱竹皇有小朝城

尙當日の入場券は一圓と五十錢の二種で美津濃運動具店で前賣してゐる

S5.1.21

中等校蹴球大會

けふの組合せ

關東中等學校蹴球大會第二日は廿五日午後一時半から上井草競技場で

◇曉星中對水海道中（一時半）

◇成城等對神師（三時）

けふの運動

◇蹴球　全關東外人對全關東OB（二時半神宮）

S5.1.25

暁星、成城勝つて 第一回戦終了す

關東中等校蹴球大會第二日

本社後援東京蹴球團主催第十二回關東中等學校蹴球大會第二日は二十五日午後一時四十分から上井草競技場で擧行、東北の風あれどコンデイション良好、遠來の水海道中、神奈川師善戰したが遂に敗れ暁星中と成城高(等)が一勝者となつてこゝに本大會の第一回戰を終了した開戰四時

暁　星 3(2——0)1 1(1——1)1 水海道中

一時四十分暁星先蹴で開始、主審巨本、線審有田、鈴木三氏

◇前半　水海道は一分有にCKを連取したが無得、暁星は四分左にCKを得て凡蹴し續いてLW前田の送球からの好機を逸したが七分正面ペナルテイエリアに近くFKを得水海道のゴール前亂れ密集の隙にRI有島シュートして一點を先取、水海道は十五分RW塚原の送球でゴール直前に好機を得たがFW線下り過きて逸す、暁星は十八分急進してRW原の好蹴に一點を加へ2——0水海道風を利して攻めるが得點なく前半を終る

◇後半　暁星風上りに攻めるが水海道中死守してゴールを與へず、四分暁星中島村得點して3——0、水海道は十二分LW片見ドリヴルで進出しゴール前のパスよくCF仁科理したがRW塚原きめて一點を報い以後暁星猛襲して得點なく結局三對一暁星一勝者となる

關東中等校蹴球大會 けふの番組

今二十六日行ふ關東中等學校蹴球大會第三日の組合せ

赤坂中對府五中(九時)◇明學中對浦和中(十時十分)◇茨城師對青山師(十一時二十分)◇粕壁中對府八中(零時半)◇府園對日大二中(一時四十分)◇目白中對埼玉師(二時五十分)

【暁星中】

田村子島		木井山原田		11
前島金有		原松		5
	FW	鈴藤秋畑吉		7
見崎科口原田塚井木中崎			HB	CK
			FB	FK
		野	GK	GK
3		4		23

【水海道中】

成城等 4(0——0)0 神師 4(0——0)0

二時五十分成城等先蹴、主審山口、線審奥平、有田三氏

◇前半　成城蹴りに攻め七分ペナルテイ・キックを得柳田キックしたが惜しくもバアを彈いてアウト、神師は十分RW小島のパスで好機を得たが無得、以後兩軍接戰を續けて得點なく前半を終る

◇後半　風を利して成城進出、神師は善戰を續けたが成城はCH柳田のヘッデングでゴールを割り一點を先取、神師この直後左から進出したが無得、十四分成城は左のCKから猛襲を浴せLW長岡の好蹴で一點を加へ十九分RW吉橋得點して3——0斷然神師をおさへ更に二十一分LI村田のショットもきまり神師は二十七分左にCKを得たが無得遂に零敗す

【神一師】

林倉山壁高田井木澤川本			2
小新中眞小清石高秋溝根			3
	W	B	CK
		B	CK
	F	K	CK
	H	F	CF
		G	G
岡田江崎橋出田村地川田			12
3		4	
8			

【成城等】

S5・1・26

全關東OB 辛勝す

對外人蹴球

全關東OB對關東外人蹴球戰は廿五日午後二時卅四分から神宮競技場で野村主審、吉田、工藤兩氏線審、OB先蹴で擧行、接戰の末三對二でOB辛勝す

全關東 3(1——1)2 關東外人 OB

◇前半　開始後三分頃までOB方は右から壓迫してゐたが外人は風上を利して進出し混戰のうちからアニストのファレン好シュートすれば球は右ポストにあたつて入り外人方一點を先取、外人方尙壓迫を續けてゐたがOBは二十七分右から攻め入つてRW本間から出た球をCF竹內ゴール正面でシュート、GKファンプルする所へ鈴木チャージして押し込みこゝに1——1となる以後兩軍好戰あつたが得點とならず

◇後半　OB方に好機しば〳〵あるも外人方の早足は好防に點を許さず、十三分外人方はペナルテイ・キックを得デイアのキックで一點を加へ2——1再びリードする所となつたがOB方は十九分濱田のシュートでゴールを收め2——2再び同點となる、OB方しきりに壓迫して卅分LW伊藤の送つた球をRI野島へヘッデングできめてOB方遂にリードし結局そのまゝ勝つ

【外人】

アンチル			
ウエストファレン			
ウイルソン			
デダヴイドソン			
ブラックストック			
ブマーテンス			
マスシキヤノン			
ルニサーフオード			
間島内木藤山膝田生池田			12
本野竹鈴伊島竹濱朝小城			4
【O B】			19
			0

		6
		7
		11
		1
	CK	
	CFGK	
	CK	
	FGP	
	K	

けふの運動

◇蹴球　帝大O・B對慶、師、青聯合軍(一時)各國大使館聯合對早、法、農聯合(二時四十五分帝大)

S5・1・26

青山師勝つ

茨城師の雪辱空し

二回戦に入つた中等校蹴球

本社後援東京蹴球團主催第十二回關東中等學校蹴球大會第三日は廿六日午前九時から上井草競技場で擧行、球場の狀態もよく第二回戰に入つて大會氣分は高調して來た、前回の決勝に相見えた茨師と青師はこの日早くも顔合せをなし熱戰を續け茨師は遂に積怨を晴らすべくもなく惜くも敗れ去つたが第三日目屈指の大試合であつた

府五中10{6—0 4—0}0赤坂中

九時五中先蹴で開始、主審有田線審松井、岡野三氏

◇前半　風を利した五中は先蹴から壓迫を續け四分LI力石の得點を最初として堀切が七分、十五分に點を加へ沖、力石、大塚とゴールを擧げ6—0と五中大差をつくる

◇後半　開始と共に赤坂左にCKを連取したが無爲、間壓迫したが得點に至らず十分、五中は赤坂サイドにFKを得たが空しく十六分沖の好送球をRI堀切鮮やかにきめCF角田廿一分、廿六分とゴールを連取しタイムアップ直前力石の得點で結局十對零赤坂大敗す

中沖　石田切塚骨藤岡島村
【五】力角堀大乙伊藤種西北
FW
HB BK
FG CK
CK CF
CF G
赤坂　崎山葉崎林　村川　中胄
【中】係秋船山小　裝　菅細　田小
5 4 4
5 5 16

浦和中8{5—0 3—0}0明學中

十時十五分明學中先蹴で開始、主審宮內、線審有田、清水三氏

◇前半　浦中強襲し六分RI金森のプッシュで一點を先取して八分LI松永十二分RW神田十八分CF笠原の好蹴で4—0と開き明學は向風に進出の機なく苦戰、浦中は廿五分LI松永ゴール前の密集を破つて一點を加へ浦中斷然リードして前半を終る

◇後半　浦中は二分CF笠原、三分LW松澤とゴールを連取し明學は防戰に疲勞の色見え不振を續け浦中は二十二分LW松澤のドリブルショットで一點を加ふ、明學この後浦中ゴール近くに再三寄つたが効めなく零敗す

【明　學】
(兄弟)岡田野坂田海　上原
野野牧淺牧海宮山淺　岸　井松
FW
HB BK
FG CK
CK 1
CFG 0
GK 4
【浦　中】松松笠金神高宮高伊齋
澤永原森田井崎橋藤藤
阪

青師3{0—0 3—0}0茨師

十一時廿分茨師先蹴で開始、主審大森、線審清水、山口三氏

◇前半　最初から接戰を演じ青師の方好機しばしばあつたが茨師堅陣を布いて應戰し兩軍得點なく前半を終る

◇後半　開始と共に茨師左にCK三回をとつたが無爲四分青師はRI粉川のプッシュで一點を先取更に十分ペナルティキックをとり粉川の強直球をGKよくクリヤーしたが粉川躍り込んできめ2—0となる、茨師善戰したが得點なく青師は廿六分粉川の送球をLI安室シュートして一點を加へ三對零で勝つ

【茨　城】
田柳沼川藤田川本田森島
土青小髙佐島石湯吉大中
FW
HB BK
FG CK
CK 5
CFG 1
GP 0
村室澤川田　田井村岡田
野安會粉井　原　鹽新枝吉八
【青　山】
4 5 5 1

日大二{1—1 1—0}1府園藝

一時四十分日大二中先蹴で開始主審山口、線審岡野、宮內三氏

◇前半　互角の力は激しい接戰を演じ十九分日大二中はLI梁瀨のプッシュで一點を先取すれば園藝はこの直後LI小林の得點で一對一の同點となり白熱戰を續けてハーフタイム

◇後半　日大二中強襲を重ねたが園藝はGK長身を利しての好守と後陣のカバーよく奮戰し廿分から逆襲を試みたが無爲、廿三分日大二中は左側から進出し園藝ゴール前の混戰にRW桐山プッシュで一點を加へた

中多瀨田　山　村邊田田部
二【日】本梁增　咸　鄕　桐　田渡益間間
FW
HB BK
FC GK
GK CK
CFG GK
【園藝】原林出井川東鷹令木田
市小上藤中金金金旭八　林
1 4 15
3 2 7

府八中6{3—1 3—1}2粕壁中

雫時半粕壁先蹴で開始　主審角木、線審奧平、高津戶三氏

◇前半　八中風に乘じて壓迫したが粕壁は六分逆襲して右にCKをとり前島の好蹴は左のポストを彈いてゴールイン、八中は廿分LW富永、LI庄田進出し富永シュートして得點同點となり廿四分RW中島前球で得點、二十七分淺尾へツヂングで一點を加へ3—1と八中リードして前半を終る

◇後半　中央に接戰して十分八中はLW富永のさばきだした球をCF川口チャージして得點十五分RW中島のパスをLW富永きめて5—1と開く、粕壁この後好機あつたが逃し八中は十八分RI淺尾の得點あり粕壁は二十五分LH橋本シュートして報いたが6—2粕壁遂に敗る

【粕　壁】川谷(智)田島本(法)村島野田
石古石岡前橋岡志小中池
FW
HB FB
FG GK
GK CK
CFG K
【八　中】永田口尾島野木口山尾形
富庄川淺中上鈴坂河西村

埼玉師3{3—0 3—0}1三白中

二時五十分埼師先蹴で開始、主審松井、線審高津戶、鈴木三氏

◇前半　一進一退の激しい接戰を續け目白は十分ペナルティキックを得田村の好蹴で一點を先取埼師好機あつたが得點なく、ハーフタイム

◇後半　開始直後目白奇襲したが効なく四分頃から埼師優勢となつて七分CF大澤プッシュで一點をかへして同點更に十六分RW橋本得點してリードを奪ひ十八分CF大澤の得點で3—1となる目白力戰したが遂に得點なく惜敗す

【埼　師】
井橋澤川本野澤邊中原間
石島大小橋萩石川田笠
FW
HB FB
FG GH
GK CK
CFG K
GP
本村山岡賀內川島野(弟)本(兄)
崔　田奥石芳竹宇三小松
【目　白】
5 5 7 1
4 2 12 1

蹴球二試合

帝大OB對慶應青聯合軍戰は二十六日帝大本郷球場で杉村氏審判聯合軍先蹴で擧行一對零で帝大OB勝つ

帝OB 1{0—0 1—0}0聯合軍

ブラックアンドホワイト對早法農聯合軍戰は後藤氏審判聯合軍先蹴で擧行四對一でブラックアンドホワイト軍勝つ

BW 4{1—1 3—0}1聯軍

S5・1・27

S5-1-27

けふの運動

◇蹴球　駒場農科對駒澤大學（三時駒場）

S5・1・29

帝大(農)勝つ

帝大(農)對駒澤大の蹴球戰は二十九日午後三時十五分から駒場球場で中野氏審判の下に帝大農先蹴で擧行、終始帝大(農)側壓迫を續け結局九對零の壓倒的スコアで勝つ

帝大(農)9｛5—0 / 4—0｝0駒澤

【帝農】
邊町島武井　李野　石井野
波大手吉藤　坂　大川染
FW
本坂村島峰林田村　林吉
松保木鏡赤小杉里　丁　若三
【駒澤】

HB
FB
GK
CK
FK
GK

18	1	0
0	2	2
22		

S5・1・30

日大齒科勝つ

駒場農大對日大齒科の蹴球戰は卅一日午後三時廿五分から駒場球場で中野氏審判の下に農大先蹴で擧行、接戰の末一對零で日大齒科勝つ

日大齒科1｛1—0 / 0—0｝0駒場農大

【日大齒】
達澤田泉田　本　林波川
安大米和和　山　小安越
FW
【日大】
瀨須橋村　山子
王李　李王・朴
【農村】
那石中　小金

HB
FB
GK

中等學校蹴球大會　けふの番組

今一日行ふ關東中等學校蹴球大會第四日は引續き上井草競技場で擧行組合せは左の通り

◇成城高(壽)對東亞商業（一時半から）◇曉星中對栃木師（二時四十分から）

けふの運動

◇蹴球　第十二回關東中等校大會第四日（一時半上井草）日大對駒澤大（一時半駒場）

S5・2・1

成城壽、栃師勝つ

第二回戰を終へた　中等學校蹴球大會

本社後援東京蹴球團主催第十二回關東中等學校蹴球大會第四日は一日午後一時卅五分から上井草競技場で續行、雪もよひの寒空に若き選手の意氣は頓に昂りゲームも緊張し成城壽快勝すれば續く栃師對曉星の試合は希有の接戰を演じて有望視された曉星遂に惜敗して退きこゝに第二回戰を終了した

成城壽5｛3—0 / 2—0｝0東亞商

一時卅五分成城壽先蹴で開始、主審宮本、線審鈴木、長谷川の三氏審判

◇前半　成城は二分LW長岡の放つた直球を東亞のGKシングルセーヴに失敗した所へCF中江チャージして最初の一點を擧げ十分東亞は右にCKを得高野好蹴して成城ゴールを脅かしたが好防に止む、成城は十三分RW吉橋タッチに沿うてドリヴルし長蹴を放つて一點を重ね東亞よく進出するもゴール前のきめ手なく無爲、成城はタイムアップ直前CH柳田の長蹴で又も一點を加ふ

◇後半　一進一退して十分成城は強襲の末CF中江前球で得點、更に十二分CH柳田強直球でゴールを陷れ5—0と開く、廿二分東亞は強襲を試みたがGK岡田の機智に空しく終る

【東亞商】
田藤田橋野城　文金　中田賀
藤安山高高小　田内淺
FW
岡橋江崎橋田田村地川田
長高中高吉奥柳中特中岡
【成城壽】

HB
FB
GK
CK
CFK
GK

3	8	14
3	5	6

栃木師2｛1—0 / 1—1｝1曉星中

二時四十五分から曉星の先蹴で開始、主審松井線審宮内、山口秀三氏審判

◇前半　冒頭から大接戰を演じ十分栃師はRI大町難球をよくさばいてゴールを收め曉星は十八分、二十分と栃師サイドにFKを得て猛襲を浴せたが栃師の後陣死守して外し曉星は廿一分CH鈴木の長蹴惜しくもバアの直上を越す

◇後半　曉星再三強襲を試て栃師の後陣を脅し四分RI有島のブッシュで一點を擧げこゝに一對一の同點となり曉星は更に敢然たるFW線をもつて壓迫したが得點なく栃師は十五分頃から盛り返して廿分RW鈴木好蹴したがGK吉田の巧技に封じられて終り又激しい接戰をくり返し廿六分栃師はCH萩原の強球で衝き曉星後陣の過失で一點を加へ二對一で辛くも勝つ

【曉星】
田村子島　原終　木本山原田
前島金有　鈴山秋畑吉
FW
藤井原町木林原田木口木
加新石大鈴小萩高奥山赤
【栃師】

HB
FB
GK
CK
FK
GK

1	7	10
6	3	13

けふの運動

◇蹴球　帝大○・B對早、法、農聯合軍（一時）大使館聯合對慶、師、育聯合（二時半本郷帝大）

S5・2・2

今二日行ふ第三回戰の組合せは次の通りである

◇府五中對浦和中（十一時）◇青山師對府八中（零時十分）◇日大二中對埼玉師（一時廿分）◇成城壽對栃木師（二時半）

S5・2・2

雪中に接戰を演じた準々決勝

府五中、青師、埼師勝殘る
中等校蹴球大會

本社後援東京蹴球團主催第十二回關東中等學校蹴球大會第五日は二日午前十一時十分から上井草競技場で降雪のうちに第三回戰の冒頭たる府五中對浦和中の試合で開始された、積雪三寸におよぶ球場は四日間に選り拔かれた精鋭八チーム勇士の活躍舞台である、浦和中府八中と武運拙く退けば埼玉師對日大二中はせい絶の接戰を演じて日大二中の惜敗となり最終の栃木師對成城寺は次第に惡化した球場のうちに精魂の限りを盡して戰つた末拙せんによつて栃木師敗れ涙をのんで退くことになつた、かくて豫定の準々決勝を終り來る九日外苑で行ふ準決勝戰は府五中對青山師、埼玉師對成城寺となつた

府五中5（2―0 3―2）2浦和中

十一時十分五中先蹴で開始、主審大森、線審山口、八島の三氏審判

◇前半　一進一退して十一分五中はFW線の密集進出で浦中ゴールを脅かしてRI堀切のプッシュで一點を先取し更に續いて十三分LW沖の送球をゴール前に受けたCF角田働いて一點を加へて2―0とリード、浦中は十五分左にCKを得て連續強襲を試みたが五中の後陣死守してゴールを許さず

◇後半　兩軍好機あつたが意の如くキック効かずゴール前に接戰をくり返して約十分五中はCF角田ドリブルで中央を突破して得點、3―0と開き廿分RW大塚得點して4―0となつたが浦中はこの直後、總攻撃を開始して密集進出し廿三分LB齋藤廿五分LW金森とゴールを連取して4―2と迫れば五中は廿九分RW大塚ゴールを擧げて5―2で勝つ

【浦　中】
森永原　畑　田澤崎井藤藤
金松笠　神松宮高齋伊　阪
FW
石田切塚口藤岡田村
沖
力角堀大溝伊藤種太北
【五　中】
3 7 4
CK K K
CF F G
0 1 4

青　師6（3―0 3―0）0府八中

雫時廿分青師先蹴で開始主審露木、線審宮本、宮内三氏審判

◇前半　八中左側から進出したが青師よく殘して盛り返し强襲に出で六分LW野村の送球をRW井田きめて一點を先取し十一分RW井田の放つた直球をGK村形辛くも外したがLI安室ヘッドにきめて2―0、八中は全守備に入り青師は猛襲を浴びせて十九分RI粉川のクリーンシュートで3―0と開き前半を終る

◇後半　八中優勢を示し二分CF河口ドリブルで好機を生んだが惜しくも外してやみ青師は六分右側から進み八中ゴール前密集の隙にRI粉川プッシュして一點を加ふ八中は十三分から盛り返して善戰したが効なく青師は十九分LI安室二十一分RI粉川の得點で6―0のスコアで勝つ

【八　中】
永田口尾島野木口川尾形
富庄河淺中上鎗坂長西村　谷
FW
HB FB GK
村室澤川田　田井村岡田
野安會粉井　原　鹽新枝吉八
【青　師】
0 3 13
CK K K
CF G
9 0 1

埼玉師1（0―0 1―0）0日大二中

一時廿五分日大二中先蹴で開始主審山口、線審芳村、岡野の三氏審判

◇前半　キックオフから直ぐ接戰を演じて日大中に絶好の機しばしばあつたが得點なく埼師も强襲して無爲前半を終る

◇後半　日大中依然調子よく壓迫をつゞけてゐたが得點に至らず埼師は十三分CH石澤長蹴を放つて日大中ゴールを襲へばGK阿部よく止めたと思はれたが球はすべつてこ間を拔けてゴールイン日大中奮起して回復に努めたが効なく一對零で惜敗す

【埼　師】
井橋澤川元野澤本中原間
石高大小藤荻石橋田笠引
FW
HB FB GK
多瀨田　山　田邊田田部
本梁增　咸　鄭　桐　村渡益肥阿
【日大中】
1 3 7
CK K K
CF G
1 6 4

成城壽0（0―0 0―0）0栃木師
抽せん勝

二時卅五分成城壽先蹴で開始、主審松井、線審長谷川、河田三氏審判

◇前半　キックオフで成城一氣に進み善戰を續け八分RI高崎好蹴したが惜しくもゴール左をかすめてアウト栃師は十二分中央から猛襲を試みたが無爲、成城壽は廿分廿四分との强襲に得點を思はせたが栃師後陣の死守となつてやむ

◇後半　成城壽頻りに攻め栃師のゴールに近く快戰したが栃師のGK赤木果敢の防禦は數度の危機を外してゐた、十分、十五分と栃師進出したがオフサイドに終り成城壽最後まで壓迫して得點なく延長戰にいる

◇延長　六分成城壽PKを得たがGK赤木の捕球にやみ續いて猛襲を浴せたが空しく後半にいる、栃師一時奇襲を試みたが無爲、成城壽依然壓迫を續けて得點なく0―0規定時間盡きて抽せんに成城壽勝殘る

【成城壽】
岡橋江崎橋地田村地川田
長高中高吉持柳中宮中岡
FW
HB FB GK
藤井原町木林原田木口木　野
加新石大鈴小荻高奥山赤
【栃　師】
8 5 2 1
CK K K K
CF G P K
0 6 14 0

蹴球もウエールス敗る

【ベルファスト（アイルランド）聯合一日發】本日當地において擧行されたアイルランド對ウエールスの蹴球戰の結果は七―〇でウエールスの敗北となつた

S5・2・3

關東中等校蹴球大會
けふ準決勝
組合せ

本社後援東京蹴球團主催の第十二回關東中等學校蹴球大會第六日はけふ午前十時から神宮外苑競技場で左記の如く準決勝戰と決勝戰を行ふ

◇準決勝
府立五中對青師（前十時）
埼師對成城壽（前十一時十分）

◇決　勝（午後二時開始）

S5-2-3

S5-2-9

3—2 關東軍勝つ

東西OB蹴球戰

【大阪電話】第一回東西OB對抗蹴球試合は九日午後二時から甲子園南運動場で坂倉(主)松田、小橋(線)三氏審判關東先蹴の下に擧行された小雨に襲はれた、グラウンドはコンデイション惡く接戰の末結局三對二で關東の勝に歸した(關東先蹴)

關東 3 (2—2) 2 關西
(1—0)

◇前半　關東風下のためボールのコントロール惡く關西のためしばしばゴールを脅かされて居たが八分後關東竹腰のキックから關西ゴールに素早く進み關西兼田の蹴り損ひはゴール前に密集となつて關東のLI鈴木の蹴つた球はゴールとなつて關東まづ一點をリードした關西尙もよく攻め立てる內十五分後關東ゴール右隅付近で關西山口は關東小池のボールを奪つてゴールポストすれ〳〵に左へパスすれば播磨サイドキックで輕くゴール右隅に入れ同點となる、二十分後關東は逆境から逃れてスピーデイに關西のゴールに迫り、關西兼田蹴つて逃れんとした球は關東RI野島に渡つてそのまゝゴールインとなり關東ふたゝびリードしたが廿八分後關西、關東左コーナーキックで高橋のキックは風に送られてノータッチでゴールインとなりふたゝび同點となりシーソーゲームを演ず

◇後半　關東風上關西はFWの好連絡で關東に迫り三分右にコーナーキックを取つたがその後關東やや優勢に進んだ、苦戰中の關西は十一分後關東のハンドとバックチヤージで危難から逃れやうやく關東陣に入つたがふたゝび關東の壓迫となり十七分後關東は左タッチから攻めてRI野島に球渡り更に左に還した球を竹內軟く蹴つてふたゝび關東のリードとなる、關東やゝ優勢であつたが關西徐々に陣を進めて關東を攻め二十七分後玉井、播磨の奮鬪で機會あつたが惜しくも逸した、卅一分後關東は關西ゴール前で絶好の機會あつたがオフサイドで運無く關西盛返したが關東竹腰のよき判斷は關西をして機を與へず關東の壓迫異に進んだが遂に得點するに至らず結局三對二で關東の勝に歸した

【東】藤木內島間田腰山生池田

【關】伊鈴竹野本濱竹昌朝小城(FW)
【西】橋井磨田口殿地原田井邊(HB FB FG)

【關】高玉播高山眞宮小兼有渡

S5.2.10

關西學院勝つ

【神戸電話】神戸外人對關西學院の蹴球試合は八日午後二時十分から神戸東遊園地でホートン氏レフエリーの下に擧行關學の先蹴成績左記

關　學 1 (1—0) 1 神戸外人
(0—1)

けふの運動

◇蹴球　東京蹴球團對白旗蹴球團定期戰(零時廿分神宮競技場)

S5.2.9

府立五中優勝

4—1で埼師敗る

關東中等校蹴球大會閉幕

本社後援東京蹴球團主催の第十二回關東中等學校蹴球大會最終日は九日午前十時から折柄の寒雨を衝いて神宮競技場に準決勝の府立五中對青師の試合をもつて開始、覇權はこのいづれかに歸するの豫想にたがはず白熱戰が續けられてタイムアップ直前五中は遂に決勝のポイントを收め本大會に四回連勝の青師を一蹴し次の成城對埼師は成城有利の戰陣を進めてゐたが不運勝を逸してここに決勝は五中對埼師の間に午後二時五中の先蹴で覇權を爭ふことになり、埼師力闘努めたが五中の整然たる陣容は隙を與へず4—1で快勝し榮譽ある本社寄贈の大優勝旗は午後三時十分本社植村運動部次長の手から五中眞山選手に授けられ六日間にわたる大會は午後三時廿分終了した

◇準決勝

府五中 1 (0—0 1—0) 0 **青師**

十時青山先蹴で開始、主審山口氏、線審宮本、芳村兩氏

◇前半　風下の青師先蹴で一擧に左側から進出し最初の好機を得たが五中GK西島の果敢な守備で左のCKとなり青師は野村好蹴したが五中後陣の守備堅く拔く能はず五中これから盛り返して五分強襲したが無爲、以後は一進一退の白熱戰となり五中は十五分CF增田中央を突破して青師ゴール十二メートル前に迫り放つた鋭球は惜しや右のポストを彈いて返り絶好の機を逸す青師はこの直後RW井田の好送球あつたが左側の進出遲れて無爲、五中は廿七分RW大塚の好送球にLI田中驅り込んで得點を思はせたが轉んで機を失し兩軍得點なく前半を終る

◇後半　五中は開始直後右側の巧みな進出に右のCKを得たが無爲青師は四分五中のFKでだした球をLI安室右側に送りだしRW井田受けて好蹴したがバアの直上をスレ〳〵にアウト、五中はこの直後RI沖よく無人の青師ゴールを襲つたがこれ又バアをかすめてアウト兩軍は必死の攻守陣を布いて激戰をつゞけ廿三分五中は左にCKを得眞山好蹴したがFW線一歩を誤つて無爲、伺廿九分左右にCKを連取し右から放たれた第三球は大塚の好蹴する所となりLI田中ヘッヂングで左隅を破り貴重の一點を擧げ茲に常勝青師を破る

【青　師】

村室澤川田	田井村岡田		
野安會粉井	原		
	鹽新枝吉八		
FW	HB		3
	FB	CK	6
	GK	CK	11
山中田	塚口川岡田藤島	FG	7
眞田增	沖 大溝石藤種伊西	GK	4
		FG	9

【五　中】

埼師 2 (1—1 1—0) 1 **成城**

十一時十分成城先蹴で開始、主審松井氏、審判長谷川、宮内兩氏

◇前半　成城先蹴で中央から驅進して壓迫したが埼師死守して盛り返し中央に接戰後四分成城はペナルティ・エリアに近くFKを得たが空しく埼師は六分RW藤元ドリヴル・シュートして成城危地に陷つたがGK岡田身をていして外し八分右側から逆襲しRW吉橋輕鋭して一點を先取、一進一退して二十一分埼師はLW石井好蹴したが惜しくも左のポストを彈き左にCKを得たが凡蹴に止む、つゞいて右にCKを連取して無爲に終つたが二十四分粥集進出してLI高橋の放つた鋭球で幸運の一點を擧げて一對一の同點になる

◇後半　開始直後埼師はCF大澤ドリヴルで進みゴール目がけて送だした球をRI小川きめて2—1埼師リード、この後成城頻りに猛襲し八分LB持地の長蹴は得點と思はれたがGKの死守で止みつづいて十二分埼師ゴール前の混亂にGK關根の手さきを生じたが凡失となる、引續き成城壓迫してゐたが得點なく埼師はタイムアップ直前進出を試みて無爲で辛くも勝つ

【成　城】

岡橋江村橋藤田	村地川田		
長高中中吉齋柳	中持中岡		
			5
FW	HB	CK	4
	FB	CK	7
	GK	FG	2
井橋澤川元野澤	本中原間		13
石高大小藤荻	石橋田笠引		

【埼　師】

◇決勝戰

府五中 4 (3—1 1—0) 1 **埼師**

二時五中先蹴で開始主審清水隆氏線審河田、鈴木兩氏

◇前半　中央に機をねらつて一進一退し五中は五分の好機を失したがつゞいて埼師ゴール前の混亂に乘じLI田中サイドにあてゝ一點を先取すれば埼師は六分ペナルティ・エリアに近くFKを得大澤好直球を放つて一點を報い同點となる五中は猛襲して八分RW大塚シュートすれば埼師のGKファンブルしRBよくカバアしたが遲くCF增田プッシュに得點一點をリードし引續き九分埼師ゴール直前の混亂の巷をつくる、埼師は十七分CFとなつた石澤ドリヴルで中央を拔いたが無援で止み五中は廿二分右のCKで猛襲したがGKのため外され更に二十五分CF增田の強蹴はバアにあたつて彈ね返りこゝに好機を生んだがオフサイドで無爲、五中壓迫を續けて前半を終る

◇後半　三分五中は埼師サイドにFKを得たが無爲六分右にCKをとり大塚好蹴して攻めたが埼師殘して進出せるも中央線を越えず五中はこの直後埼師ゴールに迫りCF增田の鋭球はRBの脚をはじいてゴールイン4—1と開く、埼師は十六分進出したが五中の好守にやみ五中は十八分右のCKをもつて強襲したが埼師死守、以後埼師は五中の壓迫をのがれて時々進出奪還を期したが得點に至らず4—1で覇權は五中の手に歸す

【埼　師】

井橋澤川元野澤	本中原間		
石高大小藤荻	石橋田笠引		
			0
FW	HB	CK	5
	FB	CK	18
	GK	FG	9
山中田	塚口川岡田藤島	GK	3
眞田增	沖 大溝石藤種伊西		8

【五　中】

S5.2.10

けふの運動

◇蹴球　帝大OB對S・H・N(一時)B&W對K&K(二時半本郷帝大)

S5.2.16

關學快勝（對外人蹴球戰）

【大阪電話】關西學院對神戸外人の蹴球試合は一日午後三時半から神戸東遊園地でヘイム氏審判の下に擧行外人は今シーズンに一引分、一敗の悪い記錄を殘して居るのでこの試合にはベストメムバーをもつて必勝を期して戰つたが容易に關學の堅陣を拔くことが出來ず却つて關學に前半二點、後半四點を奪取され結局六對零で外人方慘敗した

關　學 6｛2―0 / 4―0｝0 神戸外人

S5・3・2

帝大ＯＢ勝つ

帝大ＯＢ對東京高校の蹴球戰は二日午後二時から帝大球場で擧行結果左の如し

帝大ＯＢ 5｛4―2 / 1―1｝3 東京高校

S5・3・3

けふの運動

◇復興記念體育大會（第三日）

蹴球　東京學生選拔チーム對抗（後二時五分）

S5・3・26

復興記念蹴球

メムバー決定

來る二十六日午後二時五分から神宮外苑競技場で行はれる帝都復興記念體育大會における蹴球戰は東京カレヂ・リーグ第一部の混成軍を左の如くA、B二組に編成して行ふことに決定し十五日大日本蹴球協會より發表された

【B組】

（明）（一慶）（帝）（一）（明）（早文）（早文）（明）
山川城田本谷村田出原田笠
丸小結稻河奥杉森井小原
FW
（早慶）（文帝）（一慶）（早明）（帝帝）（慶慶）
師丸田崎地崎出藤内岡田
HB
FB
GK

【A組】

高松德山永大本伊竹船島

S5・3・16

神戸外人勝つ

對横濱外人蹴球戰

【神戸電話】神戸外人對横濱外人對抗蹴球試合（本年第四十一回目）は十五日午後二時半から神戸東遊園地グラウンドで擧行、今までの成績は殘らしくも十五勝十五敗十引分の同成績であるだけに試合は非常に興味をもつて迎へられハウストン氏レフエリーの下に横濱の先鋒に開始された、横濱は前半開始後豫想外によく働き試合はエキサイトして興味をそそつたが横濱ゴールキーパーの判斷惡く前半貴重な二點を神戸に與へ後半にいり更に二點を神戸のために奪はれ結局四對零で神戸の勝に歸した

S5・3・16

復興體育大會

……第三日の競技……

3―1 紅軍勝つ

對白軍蹴球戰

帝都復興記念體育大會蹴球戰は二十六日午後二時十分から神宮競技場で主審竹内氏、線審野村足立兩氏の下に紅軍先鋒で開始結局三對一で紅軍勝つ

紅　軍 3｛3―1 / 0―0｝1 白　軍

◇前半　紅軍先鋒と共に一擧白陣深く入つてＬＩ市橋シュートした時ＦＷ線一せいにチャージして一點を先取し更に七分ＬＷ生島のだした球をＣＦ德出きめて斷然2―0とリード、白軍はこの直後ＬＷ結城の送球をＣＦ小川凡矢して最初の機會を失し十五分左のＣＫで作つた絶好の機會を又もや逸す、紅軍は十六分猛襲して白軍ゴール前の混亂にＧＫ進出の虚を衝いて市橋得點して3―0と開く廿八分白軍はＣＦ小川ドリヴルで出で稻田これをきめて一點を奪ひ3―1となつて前半を終る

◇後半　白軍やゝ持ち直して攻めるが得點なく紅軍は十二分結城の送球で白軍を危地に陷れたが亂戰の末得點とならず、引續き猛襲を浴せたが白軍の死守に無爲、白軍は二十七分河本、小川と強襲に紅陣を脅かしたがアウト・タイムアップ直前白軍ＣＫを連取したが凡蹴となつて遂に敗る

【白　軍】

（明）（帝）（一）（慶）（明）（早文）（早文）（明）
山田川本城谷村田出原田笠
丸稻小河結奥杉森井小原
FW
HB
FB
GK
（帝）（慶）（文帝）（一慶）（早明）（早帝）（慶慶）
島橋出崎地崎出藤内原田
CK
CF
GO

5 2 17 1
2 2 9 0

【紅　軍】

生市德山永大本伊高鹽島

S5・3・27

蹴球代表練習

極東蹴球選手權大會蹴球のわが代表選手候補竹腰重丸氏外十八名は鈴木マネージャー等と共に市外石神井の昭和館に合宿し一日から清水組グラウンドで第一期の合宿練習に入つた午後引續き毎日午後二時から練習を行ふとになつてゐる

S5・4・3

イングランド勝つ

【ウエムブレー（英國）聯合五日發】本日當地で行はれたイングランド對スコットランドの蹴球戰は五對二のスコアでイングランドの勝となつた本日の觀衆は九萬三千と注せられグロスター公殿下も御來場あり兩チーム選手に謁を賜はつた

S5・4・7

英海軍選手權獲得

【ハイベリ（英國）聯合五日發】英國陸海空軍蹴球決勝戰は本日海陸兩軍の間で行はれたが結局四對零のスコアで海軍側の勝となり同チームは本年度の選手權を獲得した

けふの運動

◇蹴球　極東選手團對コンウオール（二時）横濱高商球場

S5・4・16

1——1

大接戰の後 遂に引分

極東代表對英艦蹴球

目下横濱に寄港中の英國東洋艦隊所屬コーンオウール號對我極東代表選手の蹴球戰は十六日午後一時五十五分から横濱高商球場で行はれたコ號チームは上海における中華チームのナンバーワンと稱される樂華を二對一で撃退したと傳へられる強チームで攻守共に充實してゐたスクラットン氏主審テフイント、岩淵兩氏線審でコ號の先蹴で開始、極東代表軍は前半一點を擧げてリードを保つてゐたが後半英艦に二點を奪はれ結局一對一の引分けに終つた

極東代表 1〔1——0〕1 英艦

◇前半　中央線付近に一進一退し代表軍は一分FKあつたが無爲更に三分左にCKを得春山好蹴して英艦ゴールを襲つたがブライヤー好ヘッドに返して左側から一擧進出代表軍のゴールに迫つたが後藤辛くも外す、五分代表軍は竹腰のさばいた球を受けて高山英艦ゴールの左前にだすを市橋とつて篠島との間に連絡よく球を進め市橋ゴール直前に飛球を上げれば篠島ヘッデイングにきめて堂々と一點を先取、英艦は十二分LW——LIの連絡よく代表軍のバックスを拔いて右に出せばRIチヤドウイツグ、ヘッデイングにゴールを襲つたがGK齋藤の好守となる、この直後CF手島好機をとらへ強劍球で英艦ゴールを衝いたがこれもGKターナー果敢のセーヴとなつて終る、英艦は十四分LWイングリス強引のドリヴルに出てから左にCKを連取したが無爲以後暫らく代表軍優勢で壓迫を續け二十三分竹腰のさばいた球は手島、高山、篠島と渡つて英艦ゴールに迫り篠島好機をとらへた瞬間春山のオフサイドあつて無爲、二十九分英艦は代表軍のペナルテイ・エリアに近くFKを得ビンモーア直球を放ちゴール直前におつたLIダットフキールド、ヘッデイングに攻めたがGK齋藤の美技に止み代表軍は卅二分左のCKを春山好蹴し竹腰ゴール前の密集を破つて好ヘッドしたがバアをかすめてアウト、代表軍のリードで前半を終る

◇後半　英艦は一分中央線に近くFKを得、球を風に流し代表軍のゴールを衝いたが齋藤よく外し四分代表軍は竹内の送球から英艦のバックスを拔いて絶好の機會を得たが牛島、篠島一步遲れて逸す代表軍しばし〳〵強襲すれ共得點なく十四分RW高山辛うじて奪つた球を英艦ゴールに近くさばけば市橋受けて前送するを手島シュートしたが惜しくも左ポストの下部を彈いて返り英艦は十七分十八分と猛襲したが代表軍の好守となり代表軍の廿四分卅二分の好機はオフサイドに崩れ、英艦は代表軍のサイドにFKを得ベッサントの直球はゴール眞正面から衝いたが竹腰ヘツドに強く彈き返す、以後レフエリーのタイム誤測によつてゲームは續行され卅六分半ブライヤーの送球をチヤドウイック衝球で代表軍のゴールを襲ひCGK齋藤うつくまつてよくセーヴしたがゴールインを宣告されて無勝負のまゝ三時十三分半閉戰す

【極東】
山橋島島山内腰澤出藤藤
3 0 3 18
春市手篠高竹竹野井後齋
FW
HB
FB
GK
スリートフォード
ウイック
ステヤーンイモルドンナンツモヤーアペピオベターアスチ
FK SK K
FO CG
6 6 5 16

【コーンウオール】

S5.4.17

けふの運動

◇蹴球　英艦コーンウオール號對極東代表選手第二回戰（三時）神宮競技場

S5.4.18

けふの運動

◇蹴球　英艦コーンウオール號對慶應（二時半、綱町）

S5.4.20

英艦惜くも敗る

對極東代表軍蹴球二回戰

英艦コーンウオール號對わが極東代表軍の第二回蹴球戰は十八日午後三時十分から神宮競技場で竹内氏主審、ヴアンソン、生島兩氏線審の下にわが代表軍の先攻で擧行無風快晴でコンデイションは最良、前回一對一の引分けの後を承けて終始猛戰を續け代表軍は後半に一點を擧げて結局一對零で勝つ

代表軍1（0―0）0英艦

◇前半　代表軍は先攻を左にさばいて出たが英艦は順風を利してロング・キックで盛り返し一進一退の後四分代表軍は市橋ドリヴルに出るを英艦のLFオル、タックルを損じ球は英艦ゴールの右前に出で、これを高山拾つてシュートしたがバアの眞正面高くアウト、英艦は八分中央から猛進し代表軍の後衛辛くも外したがLWスウキートよくとつてゴール前にさばきRIチヤドウイツク、ヘツデングで衝いたが惜しい所でゴールアウトとなる、代表軍は十四分篠島の送球を高山、手島と渡り更に高山に返送されたのを春山にだし春山再度シュートしたが英艦の密集防禦に空しく終り十八分春山ドリヴルで深く出で好送球したのを高山受けてシュートしたがアウト續いて十九分高山衝球でゴールを襲ひ球はゴール前でスピード落ちたが市橋、手島と並進強襲すればGKターナー體を開いてのがる、英艦この後進出を企てるが代表軍堅陣を布いて中央に接戰し二十三分代表軍は春山、市橋の連絡からFW線の右側相應じて進出したが右のCKとなる、高山の好蹴はLFオル好ヘツデングに危機をのがれ英艦廿五分RHビンモーア好蹴したが惜しくもバアをかすめてアウトとなり廿六分左にCKを得スウキートの強直球は代表軍ゴール前の密集に落るを竹腰ヘツデングで外すこの直後代表軍一擧攻勢に轉じ左にCKをとり竹腰の衝球で英艦ゴールを脅かしたがGKターナーよくセーヴして終る、廿九分英艦は猛襲を試みCFラム中央線邊で球を得代表軍守備の手薄に乘じて中央を快走したが後藤追走し岸山右側からタックルを敢行して英艦の好機をつぶす、三十四分代表軍はCF手島のドリヴルで好機を思はせたが後援缺かず0―0で前半を終る

◇後半　二分代表軍は竹内のフイードで市橋、春山好連絡を保ちゴールに寄せて轉送すれば手島受けて衝球を放つたが英艦ゴールの直前を横切つて手島の追走間に合はずアウトとなる、暫く一進一退して十一分英艦はLIスモール中央送球を試みればCFラム巧みにオフサイドを外して躍進左側からシュートしたがGK藤原再度巧みにセーヴして終る、代表軍は十七分竹内のフイードから球は英艦ペナルテイエリアに寄り接戰して後もれたのを拾つたRH西村英艦ゴール目がけてチヤージボールを送る、市橋素早くチヤージして球を收め左にさばき手島フオロウして英艦ゴール前混亂に陷りGKターナー辛くも返したが前進してゐた竹腰とり強直球でゴールを破り一點を先取、更につづけて強襲したが英艦よく防ぐ、二十二分代表軍は市橋強引のドリヴルから猛襲を浴せて左のCKを得、春山のキツクやゝ大きかつたが竹腰よく取りシュートしたが左ポストをかすめてアウトとなり二十八分RW高山の好送球は好位の春山受けたが凡蹴に終り二十九分中央線に近くFKを得岸山のキツクを手島ゴール眞正面にあつて取りシュートしたが高くアウトとなる、英艦はこの直後再度の強襲を試みたが代表軍の守備堅く遂に拔く能はず惜敗す

閉戰四時半

【極東代表軍】

春市手篠高竹西岸後藤	FW		6
山橋島島山内瞳村山藤雄	HB	FK	3
	FB	KS	1
		GK	6
		FC	4
		OG	3
			4
			2
			0

トルムクルルーアルトー　ーーイツセヨーンナ　キーウイモサ　ウモードツランツー　スラチハベプピオベタ

【コーンウオール】

S5・4・19

慶應快勝す

3―1對英艦蹴球

英艦コーンウオール號對慶應の蹴球戰は廿日午後二時四十五分から三田綱町球場でフオード氏主審オル、松岡兩氏線審の下に慶應先攻で擧行、英艦この日の陣容は過般のわが極東代表軍との對戰の際と異つてたが慶應善戰して3―1で快勝す

慶應3（1―1）1コーンウオール

◇前半　英艦は三分RWデヴイスの好送球を敢進し慶應一時危機をはらんだがGK島田辛くも外してのがれ七分松丸―結城八分長坂―矢澤の連絡に機會を得たが凡蹴に終り十二分右のCKを得豐田好蹴を放つたがCHクリスマスの好ヘツデングにかへされて止む、英艦は十七分慶應のペナルテイエリアに近くFKを得クリスマス緩直球で衝いたが島田の捕球する所となつて無爲、慶應は二十分結城のさばいた球を豐田とつてやゝ高目のセンターバスすれば松丸ヘツデングで逸したと思はれたがLW矢澤拾つてゴール前に出す長坂、結城と並進して英艦のデフエンスを崩し長坂シュートして一點を先取、以後兩軍鋭く攻めたが後陣堅く一進一退して卅分英艦はLIスミス、ドリヴルで慶應ゴール左前に出で左にさばき出せばフオロウしたLWロング、シュートして1―1の同點で前半を終る

◇後半　開始直後慶應は松丸と長坂とよく連んで機會を得たが持ち過ぎて失し英艦は四分CFボイランRIニコルスと並んで強襲したが慶應のFB並列して却く、慶應は六分LI松丸右側に寄つてシュートしたがGKコルモックの好捕となり九分左にCKを得たが英艦は好守して切り返しRIニコルス敢進したが慶應はLB山崎の健闘によくつぶす、英艦方やゝ疲勞の色見えたが慶應は好調で十一分松丸、結城の間の好連絡に進み松丸球をゴール右前にだせばノウマークの長坂快蹴して一點を加へ慶應再びリード、つづいて十二分松丸強衝球で衝いたが惜しくも右のポストを彈いてアウトとなる、以後ゲームは平調に進み慶應は三十二分長坂左に寄つてとつた球を運んで好蹴し更に一點を加へれば英艦奮起して強蹴を續け卅四分LIスミスCFボイラン並進してボイラン強襲すればバアを強く彈いて戻り更にLIスミス、シュートしたが僅かに高くアウトとなつて英艦最後の好機を逸しそのまゝ慶應勝つ閉戰四時

【慶應】

澤丸坂城田前崎谷崎崎田	FW		4
矢松長結豐大大角岩山島	HB	FB	3
		GK	2
		FC	1
		OG	1
			4
			5
			1
			1

計　クスラマズタンック　ンスラルイルスーントモ　グミイコヴーリユイルト　ロスボニデオクフボモコル

【コーンウオール】

S5・4・21

中等校蹴球
リーグ戦日割

東京中等學校蹴球リーグは去る十二日役員會を開催し春季リーグ戦日割の件につき打合せしたがその後左記の如く決定發表された

◇第一部　東高等對豐師（二十六日二時半、東高）成城等對東高等（十七日三時、成城）成城中對青師（十七日二時、青師）日大二中對豐師（十八日十時、豐師）成城中對豐師（廿四日二時半、豐師）日大二中對青師（廿五日十時、青師）東京等對成城中（卅一日三時、青師）成城等對豐師（卅一日三時半、東高）成城等對青師（六月六日四時、青師）東高等對青師（十四日三時、東高）日大二中對成城中（十五日十時、豐師）成城等對成城中（廿一日三時、東高）豐師對青師（廿二日十時、東高）

◇第二部　獨協對明學（廿六日未定）目白對府商（二十七日十時豐師）獨協對青學（五月二日四時、青師）東亞對城西（三日二時、豐師）目白對明學（三時半、青學）府商對明學（十日二時、青師）獨協對城西（十日二時半、日大中）明學對城西（十七日二時、日大中）目白對獨協（十七日三時、豐師）府商對青學（十七日二時半、青學）東亞對明學（十八日零時半、東高）明學對青學（二十四日二時半、青學）府商對城西（二十四日三時半、目白）府商對東亞（卅一日三時、日大中）目白對青學（卅一日三時半、目白）東亞對青學（六月七日二時半、青學）東亞對獨協（十四日二時、豐師）目白對城西（十四日三時半、目白）青學對城西（廿一日二時、日大中）目白對東亞（廿一日三時半、目白）府商對獨協（廿一日三時半、日大中）

S5.4.26

けふの運動

◇蹴球　東京中學リーグ、東高等對豐師（二時半東高）◇弓道　早大對學習院（一時半學習院）

豐師蹴球勝つ

東京中等學校蹴球リーグ第一部東高等對豐師戦は二十六日午後二時十五分から東高球場で小池氏審判東高等先蹴にて開始、結局三對一にて豐島師範勝つ

豐島師範 3（2—1 / 0—1）1 東高等

S5.4.27

けふの運動

◇蹴球　目白中對府一商（十時、豐師）

英國のア杯爭奪蹴球戦
ア軍優勝

【ウエムブレー（英國）聯合廿六日發】英國蹴球界の呼物たるフットボール・アソシエーション・カップ爭奪決勝戦は本日當地においてアーセナル、ハツダースフイールド兩チームの間において擧行されたが結局アーセナル・チームが二對零のスコアで勝つ

S5.4.28

けふの運動

蹴球　東京中等リーグ戦獨協對青學（四時）青師球場

S5.5.2

けふの運動

◇蹴球　東亞對城西（二時）豐師、成城等對日大二中（二時）成城、目白對明學（三時半）青學

S5.5.3

けふの運動

◇蹴球　獨協對城西（二時半）日大中、府商對明學（二時）青師

S5.5.10

けふの運動

◇蹴球　東京中學リーグ東京等對日大二中（二時半）東高

S5.5.14

中學蹴球戦

十七日に擧行された中等學校蹴球リーグ戦の結果左の如し

青山師範 5（5—0 / 0—0）0 成城中
目白中 5（1—4 / 0—0）0 獨協
東高等 5—1 成城等

尚府商對青學、明學對城西戦は延期となつた

けふの運動

◇蹴球　東京中學リーグ獨協對城西（十時）東高、豐師對日大二中（十時）豐師

S5.5.18

千葉醫大勝つ

千葉醫大對東京高等商船の蹴球戦は十九日午後千葉醫大で行はれ次の通り五對一で千葉醫大が大勝した

（千葉醫大）4—1（東京商船）

けふの運動

◇蹴球　日大對立教（一時半）立教校庭

S5.5.20

けふの運動

◇蹴球——慶應對比島チーム（二時）神宮外苑

S5.5.21

比島軍勝つ

8―1對慶應蹴球戰

極東大會を前の小手調べ

比軍の極東代表對慶應の蹴球戰は二十一日午後二時十五分から神宮競技場において主審高田氏線審有馬、小池二氏の下に慶應の先蹴で開始、無風で球場の狀態もすこぶるよい、上海の屈辱を期して入京した比軍の力量を目のあたり見んとして集つた觀衆は定刻早くもスタンドを埋める賑やかさ、比軍の應援も隨所に陣取り華軍のスパイも交つて大會氣分を一層濃厚にした、慶應は前半善戰したが後半に入つて陣容を改めてから比軍の猛襲を支へきれず遂に八對一で比軍小手調べの犧牲となつてしまつた

比軍 8（1―0 7―1）1 **慶應**

◇前半　開始直後慶應は中央線近くFKを得たが進出の機會ともならず五分比軍はLIマーテネズの放つた軟飛球は左ポストをかすめてアウト、續いてCFメデツズ、シユートしたがGK島田クリヤしてこゝに慶應進出し始めて比軍のペナルテイエリアに入つたがFB線堅くシユートする機會もなく押し返さる、七分比軍はCHメデイナ長飛球で襲つたが島田好捕し更につゞいてLWモンフオートのゴール直前を横切る好送球あつたがRI、RWと連つて後逸し絶好の機會を逸す、慶應は八分CF長坂が最初のシユートしたがゴールアウトとなり十三分LW吉本とCF長坂の連進で好機を思はせたがFB線の好守に盛り返さる、比軍は十六分、十七分猛襲したが慶應よく粘つてゴールを許さず、二十分慶應は左側の連絡で比軍の守備を破つて出でRW岩崎チヤージしたがGKボクサル辛くも外し廿二分比軍右のCKをとつたが無爲、慶應はこの直後見事な逆襲に比軍の守備をかう亂したが比軍の後陣長身を利してヘツデングにのがれ廿三分中央から一擧進出して慶應ゴール左前に好機となつたがLWモンフオート凡蹴して止む、慶應は二十七分から右にCKを連取したが効なく比軍は以後續け樣に猛襲して慶應の守備を崩し三十五分HB線のフイードでFW線一せいに進出しCFメデツズ高目にシユートすれば邪球となつてゴールインまづ一點を先取、更に强襲したが慶應よく守つて一對零比軍リードのまま前半を終る

◇後半　（慶應は岩波、山上、島田退き、LW角谷、LI松丸、RI豐田、RW吉本、CH大崎、RH大前、LB山崎、RBに岩崎下がりGK嶺續となる）二分RWウガルテの好送球で一擧慶應陣に肉薄した比軍は猛襲を重ねLIマーテネズの直球性のクリーンシユートで一點を加へ2―0と離し七分RIウガルテのシユートは制球となつて强くゴールを襲ふ、GK後逸したが岩崎よくゴールをカバアして危機を脫したが、この直後CFメデツズの再度試みたシユートは遂に成功せず3―0、いよいよ慶應の守備硬化を示し收拾すべからざるものとなつた隙に八分LIマーテネズ得點し九分マーテネズ又も鮮やかにゴールを破つて5―0の大差となる。慶應は十二分蹴起して進出、CH大崎のセンターバスは比軍のFB線を抜いてゴールに寄るをCF長坂追走してゴール尻前に出たがGK前倒して危機を破り慶應は更にLW角谷好機をつかんだが凡蹴して機去る、比軍は十六分慶應ゴールの十八米前にFKを得、CFメデツズ巧にスコアして6―0、更に十八分比軍は右側から猛進しRWウガルテ慶應密集守備の頭上を破つて7―0と開く、慶應この後遅々比軍の後陣を脅かして得點なくゲームは進んだが卅四分松丸、長坂の好連絡にさはきだした球をRI豐田とつて好蹴し一點を奪還して7―1となる、比軍はこの直後强襲して慶應のGKキヤリーングで十米前にFKを得、メデツズのシユートで一點を加ふ、慶應は最後の强襲を試み比軍ゴールに肉迫したが遂に無爲、そのまゝタイムアップとなる

【慶　應】

	本谷	FB	坂
	丸崎	GK	上田
FW	越前	HB	岩波
FW	崎	HB	山上
FW	長松	FB	島
FW	岩塚	GK	嶺
FW	大岩	GK	島

【比　軍】

テーズ	GK	6
ルテ	FCG	4
オネズ	FCG	1
ガ	GK	9
ナイサズル	FB	1
ガ	GK	1
フテツウ	FB	0
ーイデエッサ	HB	0
ンーデ	HB	0
●ロデレイレク	FW	0
モンマメES	FW	0
モメヘアペボ	FW	0

S 5・5・22

審笛

極東大會參加以來の强チームを編成したと高言してゐる比軍は上海の仇を討たんと萬遺算のない方策を樹て先づ球場のコンデイションを知しつせんとしてその小手調べを慶應に求めた慶應は見事彼等の血祭りとはなつたが、最强チームを以てこれにあたつてはゐないから別に悔ゆるものはなくこの一戰により比軍の尺度をわが代表にさらしたものといへる、この兩者の力量は前半のスコアの示す位の差であらう、後半の大差は全く憤性によつて拵い宙返りを連續せしめた結果であつて何等不思議とするものではない◇然しこの一戰を通じて比軍を見るならば彼等のいふが如くに正に極東大會參加以來の强チームであるといへるかも知れぬ、そして彼等のもつとも威力とすべきは走力の優れたるにあつてこれにより球は常に味方に優くの優位に立ちキツキングも立派な制球力を示し常にポヂシヨンを守ることを忘れない統制のあるものであつた、偶々後陣を前進せしめての失策はあつても走力がよくこれを救ひモーシヨンも一面粗雜に見ゐるがフツトワークは侮り難いものがある、それに彼等の恐るべきは容易に疲勞を見せぬといふ體力と長身、並びに沈着なプレーである◇が――この强力を誇る比軍もわが精銳の前にこの日示したやうに余裕のあるプレーは望み得ないと斷言するを憚らない、それはLBが示してゐるウイーク・ポイントであるわが代表のFW線は彼れにこの補ひをつけしめない程に快速な變化を持ち優れたコンビネーションを持つてゐるからである◇主將マーテネズの巧ち的なそしてけい眼なプレーは推稱に價すべくこれを中心にしてのFW線の急轉回はHB線の放つチヤージボールとしての邪魔球と共にわが代表の後陣は對策を講じねばならぬ（山）

S 5・5・23

日大東歯引分

日大對東歯蹴球戰は二十二日午後三時半より戶山學校にて飯取氏審判の下に行はれたが引分けとなつた

日　大1　01―10　1東　歯

S5-5-24

極東選手權競技大會
けふ華々しく開會
豫想さるゝ初日の興味

日、比、華、印の各選手がこの日あるを目標に前後三年間にわたつて練磨に練磨を重ねて來た極東大會はいよ〳〵二十四日をもつて第一日の幕を開ける、各國選手はいづれもわれこそ覇を握らんものと烈烈の意氣をかつて競技場に臨む、これまでの苦心、これまでの練磨すべては今後の數日間に決算される、いづれがその金的を射落すか？もとより想像を許さないが第一日における主要競技の陣容を一わたり見渡したならばそこに幾何かの豫想は許されよう、もちろんそれが最後のものでない事はいふまでもない、今こゝに種目別に記して見る

第二日の競技展望

蹴球 興味ある顔合せ

前回の上海大會に始めて比島に黒星をつけた日本が今回も比島に連敗の長恨を殘さしめるか比島が前回の汚辱を雪ぐか興味のある對戰である、先般比島が東都における初の小手調べとして國際を一蹴したがこれを以て直に比島の力量をたゝへる事は出來ない、唯優れたる走力に對しては日本はあくまで日本は警戒を必要とするが好條件の下に猛練習を積んだから勝利は七分まで保證出來る

S5・5・25

S5－5－26

日本堂々と快勝

對比島蹴球戰

日比蹴球戰は廿五日折惡しく降り出した豪雨のため定刻より遲れて午後三時半から神宮競技場で主審竹内、線審朝生、小池三氏審判の下に比軍先蹴で擧行、7——2で日本快勝す

日本7（5——2）2比島

◇**前半**　一分日本はRI篠島のゴール直前パスを比島はRBベレツ辛くもカットして最初の危機をのがれ日本は更に三分野澤は三回強蹴を放つて比島ゴールを脅かしたが死守して五分頃から進出し六分左にCKを得RIウガルテ辛くもヘッディングでゴール直前に出せばCFパチエコ左寄りに直球を放つて比島一點を先取更に八分比島はRHヘレエデイアの送球をRWRIとパスしパチエコ曲球を放つて得點し比島リードす日本は十分左側からさばき本田これを前送すればLI若林とつてよくゴールを擧げ2——1とし十二分RW高山の好送球を若林とつてゴール直前からシュートしてこゝに同點となる日本ます〳〵好調、十六分若林強襲球でついた時CF手島先づゴールに躍り込んだ時比島LBルイスの過失でゴールイン、日本一點をリードし二十二分比島の壓迫から脫した日本は野澤の快蹴で進みLI若林ドリヴルで深く出で強蹴を放てばGKのセーヴはおよばず4——2と開き更に卅二分竹腰のさばいた球を若林ゴール前に送れば手島躍進してシュートし5——2、日本斷然リードす以後比島奮起して猛襲を試みるが日本善闘ゴールを許さず前半を終る

◇**後半**（比島はLBルイス退きヴイラレアル入る）六分日本は比島サイドの芝生側にFKを得て猛襲し比島ゴール前の密集をついて手島に續き若林躍り込んで強蹴に一點を加へ6——2（日本は十四分LI若林退き市橋入る）十五分比島はRWウガルテ弟の送球でFW線一せいに強襲したが日本は竹内辛くも返球してのがれ比島更に好連絡で猛襲したが無爲（日本は卅四分本田退き後藤LHとなつてRFに井出入る）四十一分日本はLI市橋、CF手島の好連絡で比島のデフエンスを見事に破つて前進し市橋の好蹴でゴールを擧げ7——2となり最後の強襲をつゞけたがGKサントスの妙技はよく危機を脫して以後得點なくそのまま日本快勝す

【審笛】比島は全島の精鋭を集めて上海の屈辱をはらさんと勢ひ込んで來たが物の見事に返り討ちを食つてしまつた、日本の勝利は實に堂々たるもので二點を先取されたがいう〳〵迫らず立派な結合にばん回を期して軍を進めた鮮やかな手際は既に日比の力の相違を示してゐた、事實横から見ても縦から見ても比國は日本の敵ではない、然し日本のゴールゲッター若林の快走快技と共に主將マルチネツツが壞滅せんとしてゐる軍中によくチームの核心を失はざらんとして腐心してゐたのは實に見上げたものといへる（山）

【日】山林島島山田腰澤內醉醒
　春若手條高本竹野竹後齋
　　8 10 3
【比】ドツ
　オルフチネコテテ（弟）
　モンマルチガガロデイエレイレレンツ
　パウウモメヘルペサン
　FW HB FB GK
　4 8 22
　FK FK GK
　FC G G

第四日の競技展望

比島捨鉢の健闘

中華をどこまで脅す

蹴球　日本に慘敗をきつした比島と第二回大會以來覇權を確保してゐる中華との試合は比島が日本のためにあまりにも明瞭な黑星をつけられた腹いせと多年兩者のもつ激烈な敵がい心とが一緒に爆發して龍虎相うつの激戰が展開されるものと思はれる、比島が捨鉢となつて如何に強引に押し切らうとしても一頭地を拔く中華の力はソヨともゆるぎを見せぬであらう、肉彈相うつの大白熱戰が行はれても勝敗の數は自づと歷然たるものがある問題は比島捨鉢の健闘が中華の牙城をどの邊まで脅かすかにある

S5－5－27

中華軍勝つ

5——0對比島蹴球

比華蹴球戰は廿七日午後零時半から神宮競技場で主審竹内、線審脇生、濱田三氏の下に中華は千駄ケ谷側、比島は原宿側で中華先蹴で開始された、中華にとつては千駄ケ谷側からの微風がありコンデイションに申し分なく殊に中華の應援團が芝生スタンドの一角から異樣な應援を送つて氣勢をあげてゐる

**中華3——0
2——0比島**

◇**前半**　比島は一分RWエフ・ウガルテの好送球をゴール直前にゐたCFパチエコ取てヘッディングに攻めたが高くアウト、更に四分RWエフ・ウガルテ大飛球でゴールを襲つたがゴール直前に大きくバウンドす、けれども比島はすこぶる好調を持し更に六分CHモロの好送球を中華FB進出の隙にLIマルチネツツ取て好蹴したが惜しいところでアウト、中華は八分LW葉ドリブルで進み比島のRFルイスはカットを損じその球をLI孫とつて強球でゴールをあげ中華一點を先取、廿八分左のCKの後にRW曹ゴール前に球をさばきCF藏クリーンシュートして二對零となる、三十一分RW曹凡失と思はれたがRI陳よく取つてゴールの左隅を破つて一點を加へ三對零、以後兩軍好機あつたが入らず前半を終る

◇後半は2——0で結局五對零で中華勝つ

S5－5－28

S5-5-30

極東大會

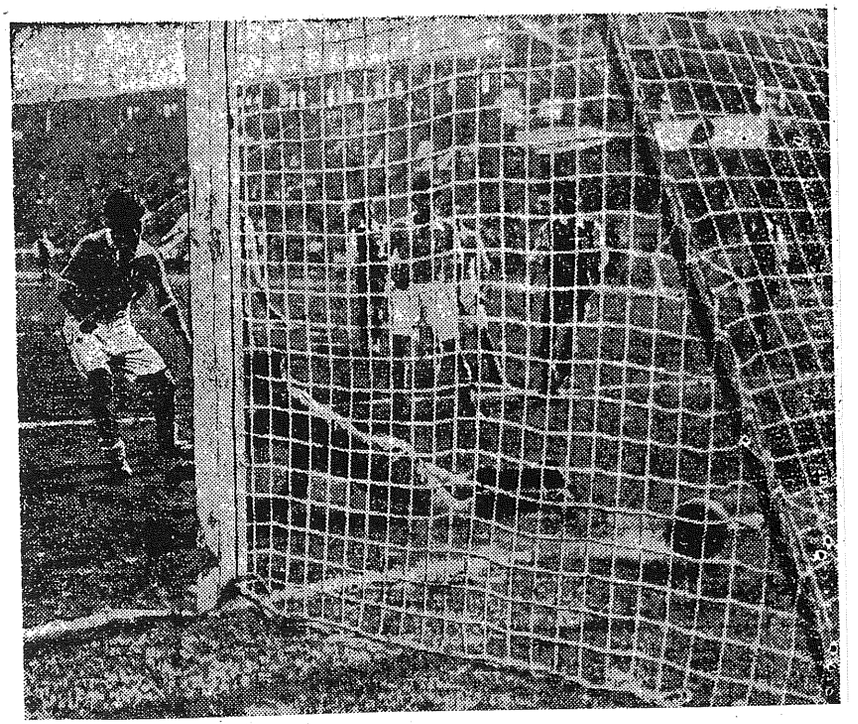
【第六日】

壯烈なる日華蹴球
野球覇權日本へ

血わき肉躍る各競技場

大會第六日の空は益〻さわやかに晴れ渡り烈々の陽光はさへぎる雲もなく各競技場に映えて大會の氣況は白熱の極に達した、この日人氣の中心は**互に優勝の榮位を目指して一歩も譲らじとする日華蹴球戰**と第二日を迎へた水上競技場プールのスタンドは前日にも増して觀衆があふれ、後方席の者は立ちつくす滿員ぶり、午後一時半、へき空の色をうつして青々と靜まるプールにオープン二百米競泳の飛まつが上れば**待ち構へた觀衆は一せいに歡呼してこれを迎へ**手に汗を握る接戰に終始した、女子四百米に次いで日本泳法の公開のうち山内流の應用泳法は三十余尺のさをの先に愛犬數匹にも余る大紙旗、花傘を擔いだまゝ泳いで渡つたり、大日の丸を水上すれ〳〵にはためかせるかと思へば立泳ぎのまゝ水中競泡充てんの妙技を見せてすつかり人氣をさらつてしまふ、百米背泳、五十米自由型の選手權決勝では又々**日本の優勝に終つて日の丸が掲揚され**全觀衆の興奮は選手へ——2の文字通りの壯烈無比な肉彈戰を展開して**勝敗更に決せずつひに三對三の引分けとなつて白熱戰の幕を閉ぢた**

の戰慄と代る、野球場、庭球コートでは豫期通りの日本軍優勝が確實にされ相撲場の日華排球戰は猛烈に一敗を喫せしめんと力む我軍健闘の擧動が顯著、**野球戰は汗と泥にまみれた兩軍選手が精根の限りを盡して**前半1——1後半又2



日華蹴球引分け

果然白熱戰を展開

日華蹴球戰は二十九日午後三時二分から神宮競技場で主審竹内、線審小池、野村三氏審判の下に中華の先蹴で開始、豫想に違はず有有の大白熱戰となつた末3——3の引分けとなつた、日本は第三回大會に參加以來始めての快記錄を殘したわけである

日本 3（2——2）3 中華

◇**前半** 中華先蹴で進出したが日本はCH竹腰直ちに奪つて中華のサイドに出で兩軍暫らくタッチに粘つて互に機をねらふ、三分日本は竹腰のさばいた球をRH野澤とつて若林、春山とわたり春山シュートしてから斷然優勢となつて中華をそのサイドに壓迫して善戰を續く、日本の數次つくる好機は中華のGK周の活躍によつてつぶされて居た、廿三分中華はRI陳(家)ドリヴルに出で中央線から一擧躍進して日本のHB線を破つたがLF竹内のタックル成功、これを長蹴すればLW春山とつて快走しゴール近くにさばけばCF手島クリーン・シュートして堂々と一點を先取、引續き日本優勢であつたが三十八分日本はRW高山のゴール左前送球で攻める時、球は反對に流れ中華CH黃これを拾つてCF戴にパス、戴は物すごいダッシュで日本のHB線を僅かに拔いて出た日本LF竹内タックルを試みて果さず再度のタックルを取行する時戴強引に押しきつてゴール直前に出でシュートして得點1——1の同點となる、日本は四十二分CF手島の右にさばいた球で好機を思はせたがLF李(寧)のためカットされてやみ、そのまゝハーフタイム

◇**後半** 日本は一分左にCKを得春山好蹴し前出してゐたCH竹腰これをヘッデングで衝いたが高くアウト、倘四分好機あつたが逸し中華は五分漸く守勢から攻勢にいでRW曾ドリヴルにいで中華後半最初の好機となつたがCH竹腰の好プレーでつぶされてやみ更に七分LW陳(光)のさばいた球で強襲したが日本好守して退く以後中央に接戰の後十二分日本はRW高山シュートすればGK周ファンブルして球の落ちた所へRI孫島先づ飛込みつゞいてRW高山猛襲してゴール直前を轉々する球をきめて2——1再び日本リード、中華はこの直後LIとなつたチャーヂ・ボールがゴール前に落ちる時GK齋藤セーヴせんとして出でRIとなつた孫この隙にチャーヂして得點2——2再度同點となる、こゝに又も中央線をはさんで接戰が續けられ廿一分日本進出の時中華RH梁の反則で日本はペナルティ、キックを得得點を思はせたが手島のキック切れて慣くもアウト、廿五分春山の強蹴はバアを彈いて返る、日本攻勢を續けて二十八分LH本田のさばいた球はLW春山から本田にパックパスされ本田これを落ちついたプレーでチャーヂ・ボールを放てばゴール直前に出た手島逸したがつゞいて竹腰、高山とヘッデングで中華ゴール前を混亂に陷れ高山まづチャーヂし孫島これに續いてプッシュし3——2とリード（卅二分若林退いて市橋LIとなる）中華は卅四分LW陳(光)のパスで日本のゴール前を亂したが日本の後陣密集に外しこの危機去つた直後日本の後陣立ち直らぬ隙に乘じた中華はCF戴の得點で3——3三度同點となる、日本頻りに攻めるが得點を加へず中華又四十三分RI孫の作つた日本ゴール十四メートル前の絶好の機會はCF戴日本のFBにマークされてやみタイムアップ直前右にCKを得て強襲したがC杜竹腰のダッシュ効を奏しそのまゝ引分けとなる

【中華】

(光)(家)(鋼)(寧)(天)						29
陳孫戴陳曾陳黃梁李李周						4
	FW					3
		HB				0
			FB			1
				GK		1

【日本】

山橋島原山田腰尊內藤齋						16
春林手後高本竹野竹後齋						13
若						7
	FW					1
		HB				1
			FB			1
				GK		1

【審判】 【日本】 第一戰で比律賓を完全に打破つた日本はこの日も合理的戰法でよく中華の後陣をかう亂し終始息づまる樣な熱戰を演じた、日本のHB竹腰、本田、FB後藤等の出足すこぶる早く先天的の妙技を具有する中華FWの球をよく奪取して攻撃に轉ぜしめてゐた◇日本は前後半を通じてしば〳〵中華の門前に迫りながらFWのモーション遲くゴールシュートの機會を見のがしてスコアーとなる機會を逸してゐたのは惜しかつた、中華は比律賓との試合で見せた樣に逆襲に移つてからチャンスをつかむことが非常に巧くマークの少い左右のウイングを活用してスピーディーにスコアーしてゐた、FWのセンター、スリーはむしろ日本の方が優つてゐたが兩ウイングはるかに見劣りしてゐた◇中華のスコアーはほとんどウイングから手引きしてゐたところを見てもウイング活用の如何が如何にゲームを左右するかを證明してゐる、日本は今や中華より學ぶべきものは何ものもないそのプレー振りは中華が反則の多かつたのに比してすこぶるフエアーであつた◇されば日本は勝ち得べき試合を惜しくも逃したが、蹴球界が異常な躍進を遂げたといふことを立派に證據立てゐる(三)

【高眞は日本側の貴重な一點】

S 5. 5. 30

蹴球決勝中止し
選手權保留
日華の協議で決定

二十九日日華蹴球戰は三對三で引分となり再試合を行ふや否やについて日本側の役員野津謙氏、中華側から總監督馬約翰氏コーチ李惠堂氏會協理事立合ひの上二十九日夜日本青年館において協議を行つた結果、その選手權を次回の大會まで保留する事より比島側委員の諒解を求めた

國際親善の爲に

日本代表總務委員野津氏談

蹴球部日本代表總務委員野津謙氏は語る

試合が同點でタイム・アップとなつたので日本側は再試合を行ふつもりでそのまゝ試合を中止し、兩軍委員コーチと共に再試合について議した所、中華のコーチは最早期日も迫り兩軍負傷者も多くあの大接戰の後であるから若き選手をエキサイトさせて試合をラフにさせたくない再試合を行ひ强ひて選手權を決定するにも及ぶまい、優劣を爭ふよりも極東大會にとつては國際親善の方が大切な事である、日華お互に手をとつて世界の舞台へ乘り出さうではないか、この選手權は次回の大會において爭ふ事にして保留しようといはれたので日本側もこれに賛成して岸會長今村氏等に報告し選手權を保留する事になつた、決して兩軍の意見が折合はなかつたのではなく意見の一致を見たのでこれは寧ろ非常な美談だと私は思ふ、しかし兩國のみで勝手に決定すべき問題でないので一應比島側の代表イラナン氏の諒解を求める事になつたのである規則についていふと唯國際規則によるとのみしか記してなくその國際規則には同點の時は引分とするとあるだけで勝敗決定についてそれ以上明文がない

勝敗は第二の問題

中華コーチ李惠堂氏談

中華蹴球チームコーチ李惠堂氏は語る

試合は御承知の如く日華双方の規則の解釋が異つて居た爲一寸議論が起りましたが兩國代表間に行はれた會見の結果試合は中止に決定し選手權は次回大會まで留保される事となりました、これで日本も中華も互角となり互に恨む事なしになつた譯ですもと〳〵極東大會は相互の親善といふ事が主眼であつて勝敗は第二、第三の問題です

S5・5・30

進境目覺し
蹴球で長蛇を逸した日本

三球技總評　山田午郎

蹴球

上海の業績から見て比島に返り討ちを食はせることは問題ではない、比島が如何に全島の精鋭をすぐつて來襲しても現在の日本にとつては物足りないもので七對二でこれを破つたのも何等異とすべきではない、相手は宿敵中華だ、日華の興味あるこの一戰を前にして比島のデイ・カルウオ監督は「第三者から見て日本に勝味がありますといつた、それは日本の異常な逆境と巧味を稱へたもので今向かはらぬ中華の戰法の不利を暗示したものである、前回まで壓倒的の勝利を博してゐた中華も不利の豫感があつたか背水の陣を布いて臨んだ、日本は常にゲームをリードして試合は日本六分中華四分で正に日本のものであつた、欲をいふならば日B線竹腰君の涙ぐましい奮闘に本田、野澤兩君の協力した果斷の活躍を生かすためにFW線兩翼に決着を求めたかつた、そして篠島君が日頃の好調をだし得て若林、市橋の兩君が見せた鬪氣を持ち合せてゐたなら手島君も短身を巧みに利して飛鳥の如く動いてゐたのだから

もつとスコアすることが必ず出來たであらうと思はれる後陣の竹内、後藤兩君も常に好位にあつてピンチを脫してゐたし齋藤君も名ゴールキーパーの名を恥づかしめなかつたから中華はキッキングをもつて唯一の武器としてゐるがFW線兩翼の快走快技はまさに傑出してゐた、總體的にこれを對比するならば戰法はやはりロング一點張りの中華よりもショウトパスの漸行的な方が合理的で試合には有利であることを證據立てた、日本チームが立派な結合を見たのもこゝに因してゐるこれに反し中華はスタンド・プレイのキッキングで向將來もこのまゝ進んで行くとしたら極東の覇權は中華の手に歸するは絕對にないといへる

比島快勝す
對京大蹴球

【大阪電話】比島對京大の蹴球試合は三十一日午後四時十分より甲子園球場で(主審高田、線審石野、青木)京大の先鋒で開始六對一で比島大勝す

比　島 6 (2—0 4—1) 1 京　大

S5・6・1

けふの運動

◇蹴球　早慶新人戰(三時)上保谷早大球場、全國少年大會第一日(一時)豐師

S5・6・7

全國少年蹴球(第一日)

全國少年蹴球大會第一日は七日午後一時から豐師球場で擧行結果左の如し

△第一回戰
豐師付A　7—0　油面A

△第二回戰
豐師付B　1—0　油面B
高田第二　1—0　赤土A
埼玉師付　3—0　浦和豐師　A　6—0　赤土B

けふの運動

蹴球　少年大會第二日(九時半)豐師球場

S5・6・8

運動界だより

○

關西大學蹴球部は三谷主將、佐伯委員引率の下に十二日午後六時四十五分大阪發、十三日午前七時東京着の豫定にて上京明治神宮外苑日本青年館に合宿して東京帝大、慶大、早大、立大、明大、法大との六試合を行ふと(遠征メムバー)

FW吉森、和泉、森、森井、津田、岡、田中HB三谷、山野、松本、戸川、FB奈良、長島、榊GK永井、高松

S5・6・12

S5-6-3

戰の跡

彼我監督の意見

蹴球、籠球、排球、水泳〔下〕

戰法は日本優る

日本蹴球監督　鈴木重義氏

中華は大會創始以來七回も優勝を續け必ず敗けないといふ自信を持つて居るに反し、日本はまだ一度も中華に勝つた事がないのでその精神上のハンデイキヤップが七分の實力を五分しか發揮出來ず五分五分の勝負をしてしまつた、傳統を破壞する事は實に六ケ敷い事だと痛感した、中華は各個人の技量は實に傑れて居るが全體のチームワークとしては日本の戰法が優つて居た、日本はハーフがよく中華はウイングが強かつた、日比の試合で比島が日本のウイングを警戒して居るうちに中央から攻めいつて成功したのを見て中華は中央を固く守つて攻めいらせなかつた、日本としてはその裏をゆくべくウイングにもう一段の強味が欲しかつたが思ふ樣にゆかなかつた、中華は巧に日本の虚につけいる試合上手な所があつた、しかしいつも樂に勝つて居る中華はこんな手強い敵に始めて會つて大分固くなつて居る樣だつた、彼等の技量としては想像出來ない樣な凡失をしてはシユートを失して居た

中華蹴球コーチ　唐福祥氏

凡ての言に先立ちまづ第一番に僕のいはんと欲する言葉は、極東大會の眞の目的はチヤムピオンシップを爭ふ以上にフレンドシップを温めることにあるといふことだ、チヤムピオンシップは次の大會まで延期できる、然しフレンドシップは次の大會まで延期できない、この意味においてこんどの日、華蹴球選手權の決定を延期したものでわれらはこれを安當と認め承認したものである、さてこの度の日華戰をみて兩軍いづれが強いかとはれるならば僕は言下に兩軍共強かつたと答へる以外に他に言葉を見出し得ない、それほど日本テイームは一九二七年前の大會テイームに比して球の蹴り方も低くコントロールもよく異常の進歩を示してゐた、殊にテイーム・ワークは各プレイヤーお互ひの技りやうをよく知り合つて長短相輔し巧みに聯絡を保つてゐた點は負傷者續出補欠編入でやゝともすれば亂れ勝ちな中華テイームに比べて一段勝つてゐた、個人としてはセンター・フオワードが特に頭にのこつてゐる、日、比の對戰を見た時われ等は彼を警戒すべきを知つたので戰略上日、華戰では始終彼に一人くつつけておいたから日、華ではさほど活躍し得なかつたが相當恐るべき選手であつた、ゲームに對して遺憾であつたことはレフエリーがジヤムピング・フアウルを全然見逃してゐたことだ、球が高所から落ちてきた際頭でうけるのはよいが人の肩のあたりまで飛び上つて足蹴するのは規則第九條によつて反則とすることを明記されてあるはずだ、もし僕がレフエリーだつたらこれらを凡て反則として數へてゐたであらう、とまれ日、華の優勝戰は近來にない白熱戰であつた

カルウオ氏

比島蹴球コーチ

比島としては比較的良いテイームをもつてきたはずだつたが雨のあとでグラウンドの濕めつてゐたことがショート・パスを得意とする比島に敗因をつくつてしまつた、日本テイームはテイーム・ワークにおいてわがテイームより遙に勝つてゐたが個人的技術においては5―2といふスコアが示したほどに違つてはゐなかつた、然し日本のフル・バックが兩方共そろつてゐたので幾度か好機會を得ながらその都度蹴り返へされてしまつた、中華選手は僕の眼でみてさすがに幾多の大ゲームに經驗を積む大テイームであつた、個人的技術においても三國テイーム中斷然光つてゐた、然しテイーム・ワークでは日本テイームがそれよりもまだ勝れてゐた、それだけに日本の前衛が持つてきた球はゴール前でパスしてゐる間にこちらで十分防禦陣をつくる余裕かのこされてゐたが、中華テイームときた日には何等防禦の余裕も與へずポン〳〵蹴り込んで來られたのには大いに弱らされた、日華兩テイームを比較してみるとゴール・キーパーは五分、五分フルバックは日本勝りハーフは中華、テイーム・ワークは日本、個人技は中華が斷然光つてゐた

第一戰に關大惜敗

對東大蹴球戰

關西大學對帝大の蹴球戰は十四日午後四時半から帝大球場で杉村氏審判の下に帝大先蹴で擧行帝大は第二軍を以つて對戰、終始接戰を續け結局四對三で關大惜しくも第一戰を失ふ

帝　大　4（2―2）3　關　大

◇前半　一進一退の後十五分帝大左側より進出、LW鈴木の關大ゴール右前パスを關大のLH、LFと續いてカットを試みて失し帝大こゝに右のCKを得、赤松好蹴したがGK永井辛くも外す帝大は引續き右にCKを得赤松の好蹴はゴールを過ぎたがLI生島ブツシュで一點を先取、十八分關大左にCKを得たが無爲廿二分左側から進んで強襲を試みLI津田シユートして一點をかへし同點となる、帝大は廿五分右のCKを生島又もきめて2―1とリードすれば關大は卅二分左CK後壓迫を加へてCF利泉の好蹴に得點して再び同點

◇後半　十三分帝大はペナルテイ・キックを得鈴木ゴール左隅を衝いて一點を加へ關大は十九分LW吉森のさばいた球をCF利泉クリーン・ショットでゴールを得三度同點となる、關大はいよ〳〵ロングを交へて帝大B線を拔くがFW線の結合惡しく無爲、帝大は廿六分RW赤松の得點で4―3とリード更に卅分左のCK後猛襲を加へれば關大相次いで危機に陷つたが辛くも死守してのがれ卅二分絶好の機を凡蹴遂に敗る

【關　大】
森田泉中　森川野谷島良井
吉津和田（戸山三長奈水）
FW　HB　FB　GK
木島勝宅松木藤（田地崎）
鈴生内三赤亜齋（林　山菊島）
6 1 1 0
CKKKK
CFGP
9 5 10 1
【帝　大】

豐師蹴球に勝つ

中學蹴球リーグ豐師對成城第戰は十三日午後四時から豐師球場において小山氏審判の下に豐師先蹴で擧行七對零で豐師勝つ

豐　師（2―1）0成城第
（5―0）

けふの運動

◇蹴球　東京中等學校リーグ戰東高第一常科對青師（三時）東高球場▲東亞對獨協（二時）豐師球場▲日白對城西（三時半）日白球場

S5.6.14

關大蹴球部の試合日割決す

十三日朝入京した關西大學蹴球部は十四日から次の日割で東都各チームと對戰する事となつた

▲十四日　對東大（午後四時半）帝大駒場球場▲十七日　對慶應（午後四時）慶大綱町球場▲十八日　對早大（午後三時）早大東伏見球場▲二十日　對明大（午後三時半）研心學園球場▲二十一日　對法大（午後三時半）東高球場

蹴球日大勝つ

【甲府電話】日本大學と山梨高等工業の蹴球戰は十四日午後零時五十五分から山梨高工グラウンドに開き二對一で日大勝つ二時四十分閉戰

中等學校蹴球戰

中等學校蹴球リーグ戰十四日の結果左の如し

ドイツ學協會2（1―1）1東亞商業
（1―0）
午後二時開始、審判吉田氏、豐師球場

青山師範7（2―2）0東高尋常
（5―0）
午後三時半開始、審判小池氏、東高球場

けふの運動

◇蹴球中等校リーグ日大二中對成城中（十時）豐師

S5.6.15

けふの運動

◇蹴球　關大對慶大戰（四時）慶大綱町球場

S5.6.17

關大慶應を破る

昨日接戰の蹴球戰

關西大學對慶應の蹴球戰は十七日午後四時から三田綱町球場で高師氏審判の下に慶應の先蹴で開始、慶應は最強の陣を布いて出たが關大はこの日すこぶる好調で善闘し關東の覇鋭慶應を三對一で破つた

關大 3〔1—0 2—1〕1 慶應

◇前半　兩軍互に好機ありしも入らず十六分關大は右のCK後更に左にCKを得、吉森平凡なキックしたがLI津田これをとつて辛くもゴール右前にさばけばGK島田進出セーヴせんとしたモーションの逆をRW森井ついて出で關大一點を先取、慶應は廿一分LW結城の中央に寄つて巧みに出した球をノウ・マークのCF長坂得たが關大後陣密集してこれをつぶす（廿七分慶應は傷つける結城退場）卅分慶應はLI松丸のパスをCF長坂好位にあつてゴール眞正面から衝いたが關大のGK森幸くも外しつゞいてRI市橋シュートしたがGK森幸運にもつぶしこゝに慶應右にCKを連取したが無爲關大リードしたまゝ前半を終る

◇後半　十分關大左にCKを連取し吉森第二球目を好蹴しゴール右直前に落ちるをGK島田辛くもノックしてのがれ續いてRI田中シュートしたが惜しい所でアウト、十一分慶應は市橋の好球を好位の長坂とつて前出したが關大後陣よく粘つて危機を脫す十六分頃から慶應また強襲を浴びせて好機しばく〳〵あつたがゴールなく二十一分LH大崎の長蹴あり關大の後陣見逃して不覺にもゴールを許して一對一の同點となる、慶應依然鋭く攻めるが關大のGK森善圀してゴールを許さず、二十七分關大はLI津田強引のドリヴルに慶應の後陣を破つて攻勢に出でCH三谷のゴールに放つた小飛球をCF和泉よくきめて2—1と再びリードし更に二十九分左にCKを得津田の直球性の好蹴をゴール直前にあつたCF和泉〈ツヂングでよくきめ3—1となる、慶應必死となつてはん回につとめたが無爲、關大そのまゝ勝つ

【慶應】城丸坂橋崎前崎谷波上田
【結城松長市岩大大角岩山島】FW
HB
FB GK
CK
CK
CF GK
【關大】森田泉中井野谷川島良森
【關】吉津和田森山三石長奈
5 3 23
6 1 12

けふの運動

◇蹴球　關大對早大(三時)東伏見球場

S 5·6·18

早大クラブ辛勝

對關大蹴球

關西大學對早大クラブの蹴球戰は十八日午後三時四十分から早大東伏見球場で齋藤氏主審の下に關大の先蹴で擧行終始大接戰を續けて結局一對零で早大クの辛勝

早　大 1〔1—0 0—0〕0 關　大

【關　大】
森田泉中井野谷川島良森
吉津和田森山三石長奈FW
HB
FB GK
CK
CK
CF GK
【早　大】西高阿淺熊花杉宮吉井工川師部井井村部澤出瀞
2 4 21
5 5 14

S 5·6·19

けふの運動

◇蹴球　明大對關大戰(三時半)研心學園

S 5·6·20

豐師善師引分け

東京中等學校蹴球リーグの第一部最終戰である豐島師範對青山師範の試合は二十二日午前十時から東高球場で小池氏主審の下に擧行、全勝同士の對立で終始接戰を續け結局左の成績で同點引分けとなる

豐　師 2〔1—0 1—2〕2 青　師

S 5·6·23

關大快勝

對明大蹴球戰

關西大學對明大の蹴球戰は二十日午後三時半から自白西業球場で主審西川、線審瀨藤、佳三氏審判の下に明大の先蹴で擧行、結局三對零で關大快勝した

關　大 3〔1—0 2—0〕0 明　大

◇前半　四分關大はCF和泉明大後陣の密集を破つて強眞球を放つたが惜しくもバアを彈いて返る、明大は十一分LI徐島のさばいた球で強襲を重ね關大全く危地に陷つたがRF奈良辛くもゴールアウトにしてのがれ明大こゝに左CKを得たが無爲、關大は十九分LW吉森の強パスをゴール右前にあつたRW松本〈ツヂングでゴールを衝いたが僅かの所でアウト尙強襲を續けてCF和泉強引のドリヴルに中央を拔いて出で強蹴して關大一點を先取、關大の好調に引かへ明大のコンビネーション悪く以後守勢に落ちて辛くもゴールを許さず前半を終る

◇後半　明大漸く陣容を整へて入分頃まで優勢を保ち關大をそのサイドに追ひ込んでみたが得點とならず關大は九分左CK後LH三谷チヤージ・ボールをたゝせば明大はGKとFBと重なり合つて遂に凡失、CF和泉これを拾つて強蹴すればGK吉田のセーヴは及ばずゴールインとなつて2—0と關大リード、以後接戰して十七分明大危機を迎へたがFBよくゴールをカバアしてのがれ逆襲したが關大の後陣強く無爲、卅分關大はLW吉森のさばいた球をLI津田明大ゴール前の密集を潛つて強蹴し點を直ね以後明大殆りに強襲を試み關大ゴールに近く出るもゴールゲツターなく遂に零敗を喫す

【明　大】
島島內卷
丸徐大藤
FW
HB
FB GK
CK
CK
CF GK
【關　大】森田泉井本谷野川島良森
吉津和森松三山戶長奈
3 7 17
5 3 12

けふの運動

◇蹴球　日大對中大(十一時半神宮)關大對法政(三時半東尚)

S 5·6·21

法政勝つ

二勝三敗の關大東征成績

東都における關西大學の最終戰である對法政蹴球試合は廿一日午後四時から東高球場で主審春山、線審若林、坂野三氏審判の下に關大先蹴で擧行、接戰の末一對零で法政勝つ、これで關大は二勝三敗の記錄を殘し退京することになつた

法　政 1〔1—0 0—0〕0 關　大

◇前半　關大は五分左CKを得たが凡蹴に終り法政は九分RI西川の辛くもさばいた球で強襲關大の後陣亂れ凡蹴したのをRW佐野指つて快蹴し法政一點を先取、關大は十分法政RFの反則でペナルティ・キックを得山野強蹴したがGKの正面をついて絶好の機會を逸す、法政は十八分左右にCKを連取して壓迫したが無爲、以後風上の法政優勢のうちに前半を終る

◇後半　二分關大は左にCKを得LW吉森シュートしたが惜しくもRW吉森シュートを彈いてアウトとなる、關大風を利して有利にゲームを進めるが法政ゴール前に接戰をくり返すのみ、關大は二十分、法政は二十三分それ〴〵得點を思はせたが惜しい所で共に外れて止む、關大はタイム・アップ直前右CKを得松本の好蹴で法政ゴール前を乱う亂したが遂に得點とならず

【法　政】
木藤野川野
松岩谷
淵西佐
金長渡松
FW
HB
FB GK
CK
CK
CF GK
【關　大】森見邊渕
森田泉井本川野谷島良森
吉津和森松戶山三長奈
3 5 16 0
7 4 15 1

中大蹴球大勝

中央大學對日本大學の定期蹴球戰は二十一日正午より神宮競技場において中央先蹴、角谷(主)原、百武(線)三氏審判の下に擧行、七對一で日大大敗した

中央大 7〔3—0 4—1〕1 日本大

【日　大】
達瀨山田泉上本　林田
安藥小米和井山　小松小林(武)
FW
HB
FB GK
CK
CK
CF GK
【中　大】
野　崎野　(仁)田島　藤宅
榮　尾河　朴河上　加三
2 2 8
5 6 5

◇蹴球　豐師對青　師(十時、東高

S 5·6·22

豐師蹴球勝つ

東京中等蹴球リーグ豐師對日大二中の試合は二十六日午後四時から豐師球場で擧行結果左の如し、審判梁瀨氏

豐　師 7(3—0) 0 日大二中

S5.6.27

運動界だより

○東京文理大主催第七回全國中等學校蹴球大會は八月三十、三十一、九月六、七、十三、十四日にわたつて、文理大、豐島師範、本郷中、神宮各球場で行はれる、分類は第一部は中學校、高校普通科、實業學校、第二部は師範學校の二種で八月二十日までに文理大あてに申込むこと、尙主將會議は八月二十五日神田ミヅノ運動具店で行ひ同日抽せんをする

けふの運動

◇蹴球　荏原學童大會(九時)油面

S5.7.13

全國中等校蹴球大會

三十日から

東京文理科大學主催第七回全國中等學校蹴球大會は來る卅日を第一日として六日間にわたり、文理大球場と本郷中學の兩球場で準決勝戰まで行ひ十四日その決勝戰を神宮外苑球場で行ふ事になつた、第一部は參加卅四校第二部は六校でその組合せは次の如く決定した

◇第一部

▲第一回戰

水戸中　對　湘南中
今市中　對　名古屋商

▲第二回戰(不戰一勝者組合せ)

府立園藝　對　藤岡中
目白中　對　横濱二中
浦和中　對　成城中

(以上三十日)

埼玉商　對　日大二中
府立五中　對　獨協中
府立一商　對　和歌山商
神奈川工　對　帝都商
關東學　對　松山中
府立八中　對　靜岡中
東京尋　對　成城尋
熊谷中　對　眞岡中
佐倉中　對　横濱三中
不動ヶ丘中　對　赤坂中
青學中　對　佐野中
水海道中　對　付屬中

(以上三十一日)

◇第二部

▲第一回戰

埼玉師　對　茨城師
青山師　對　豐島師

(以上七日)

▲第二回戰(不戰勝組合せ)

栃木師　對　神奈川師

(十三日)

S5.8.27

けふの運動

◇蹴球　全國中等學校大會第一日(九時高師)

S5.8.30

中等校蹴球

全國大會　第一日

東京文理大主催、第七回全國中等學校蹴球大會第一日は三十日午前九時から文理大球場で擧行、第一回戰は水戸中、名古屋商の棄權のため湘南中と今市中は不戰一勝者となり試合は直に第二回戰から開始され遠來の藤岡中と府立園藝の試合は大接戰の末延長戰を行つたが勝敗決せず遂に抽せんとなつて府立園藝殘り相當期待された目白中が横濱二中に慘敗をきつしたは番狂はせともいへる第三試合の成城中は昔日の面影を止めずこれ又慘敗して地元軍振はず第一日を終る成績は次の通りである

◇第二回戰

府立園藝(抽選勝) 2(0—0 2—1) 2 藤岡中
横濱二中 7(3—4 4—1) 1 目白中
浦和中 13(9—4 4—1) 2 成城中

S5.8.31

全國中等校蹴球

高師付中、府立五中活躍

東京文理科大學主催、第七回全國中等學校蹴球大會第二日は卅一日文理大、本郷中兩球場で擧行、前回の優勝校高師付中と優勝候補府立五中は豫想通り月覺しい活躍をして斷然頭角をあらはしてゐる、第二日の成績は次の通りである

◇第二回戰

日二中	4	3—0	1	埼玉商
府立五中	13	7—0	0	獨協中
神奈工	4	2—0	0	帝都商
關東中	4	2—1	2	松山中
府一商(勝)		棄權		和歌山商
府八中	1	1—0	0	靜岡中
湘南中	4	2—0	0	今市中
東京(尋)	2	1—0	1	成城(尋)
眞岡中	1	0—0	0	熊谷中
橫濱三中	7	4—0	0	佐倉中
不動ケ丘中	11	6—0	0	赤坂中
佐野中	3	2—1	2	青學中
付屬中	7	3—0	0	水道中

S5.9.1

關東小學校蹴球大會

廿廿一兩日擧行します

東京蹴球團主催本社後援の關東小學蹴球大會は本年その第九回を迎へ來る廿日(土)廿一日(日)の二日間青山師範學校球場に開催する事になりました舊つて御參加下さい

◇參加資格 【第一部】同一學校在籍尋常科兒童に限る 【第二部】同一學校在籍高等科兒童に限る(第三學年生は認めず)

◇申込締切 九月十三日(土)

◇申込場所 東京市外大森町鵜ノ木八五六 東京蹴球團

主催 東京蹴球團

後援 東京朝日新聞社

S5.9.4

けふの運動

◇蹴球 全國中等學校大會第三日(一時)本郷中、高師兩球場

S5.9.6

全國中等校蹴球

第一部三日目の成績

第七回全國中等學校蹴球大會第一部第三日は六日午後一時から文理大、本郷中の兩球場で第三回戰を行つた結果湘南中、五中、付中の大勝は特に目立つが最近著しい進出を見せてゐる不動ケ丘中は橫三中と大接戰の末惜敗し浦和中も橫二中に敗れて埼玉チーム全滅し去り府一商と神工は延長戰を行つて伺勝敗決せず遂に拗せんして府一商不運に退くなどいよ〳〵力量は接近して大會は白熱化して來た、成績は左の通りである

◇第三回戰

湘南中	15	7—0	0	府園藝
橫二中	4	2—1	0	浦和中
府五中	6	3—0	0	日大二中
神工	10	10—0	1	府一商
府八中	3	2—1	0	關東中
東京高(尋)勝		棄權		眞岡中
橫三中	2	0—1	1	不動ケ丘中
付屬中	7	4—0	0	佐野中

けふの運動

◇蹴球 全國中學大會第四日(八時)文理大球場

S5.9.7

全國中等校蹴球大會

第七回全國中等學校蹴球大會第四日は七日午前九時から文理大球場に擧行第一部は準々決勝戰に進み神奈川のナンバーワン湘南中は堂々と快勝し優勝候補に數へられてゐた五中は神工に苦戰して延長戰に入つて辛くも勝ち結局ベスト・フオアとして湘南中、五中、八中付中が殘つて準決勝戰に臨む事となり第二部においては埼師の快勝につき前年の優勝校豐島師範が第一回戰においてもろくも青山師範のため一蹴されて第一回戰を終了した、成績左の通り

◇第一部準々決勝

湘南中	5	3—0	0	橫二中
府五中	2	2—0	0	神工
府八中	5	1—0	1	東京(尋)
付屬中	4	3—0	0	橫三中

◇第二部第一回戰

埼玉師	4	2—0	0	茨城師
青山師	4	3—1	2	豐島師

S5.9.8

關東小學蹴球大會

申込み十三日まで

本社後援東京蹴球團主催の關東小學蹴球大會の申込は十三日を以て締切りますが十三日の日付印あるものは受付ける事になつて居ります

S5.9.13

中等校蹴球

準決勝

第七回全國中等學校蹴球大會第五日の準決勝戰は十三日午後二時十分から文理大球場で擧行、第一部における付中對八中、五中對湘南中とも大熱戰を演じて八中、五中惜敗していよ〳〵その決勝戰は付中と神奈川を代表する湘南中との間に行はれる事になつた、第二部は栃師の棄權によつて神師決勝戰に殘り埼師に辛勝した靑師と相見える事となり六時閉戰した

◇第一部

付屬中 2 (0—0) (0—0) 0 府八中

二時十分八中先蹴に開始、審判は小笠原、牧原、木下の三氏

【八中】永田口尾根野木上山山形

【付中】富庄坂後大上谷井森岡村

FW

HB

FB

GK

FK

CK

GK

【付中】島田田野根川山崎藤野

【付大小】野越水永山山柴大佐中

2 6 3

湘南中 4 (2—0) (2—0) 0 府八中

四時三十五分五中先蹴で開始審判は井上、栗野、牧野三氏

【湘南中】石田塚藤川上田岡島

【五中】森大伊石井橫藤西

FW

HB

FB

GK

CK

FK

FG

【湘南】村原熊口崎生田榮中島岡

【神本笠小樋駒橫藤水山間松

3 1 15

3 2 7

◇第二部

神奈師(勝)—栃木師

青山師 1 (1—0) (0—0) 0 埼玉師

三時廿分青山先蹴で開始、審判は森田、和田、栗野の三氏

【青】林井川澤本野原邊井中間

【埼玉】倉新小櫻橋荻笹川石田引

FW

HB

FB

GK

CK

FK

GK

【青】山間川澤室山

【秋粉會安杉】原田井村岡田

【埼玉】鹽新枝吉八

5 5 7

5 4 13

けふの運動

◇蹴球 全國中等學校大會決勝戰(二時)神宮

S5.9.14

けふの運動

◇蹴球 全國中等學校大會第五日準決勝(一時文理大)

S5.9.13

付屬中、青山師

全國中等蹴球に優勝

第七回全國中等學校蹴球大會第六日は十四日午後二時から神宮競技場で擧行、滯留りで肅寒く絶好の蹴球日和に惠まれて付屬中對湘南中の試合に開始、新興湘南健闘したが及ばず前回の覇者付屬中のため敗れ續いて第二部の青山師範對鎌倉師範の決勝戰を行つたが鎌倉の力闘も強かうの前に術なく榮冠は付屬中學と青山師範の手に歸して午後五時終了した

◇第一部

付屬中 3（2―0 1―1）1 湘南中

【湘南】村原熊口崎生田梨中島岡（FW）本笠小池駒城藤永山間松（HB FB GK）野田田藤（FK）永小水佐越（CK）根川田崎藤野（GK）山山柴大佐中

【付中】4 4 5 / 6 4 13

二時湘南中先蹴審判は鹽澤（主）山村、河本（線）の三氏

◇前半　湘南先蹴と共に付中ゴールに近く壓迫したが得點なく付中は五分中央線に近く自由蹴を得大橋の好蹴はLW永野とつてゴール右前にさばくをRW越ヘッデングで得點し更に八分RI佐藤ドリヴルに迫り快蹴一點を加へて2―0湘南苦戰を續けて前半を終る

◇後半　開始と共に付中密集の強襲を試みたがオフサイドに止み湘南は二分RH、RI樋口一點を報ひ2―1となり斷然壓迫したが附中は二十分左側から進出LI小野田の快蹴に點を加へ以後兩軍好機あつたが入らず結局三對一で附中優勝す

◇第二部

青山師 8（4―1 4―0）1 鎌倉師

【鎌倉】藤賀野市林（FW）須新眞松小（HB FB GK）山川澤宝間（FK）杉粉會安秋（CK）原（GK）田井村岡田

【青山】2 3 19 / 7 3 6

三時四十分青山先蹴、審判竹内（主）奥野、田中（線）の三氏

◇前半　青山七分右のCKからLI粉川好ヘッデングして一點を先取し十八分C、H豐田の強蹴は又もきまつて2―0更に續いて二十分CH豐田の長蹴右隅を割つて3―0三十分鎌倉は左側から青山のバックを拔いてLW須藤の長蹴入つて3―1としたが青山は三十四分RI安宝とCH豐田の好連絡で安宝の快蹴に4―1として前半を終る

◇後半　鎌倉の強襲効なく青山は七分RI安宝の強烈球いり十七分又も安宝のゴール成り廿七分右隅に寄つたRW秋間の長蹴きまつて7―1となりこのまゝ終るかと思はれたが卅二分LI粉川強蹴して躍進一點を加へて結局8―1青山師範優勝す

今市中蹴球優勝

【水戸電話】水戸高校主催本社通信部後援第四回近縣中等蹴球戰の栃木師範對今市中學の決勝戰は十四日午後二時三十五分から同校庭で松永（主）横田、太田（線）三氏審判栃師先蹴で開始、延長戰となり左のスコアで今市中優勝す

今市中 1（1―0 0―0 0―0）0 栃木師

S5.9.15

蹴球全日本選手權大會

明年二月七日から甲子園で

大日本蹴球協會理事會は十九日午後六時から本社樓上において吉川野津、鈴木、井染、千野、竹腰、中島、山田の各理事出席の上開會昭和五年度全日本選手權大會に關し協議を遂げた結果昭和六年二月七日から同十一日までの間において兵庫縣甲子園球場で開催する事とし全國十支部より選出する各地代表チームは昭和六年一月二十日までに決定する事となつた

關東小學蹴球

天氣回復せばけふ擧行

二十日を第一日として行ふ本社後援、東京蹴球聯主催の關東小學蹴球大會は二十日朝から天候回復の見込立てば午後一時半から開始いたしますが依然小雨でもあれば二十一日午前八時から開始して決勝戰まで行ふ事にします

けふの運動

◇蹴球　本社後援關東小學校蹴球第一日（一時半、青師球場）

S5.9.20

中等校蹴球リーグ日割

東京中等學校蹴球リーグの日割は次の如く決定し廿三日發表された

◇第一部

▲九月　成城中對青師（二十七日二時青師）成城尋對豐師（二十八日十時東高）

▲十月　成城尋對青師（四日三時青師）東京尋對日大二中（五日二時東高）日大二中對青師（六日三時半青師）東京尋對青師（十一日二時半東高）成城中對日大二中（十八日三時未定）日大二中對豐師（十九日二時豐師）東京尋對豐師（二十五日二時東高）成城尋對東京尋（三十日四時東高）

▲十一月　青師對豐師（二日十時未定）成城尋對日大二中（八日三時青師）成城中對豐師（八日三時半豐師）東京尋對成城中（十五日三時東高）成城中對成城尋二十二日三時成城）

◇第二部

▲九月　明學對東亞（二十七日三時四十分青師）早實對獨協（廿八日十一時廿分東高）

▲十月　早實對城西（一日三時半未定）明學對青學（四日二時青學）早實對帝都商（四日四時十分青師）目白對青學（五日二時青學）東帝對府一商（五日十時東高）明學對城西（八日三時半未定）城西對府一高（十一日三時半成城）青學對獨協（十一日二時青學）早實對東亞（十一日三時四十分東高）明學對府一商（十四日三時半未定）早實對府一商（十六日三時未定）獨協對帝都商（十八日二時半青學）城西對目白（十八日二時目白）青學對早實（廿日三時半青師）青學對城西（廿一日三時半未定）帝都商對府一商（廿二十六日九時未定）早實對明學（三十日二時五十分東高）

▲十一月　目白對早實（一日三時目白）東帝對城西（一日一時半目白）府一商對獨協（二日十一時二十分未定）帝都商對青學（三日二時青學）目白對府一商（八日三時目白）明學對帝都商（八日四時半豐師）獨協對東亞（九日十時青師）明學對目白（十五日三時目白）府一商對青學（十六日零時半青師）東帝對帝都商（同日九日三時半未定）目白中對東亞（二十二日三時目白）城西對帝都商（二十五日三時半豐師）目白對獨協（二十九日一時半豐師）目白對帝都商（六日三時半豐師）

S5.9.24

豐師、青師付勝つ

小學蹴球大會（第一日）

本社後援東京蹴球團主催第九回關東小學蹴球大會第一日は廿日午後一時半から青師球場で開會少年選手は應援團の聲援を浴びて入場式を終り試合は豐島師範付小B組とによつて開始されて午後五時第二回戰を終了

◇第一回戰

豐師付小B 2（1―0 1―0）0 油面B

一時半油面先蹴、松井(主)宮内長谷川(線)三氏審判

◇前半　豐島は六分LI稻葉のシュートした時RI柿内チャージして一點を先取

◇後半　開始と共に豐島はLW大井上の直球を油面のFB凡失して一點を許し油面はん回につとめるがFW線報はず遂に零敗を喫す

【豐師付小】

上葉邊内井島口間　井内
大稻渡柿武宮山笹　櫻織
FW
HB　B
FG　K
K
K
C
G

江井原田田理田林尾松木　田
橫東大須宗渡本若三植荒
5 1 9

【油　面】

◇第二回戰

豐師付小A 2（1―0 1―0）0 油面A

二時十五分油面先蹴、宮内(主)栗本、長谷川(線)三氏審判

◇前半　接戰の末豐島は十四分左翼蹴の球をRI力石へッデングでゴールを破り一點を得

◇後半　油面時々奇襲を試みるが無爲、豐島はタイムアップ直前RIする

◇後半　青山猛襲してCF中野三點を連取もタイムアップ直前LI岡野のゴールも成り京權支へされ守備退す

【豐師付小】

尾内原石澤川野海口家原
深山松力平古高島橋新條
FW
HB　B
FG　K
井邊村藤川野出田島崎
酒田野加浦菜曾生菜西島

1 0 12

【油　面】

浦　和 13（6―0 7―0）0 赤　松

二時五分赤松先蹴栗本(主)芳村、若林(線)三氏審判

◇前半　浦和は五分LI藤塚、七分CF星野の得點から四點を加へ赤松は體力の差で常に苦戰して前半を終る

◇後半　三分LI藤塚の得點から浦和益々調子づいて更に六點を加へ赤松疲くましいまでの健闘を續けたが効なく遂に惨敗す

【赤　松】

田山原川本下屋原倉田島
岸青椋長松仙土桑戸池川　谷
FW
HB　B
FG　K
橋塚野陽岡田川倉田川井　田

0 5 0
藤藤星越吉森吉鹿村宇阿
0 5 0

【浦　和】

青山師付小 5（1―0 4―0）0 京　陽

二時卅五分青山先蹴、宮本(主)鈴木、芳村(線)三氏審判

◇前半　青山の強襲を京陽よく防いでゐたが七分RW八本の好球に一點を奪はれてそのまゝ前半を終る

◇後半　成城のGK瀬富の活躍は豐島の猛襲をよく食ひ止めて終始熱戰を演じたが成城のばん回成らず惜敗す

豐師付小B 1（1―0 0―0）0 成　城

四時十分成城先蹴、宮内(主)芳村、鈴木(線)三氏審判

◇前半　豐島は七分CF渡邊の好球に一點を先取し以後接戰を續けて前半を終る

◇後半　成城のGK瀬富の活躍は豐島の猛襲をよく食ひ止めて終始熱戰を演じたが成城のばん回成らず惜敗す

【豐師付小】

橋屋業岡崎木丸村山川　谷
高文大荒宮鈴井西本長大
FW
HB　B
FG　K
田野野賀木林本藤崎藤本
鶴岡中平八中坂後條瀬塚

3 0 24
2 5 0

【青師付】

幸運の一點に
豐島付小優勝
關東小學蹴球終る

本社後援、東京蹴球團主催、第九回關東小學蹴球大會第二日は廿一日午前九時から青師球場で準決勝戰から開始、無風快晴の蹴球日和で第一日に殘つた四強は準決勝戰から大接戰を演じ再延長を行ふ熱戰振り遂に抽せんの結果豐島付小Aと青山付小幸運に殘つて十一時四十分から決勝戰を行つたが、これも再延長となつて豐島付小幸運の一點を收めて遂に覇權を握る、かくて午後零時廿五分本社美土路主幹の閉會の辭につゞいて優勝旗は橫口豐師付小主將の手に授與されて零時四十分莽出度終了した

◇準決勝

豐師付小A 2（0―0 2―0）0 浦　和

九時豐師付小先蹴、宮内(主)清水、鈴木(線)三氏審判

◇前半　兩軍鋭い攻撃を續けたが後陣堅く守つて得點を許さず

◇後半　豐島は三分、浦和は十分とそれ〳〵絶好の機會あつたが互しく無得點のまゝ終る

◇延長戰　豐島は五分左隅蹴の好機を惜しくも逸し更に再延長となつて倘接戰したが結局無勝負となつて抽せんし豐師付小勝殘る

【尾内原石澤川野海口家原
豐師付小　深山松力平古高島橋新條
FW
HB　B
FG　K
K
K
C
G
浦和　橋塚野陽岡田川倉田川井　田
藤藤星越吉森吉鹿村宇阿

5 8 7
4 3 8

◇決　勝

豐師付小 1（1000―0000）0 青師付小

十一時四十分豐島先蹴、清水(主)宮本、芳村(線)三氏審判

◇前半　一進一退の後青山は十分自由蹴後CF中野のチャージで好機となつたがLW凡失し豐島はこの直後逆襲して青山後陣の混亂に乘じて出たが無爲

◇後半　青山優勢に見えたが七分頃から豐島斷然盛り返して善戰し十二分RI力石好機を作つたが青山GKの好防にやみ青山又FW線の好連絡に進んだが互しく無得點で延長戰となる

◇延長戰　接戰相次いで再延長となり五分豐島は左隅蹴で猛襲しLI山内貴重の一點を挙げ結局豐島付小辛勝す

【豐師付小
青師付小　0
豐島　尾内原石澤川野海口家原
深山松力平古高島橋新條
FW
HB　B
FG　K
K
K
C
G
青師付小　田野野賀木林本藤崎藤本
鶴岡中平八中坂後條瀬塚

0 豐島付小
4 1 11
2 10 9

【豐師付小】

上葉邊内井島口間　井内
大稻渡柿武宮山笹　森織
FW
HB　B
FG　K
K
K
C
G
中水　谷藤倉村野泉村富
田清　秦　長加藤北澤小中彌

1 8 1
2 1 15

【成　城】

けふの運動

◇蹴球　關東小學大會第二日（九時青師）

S5・9・21

S5・9・22

けふの運動

◇蹴球　東京中等リーグ、成城中對青師（二時）明學中對東亞商（三時四十分青師）

S5.9.27

中等校蹴球戰

二十七日午後青師球場で行はれた東京中等校蹴球リーグの成績は次の通り

青山師13（6—0）0成城中
明學中5（2—0）0東亞商
（3—0）

けふの運動

◇蹴球　東京中學リーグ成城高等對豐師（十時）早實對獨協（十一時十分）東高

S5.9.28

一高勝つ

一高對早高蹴球戰は二十八日午後一時から東高球場において手島氏審判の下に一高の先蹴で開始、三對二で一高勝つ

一高3（2—1）2早高
（1—1）

【早高】
川尾山井部井村澤野井
（西寺眞淺阿石花中吉上熊）
FW
HB
FB
GK
8 2 1 4 1
C K K K K
F G P
沖小河越北今永大山近川
（井地內口角島）
5 7 1 7 0
【一高】

中等校蹴球リーグ

中等學校蹴球リーグ戰廿八日の成績は左の如くである

豐師8（3—0）0成城
（5—0）
早實1（0—1）1獨協
（0—1）

S5.9.29

東京學生蹴球リーグ日程

明大は無期延期

東京蹴球カレヂ・リーグ委員總會は二十九日午後五時半から本社會議室に開會、リーグ・パヅヂの制定、審判員の服裝と本シーズンの日割を左記の如く決定し三十日發表した、尙前シーズン三勝二敗で第一部の第二位をかち得蹴球界の二寶をねらつた明大は前シーズンの試合において觀衆規則に違反する觀衆者をだしたのでリーグ當事者間の問題となつてゐたが進んで自發的に無期延期を申出たので前記委員總會ではこれを支持し承認する事になつてリーグ許可校の名をさゝ削除に發表された、第一部はこの明大の無期延期によつて本シーズンのリーグ戰にせきたくを感じないでもないが各チーム共新人を擁して夏季の合宿練習に精勵していゝ、その力は相當つたと見へられるから本シーズンは意外の波亂をまき起すかも知れない、因に日割は次の通りである

◇第一部（開始時間は二時半）

▲十月、早大對文理（十九日東高）慶大對文理（廿五日石神井）

▲十一月、慶大對一高（一日東伏見）帝大對文理大（五日神宮）早大對一高（八日戸塚）帝大對慶大（十四日神宮）文理大對一高（十六日帝大）早大對慶大（廿二日神宮）早大對帝大（卅日神宮）

▲十二月、帝大對一高（七日一高）

◇第二部

▲十月、農大對明治（十一日二時半石神井）東高對明發（十五日三時半東伏見）農大對成城（十九日二時半東伏見）農大對東高（二十五日二時半戸塚）商大對明農（二十八日二時半農大）

▲十一月、東高對成城（一日三時農大）農大對商大（一日二時半明發）法政對成城（八日二時半農大）農大對法政（十五日一時半東高）東高對商大（十七日三時石神井）法政對東高（廿二日二時半戸塚）商大對成城（廿二日二時半東高）明農對成城（廿七日三時東高）法政對商大（廿九日二時半石神井）

▲十二月、法政對明農（四日二時半戸塚）

◇第二部

▲十月、工大對商船（十一日三時半工大）立教對商船（十二日二時半工大）立教對青學（二十日三時青學）國大對立教（二十五日零時半立教）工大對青學（三十日二時青學）

▲十一月、國大對青學（三日二時球場未定）日鋼對立教（四日二時立教）工大對立教（八日時間未定立教）工大對日鋼（九日三時工大）工大對日鋼（十六日二時工大）日鋼對青學（二十三日三時青學）商船對青學（廿九日二時半青學）

▲十二月、日鋼商船（六日三時立教）國大對工大（六日三時工大）國大對商船（十四日二時工大）

◇第四部

▲十月、中大對工藝（十二日一時中大）外語對六正（十九日一時中大）中大對東亞（十九日三時中大）六正對成蹊（廿五日三時戸塚）外語對中大（廿六日一時中大）慈恵對東亞（同上三時）中大對成蹊（廿九日三時中大）慈大對工藝（卅日三時慈大）

▲十一月、外語對工藝（一日三時六正）中大對六正（二日一時中大）中大對日大（五日三時中大）中大對慈大（九日十一時戸塚）六正對工藝（同上一時）日大對成蹊（同上三時）外語對日大（十日一時六正）中大對東亞（同上三時）日大對慈大（十三日三時慈大）工藝對慈大（一日三時成蹊）慈大對成蹊（十九日三時慈大）外語對慈大（廿三日十一時慈大）成蹊對東亞（同上一時）日大對六正（同上三時）外語對成蹊（廿九日三時六正）東亞對工藝（卅日一時慈大）六正對慈大（同上三時）

▲十二月、外語對東亞（七日一時慈大）工藝對日大（同上三時）

S5.10.1

けふの運動

◇蹴球　成城高對青師（三時青師）明學中對青學中（二時青學）

S5.10.4

けふの運動

◇蹴球　東亞對附一商（十時東高）東京尋對日大二中（二時東高）日白中對青學中（二時青學）

S5.10.5

中等蹴球二試合

中等蹴球リーグは五日二試合を青師、日白中兩球場で擧行、成績次の如し

青師9（4—0）0成城尋
（5—0）
青學2（0—0）0日白中
（2—0）

S5.10.6

けふの運動

◇蹴球　農大對明藥（二時半石神井）工大對商船（三時國大）東京尋對青師（二時半東高）早實對東亞（三時四十分東高）青學對獨協（二時青學）

S5.10.11

農大斷然勝つ

學生蹴球リーグ戰皮切り

東京蹴球カレヂ・リーグ本シーズンの皮切りとして第二部の農大對明藥の試合は十一日午後二時三十五分から石神井清水組球場で日高（主）谷、田邊（線）三氏審判の下に明藥の先蹴で開始、明藥の不振に引かへ前シーズン第一部であつた農大斷然強く十一對零で大勝す、閉戰四時十分

農大11（6—0）0明藥
（5—0）

◇前半　農大は十分の好機を逸したが左側に攻撃の機會をねらつて十一分LI鈴木の直球で一點を先取更に十二分又も左側から機會を得てLW福岡好蹴して一點を加へ十七分左隅蹴後密集を衝いてRI石井正面からシュートして3—0明藥進出するが後援つゞかず凡戰をくりかへして無爲、農大は二十一分CF本多強襲してGK進出して隙となつた時RI石井球を拾つてゴールを擧げ三十分本多、四十四分鈴木と得點して6—0前半を終る

◇後半　三分明藥好機を逸し農大は八分LW福岡の好送球をRI石井きめ十一分左隅蹴後LW福岡のゴールも成り明藥混亂に陷つた隙にCF本多も得點して大差を作る以後緩戰してゐたが三十三分農大はRI石井ドリヴルでゴール右側に出で快蹴し更にRW篠田の好長送球をLW福岡ヘッヂングできめ十一對零明藥敗る

【明藥】
江水本中谷日又田浦橋津
（松清青野保上川美松高赤）
FW
HB
FB
GK
0 8 25
C K K K
F G F G
（岡木多井田）（田府納谷田）
12 10 6
【農大】
鵜鈴本石篠　森別友儀藤
林

工大快勝す

東京蹴球カレヂ・リーグ第三部工大對商船の試合は十一日午後三時から工大球場で坪田（主）尾竹、齋藤（線）三氏審判の下に工大先蹴で開始、六對二で工大快勝す

工　大6（2—0）2商　船
（4—2）

醫師勝つ

中等蹴球リーグは十一日豐島師範で擧行結果左の如し

青　師4（2—0）1東高校尋
（2—1）

東高勝つ

東京高校對浦和高校野球戰は十一日浦和球場において草野氏審判の下に東高先攻で擧行十七對十で東高勝つ

けふの運動

◇蹴球　立教對商船（二時半工大）中大對工藝（二時中大）文理大對關東OB（十時半東高）YMCA對青師（十時半聖ジヨセフ）

S5.10.12

蹴球

立大商船引分け

東京蹴球カレヂ・リーグ第三部立大對商船の試合は十二日工大球場で鈴木(主)林、小澤(線)三氏審判の下に立大先蹴で擧行二對二で引分けとなる

立 大 2 (1—1) 2 商 船

中大快勝す

東京蹴球カレヂ・リーグ第四部中大對高工藝の試合は十二日中大球場で小川(主)佐藤、吉井(線)三氏審判の下に中大先蹴で擧行五對零で中大快勝す

中 大 5 (2—0) 0 高工藝

青師勝つ 横濱YMCA對

青山師範の蹴球戰は十二日午前十時から横濱聖ジョセフ球場で青師の先蹴で擧行した結果五對零で青師勝つ

青 師 5 (5—0) 0 YMC A

けふの運動

◇蹴球 早大對東高(三時東高)

S5.10.13

東高蹴球勝つ

蹴球カレッヂリーグ第二部東高對明藥戰は十五日午後三時五分から農大球場で主審齋藤、線審西川、松浦三氏明藥先蹴で開始明藥終始振はず十一對零で東高大勝す

東 高 47——00 明 藥

S5.10.16

けふの運動

◇蹴球 東高對水高(九時半東高)

S5.10.17

關西蹴球選手 關東と來月二日に對戰

【大阪電話】 大日本蹴球協會主催で來る十一月二日明治神宮競技場において擧行される第二回東西OB對抗蹴球試合に出場する關西側選手の選考會は十六日次の如く推薦發表された

【FW】小磯(神商大)青木(關學)高田(關學)濱野(關學)玉井(早大)山口(御影師)

【HB】眞殿(關學)後藤(關學)清家(關大)

【FB】米澤(關學)田中(大商大)岩野(東文理大)永井(和高商)

【GK】瀬藤(關學)

S5.10.17

けふの運動

◇蹴球青學對東虫(一時廿分)成城中對日大二中(三時四十分以上青師球場)城西對白白(二時半聖ジョセフ)

S5.10.18

けふの運動

◇蹴球 早大對文理大(二時半東高)農大對成城高(二時半東伏見)外語對大正(一時半)中大對東歯(三時半)關東OB對湯淺(十時半東高)帝大對東高(一時東高)CYMA對帝大L・B十時半聖ジョセフ)日大二中對豐師(二時豐師)

S5.10.19

けふの運動

◇蹴球 立教對青學(三時)青學

S5.10.20



早大FWの強襲 【きのふ早大對文理大蹴球戰】

3—0 早大勝つ 文理大との蹴球戰

東京蹴球カレッヂ・リーグ第一部の序幕戰である早大對文理大の試合は十九日午後二時半から東高球場で結城(主)島田、大崎(線)三氏審判の下に早大先蹴で擧行、チヤンスはほとんど同じ樣にあつたが結局出足の早い早大はよくこれを物して結局三對零で快勝す

早大 3 (2—0) 0 文大

▲前半 六分早大は右側から進んでRW阿部センター・パスすれば文大のGK山村よくこれをカットしてのがれたが球は早大方に渡つてLI淺井ペナルテイ・エリア近くからシュートしてまづ一點を擧ぐ、二十分文大は左隅蹴を得たが凡蹴にやみつゝいてCF井上强引のドリヴルに拔いて早大ゴール眞正面からシュートしたが球は浮いてバアを越して返り最初の好機を逸し二十八分右から進んでRI後藤のゴール左前にだした飛球をLW横原(ヘツヂング)したが凡飛球となつてアウトとなる、早大はこのゴール・キックから進んで文大の崩れてゐるIB線を容易に破つて出でCF高師は遂にFB線も拔いてゴールに追り文大GK山村セーヴせんとして進出した隙に猛直球で得點し早大二點をリード、三十七分文大二度目の隅蹴を得て强襲したが早大GK熊井の快技となつて終る

▲後半 三分文大はLH奥野の好送球に機會となつたが逸す十三分早大はRI本田とCF高師の連絡で文大ゴールに迫り高師右目のシュートしたがGK山村好セーヴして外し文大は十九分から左隅蹴を連取して好機としたが球を密集の中に持ち込んで無意義に二十三分LW横原のシュートした時GK熊井のファンブルした隙にLI畠山シュートしたがゴール・アウト以後兩軍にそれ〳〵好機あつたが無爲に終り早大は三十五分RI本田ドリヴルに中央を割つて出で文大のFB田中身をていしてタックルを試みたが倒れて失敗し本田强直球を放つてゴールを擧げ3—0とリード早大引續き壓迫したが文理大死守してゴールを許さず、四十分頃から文大盛り返したが遂に得點する事なく零敗を喫す

【早 大】
尾井師田部井村部澤出井

【文 大】
寺淺高本阿佐杉宮吉井熊
(FW)
原山上藤本野田田原中村
(HB FB GK)
櫃畠井後河奥窪森小田山笠

早大	2	4	2	6
文大	0	4	2	4

書笛

このシーズンに更生を期した早大は本田高師をFW線に拔き出してその攻撃に珍味を藏してこの冒頭戰に臨めば依然不振さいふ不吉な報を傳へられる文大は吉肉の策か、古豪畠山をインサイドに配してその攻撃のリーダーとしたものさ思はれるが早大の珍味に對してこれは寧ろ失敗の感は特に深いものがある◇この一戰の勝敗を分つたものを求めるとすればそれは文大に縱斷する連絡線なく練習の不足かフツトワークは貧に鈍重なのでキツキングもすこぶる不正確であつたといふに歸すべきであらう◇然し早大とても三對零で勝ちはしたものの善闘の賞辭を呈するには、うちよせざるを得ないものがあるいまだシーズン初頭とはいへ更生を誇る早大に對して疑問符を付せざるを得ないし殊に文大としてもこのシーズンに對しては一應の活氣ともるを認めるがその守備に密集防禦の惡癖を矯正しその攻撃線を横にのみ布いて縱に部厚に布く事がなかつたなら不吉な豫報をこのシーズン中背負ひ通しにしてしまふのではあるまいか

(山)

S5.10.20

帝大LB勝つ

【横濱電話】帝大LB對CYMA蹴球戰は十九日午前十時五十分より横濱セントジョセフ球場でフエーダン氏レフエリーの下に帝大先蹴に開始八對二で帝大大勝す

帝大LB8（1―0 7―2）2CYMA

關東OB勝つ

關東OB對大阪湯淺の蹴球戰は十九日午前十一時から東京高校で關東OBの先蹴で擧行、接戰の末二對零で關東OB勝つ

關東OB2（1―0 1―0）0湯淺

（O B）藤山 内島 橋馬 腰澤 池生田
（湯淺）伊岸 竹野 高有 竹鹽 小朝城
FW 6 3 6
HB CKK
FG CFG
（海猶）田谷 田岡 地田 邊
青高 吉鎌高 南 津杉 宮池渡
3 2 3

蹴球四試合

東京カレッヂ蹴球リーグ二部農大對成城高戰は十九日東伏見球場で川又（主）村松、上口（線）三氏審判成城高先蹴で開始

農 大3（2―0 1―2）2成城高

東京カレッヂ蹴球リーグ第四部外語對大正大戰は十九日中大球場で河田（主）百武、成田（線）三氏審判大正大先蹴で擧行

外 語8（4―1 4―0）1大正大

東歯對中大戰は久持（主）伊藤、諏訪（線）三氏審判中大先蹴で擧行、六對零で中大勝つ

中 大6（3―0 3―0）0東 歯

蹴球中等リーグ豐師對日大二中戰は十九日小山氏審判の下に豐師グラウンドで擧行結果次の如し

豐 師12（5―0 7―0）0日大二中

S5.10.20

神宮體育大會蹴球メムバー

關東側決定

來る十一月二日明治神宮鎭座十周年記念體育大會のみぎり行はれる事になつた第二回東西O・B對抗蹴球戰の關西方メムバーは先般決定の上發表されたが關東側は二十日決定の上次の如く發表された前回は三對二で關東側の勝利に歸してゐるが關西側の陣容は侮り難いものがあり殊に早くメムバーを決定して練習を積んでゐるから相當接戰を演ずるものと見られてゐる

◇FW 岸山（帝）鈴木（早）竹内（文）野島（帝）伊藤（帝）高橋（早）
◇HB 濱田（慶）竹腰（帝）有馬（早）田中（法）鹽澤（文）
◇FB 小池（慶）朝生（帝主將）
◇GK 奧野（帝）城田（慶）

立大蹴球に勝つ

東京カレヂ蹴球リーグ第三部立大對青學蹴球戰は二十日午後三時五分より青學球場で立大の先蹴、主審手塚、線審駒井、中川の三氏で開始六對一で立大勝つ

立 大5（1―0 1―1）1青 學

けふの運動

蹴球 青學對城西（三時半）青學

S5.10.21

青學蹴球勝つ

中等蹴球リーグ青學對早實戰は廿二日午後四時から青學球場で擧行三對零で青學勝つ

青 學3（2―0 1―0）0早 實

成城蹴球勝つ

成城中學對日大二中の蹴球戰は二十二日午後四時から擧行成績左の如し

成 城4―2日大二中

S5.10.23

3―1 慶應、文大を破る

蹴球カレヂリーグ

東京蹴球カレヂリーグ第一部慶大對文大戰は二十五日午後二時半から石神井球場で主審谷山線審內田、三宅三氏審判の下に慶大の先蹴で擧行、この日時々小雨あつて球場の芝滑り後半のコンデイションは不良であつたため後半戰は兩軍善戰したにも拘らず好機を失する事多く結局三對一で慶大勝つ

慶大3（2―1 1―0）1文大

◇前半 三分慶大はRI市橋の右にさばいた球をRW吉本ゴールシュートすれば球はバアを彈いて返りために文大ゴール前密集となつて混亂する隙にLI松丸プッシュして一點を先取、文大この直後慶大ゴールに迫り無得點に終つたが六分CF井上は慶大HB側の過失に乘じて中央を破り球を左に出しLW槇原これをチヤジーボールで送り返せば慶大ゴール左前に落ちて慶大バックスの守備も空しくLI小笠原のプッシュはゴールインとなつて一對一の同點となる文大好調に乘じ九分強襲したがRH角谷のゴールカバアにつぶされて止む慶大は十五分LH大前のロングシュートあつたがバアをかすめてアウトとなり更に廿三分RH角谷の長蹴を文大GK強打に外せばチヤージしたLI松丸の體に觸れて危機となつたが辛くもアウトとなつてまぬかれこのゴールキックから文大進出したが無爲、廿八分慶大は左隅蹴二回後續く右の隅蹴はペナルテイエリアに近く飛球となつてだされCH大崎ヘツデイングでゴールを襲へば文大GK辛くも外したがRW吉本の收める所となつてゴールシュート、これは僅かに外れたと思つたがゴール左前に進出してゐたLI松丸へツデイングでゴールを擧げ2―1と慶大再びリード、前半を終る

◇後半 開始直後文大は右隅蹴を得たが無爲、七分LW槇原のパスをLI後藤ゴールシュートしたがアウトとなり續いて左隅蹴からRW河本へツデイングしたが凡球を送つてやみ尚好機あつたがあせつて凡失十分頃から慶大進出し卅一分LW塚越のゴール直前好送球をRI市橋シュートしたがGK山村の顏面にあたつて彈かれ廿三分右隅蹴はよく伸びて松丸に渡り松丸のバックパスからCH大崎ゴールシュートしたが長坂のオフサイドに好機をつぶされ文大このフリーキックで進出したがこれもオフサイドに繰を還す卅三分文大はCF井上強引のドリヴル奏効してFB線をも破つて絶好の機會となつたが軟弱球を放つてGK島田の好捕となつて終り慶大は四十二分ペナルテイエリアに近くフリーキックを得大前の好直球はノウタッチでゴールインとなり3―1となる、文大最後の力闘を試みたが結局無得點でそのまゝ終る

【文 大】
原 上 藤 本 野 田 田 中 山 村
笠
槇 小 井 後 河 奧 德 森 田 畠 山
FW
HB
FB
GK
越 丸 坂 橋 本 前 崎 谷 崎 東 田
塚 松 長 市 吉 大 大 角 山 伊 島
【慶 應】

	合計	試合	勝負	分	點
慶大	4	1	1	0	2
文大	3	1	0	1	1
帝大	2	1	0	1	0
早大	2	1	0	1	0

慶大は主將結城の傷いまだいねず欠場さいふ不過の環地に置かれて相當のヒケ目を感じながら文大に臨めば文大も對早大戰に鑑みてか陣容を改めて對戰したので愼重にかまへ不氣味の中にスタートされた然も前半十分以內で共に同點のポイントを擧げて接戰となつたので勝敗の數は全く神潮を許さぬものとなつてしまつた然し試合の進むにつれそのバツクスの比較は兎も角としてFW線は協同さ單獨、巧ちさ組雜の差を顯著して結局、それが此勝敗を決定した原因となつた、後半七分からつゝいて文大に惠まれた二回の好機これは球場の條件が不良であつたにしてもRW河本時機を失して技術的失策として終り卅三分のCF井上が再び得難い一騎打の場面を慶大島田の沈着に歸せしめてしまつた如きは凡策も甚だしい、井上がFB線を突破すると共にその棒保させられたシユーテング・レンヂは決して不可能の局面ではなかつたはずだ、殊にGK島田は敢て進まうとせぬに際し殊更にドリヴルに出たのは雷實なポイントを期待した結果であらうがこれは正に猪勝的失策であるこの好機を物してゐたならば勝敗あるひは逆轉してゐたかも知れない、文大にとつては對早大戰よりも惜しまれる一戰であつた、これに對する慶大は新人起用さいふ不利な條件はあつたにしても新人は活躍し實人は底力を失してゐやしないかの感がある（山）

S5.10.26

農大慘敗

對東高蹴球

東京蹴球カレヂリーグ第二部農大對東高戰は廿五日午後二時半から成城球場で牛田（主）柳田、中村（線）三氏審判の下に農大先蹴で擧行優勝候補として自他共に許した農大は東高の鋭氣に壓されて結局五對一で慘敗す

東 高5（3―0 2―1）1農 大

【東 高】
備田 村出 本部 村川 井村 池
高 桑 河 小 服 本 一 新 田 小
FW
HB
FB
GK
岡 本 田 井 田 府 納 谷 田
鎗 鈴 本 石 篠 林 森 別 友 篠 杉
【農 大】

	合計	試合	勝	負	分	點
東高	15	9	7			
農大	6	1	2	0		

立大勝つ

學生蹴球リーグ

三部國大對立大戰は二十五日午後零時四十分から立大球場において可兒（主）須田 鳥居（線）三氏審判國大先蹴で擧行結果左の如く五對四で國大惜敗す

立 大5（5―1 0―3）4國 大

成蹊勝つ

學生蹴球リーグ四部成蹊對大正大戰は二十五日成蹊球場で小川（主）蹴原、荒塚（線）三氏審判の下に擧行二對零で成蹊勝つ

成 蹊2（1―0 1―0）0大正大

豐師勝つ

東京中學蹴球リーグ東高中對豐師戰は二十五日東高球場で擧行六對零で豐師勝つ

豐 師6（5―0 1―0）0東 高

けふの運動

◇蹴球——早大對Y・C・A・C（二時半根岸）外語對中大（一時中大）慈大對東歯（三時中大）帝國對府一商（十時二十分東商）C・Y・M・A對横高商（十時半學ジョセフ）

S5.10.26

◇蹴球 慶應對文大（二時半石神井）農大對東高（二時半成城）國大對立教（零時半立教）大正對成蹊（三時成蹊）東高對豐師（二時東高）獨協對城西（東高）

S5.10.25

蹴球リーグ

中大、慈大勝つ

蹴球リーグ第四部二試合は二十六日午後一時より中央大學球場に擧行、結果左の通り

中　央　2（0―1）1　外　語
慈　大　12（8―0）0　專　當

府一商、早實勝つ

廿六日午前十時廿分から豐師球場で行つた中等蹴球リーグ二試合の結果は次の通りである

府一商　1―0　帝　都
早　實　2―0　東　亞

S 5・10・27

けふの運動

◇蹴球　商大對明藥（二時半農大）早實對府一商（三時半豐師）

S 5・10・28

府一商勝つ

中等蹴球リーグ二部早實對府一商戰は二十八日午後三時半から豐師球場で擧行五對零で府一商勝つ

府一商（3―0）2早　實

けふの運動

◇蹴球　中大對成蹊（三時一中大）

S 5・10・29

明藥快勝す

對商大蹴球

東京蹴球カレヂリーグ戰第二部商大對明藥の試合は二十八日午後二時半から農大球場で堀西（主）辛島、篠田（線）三氏審判の下に明藥先蹴で擧行、結局三對零で明藥勝つ

明　藥　3（2―0）0　商　大

◇前半　一進一退の後明藥は二十七分深谷のゴール前に出したチャージボールをCF川又（ソデングにきめて一點を先取し更に卅七分RH美田の送球をRW深谷受けてスルーパスすればCF川又ドリヴルしてゴール右前からシユートし一點を加へ卅九分左隅蹴を二回連取して攻めたが商大は好防してのがれ四十二分頃から強襲を試みたが得點なく終る

◇後半　開始直後商大猛襲したが無効、明藥は五分CF川又長驅ドリヴルして得點し3―0となる八分商大はRW星瀬の好送球をCF逸しフオロウしたLW拾つてシユートしたが僅かに外れて好機を失し其の後兩軍好機をつかいらず商大遂に零敗す

【明　藥】

江本又水谷中口田浦橋田		3
松青川清深野上美松高山	FW	5
	HB	14
	FB	(CK)
	GK	(FK)
		(GK)
尾部野原瀧田豊勝田機部	HB	2
	FB	1
	GK	26

丸阿水佐長田二齋豐後岡　階

【商　大】

法大	……×……	0
商大	……0…×……	0
成城	0…×……	1
明藥	0×…2……	2
農大	0×22……	4
東京	×22……	4

東農明成商法　合　點
試勝負分定

S 5・10・29

中大蹴球勝つ

蹴球リーグ第四部中大對成蹊戰は二十九日午後三時より中央大學球場において中大の先蹴、審判安達氏で擧行四對一で中大快勝す

中　大　4（3―1）1　成　蹊

けふの運動

◇蹴球　三部、工大對青學（二時青學）四部、慈大對工藝（三時慈大）【東京中等リーグ】成城對東京商（四時東高）早實對明學（二時半東高）

S 5・10・30

工大勝つ

蹴球リーグ（三部）工大對青學戰は三十日午後二時十五分より吉原氏主審の下に青學球場で擧行結果四對二で工大勝つ

工　大　4（3―1）2　青　學

中等蹴球戰

卅一日午後東京高校球場で行はれた中等學校蹴球リーグ三試合の成績左の通り

東高等　3（2―0）1　成城高等
明學中　5（3―1）2　早　實
青學中　3（2―0）0　東亞商

S 5・10・31

2—0 慶應勝つ

對一高蹴球リーグ

東京蹴球カレヂリーグ戰慶大對一高の試合は一日午後二時半から高師(主)吉田、吉濱(線)三氏審判の下に東伏見早大球場で慶大の先蹴で開始し一高よく攻めたが結局二對零で敗る

慶大 2(2—0)0 一高 0(0—0)0

◇前半　慶大のキックオフに進むを一高のHB線よく奪つて進出したが無益、慶大は四分左の隅蹴を失敗し續く右の隅蹴は吉本好蹴して球は一高ゴール右前に出たが一高はLB山口好ヘッヂングして危地を脫し一高これから球を右側に寄せて猛襲したが密集に球を追ひ込んでやむ、慶大は九分RW吉本球を長坂に出せば更にLI松丸にパス、松丸ドリヴルしてゴール正面から襲つたが一高はGK川島ダッシュしてのがれ慶大は續いて左隅蹴を得て壓迫しLW塚越のシュートした時川島セーヴしたが彈かれてゴールインとなり慶大一點を先取、十九分一高はCH永地のフイードでRI越智、RW北の好速給で北好直球したがオフサイドあつて好機をつぶし一高引續き慶大ゴール近くに球をさばいて攻めるが無益に終り廿八分慶大FBの反則にペナルテイキックを得て永地キックしたがバアの下面外角を彈いてかへり絶好の機會を逸し去る慶大は卅五分LW塚越のセンターした球をCF長坂待て軟衝を放てばGK川島すべつてファンブルし球はそのまゝゴールインとなつて慶大二點をリードし三十九分一高はRH大内のさばいた球で慶大ゴールに肉薄しLI小川シュートしたが慣しくも外れてやみ一高は前半無得點

◇後半　開始直後慶大は猛襲してRW吉本直球についたがGK川島辛くも返してのがれ一高六分頃から盛り返して八分慶大側にフリーキックを得て攻めたが密集防禦にはゞまれて終り更に九分、十七分二十分の右隅蹴を北好蹴したが慶大の好守に食ひとめられ慶大は二十二分LW塚越のさばいた球をフオロウしたCF長坂受けて右側にだしたが吉本飛球として好機を逸し二十五分一高はCF河本、慶大HB線進出の隙をついて中央を突破しFW線の好パスで慶大ゴールに迫つたが無益、慶大は三十分LI松丸のパスをLW塚越とつてシュートしたが近角のゴールカバアよく一高危地を脫し以後しきりに攻めるが得點なく慶大は三十九分から左、右と續けて隅蹴を得て壓迫したが一高好守してのがれ一進一退して一高遂に零敗す

【一　高】
沖　川本智　北
井地内口角島
小河越　今永大山近川
FW　HB　BK
FB　GK
塚松長江吉大角岩山越丸坂守本前崎谷波上樋
11 2 14 0
(KK) (KK) (KK)
(CF GP)
6 5 12 1

【慶　應】

春笛

前シーズン第二部に苦杯を嘗めてここに返りさいた一高不可測の力に相當期待したのであつたが遂にこの望みは斷たれてしまつた、球は六分一高にあつて攻撃戰であつたにも拘はらずしかも零敗は何を物語るのであらうか技術的には先線の陣をしのばせはするが一高にのみ見られる傳統の意氣は影を潛めてその片りんさへ示さずFW線は慶大ゴールに迫りながら出足鈍く球を密集の中にたゝき込んで施す術を失ひ凡戰に終始してしまつた事は後半五回にわたる右のコーナーキックに際し北の好蹴を平凡で然も一種のフオーメイションを以て自壞して遂に得點機を逸してゐたのと共に自滅の導火となつたといふべきである、これは單にその責をFW線に負すべきではないが本シーズンの第一戰の失態として今後に處する所なければなるまい、倘得點の絶對的機會であるペナルテイキックをつぶした事も間接には敗因として數へあげねばならない、然しこのうちに新人LB山口の活躍は潛行する慶大FW線の迫撃をよく外してゐたのは推賞に價する▲慶大はGK島田ベンチに座りRI市橋に代へるに江守を以てしHB線とFB線を強く布いて攻撃にやゝ格を落したがさるべきものはよくこれをさつて勝を制したといふ老巧な所に勝者の榮冠があつた(山)

(一日までの成績)

帝大……×……	0	0	0
文大0…0…×……	2	0	0
一高0…0…×……	1	0	0
早大…×…2……	1	1	0
慶大×…2…2……	2	2	0
慶早一文帝戰終了時點貸定點	4	2	0

農大、成城勝つ

學生蹴球二部

農大對商大蹴球戰は一日午後明業球場で川股氏審判の下に農大の先蹴で開始されたが十一對一で農大勝つた

農　大 11(7—0)1 商　大
4 (1—1) 1

【農　大】
岡秀田井熊村出藤川谷田
木
福鈴本石鈴別森齋立磯藤
FW　HB　FB
尾部野原瀬中堂藤出藤部
丸阿水田長田二齋豐後岡
階
4 20 1
GK KK CF
21 4 4

【商　大】

◇　◇

學生蹴球リーグ二部東高對成城戰は一日午後三時から農大球場において浦野(主)渡邊、住(線)三氏審判東高先蹴で擧行四對一で成城勝つ

成　城 4(2—1)1 東　高
0 (0—0) 0

【成　城】
島田中坂岡邊出村地澤澤
三村山西長田柳中持中金
FW　HB　FB
橋田村出木部村川池村弟
高桑川小植服木市小田(小池)
15 8 1
GK KK CF
16 8 4

【東　高】

中等蹴球リーグ

中等蹴球リーグ日白中對早實戰は一日日白球場で擧行日白中勝つ

日白中 8(6—0)0 早　實
2 (2—0) 0

けふの運動

◇蹴球　慶大對一高(二時半東伏見)東京高對成城高(三時慶大)農大對商大(二時半明學)外語對工藝(三時大正)東帝對城西(一時半日白)早實對日白(三時日白)

S5・11・1

けふの運動

◇蹴球　國大對青學(二時半東伏見元住吉)帝都商對青學(二時農大)農大對商大(二時半明學)外語對工藝(三時大正)東帝對城西(一時半豐師)CYMA對豐師(十一時半豐師)

S5・11・3

OB蹴球關西選手

【大阪電話】二日明治神宮で行はれる第二回東西OB對抗蹴球試合に出場する關西側選手は一日午後一時大阪驛發の列車で岩野監督以下十二名東上することになつた

S5・11・2

運動界だより

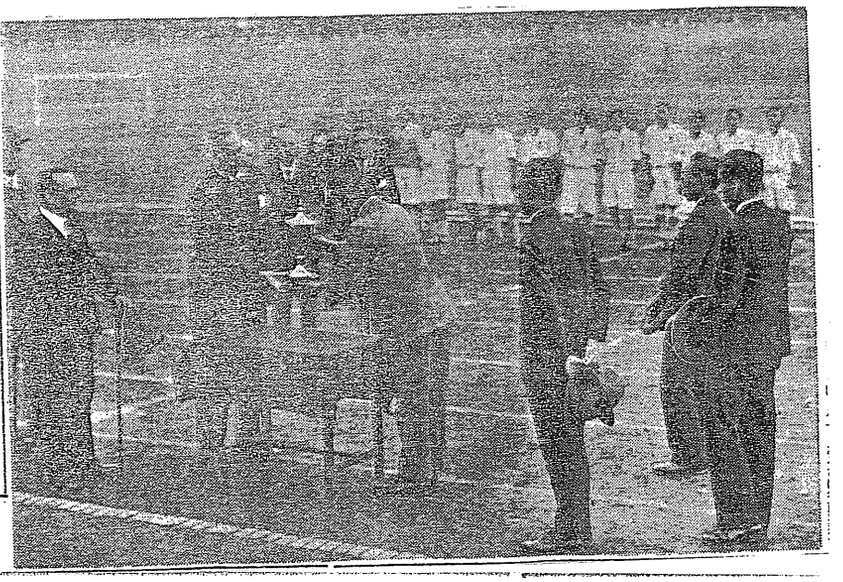
○二高蹴球部選手一行は一日上京したが二日から三日間左の日割を以て試合を擧行すると
▲二日午前九時對浦高(帝大球場)▲三日午前十一時對武藏高(石神井球場)▲四日午後三時半對慶應(三田球場)

○横濱聖ジョセフCYMAの十一月における蹴球試合日割は次の如く確定した
▲三日(對農大十時半聖ジョセフ)▲三日(對豐師十一時半豐師)▲八日(對横高工三時高工)▲九日(對農大二回戰十時半聖ジョセフ)▲十五日(對東京蹴球團三時青師)▲十六日(對横三中、十時半聖ジョセフ)▲二十三日(對青師二回戰二時半青師)

けふの運動

▲蹴球　東西O・B對抗(二時、外苑競技場)
◇蹴球　外語對工藝(十一時)中大對大正(一時)日大對東國(三時半)以上中大

S5・11・2



英國經濟使節蹴球記念杯寄贈式

3—1 帝大勝つ

對文大蹴球リーグ戰

試合後英使節記念杯寄贈式

東京蹴球カレヂリーグ戰第一部帝大對文大の試合は五日午後二時卅五分から神宮球場で杉村(主)宮部、原田(線)三氏審判の下に文大の先蹴で擧行、三對一で帝大勝つ

帝大 3 [1—1] 文大
2—0

有試合終了後既報の如く英國經濟使節一行の寄贈にかゝるトロフヰーはアーネスト・トムソン氏から今村會長に手交され今後同トロフヰーは永久に記念するため東西カレヂリーグの優勝戰の勝者に授ける事になつた

◇前半　一分帝大右に隅蹴を得たが三宅凡蹴して終り六分又左に隅蹴をとり生島の好蹴をCF內藤シュートしたが文大ゴール左ポストをかすめてアウト文大は壓されて進出の機なく苦戰を續け十五分中央突破を試みたが帝大は右側から歸り返してRW三宅のゴール直前送球の時文大バックスのゴールカバアで密集となりFBの體に觸れて落ちた球を三宅拾つて好蹴に一點を先取、文大は十八分LW横原のゴール直前送球をRW矢し二十六分CH德田のフイードをLW横原ゴール右前にさばいたがRI前(主)宮部、原田(線)三氏審判の下に文大の先蹴で擧行、三對一で帝大勝つ

帝大 3 [1—1] 文大
2—0

有試合終了後既報の如く英國經濟使節一行の寄贈にかゝるトロフヰーはアーネスト・トムソン氏から今村會長に手交され今後同トロフヰーは永久に記念するため東西カレヂリーグの優勝戰の勝者に授ける事になつた

◇前半　一分帝大右に隅蹴を得たが三宅凡蹴して終り六分又左に隅蹴をとり生島の好蹴をCF內藤シュートしたが文大ゴール左ポストをかすめてアウト文大は壓されて進出の機なく苦戰を續け十五分中央突破を試みたが帝大は右側から歸り返してRW三宅のゴール直前送球の時文大バックスのゴールカバアで密集となりFBの體に觸れて落ちた球を三宅拾つて好蹴に一點を先取、文大は十八分LW横原のゴール直前送球をRW矢し二十六分CH德田のフイードをLW横原ゴール右前にさばいたがRI前田原落しCH德田拾つてシュートしたが高くアウトとなる、帝大は二十七分RW三宅の送球ゴール直前を横切り文大は拙いゴールカバアで危機に陷つたが帝大FW線の進出一歩遲れて辛くものがる、三十三分文大は壓迫からのがれLI小笠原の中央線邊でさばいた球をRW河本とつて帝大HB線進出の隙をドリヴルして出でFB線を拔いて得點し同點となる、以後兩軍好機あつたが得點なく前半を終る

◇後半　開始と共に帝大はRI篠島強引のドリヴルで強襲してからCF內藤へツデングに文大ゴールを衝いたが僅かの所で外れ一進一退して十二分文大は左に隅蹴の第一球を得相原好蹴したが帝大の好守にかへされてやみ帝大此直後猛襲してRW三宅のさばいた球をCF內藤シュートしたがGK山村倒れながら辛くも返し帝大更に猛襲を續け文大の守備全く壞亂したが帝大途に得點機を逸して十九分右隅蹴をとり三宅のキックは文大ゴール左前に出で密集となつたがLI若林シュートしてゴールをあげ2—1と帝大再びリード、二十六分文大右側より進出の機會をつかみ帝大ゴールを脅かしたが無爲帝大直ぐ盛り返してCH竹內の長原ゴール右前にさばいたがRI前田原落しCH德田拾つてシュートしたが高くアウトとなる、帝大は二十七分RW三宅の送球ゴール直前を横切り文大は壓迫ゴールカバアで危機に陷つたが帝大FW線の進出一歩遲れて辛くものがる、三十三分文大は壓迫からのがれLI小笠原の中央線邊でさばいた球をRW河本とつて帝大HB線進出の隙をドリヴルして出でFB線を拔いて得點し同點となる、以後兩軍好機あつたが得點なく前半を終る

◇後半　開始と共に帝大はRI篠島強引のドリヴルで強襲してからCF內藤へツデングに文大ゴールを衝いたが僅かの所で外れ一進一退して十二分文大は左に隅蹴の第一球を得相原好蹴したが帝大の好守にかへされてやみ帝大此直後猛襲してRW三宅のさばいた球をCF內藤シュートしたがGK山村倒れながら辛くも返し帝大更に猛襲を續け文大の守備全く壞亂したが帝大途に得點機を逸して十九分右隅蹴をとり三宅のキックは文大ゴール左前に出で密集となつたがLI若林シュートしてゴールをあげ2—1と帝大再びリード、二十六分文大右側より進出の機會をつかみ帝大ゴールを脅かしたが無爲帝大直ぐ盛り返してCH竹內の長原ゴール右前にさばいたがRI前田原落しCH德田拾つてシュートしたが高くアウトとなる、帝大は二十七分RW三宅の送球ゴール直前を橫

明治神宮十年祭
奉祝競技會

蹴球

關東關西引分

神宮奉祝體育大會蹴球は關東西○・B對抗戰を二日午後二時から神宮球場で野津（主）結城、野村（線）三氏審判の下に關東方先蹴で開始、豪雨後の事とて球場の狀態は最惡

關東 1〔0—1〕1 關西

◇前半　關東は三分、關西は七分とそれ〳〵好機あつたが得點するまでに至らず兩軍中央に一進一退して十四分關西はHB線のフイードと共にFW線の左側一せいに進出しLI壇野ドリヴルで關東ゴール左前に迫りCF青木フオロウして却つて好機を壞したと思はれたが密集の際に青木球を拾つてプツシュし一點を先取、二十二分關東左側から猛襲したがGK齋藤の美技にはばまれ卅三分關西に好機あつたがRH有馬パックして好位にありこれを壞して危機をのがれ關西一點をリードし前半を終る

◇後半　二分關東は好連絡に進みCF竹内の強直球で得點し同點となり續いてLI鈴木、RI野島と好シュートしたが何れも惜しい所で外れ關西は卅一分RI高田の長蹴をGK城田ファンブルした時RW玉井チヤージしたが關西のバックス死守して外し結局一對一の引分けとなる

【關東】
野木內島藤田腰馬池生田
奥鈴竹野伊濱竹有小朝城
FW
HB
FB
GK
橋野木田井家藤殿井澤藤
小壇青高玉清後眞長米齋
【關西】

2	(CK)	2
3	(FK)	15
11	(GK)	

國大勝つ

東京蹴球カレヂリーグ戰第三部國大對青學の試合は三日午後二時五分から農大球場で菅（主）福島、藤井（線）三氏審判の下に國大勝つ

國 大7〔2—0〕0 青學

S5・11・3

大阪勝つ

【大阪電話】關西學生蹴球リーグ第一部大阪、神戸兩商大の試合は三日午後甲子園で擧行七對二で大阪勝つ

大 阪7〔4—2〕2 神戸

S5・11・4

日齒勝つ（蹴球）

東京蹴球カレヂリーグ戰第三部立大對日齒の試合は四日午後二時十分から立大球場で乘本（主）高山、李（線）三氏審判の下に日齒の先蹴で開始、接戰の末2——1で立大惜敗す

けふの運動

◇蹴球　帝大對文理大（二時半神宮）中大對日大（三時中大）

S5・11・5

けふの運動

◇蹴球　早大對一高（二時半戸蹴）法政對成城（二時半農大）工大對立教（二時半立教）CYMA對横高工（三時高工）成城專對日大二中（三時青師）目白對府一商（三時目白）成城中對豐師（三時半）明學對帝商（四時半豐師）

S5・11・8

早大敢なく倒る
對一高蹴球戰

東京蹴球カレヂリーグ戰第一部早大對一高の試合は八日午後二時半から成城學園球場で高山（主）東原、生島（線）三氏審判の下に一高の先蹴で擧行、接戰の末一高は三強の一早大を遂に屠つて二對一にて勝つ

一高 2〔0—1〕1 早大

◇前半　早大十六分RI本田の強パスをLI後井よく受けてシュートしたが右ポストを彈いて惜しくもアウト倒球いて本田のさばいた球をLW眞山受けて軟飛球にゴールを襲へばGKジヤムプしてセーヴしたが彈かれてゴールイン、早大一點を先取、一高は廿六分RI越智のパスをRW永地シュートすれば惜しくもゴール前を橫切つてアウト、卅六分早大はRH宮部のフイードをLW眞山とつて本田、高師と續いて一高ゴールを衝いたが一高よく守り四十一分近角の長蹴をRW永地左側に送ればLW中村シュートしたがアウトとなる

◇後半　五分一高は右に隅蹴を得てからRH大內の送球をLW中村シュートしたがGK熊井のセーヴする所となり續いてCH佐分利のだした飛球で河本、越智とチヤージしたが早大辛くも逃れて進出し八分RII宮部の右隅からゴール直前送球はLB山口の好ヘツデングとなつて終り十二分LW中村のセンターパスは早大のバックスカツトを損じCF河本フリーシュートして得點1——1の同點となる以後兩軍一進一退して大接戰を演ず三十分RW永地のパスをRI越智とつて飛球とすればペナルテイエリア內に落つるを待ちCF河本きめて得點し一高遂に2——1とリードを奪ひて早大惜敗す

【一高】
村川本智地井利內日角島
中小河越永今佐大山近川
FW
HB
FB
GK
山井師田部井村部澤出井
眞邊高本阿花杉宮吉井熊
【早大】

15	(CK)	3
5	(FK)	7
14	(GK)	23

蹴球の成績（八日までの）

						合計	試合	得點
文大	0	0	0	…	×	2	3	0
一高	0	…	2	×	…	2	1	3
早大	…	×	…	0	2	2	1	3
帝大	…	×	…	2	2	2	1	1
慶大	×	…	2	2	…	2	2	0
慶商	早	一	文			定點	4	2	2	0

蹴球の一年

本シーズンの蹴球を目指すピツグ・スリーの中の早大が第二部から返りさいた一高のため遂に首級を擧げられて其實力を疑はるゝの日は到來した、敢なき最期を遂げた早大本シーズンのチーム編成は現在の早大において最善のものであるといはれてゐたが今日の一戰は最惡の編成を實證したかの感がある、攻めるには確かに強く勝つべくその力を持ち合せないといふ結果を暴露しコーナー・キツクとつて飛球とすればペナルテイエリア內に落つるを待ちCF河本きめて得點し一高遂に2——1とリードを奪ひて早大惜敗す

【一高】
村川本智地井利內日角島
中小河越永今佐大山近川
FW
HB
FB
GK
山井師田部井村部澤出井
眞邊高本阿花杉宮吉井熊
【早大】

15	(CK)	3
5	(FK)	7
14	(GK)	23

審笛

目指すピツグ・スリーの中の早大が第二部から返りさいた一高のため遂に首級を擧げられて其實力を疑はるゝの日は到來した、敢なき最期を遂げた早大本シーズンのチーム編成は現在の早大において最善のものであるといはれてゐたが今日の一戰は最惡の編成を實證したかの感がある、攻めるには確かに強く勝つべくその力を持ち合せないといふ結果を暴露しコーナー・キツクとつて飛球とすればペナルテイエリア內に落つるを待ちCF河本きめて得點し一高遂に2——1とリードを奪ひて早大惜敗す

【一高】
村川本智地井利內日角島
中小河越永今佐大山近川
FW
HB
FB
GK
山井師田部井村部澤出井
眞邊高本阿花杉宮吉井熊
【早大】

15	(CK)	3
5	(FK)	7
14	(GK)	23

法なしての試みであるにしても苦肉の策で、これ正しく改善がもたらした改惡でなくて何であらう、以來早大の試合にねばり強いといふ定評はHB線の剛るべからざる底力にあつた、然るに多年HB線に鍛へた本田、高師と二人までもFW線に後いた事はFW線の充實でなく結局は攻守力の激減でゴールゲツターのないのも肯ける事實である、早大が女理大との一戰も勝つべき實力の下に勝利をおう歌し得たものではないといふ結果に徹して結局は策倒れ、やはりもちはもちやに委せるべきである一高永地が對慶大戰に鑑みてCHの位置を新進佐分利に讓つて首位に復したのは賢明でその編成振りは一高にきくすべきものがある、早大は宜しくFW線に新人を採用してHB線を充實しもつて今後に處する要がありはしないか△一方一高は開始直後十二分頃まで早大の猛襲に遇ひほとんど早大サイドに進出し得なかつたがよくこらへて勝利をかち得たのはFW線の活躍もあるがこの日目立ちはしなかつたがHB線の地味な活動とFB線の飛躍に負ふ所が多い、嚮早大に許した一點はGKの判定錯誤でモウ少しジヤムプが早かつたならよくミートしてあの球も外し得たであらう、早大の奮起を促し一高の健闘を賞して置かう（山）

けふの運動

◇蹴球　國大對日齒（三時工大）中大對慶大（十一時）大正對工學（一時）日大對成蹊（三時）（以上成蹊）、中學リーグ、獨協對東亞（十時青師）CYMA對農大（十時半學ジヨセフ）

S5・11・9

法、成引分け

學生蹴球リーグ二部法政對成城高戰は八日午後二時三十分から農大球場において高橋(主)勝田、豐田(線)三氏審判2——2で引分けとなつた

法　政2{1——1}2成城高

立大勝つ　學生蹴球リーグ

第三部立教對工大戰は八日午後二時卅五分より立大球場で服部(主)津田、長坂(線)三氏審判、工大先蹴で開始三對零で立大勝つ

立　大3{2——0}0工　大

中等リーグ戰　中等校蹴球リーグは八日三試合を擧行、成績次の如し

△一部豐師對成城中戰は三時半から豐師球場で擧行五對零で豐師勝つ

豐　師22——00成城中

△二部目白中對府一商戰は午後三時から目白中球場で擧行四對一で目白勝つ

目白中22——01府一商

△二部明學對帝都商戰は午後四時二十分から豐師球場で擧行一對零で明學勝つ

明　學01——00帝都商

關學大勝　【大阪電話】關西カレヂ蹴球リーグ第一部關西學院對大阪商大の試合は八日雨中の甲子園庭連動場で擧行左の記錄で商大大敗す

關　學10{5——0}5——0{0}0商　大

S5・11・9

蹴球四試合

九日行はれた學生蹴球試合結果左の如し

◇第三部

國　大2——0日　歯

◇第四部

中　大4——2慈　大

大正大5——0工　醫

成　蹊4——0日　大

けふの運動

◇蹴球　大正對東對(三時)大正大球場

S5・11・10

慈大蹴球に勝つ　學生蹴球リーグ四部日大對慈大戰は十三日午後三時から慈大球場で河田(主)百武、菊地(線)三氏審判日大先蹴で擧行八對一で慈大勝つ

慈　大62——10日　大

けふの運動

◇蹴球　帝大對慶大(二時半神宮)

S5・11・14

關學快勝　關西學生蹴球

【神戶電話】關西カレヂ蹴球リーグ關西學院對大阪工大の試合は十一日午後二時五十分から神戶東山遊園地にて擧行、成績左の通り

關學12{5——0}0大阪工大

S5・11・12

けふの運動

◇蹴球　日大對慈大(三時)慈大

S5・11・13

S5-11-14

巨豪相打つ
今シーズンの華
帝慶けふ蹴球の争覇

蹴球界のビツク・ゲームとして知られる帝大對慶大の試合は今十四日神宮競技場で行はれるがこの一戦こそ最大の興味を盛る本シーズンの華であらう、昭和元年シーズン以来二十試合を通じて僅かに一回一高と引分けた以外堂々たる快勝記録を残して本シーズンもさん然たる球史を守らんとする帝大と前シーズンその牙城に肉薄したが三對二で惜敗を喫した慶大が紛骨砕身の一年に盛上られた實力を以て對抗するは両者の勝敗のみに止まらず本シーズンの覇權を左右する結果となるので互に慎重の態度を以て手ぬかりなき戦備を整へてゐる

◇

慶大は本シーズン文大、一高と鼎戦して3——1、2——0でこれを破つてゐるが二戦共新人を各線に配して敢て最強の陣を布かずその余裕あるを見せた に止まるから現有の實力はより以上強大なるものである事はもちろんである、慶大がこの大試合に對して布く陣容を豫想するならばそれは(FW線)結城、松丸、長坂、市橋、吉本(HB線)大前、大崎、角谷(FB線)岩波、山上(GK)島田が動かぬ所であらうが島田が好調であるならばこれをFW線に再起せしめる事になるかも知れぬしFB線には堅實なそのプレイを慣んで幹に新人山崎を抜てきする事になるとも見られる、これに對して帝大は慶大と同記録の3——1で文大を破つてゐる、この時CF手島は傷いえぬため欠場してその攻撃線を手薄としたが關根を左右するこの大試合には必ず出場するものと見られ一度引退を余儀なくされてゐたKW高山も若林新主將の懇請を容れてけつ起すべく強剛近藤も奮起してFB線につき活躍するものと見られるからその陣容は實に鬱の如く集るといへども(FW線)生島、若林、手島、篠島、高山(HB線)齋藤、竹内、野澤(FB線)亜藤、船岡(GK)阿部の千軍萬馬の古強者を以て臨むものと豫想されるが長い間互に熟慮を重ねた所あつたからこの編成も時に意表に出るものがあるかも知れぬ

◇

爾有の大試合と期待されるこの一戦の勝敗は容易に豫斷を許さぬが兩軍最近の戦績を參酌してその陣容をのそけばFW線は依然帝大に一日の長あるが吉本のセンタースリーにムラなく職實な所を見せ潜つて妙走つて手強い松丸は銃丸の飛ぶが如く又過ぐる極東大會のわが代表選手の榮譽を擔つた市橋の技ゐよ〳〵圓熟して松丸と共にインナーとしての活動領域を擴大し長坂元氣ビしくも主將結城と共に策應してその攻撃陣を進めて行けばHB線は大崎將設の進境を示してその地位を恥かしめず大前、角谷共に好調で適時シュートも威力を増し堂々たる攻守陣を布く、殊に此HB線の供するごろ球はFW線もよくなれてこれをさばいてゐるから相手側のデフエンスを碎くに宜くFB線は前シーズンに比して稍實味を加へて來てはゐるがミスキックの憂なしとはしない然しHB線の適時後退があるからこの守備力は堅實なものがある、GK島田の足下に兎角の評はあつたが今は全くその懸念もう せ巧妙よりも堅實一方となつてゐるから理づめの球は兎も角ほとんど過失はあるまい

◇

この充實した慶大に對し帝大はそのFW線に極東大會の代表選手として聲名を馳せた若林、手島、篠島、高山の四強に生島を配して布く攻撃内容は他にその比を見ずといはれ殿向から球か入か判別し難い様に躍り込むCF手島の一進一退は慶大の守備線にかみつきこの間にチヤンスメイカーであるゴールゲツターである若林、篠島の飛翔は物すごいであらう、高山のセンタースリーは定評のある所新進生島もさして高山にそん色を見せずこのFW線は依然當代隨一の攻撃線を布いてはゐるがこれに對備へるべく秘かに練つた慶大は定石を踏んでこれに應じその威力を半減せしめようと努める所が此一戦の興味を盛る所で慶大やゝ守備的に陥する感はあるが帝大のHB線は竹内、野澤の技はいよ〳〵さえ、老功であるが關根の出場は結合の破綻を來し易い恐れあり中B線の亜藤も久し振りで實戦に臨むので船岡との活動も意のまゝにはならぬであらうからHB線の實力過重となつて容易にその精彩あるFW線を攻撃一方的に押し進めては行けないだらう、それにGK阿部の現狀は未完成の感を脱せず均整のとれた慶大に對して本シーズンの帝大は寧ろ消極的に出るを余儀なくされてゐるのではなからうか、殊に前シーズンまで如何なる危機に面してもよくそれを救うた伊山の機智に富むプレイを求め得ぬその守備線には大なる期待を投じてゐるからそのFW線の得點は僅期し得ても守備線の決殺から慶大に名を成さしめるの結果を招くのではないかとも見られる

◇

慶大は得點に多少の憾みを見、帝大には守備の間隙に不安を感じてゐると見られるこの戦は實に五分と五分の對立で時に大運が加味されて微妙を極めた位のもの、これ亦に關ケ原の一戦にもたとふべきものである(山)

帝大慶應に勝ち 覇權獲得か

3―1 呼物の蹴球

本シーズンの覇權を左右すると言はれた東京蹴球カレデリーグ戰帝大對慶大の試合は十四日午後二時半から神宮競技場で杉村(主)審判、原田(線)三氏審判の下に慶大の先蹴で擧行、前半一對一の同點で後半に入つたが帝大は後半に二點を加へて結局三對一で快勝し本シーズンも帝大覇權を握るものと見られる

帝大 3 (1―1) 1 慶大

◇前半　慶大先蹴と共に中央を割つて出たが帝大左側から盛り返しLW出清LI若林の好聯絡でゴールに迫り出清シュートしたがゴールアウトにやみ、慶大この直後RI市橋CF長坂LI松丸前後の好聯絡で迫つたがCH竹内の一蹴で帝大差出四分CF手島のさばいた球をRW三宅直くセンターバスすればLW出清躍進したがFB山上のため飛込まれて止み、九分慶大はRI市橋左側寄りにドリブルして深く進みLW結城にパスすれば結城も二三米ドリブルしてシュートしたがゴールアウト、帝大は十分十一分手島、篠島と好位からシュートしたがアウトとなつて終り十五分まで慶大側に壓迫を續けて無爲、慶大左から進出を試みたが瞬時にして帝大右側から又も攻勢に出で手島のシュートあつたがアウトとなり慶大は十七分RI市橋中央線邊に球を得て長坂、豐田とアオロウし市橋ゴール前十五米邊からシュートして慶大まづ一點を擧げ更に二十分右の隅蹴二回を得豐田好蹴したが帝大好守してのがれ二十二分RI篠島强引のドリブルに慶大のバックスが試みたタックルも全く奏効せず篠島眞正面からシュートして得點1―1の同點となり二十四分ペナテイエリアに近くFBの反則に帝大自由蹴を得て攻めたが慶大守つて外し二十九分ゴールキックの球を得てLI若林の好蹴あつたがGK島田よく危地を脫し三十分慶大辛くも球を前送してRI市橋ドリブルに中央を拔き前進してゐたCF長坂にさばいたが外れ中央に寄つたRW豐田シュートしたが外れて終る。以後接戰を繰り返し三十九分帝大側の反則スローインに慶大自由蹴を得て攻めたが帝大のFBよく守つて攻勢に轉じ四十一分CF手島のさばいた球はLW出清好位に受けたがストップ强くて止み、四十二分から左に二回隅蹴を得て强襲し慶大に危機頻發したがCH大崎の好ヘツデングは慶大を攻勢に轉じしめたが帝大FB線の好防となつて止む

◇後半　慶大好調に左側から進出を企てたがRH野澤のためはばまれ三分帝大右に隅蹴を得たが三宅のキック短く篠島プッシュしてアウトとなり五分慶大はLI松丸CF長坂RW豐田の連絡で進んだがGK阿部の余裕ある捕球となり十分右に隅蹴を得たが凡蹴し去る、十一分帝大はCF手島のさばいた球で慶大の後陣全くつぶれRW三宅シュートしGK島田の捕球の時CF手島ヂヤージしたがGK島田幸くもアウトとし帝大こゝに續けて左に隅蹴二回を得たが慶大密集して幸くも危地をのがれ逆襲してRI市橋シュートしたが弱くGKの捕球する所となる、慶大は十九分大崎の長蹴で進まんとしたが近藤船岡の連絡でタッヂに沿ふ前送球をRW三宅受けてゴール左前に强球で送ればLI若林ゴール前五米邊からシュートしてゴールインとなり帝大2―1とリード、二十三分慶大は左に隅蹴を得結城のキックはカーヴしてアウト、續いてLH大前の長蹴あつたがゴール右上をかすめてアウトとなり二十六分帝大は慶大側にスローインをを得RW三宅とつてセンターパスしLI若林とCF手島亟進し手島プッシュして得點帝大二點のリードとなる、この直後慶大はLW結城シュートしたがGK阿部よく外し二回の好機を得て强襲したがGK阿部の美技に終り帝大は三十分RW三宅のゴール左前强送球はLI若林好位にあつたが逸し右に隅蹴二回を連取したが無爲、三十三分頃から一進一退して長蹴にオープンの試合となり四十分慶大左に隅蹴を得結城好蹴したがRH野澤の强蹴に帝大危機をのがれて進出壓迫してその後得點なく帝大快勝に終る

【慶　大】
城丸坂橋田部崎谷波上出
結松長市豐大大角岩山島
(W　B　K
F　K　K
H　F　G
浦林島宅藤內齋齋岡部
出若手篠三齋竹野近藍阿
11　4
3　3
11　24

【帝　大】

審判

◇帝慶の大試合に相應しい快晴無風に惠まれて試合は擧行されたが結局帝大は依然そのさん然たる氣迫を堅く守るの實績を示して慶大の野望をたゝきつけてしまつた、帝大は正に試合の七分を確有して常々と押し切つた、その手腕は當代選一でこの一戰によつて本シーズンの覇權もその有に歸するものと斷測されるに至つたそれは當然的の實力である

◇慶大の切願それは本シーズンも瓦解してしまつたがこの最大最重の試合に臨むには最上のコンディションを持ち合せてゐなかつた事を慶大のため同情すると共に一般から期待されたこの試合のため悲みとする所である、主將結城の傷はこの大試合に臨むに快ゆしてゐないためにFW線左側は全くびつこでその期待された攻撃線は攻撃力を半減されたといつてもよい樣の慘めさで球は結局結城の球ならずして帝大方野澤、船岡等のため供される結果を見せてゐた、一方その最近好調で帝大が開始と共に見たそのFW線の顏觸しゆん敏なプレイにはげまされて一層の興味のう點は唯ひとり帝大の快速なFW線の猛擊に衆はれてしまつた、このHB線の不振に加ふるにFB線の動搖が續いて苦戰を續け前半戰のごとくにしてそのチーム力は遺憾を殘してゐるためにそのプレイは單片的で決定の勢を持つ帝大の前に勝利を奪ふ事は出來ない、今日のこの不調を見ては石にかじりついても同然でこの結果は當然といへる、後半開始直後帝大の粘り氣出しかつた時にさ帝大の穴を衝きまくる事が出來なかつたのである

◇帝大は快速な攻撃線を缺いて効め手の出ない中に慶大の伏線に一點を挽ぴられてしまつたがまづ〳〵さゝた手島の技量と篠島の飛躍に依然好調を持續した所これが帝大の勝因である、そしてFW線のスピードある好調に全軍は活氣を呈して慶大を壓壓し好球を完全に物して快勝したがRW三宅の活躍はこの勝因から沒し去る事が出來ない、殊念されたパスクもあまりにさゝはるFW線の超人的プレイに誘ひ出されて樂々の陣を布き慶大の市橋、松丸、長坂等に對し活殺自在の快技を示しその前線を好位に置くを得たのは偉い、帝大のハチ切れる實力の前に慶大の礎石を失つた對立では帝大に物足らなさがあつたかも知れぬのを惜しむ(山)

帝慶早一文	合	試	所	資	定	點				
慶大×2……2	2	2	0	4	4	0				
早大……0×…2	2	1	1	2	2	1				
一高……02×…2	1	1	2	1	1	2				
文大000…×1	0	0	1	3	3	0				

（十四日までの成績）

S5・11・15



帝大慶應の陣に迫る　昨日の蹴球戰

S5-11-17

法政惜敗

對農大蹴球

東京蹴球カレヂリーグ第二部法政對農大の試合は十五日午後一時半から東高球場で河村(主)高橋、木部(線)三氏審判の下に法政の先蹴で擧行、農大は前半廿六分CF本多好蹴して一點を先取、法政は後半開始直後絶好の機會あつたが凡蹴に逸し以後兩軍接戰を續けた結局一對零で法政惜敗す

農　大1〔1——0〕0法　政

S5.11.16

4—2 一高勝つ

文理大遂に全敗

蹴球リーグ第二部に落つ

東京蹴球カレヂ・リーグ戰第一部文理大對一高の試合は十六日午後二時半から帝大球場で結城(主)島田、松岡(線)三氏審判の下に一高先蹴で擧行、接戰の末文理大四對二で敗れ、このシーズン全敗して第二部に落ちる事になつた

一高4〔0——1〕2文大

◇前半　一高先蹴後文理大は直ぐ球を得て左側からLW槇原まつしユートしたがアウト一高は自由蹴ールキックで進出し二分中央線をと隅蹴をとつたが凡蹴に終り文理大は四分頃から盛り返して左側の攻撃を右側に轉じて六分RW河本のセンターパスからチヤージを試みて失敗し更にLWのパスは後送球となつたがRI井上CF後藤好連絡で中央を割り後藤まづシユートして一點を先取、一高この直後強襲したが文理大のFB線よく守つて逃れ十分LI小笠原のさばいた球をLW槇原好蹴したがポストの外角を彈いて止み續いてLI小笠原高目の強球はGK川島ジヤムプしてセーヴ、文理大右隅蹴を得たが無爲、尙FW線に球を集めて攻撃を續けたが空しく一高は十七分左に隅蹴を得、攻め立てたが文理大好防廿八分文理大は右に隅蹴を得槇原好蹴したが一高は近角好位にあつてヘツデイングにこれを外し卅五分LW中村の送球で文理大ゴール前つぶれ好機を迎へたが中央に寄つたRW三上凡蹴して逸す三十七分頃から文理大攻撃を續けて1——0前半を終る

◇後半　一高鋭く攻め立て三分半CF河本中央を破つて七メートル邊からシユートして得點1——1の同點とし更に六分RI小川ドリヴルしてペナルテイエリアに入り好蹴L2——1文理大は八分RW河本の好送球をCF後藤凡蹴に失したがこの直後左寄から後藤直球を放つて得點L2——2の同點となり双方隅蹴を得たが凡蹴に終り文理大廿八分CH德出の長送球でCF後藤チヤージしたがGK辛くも防ぐ文理大左に隅蹴を得たが無爲、卅一分一高は中央線を越えて文理大側に自由蹴を得て後密集攻撃をしたが文理大は隅蹴を許して危地を逃れ尙鋭く攻め卅五分CH永地のゴール直前長送球はノウマークのCF河本RI越智の前に落ち越智のさばいた所を河本きめて一高再びリード文理大は卅八分LW槇原の好送球をRW河本中央に寄り過ぎて好機をつぶし四十一分又もLW槇原の好送球は一高ゴール左前に出たが密集にはゞまれて空しく四十三分一高は右側からさばいた球で強襲したがGK山村球を守つて辛くものがれたが四十四分の強襲は遂にRW三上のさばいた球をCF河本へツデイングして點を增し一高快勝す

【文　理　大】

原原　豊　德森昌田山中村
笠　上本野出田山
(小)後井河
FW
HB
FB
GK
村川本智上井地内利角島
(CK)
(FK)
(GK)
分

4 6 26　5 0 20

【一　高】

審笛

日本における蹴球の開祖であり開拓に貢獻して來た文理大を吊ふの日は遂に到來した大正十四年リーグが組織されそのシーズンは堂々覇權を確保したものであつたが前々シーズン以來時に利あらず人材乏しくしてあへぎながら幸くも第一部の紐を讓らず本シーズンを迎へたが對早の一戰から慶帽と三戰連敗の記錄の下に悲壯な意氣をもつてこの一戰に臨んで前半すこぶる好調に見えたが支へきれず後半は悲慘な情景を點綴して一高のため前々シーズンの報復を敢行されて始めて第二部の經驗をする事になつたのはその球史の前にも一きくの涙なしとはしない、假令背水の陣であつたにもせよ前半HB線の活躍は物すごく一服の光明を認めて文理大リードの中に後半を迎へたが一高はFW線が快速な展開に文理大を吊つて出るの作戰はマンマと圖にあたり天候から來る惡狀態の中に文理大の清新な布陣は崩壞して壞滅の端を開くに至つたFW線における河本、槇原の好位に球を收めての活躍もCH綿田RH森田の健闘FB畠山の老巧な飛躍も第一部における最後を飾る思ひ出の種とするの結果は決してその實力の差と認める事は出來ない、ここを先逸と前半の一點を固守するためのせうさうが破綻を生みだす一步ではなかつたか、それに密集に對しての鋭い出足が一高に乘ぜられる隙となつたのではなからうか

◇一高はチヤンスメイカー中村の活躍は期待に背くものあつたが小川、河本、越智の奮鬪はGK川島の沈着なプレイと共に光りスピードある所を後半に至つて呼び戻し巧みに利して行つた所に勝因が潛んでゐると思ふ(山)

(十六日までの成績)

文大	0000	×	4	0	4	0	0	0
早大	……0	×	2	2	1	1	2	2
一高	…0	×	2	2	1	1	4	4
慶大	0	×	2	…	2	3	2	1
帝大	×	2	……	2	2	2	0	4
帝慶一早文					試合	勝	負	分
					定點	8	4	4

【法　政】

藤野　川田　谷井見邊浦
齋浦　畢　佳　谷
西吉　角白長渡杉
FW
HB
FB
GK
岡木多井田　田府網谷田
鈴本石篠　林　森別友優藤

【農　大】

【十五日までの成績】

商大	0……0	×	2	0	2	0	10	
法政	00…1	×	…	2	0	1	0	7
明學	00…×	…	2	3	1	2	0	7
成高	02×…1	…	1	3	1	1	0	6
東高	2×02…1	…	1	3	1	1	0	6
農大	×0222	…	2	3	2	1	0	6
			試合	5	4	1	0	
			勝負分	4	3	2	1	
			定點	8	6	4	2	

東京蹴球團勝つ

CYMA對東京中等學校蹴球リーグ戰は十五日

MA對東京蹴球團の蹴球戰は十五日午後四時五分から青師球場で結城氏審判の下に東京の先蹴で擧行二對零で東京勝つ

東　蹴2〔1——0〕0CYMA

S5.11.16

中等校蹴球リーグ

東京中等學校蹴球リーグ戰は十五日

青師球場で擧行

府一商2　2齒學中
成城學1……0日大二中

S5.11.16

成蹊大勝す

學生蹴球リーグ第四部上藝對成蹊戰は十五日午後三時から成蹊球場において諏訪(主)齋藤、岩佐(線)三氏審判工藝先蹴で擧行十對零で成蹊勝つ

成　蹊10〔5——0〕0工　藝

S5.11.16

けふの運動

◇蹴球　文理大對一高(二時半、帝大)工大對日商(二時、工大)CYMA對横三中(十時半、聖ヂヨセフ)外語對日大(一時半、大)府一商對青學(二時、青師)獨協對帝商(零時半、青師)

昨日の蹴球戰

學生蹴球リーグ第三部工大對日歯戰は十六日午後二時より工大球場において鏡水(主)高山、村上(線)兩氏審判、日歯先蹴で開始結果左の如く工大勝つ

工　大2〔2——0〕0日　歯

◇學生蹴球リーグ第四部の成績

大正大5〔2——1〕2東　歯
　　〔3——1〕
日　大　樂　櫂　外　語

◇【大阪電話】關西カレッヂ蹴球リーグ試合の第一部試合は左の通り

關　學3〔3——0〕0關　大
京　大9〔6——0〕0神商大

東高大勝す

二部蹴球リーグ

學生蹴球リーグ第二部東高對商大の試合は十七日午後三時から石神井清水組球場で西川(主)浦野、中村(線)三氏審判商大先蹴で開始、十一對二で東高勝つ

東　高11〔5——0〕2商　大
　　〔6——2〕

【東　高】

橋田村出木部村川池村兎
高桑河小槇服木市(小)田(小)池
(小)
FW
HB
FB
GK
尾部田藤瀬中菅藤藤部
丸阿豐佐長田二齋階堀後岡

【商　大】

【十七日までの成績】

商大	00…0	…	×	3	0	3	0	0
法政	00…1	…	×	2	0	1	1	0
明學	00…×	…	2	3	1	1	2	0
成高	02×…1	…	…	3	1	1	0	6
東高	2×02…2	…	…	4	3	1	1	0
農大	×0222	…	…	5	4	1	0	0
				試合	勝負分			
				定點	8	6	3	2

中等蹴球目白勝つ

中等校蹴球リーグ目白中對明學の試合は十七日午後三時半から目白球場で明學先蹴で行はれ八對零で目白中勝つ

目　白8〔4——0〕0明　學

S5.11.18

興味の頂點——早慶蹴球戰

榮冠は何れに歸す

來る廿二日外苑競技場で行はれる早慶戰は直ちに東京蹴球カレヂリーグの首位爭ひとはならないが早慶といふ傳統的の對立と前シーズン勝味を殘はれた早大が烈火の意氣を以て慶大の技を遂に抑壓し去つた結果から又最近の戰績に徴してこの一戰は依然本シーズンの興味を大牛さらひ集めてゐるといひ得よう

◇

雄圖を抱き本シーズンを迎へた慶大は文理大、一高に二勝しもつて本リーグ爭覇のかぎを握る帝大に對したが傷者を續出して意氣揚にあがらず遂に返り討の餐に過ひこゝにこの一戰をシーズンの最後としてゐるし、一方早大は陣容を更新して卷土重來を期し文理大を一蹴した余勢をかつて一高と對陣したが戰遂に利あらず時の非なるを歎じたものであつたがこの一戰を目指して飛躍二週目にわたる精進は遺憾なき戰備成ると傳へられる果して早大連勝するか慶大の復仇成るか意氣の爭覇で高調されゆくこの一戰は豫想するだに血わき肉躍るものがある

◇

慶大はLW主將結城の傷はいまだ戰線に起つを許さず會心のプレイに其攻撃線を進め得ざる惱みはあるが松丸、市橋の闘士とCF長坂漸く正調に復したればこの三者の活躍に期待し吉本をRWに拔用して新味を盛りしゆん敏なる攻撃線を布き、好調を呼び戻せば當代隨一の折紙も付さるべき大崎、大前角谷の編成するHB線の後援あつて主將杉村の統率する早大のHB線と名FBとうたはれた井出の備へるFB線も容易に突破かう亂すると見られるが遺憾ながら最後線のFBは走力鈍くしてその實力を發現し得ない惱みを抱いてゐる

◇

殊に早大のインナー本田、淺井の激しい潛入があるから現在のFB線は眞價過重ともいへる、この點に留意して新人山崎を起用してゐる、然し老巧なるGK島田の力闘は相當期待し得るからHB線が好調ならこの點の不安を一掃し得るであらう、これに對し早大はHB線の名手本田、高師をFW線にすゑてその老巧に信賴し奇襲の際その強球を利せんとして對一高戰には失敗したがその後の研さんは異常な効果をもたらせりといふもゴール近くの球さばきが果して傳へられる如く堂に入つてゐるものかどうか、早大FW線の秘藏ツ子淺井とRW阿部の調和は可なるもLWは新人の眞山か西川と見られるが進軍として置くにしても固くなる恐れあるを如何せんであらうHB線は杉村、宮部好調にあるがFB線は强弱の配合であるから快速な慶大FW線の進出に遇ひ苦戰するものと見られるGK熊井はこの位置において未完成の域を脫せず多少の不安を漂はしてゐる、各線を比較すれば慶大方やゝ有利に見えるが早大はわう盛なる鬪志を武器としてゐるからいづれに勝味ありとは斷じられない、まさに五分と五分の好試合、さてこの一戰の結果は如何に(山)

S5.11.21

成蹊蹴球勝つ

學生蹴球リーグ第四部總大對成蹊戰は十九日午後三時から總大球場において安達(主)山瀨、松田(線)三氏審判成蹊先蹴で擧行四對三で成蹊勝つ

成蹊	4	(3—1) (1—2)	3	總大

けふの運動

◇蹴球・日歯對青學(三時)青學

S5.11.20

成高勝つ(蹴球)

東高法政引分

農大一部へ復活

東京蹴球カレヂ・リーグ第二部の東高對法政、商大對成高の二試合は二十二日それ〳〵行はれたが東高對法政は引分け成城高は快勝し日程全部は完了しないが本日の結果により農大は第二部で優勝し第一部に復活する事になつた

東高	2	(1—1) (1—1)	2	法政

一時五十分成城球場で森田(主)鈴木、堀内(線)三氏審判、法政先蹴

【東高】

橋田	村出	不部	村川	池	村弟
高桑	河小	堀服	木市	小出	小池
FW					
HB					
FB					
GK					
藤野	田川	井谷	井見	邊浦	

【法政】

齋浦	吉西	松角	住谷	白長	渡杉
4	3	3	1	1	0
(CK)	(FK)	(GK)			16

成高	3	(1—0) (2—1)	1	商大

二時半東高球場上日(主)山田、村松(線)三氏審判成城先蹴

【商大】

尾部	野原	瀨堂	藤部		
丸阿	水出	長橋	階堀	二齋	後岡
FW					
HB					
FB					
GK					
島田	中坂	岡村	田邊	見川	地

【成高】

三村	山不	長中	柳田	立中	持
9	2	8			33
(CK)	(FK)	(GK)			

S5.11.23

關西學生蹴球

【大阪電話】二十三日行はれた關西カレッヂ蹴球リーグ結果左の如し

開學 4—2 神商
開大 6—2 商大

成蹊、日大勝つ

東京蹴球カレヂリーグ第四部の成蹊對東歯、日大對大正の二試合は廿三日總大球場で擧行成蹊左の如し

大村氏主審十一時東嶺先蹴

成蹊	7	(2—0) (5—0)	0	東歯

宮澤氏主審一時大正先蹴

日大	1	(0—0) (1—0)	0	大正

尙總大は外語の棄權によつて勝つ

中等校蹴球終る

中等學校蹴球リーグ成城中對成城高等は二十三日午前十時より成城球場に擧行結果左の如し

成城中 2—2 成城高等

石を以て本季リーグを終了したが成績は左記の通りである

順位									合計	勝負分
1	豐青師		×2	2	2	2	2	2	10	8
2	東高	0	0	×2	1	2	2	2	9	5
3	成中	0	0	1	×2	2	2	2	9	5
4	日中	0	0	0	1	×2	2	2	7	3
5	成高等	0	0	0	0	0	×2	2	4	1
6	成蹊	0	0	0	0	0	0	×2	2	1

S5.11.24

明學獨協に勝つ

中等學校蹴球リーグ明學對獨協戰は二十二日小山氏審判の下に青山師範球場に開始結局二對零で明學勝つ

けふの運動

◇蹴球 外語對慈大、成蹊對東歯日大對大正(十時より總大)帝都商對獨協(二時青山師)

S5.11.22

4—3

白熱戰を演じ 慶應惜敗

昨日早大との蹴球

シーズンの呼物としての東京蹴球カレヂ・リーグの早慶戰は二十二日午後二時半早大先蹴で開始、審判は竹腰(主)三宅、内藤(線)の三氏、東南の風やゝ強く球場は濕潤を含んですべり氣味慶大は風上のサイドで攻めんとしたが前半早大が2——1のリードで後半に入り慶大は二點を連取して遂にリードを奪へば早大直ぐ奪返して3——3の同點となり希有の接戰を演じて早大最後の好機をつかみ4——3で勝つ

早大 4 (2——1 2——2) 3 慶大

▲前半　早大先蹴から球を左側に寄せて進みLI淺井のシュートした時GK島田すべつて早大FWの密集となつたがLH江守辛くもこの危機を外し慶大は二分RI市橋中央線邊RW吉本の好連絡で迫つたがGK熊井の好守に終る、慶大は更に六分RW吉本の好蹴をGK熊井捕球の時CF長坂好チャージしたがアウト、早大は七分頃から全く慶大サイドに壓迫をつゞけて再三シュートするもGK島田の好守に空しく慶大は十二分RI市橋中央線邊から斜にドリヴルしてFW線を進めたが風にさへぎられて終る、早大は十七分RW阿部タッチに沿うて強引のドリヴルを試み慶大はLB岩波タックルを損じて危機となつたが山上ゴールアウトとして左隅蹴を許し阿部好蹴したがLB岩波(ヘッデイングに外してから一進一退してゐたが廿二分早大はRW阿部の慶大ゴール右前高目の送球の時FBがゴールカバアを急いで戻り却てGKの視線をさへぎつた所へCF高師チャージして早大一點を先取廿八分中央の接戰から慶大はノウマークのLI松丸ゴール直前に迫りシュートしたが惜くもGK熊井の返球でやむ、早大は卅分慶大スローインの球を中央から得てRW阿部中央に寄り左にさばけばLW眞山好蹴して更に早大得點を加へ2——0となつたが慶大はLI松丸中央を進んで早大バックスの密集防禦を辛くもよけてRI市橋に返送し市橋のシュート弱かつたが松丸蹴位を保つてゐたためこれを好機としてきめ2——1となる、早大は四十分から右隅蹴を二回連取したが無爲、早大リードで前半を終る

▲後半　四分慶大はLW塚越好蹴したがGK熊井の美技に止み更に密集して強襲したが早大好守し六分RI本田の返送球をRW阿部とつて強蹴に慶大ゴールを襲へばGK島田好捕し淺井、高師チャージしたが島田巧みに外し早大は八分左隅蹴を得て攻めたがLB岩波ヘッデイングで危機を救ふ十分慶大は中央線に自由蹴を得岩波の好蹴はゴールエリアに出でバックスの崩れた隙にCF長坂シュートして2——2の同點となり、更に十分慶大FW線一せいに進みLI松丸ペナルティエリアにいるを待つて好蹴に一點を增して3——2とこゝに慶大のリード成つたが十三分早大はLI淺井巧みに中央を拔いて出で高師フオロウし右にさばいた球をRW阿部とつて長蹴を試みて成功し3——3再度同點となる、早大は十九分慶大は廿一分左隅蹴を得たが無爲、廿五分早大はLW眞山のゴール前を横切る送球で高師、阿部チャージしたが島田巧みに外し右隅蹴を許したが早大凡蹴し更に卅二分の左隅蹴も凡蹴に終つて慶大左側から進出し卅三分LW塚越の好送球をRW吉本ゴール近くでヘッデイングにさばいたがCF長坂すべりアウトとしてやむ、三十八分から早大左右に隅蹴を連取し慶大に再度危機を招いたが角谷、岩波、島田と交互にこれをつぶして四十一分慶大左側から進み岩波の長蹴でゴールを襲つたがFW線遲くやみ四十二分RH角谷好蹴したが高師の快技で危機を脫して四十三分CF本田マークを外さず後引のドリヴルに中央を拔いてゴール右前から高蹴に決勝の一點を擧げ慶大回復につとめたが空しく惜敗す

【早　大】

山井師田部井村部澤出井

(眞後高本阿佐彤宮吉井熊)

FW

HB

FB

GK

越丸坂橋本守崎谷波上田

塚松長市吉江大角岩山島

【慶　大】

4	(CK)	12
7	(GK)	4
21	(GK)	15

(廿二日までの成績)

慶大	0	0	0	0	×
早大…	0	2	0	2	×
帝大…	×	2	0	2	2
帝一…	2	2	2	2	2
慶文					

合	4	4	3	4
勝	3	2	2	4
負	2	2	3	0
點	4	4	4	4

評笛

早大が前半二點のリードを確保し得ず慶大が後半に入つて3——2のリードを持續し得ず3——3の同點となつた樣に互角の試合を演じて遂に慶大の後陣がパスクの機を逸した儘かの際に降つてわいた樣な機會がたゞ一人の本田によつて早大には絕好のチヤンスとなつて勝敗を分つ結果となつた、それは慶大には全く不運、早大にはもちろん幸運のものであつた

◇

兩軍は最初理詰めに行かうとして却て凡戰に終始してゐたが早大が一點を先取するに及んでこの試合にのみ見る事の出來る滿々たる鬪志の對立となつて試合を高調せしめ兩軍とも全線にソツのない妙技を盡つて行つたのは一段の期待を滿足せしめるものであつた、然し慶大は最初FB線の好調を迎へるまでその攻撃陣も守備に陷し進出機を得ずして二點を奪はれてしまつたが、これはかゝる際の適時の處置といへるが消極的な策動ではなかつたか、CH大崎はこのシーズン始めての解調に置かれたので二點の差はあれ回復の成算あつてか余裕のあるプレイに全軍を通じたのは機智に富むCH島田の光彩なプレイと市橋、松丸の好プレイと共に敗れた慶軍の殊勳者として推賞するに足るし不安を豫期させたFB線岩波、山上の活躍も認められるが本田によつて奪はれた早大第四點の慶大攻撃の逆轉となる瞬間の布陣は敢て早大の得點機とうんぬするものではないが、決して適切のものではなかつた

◇

この際本田の強引なドリヴルが中央突破を敢行させたのも本田なればの處は深い、高師、淺井の線の下の力持ちに對し阿部、眞山のチヤンスメイカーとして又ゴールゲツターとなつてのカ闘も早大勝因の大半を占めてはゐるが地味なそのHB線とFB線の大筆の奮闘以上に熊井のよく難球を處理した飛躍は早大方感謝の標的ではなからうか、いづれにしてもこの一戰は最善をつくした互角の結果然も幸運が勝敗を左右したものといつても異存なからう(山)

S5.11.23

帝都商勝つ

中等蹴球リーグ帝都商業對城西戰は二十五日午後三時半より豐師球場で城西の先蹴番判木内氏で擧行四——〇で帝都商勝つ

帝都商 4 (3——0 1——0) 0 城西

けふの運動

◇蹴球　目白中對東京商戰(三時目白中)

S5.11.26

けふの運動

◇蹴球　明藥對成城(三時、東高)

S5.11.27

帝か早か

今秋の最後を飾る快戰

人氣集まる明日の蹴球

三十日神宮外苑競技場に行はれる早慶戰は東都における蹴球界本シーズン最後のビッグゲームとして絶大の人氣を集中してゐるが廿八日午後兩軍のライン・アップは次の如く發表された

【大】浦山島島宅藤內澤藤岡部
【帝】山高手藤三齋竹野近船岡
FW BB BK
HB FG
【大】山井師田部井村部澤出井
【早】眞淺高本阿花形富吉井熊

本シーズンを迎へて帝早慶の三強が描いた爭覇のてい立は慶大の敗退によつてこゝに破れこの試合が事實上の爭覇となつた、早大が過般の早慶戰において

慶大を最後の二分間に

屠つて敢てこのうま酒にも醉はず鐵のような陣を布く帝大の陣營を覗さんとして日本青年館に會宿し杉村主將を中心として結束を堅め猛訓練を續らしながら最後の洗練に精進を續けてゐるが對慶大戰以來の猛練習は全線に好調を加へてゐる、殊にその關點といはれたFB線の左側は稻にその技量を增し對慶大戰に確信を得たGK熊井の技は圓熟してその守備陣は出色なしとするも堅實なフオーメイションを形成し一方その攻擊線は南軍の阿部、眞山輕快の中にもすご味を具へるに至り本田、高師漸くFWプレイヤーとしてシユーテイングも適時に適所を選ぶ威力を增したは鬼に金棒、唯淺井の不振は早大攻擊線の痛手といはれてゐるが以來遊撃的の

プレイヤー

であるから、チヤンスは却つて淺井によつて物されるかも知れぬから帝大にとつては一番始末に困るのではなからうか早大は全線鬪志燃えて帝大眼中になしと豪語する程極度の緊張振りである帝大は二戰二勝してこのシーズンも黄金時代をおう歌せんとしてゐるが早大はもつとも苦手とする所であるのに主將若林橋爾に奮はれ戰線にさい配を振る能はずといふ病魔軍の中に浸つてゐるが高山を起用して漸くましい猛練習を積んだ結果はこの災厄も好轉し體質成るといはれてゐるがFW線の異動なつては果してその實着の威力が發揮出來るかどうかあやぶまれるものあるが川浦、三宅の新人は果も負高山、手島、篠島のセンターラリーはしゆん敏と技巧を以て依然優れた攻擊線を布くであらうしHB線の竹內野澤の好調はさる事ながら猛練も對慶大戰の

不振を回復

したFB線もFB線のFB線も壓倒を加へその右に出るものなしと稱へられるFW線を相手として次の出る樣な練習を積んだGK阿部も見遁へる樣な進境振、最強帝大の陣容はいよ〳〵充實振りを示してゐる

○

この一戰を帝大六分早大四分と據想する向もあるが早大の全線は帝大のそれの如く傑出したラインを持つてはゐないが打つて一丸とした所にたゝへ樣のない底力を秘め强氣が底に輪をかけて攻擊よりも守備に劣る帝大のその穴をとらへてあくまで主將主義に出でんとするこの策の當り外れが結局勝敗を決定すると見るが至當の樣である、し烈愼しんの勢をかつて操り出す早大陣の追擊を帝大果して支へ得るであらうか、帝大敗れんか五シーズン連勝の光榮を蓉はるゝの結果ともなるので全力を傾けて應ずるであらうから最終のビツグゲームに相應しい壯絶なる大快戰が演じられるであらう(山)

S5・11・29

學生蹴球(二部)

法政商大引分

東京蹴球カレヂ・リーグ第二部法政對商大の試合は二十九日午後三時から河村(主)吉野、佐藤(線)三氏審判商大先蹴で擧行、商大は最後の一戰として善闘したが一對一の引分けとなり結局本シーズンの成績は四敗一引分で第二部第六位となり次シーズン第三部に回る

法(政)1(0—0)1(1—1)1商大

【商大】
尾橋野原瀨 常藤村藤部 橘階 二瀨吉後岡
FW HB BK FG
藤野村田井 川井谷邊浦
齋浦中吉松 西白角渡杉
【法政】

	2	15	21
	(CK)	(K)	(K)
	(F	(F	(G
6	4	8	

(廿九農東成法明商)

試勝負分	定點	合計
5 0 4 1	8	5
4 1 3 0 1	7	4
5 3 4 1 1	7	5
5 3 1 1 1	7	5
5 4 1 0 1	8	5

成績 商大10……0×3021
青學0000×2 5140
日農200×22……4 3220
國大0……×22……3 2100
工大0×……222 4 3110
立大×22021 5 3110

第三部

東京蹴球カレヂ・リーグ第三部商船對青學の試合は廿九日午後二時半から青學球場で坪田(主)平野、尾竹(線)三氏審判、商船先蹴で擧行結局1—2で青學は本シーズンの最終戰に勝つ

青學1(1—0)2商船

第四部

東京學生蹴球リーグ第四部の慈大對工藝成蹊對外語の二試合は廿九日午後一時四十分から慈大球場で擧行結果左の如し

慈大2—1工藝
成蹊9—0外語

S5・11・29

けふの運動

蹴球 法政對商大(二時半石神井)
商船對青學(二時半青學)外語對成蹊(三時大正)慈大對工藝(一時慈大)目白對獨協(一時半豐島)

S5・11・29

けふの運動

◇蹴球 早大對帝大(二時半神宮) 1B對早大第二(午前十時神宮) 東邊對工藝(一時慈大)大正對慈大(三時慈大)

S5・11・30

3—2 早大勝つ

蹴球に敗因を知られ 帝大不覚をとる

東京蹴球リーグ戦レギュラー・リーグ第一部早大帝大の試合は三十日午後二時半から荏原(主)島田。大崎(晴)三氏審判。早大先攻で挙行午前中の風もなきコンディションは良好。早大は前半まづ一點を挙げてリードの内に後半を迎へ帝大は猛攻撃に二點を得て2——2と遂にリードする所となつたが早大も以後二點を加へて結局三對二で早大勝ち、四シーズン優勝を飾られた帝大はここに不覇をとつてしまつた

早大3(1——0)2帝大
(1——2)

◇前半　早大先攻に中央を割つてすこぶる優勢に進み四分RW阿部の生蹴球をCK細部が折すればRI高部とつてシュートしたがアウトで早大は六分CF三島の中央線上に陣取つた自由蹴からLW出雨のさばいた球をRI高部中央に返すると見せてLI高山シュートしたが惜しくもバーを越す。十八分LW出雨の右からのセンタリングを受けたCH竹内シュートしたがGK細部好守すればRI高部とつてシュートしたがアウトで早大は六分CF三島の中央線上に陣取つた自由蹴からLW出雨のさばいた球をRI高部カットしてゴールアウトとしたが早大に同點を得たが凡戦に終る。二十早大はLW眞山の右にさばいた球をCH竹内のヘツデングしたがGK細部好守すればRI高部とつてシュートしたがアウトで早大は六分CF三島の中央線上に陣取つた自由蹴からLW出雨のさばいた球をRI高部カットしてゴールアウトとしたが早大に同點を得たが凡戦に終る。二十早大はLW眞山の右にさばいた球をCH竹内のヘツデングしたがGK細部好守すればRI高部とつてシュートしたがアウトで早大は六分CF三島の中央線上に陣取つた自由蹴からLW出雨のさばいた球をRI高部中央に返すると見せてLI高山シュートしたが惜しくもバーを越す。十八分LW出雨の右からのセンタリングを受けたCH竹内シュートしたがGK細部好守すればRI高部とつてシュートしたがアウトで早大は六分CF三島の中央線上に陣取つた自由蹴からLW出雨のさばいた球をRI高部カットしてゴールアウトとしたが早大に同點を得たが凡戦に終る。二十早大はLW眞山の右にさばいた球をCH竹内のヘツデングしたがGK細部好守すればRI高部とつてシュートしたがアウトで早大は六分CF三島の中央線上に陣取つた自由蹴からLW出雨のさばいた球をRI高部中央に返すると見せてLI高山シュートしたが惜しくもバーを越す。十八分LW出雨の右からのセンタリングを受けたCH竹内シュートしたがGK細部好守すればRI高部とつてシュートしたがアウトで早大は六分CF三島の中央線上に陣取つた自由蹴からLW出雨のさばいた球をRI高部カットしてゴールアウトとしたが早大に同點を得たが凡戦に終る。二十早大はLW眞山の右にさばいた球をCH竹内のヘツデング

S5-12-8

けふの運動

◇蹴球　法政對明樂(二時半)成城

S5.12.4

高工蹴球大會
方針決定す

從來東京工業大學主催の下に行はれた全國高工蹴球大會は、東京工業大學と大阪工業大學との間において主催の件に關し交渉中であつたが、いよ〳〵本年より合同主催の協定成り本大會を組織擧行する事になつたが具體的方法としては今回より全國を關東（新潟、長野、靜岡以東）關西（富山、岐阜、愛知以西）の二區に分ちそれ〴〵本月中に優選を行ひ明年一月兩區代表校の間に決勝戰を行ふ事に決定し四日發表された參加を許す範圍は高工の外高等工藝、明治專門學校、秋田鑛山專門學校となるはずである　尙關東豫選は來る二十六、七、八の三日間東京工大球場で行はれる事になつてゐる

S5.12.5

帝大一高に大勝
蹴球準決は早帝で

東京蹴球カレヂリーグ戰帝大對一高の試合は七日午後三時半から一高球場で審判小笠原(主)河本、山村(保)三氏の下に帝大先蹴で擧行、帝大は7―0で壓倒的の勝利を收めこゝに三勝一敗早大と同成績となつて來る十四日本シーズン中最の決勝戰を行ふ事となつた

帝大 7 (4―0, 3―0) 0 一高

◇前半　帝大は七分LW鈴木のドリブルはRF近角につぶされたがLH猪股のアイードを前進してゐたCH野澤強蹴して帝大一點を先取更に十六分LW鈴木の好送球をRW三宅失したがフオロウしたCF手島とつて快蹴に一點を加へ帝大2―0とリード一高この直後RW永地シュートしたが足蹟を失つて無點十八分半帝大左に隅を得てからRI篠原が一點を得點で7―0と大差を作る、一高は三十分RW永地強引のドリブルで突破しゴールエリアに入つたが帝大はCH野澤の果敢なタックルで辛くも危機を外し一高右に隅蹴を得て永地の好蹴となつたがLI小川のヘッデング利かずRW中村スタート遲れて機を逸す、以後一進一退して一高遂に失點せず

◇後半　開始直後一高はRI篠原によつて中援中央を割つたが無得十分一高はRI篠原のドリブルで帝大バックスを狼狽したがH線のフオロウなくして止み、つゞいて右に隅蹴を得たが凡蹴に終る十五分帝大は左の隅蹴を得たが凡蹴したが強攻しRI篠原シュートして後半の第一點を擧げ更に二十二分LW鈴木のさばいた球をRW三宅ノウマークを刺して得點し、更に二十八分右隅蹴を得てからRI篠原が一點を得點で7―0と大差を作る、一高は三十分RW永地強引のドリブルで突破しゴールエリアに入つたが帝大はCH野澤の果敢なタックルで辛くも危機を外し一高右に隅蹴を得て永地の好蹴となつたがLI小川のヘッデング利かずRW中村スタート遲れて機を逸す、以後一進一退して一高遂に失點せず

| | | |

早帝蹴球 今朝戦

十四日に決定

本シーズンの東京蹴球カレヂ・リーグ第一部は既報の通り早大、帝大共に三勝一敗の同成績となつたので来る十四日午後二時半から神宮外苑競技場で首位を決定する事覇戦が行はれる事になつたがこの一戦を前にして篠島帝大主将と杉村早大主将は十一日午後八時半から日本青年館楼上に會合しそのメムバーの交換を行つた、早大は去る廿日帝大を破つたそのまゝ、一方帝大は四日對一高戦に快勝した時の陣容そのまゝでこの戦ひに臨む事になつてゐる、即ち

【大】【早】山井(出)飯部(井)村部(澤)出井

【早】(眞壁)本島(阿佐)杉宮吉井熊

FW HB FB GK

【大】本藤島(三)藤澤 内岡部

【帝】鈴内手(篠)三澤野 林 竹鎗阿

(何れも日の審判は濱田(主)松丸、大崎(線)三氏である

S5-12-12

けふの蹴球

◇蹴球 早大對帝大(二時半神宮)
慶大對商船(十一時工大)

S5・12・14

帝大連勝か——早大宿志成るか

けふ呼物の蹴球

東京蹴球カレヂ・リーグの首位を決定する十四日の早帝戦は關東におけるこのシーズン納めの大試合でありかつ又西シーズン敗戦を知らなかつた帝大が去る廿日の早帝戦において敗戦の苦杯を嘗め早帝はこゝに三勝一敗の同成績となつてこの一戦に帝大の復仇成つて五シーズンの覇を唱へるか、雌伏五シーズンの早大が連覇の帝大を再び破つて覇業を完成する事となるか、正に覇ケ原の一戦で共に日本青年館に呉越同舟の形で合宿し覇気をみなぎらせて時の到るを待つて居る

× ×

早大に敗れた帝大はこのシーズン三度目の陣容更改を行つた、まさに世人の記憶から薄れ行かんとしてゐたチヤンスメイカー鈴木を舊位に呼び戻しその快速なプレイと獨自の制球力に信頼して帝大の誇りとしたセンター・スリーの沈滞を救つて攻撃線に生気を盛り不死身の闘士野澤をCHに回し竹内をLBとして守備線の完璧を期した、この陣容はこのシーズンにおける帝大の最強陣である、帝大のFW線は鈴木の抜用により鋭さを加へ黄金陣を布いて球を左側に集中しスタートダッシュにすご味を持つFW線とCH野澤のハーフシュートを交へて攻撃を二段三段と部厚にして行くものと見られるが早大の守備線は去る三十日にも増して物すごいあたりとスピードを加へてゐるから帝大の攻撃線も對一高戦の如くやす〳〵と左側から守備線を割る事はもちろん篠島三宅等の右側にフリーシュートの機會を作るは困難である

× ×

飜つて早大の攻撃線はスランプに落ちてゐた高部も立て直し足部を傷めてゐた本田も元気を回復して後井とのセンタースリーは依然威力を存してゐるし阿部、眞山の新進も貴い經驗に確信を持つてFW線は兄たり難く弟たり難しといふ所にあるから進出後退の巧みな高師後井をマークするために帝大の齋藤、林は鈴木を皆負はされる宮部のそれの様に負擔は大であり任務は重い、怪闘士本田をCH野澤が一人で引受けるこの一騎打はこの一戦の興味を盛る焦點で妙味きくすべきものあるが神出鬼没の本田を瞬時でも逸した場合帝大のFB線は多年CHで鍛かに極東大會と對一高戦の二回經驗したに過ぎぬ竹内のポヂションが愚く危機をはらむ事ともなるから野澤はいよ〳〵大童でなければならぬ

× ×

GKは早大熊井が氣をよくして思ふ様その練りあげた技を示すであらうが阿部も守備線の更改に安心して大膽なプレイが出來るであらうから五十歩百歩である帝大は個人の力量に優れ再興熱を燃やせば早大は完全な結合に一勝の意氣を以てあくまで玉砕の一手のみと満満たる闘志で臨むから實力は正にタイ、勝敗は天運といふ所(山)

S5-12-14

S5-12-15

蹴球の覇権は 1—0 五度帝大へ

早大と接戦し勝つ

東京蹴球カレッヂ・リーグ戦始まつて以来こゝに始めて行はれる覇権を決定する早大對帝大の試合は秩父宮御成婚奉祝の意義を加へ多大な人氣を呼んで芝生の中央まで埋め盡すの大盛況を以て午後二時半早大の先鋒鶴田(主)選手、大鷲(緑)三氏審判の下に挙行、無風なれども球場の狀態は惡かつたが希有の大接戦を演じ、帝大の攻めた前半の一點は後半早大の力闘も遂に効なく勝敗を分ち帝大はこゝに五シーズン覇權の偉業を完成し來る廿八日にはれる東西對抗の關東代表となる榮戰四時五分



帝大早大ゴールに迫る　昨日の蹴球

帝大 1 (1—0) 0 早大

◇前半　先鋒に出た早大はHB綠のフオロウよく壓迫してゐたが帝大は三分RI後島の右側にさばいた球をRW三宅ゴール左前に好返球しLI内藤チヤージしてヘツデングを試みたが無驚、早大は此直後CH杉村の好球は深く入りRW阿部とつたがすべつて空しく七分帝大はRH林の左前球を宮部カツト損じて早大危機となつたがタウマークのLI内藤すべつて逸し早大は八分CF本田のさばいた球を右に隅球の初球を得て攻めたが帝大蹴り返してRI後島の好送球でRW三宅ドリブルして出たが早大のFBよくカツトして進出試合は急速なる展開を見せて一進一退し十二分帝大はRW三宅もれ球を拾つてシユートしたが球は僅かに高くゴール上を斜にアウトとなるも、早大は十五分漸く帝大側に進出したが帝大は十六分RI後島の左前強球をLW鈴木とつてFW綠一せいに進み強襲し右に隅球の初球を得て猛襲シユートの機を捕へたがGK熊井の快技に封じられて早大は廿一分RF井出の強シユートしたが帝大の後陣好守して盛り返し廿四分左隅球を得つたが無驚、早大は廿五分RW阿部RI高師が前進し右隅球を得てRI高師ゴール左を衝いたが帝大はRF船岡巧みにカバアして危地を脫す、卅分帝大はLW鈴木とRW三宅の大飛球連絡は効を奏し好位のRI後島シユートしたが僅かの所で外れ早大この直後にCF本田LI後井とチヤージを試みる機會あつたがGK阿部巧みにかはして帝大進出しLW鈴木長驅にゴールを襲つたが空し、早大はCH杉村ドリブルに中央を割つて右にさばきRW阿部ドリブルに多つたがLF竹内のタックル奏効、帝大は三十六分LW鈴木フリーシユートの機あつたがゴール直前にさばきRI後島シユート、GK熊井打球を損じたが辛くも外し四十二分早大はCH杉村のさばいた球をRW阿部好位にとつてシユートすればバアを彈いて返り早大FW强襲したが空しく帝大は四十三分RW三宅の長驅をGK熊井すべつて後逸したが右ポストを彈いてかへり帝大同壓迫してCF手島LI内藤驅進して早大後陣を割り手島のシユートは惜かつたがGK熊井逆モーションとなつてそのまゝゴールイン帝大一點を先取、早大は四十四分LI後井のシユートの時CF本田チヤーデしたが無驚、帝大リードで前半を終る

◇後半　帝大は芝生側のスローインからCF手島シユートしたがオフサイドとなつて止み早大は五分LH花井のフイードから帝大側深くCH杉村の辛くも前送した球でLI後井、CF本田のシユートとつづき本田のシユートは左ポストを彈き球は轉々したがチヤージの機を失して早大好機を逸し十三分CF本田のゴール右を衝く強球はGK阿部隅球を許してのがれ早大はこの隅球を凡驚帝大は十六分CF手島の强引なドリブルに右隅球を得て攻めたが早大は盛り返して十八分LW眞山の横に强い送球は後井、本田並んで逸しRI高師とつてシユートしたが凡驚に終る、二十二分早大は又も右隅球を得CH杉村好驚したがRF船岡の體にあたつて返り二十四分右隅球を逸取したが無驚、帝大は三十分LW鈴木の快走によつて攻勢に轉じCF手島チヤージしたが無驚、早大は廿四分LI後井の粘つてさばいた球をLW眞山シユートしたがバアを越えてアウト、帝大はこの直後早大後陣進出の虚をついて出たがRF井出好守して進み卅八分左隅球をとつて攻めたが帝大FB好陣を布いてのがれ卅九分早大は右隅球を得RH宮部ヘツデングに衝いたが高くアウト、帝大この直後攻めたが早大よく殘して四十四分RH宮部のゴール前送球をLI後井ゴール直前に得たが惜しくもGK阿部の捕球にはゞまれてやみ盡に早大惜敗す

※次のページにつづく

【帝大】
木藤島島毛藤澤　内岡部
鈴内手篠三澤野　林　竹鮎河
FW　HB　FB　GK
山井田師部井村部澤出井
眞後本高阿花杉宮吉井熊

【早大】

順位	帝早一慶文	合計	試勝敗	點
5	文大	0	0	0
3	慶大	0	0	2
3	一高	0	2	2
2	早大	2(0)	0	2
1	帝大	×(2)	0	2
		2	2	2

4	0	4	0
4	2	2	0
4	2	2	0
4	2	2	0
4	3	1	0
4	3	1	0
4	4	0	0

3	3	24
(CK)		
(CK)		
(FG		
(G		
8	3	15

S5-12-15

※前のページからつづく（帝大ー早大戦）

運が左右したシーズン最後を飾る大快戦

球場の狀態惡しきにも拘らず球は滑時も停止することなきスピーディの兩軍闘士の健闘を表示してあまりなき關東におけるシーズンの最後を飾るに相應しい希有の大試合であつた。前半の一點が結局この大試合の結末を告げるものとはなつたがこの一點によつてその優劣を問ふ事は出來ない。勝敗は豫想通り運のもたらしたそれであるといふに憚らないものであつた

◇

前半帝大は早大の調子の乘らぬ隙を

[illegible]

半に入つて本格的の獨自のプレイを見せFW線一せいに立直りHB線との好結合は完全な攻撃陣を布きFB線も井出、吉澤斷然古顏して帝大をそのサイドに助へたところ正に去る三十日帝大を一蹴した實ろくを十分發揮立てゝ全線快刀亂麻の眛を示して遺憾なきものあつたが時の進むにつれて好調にも拘らず得點し能はざるの徒らなる壓迫、强襲は次第に鋭敏となつて探るべき手段の錯誤を來してゐた。そのもつとも甚だしいものはハーフシュートを欠いた事である、帝大デフエンス線の完備の前にたゞ徒に球をFW線に集中してその力にのみ待つたのは後半斷然壓迫して連續的の好機を得て尚きめ得ざるの結果は帝大後陣の健闘を賞美するより早大作戰の錯誤を責めるよりなからう敢て惜敗に血淚をのんだ死馬にむちうつのではないが後半四十分CH杉村がペナルテイエリアに沿ふて真正面ノウ・マークに球を得た際の如き殊更に左にさばいたは當を失してゐるものである。特に最近さゝゐて來た壓直球を放つてFW線の梁敗なチヤージをもつて崩し二段三段と壓倒したなら最後のLI淺井が單獨でゴールを脅かしフオロウなきため好機をつぶしてしまつた時より何等かの代償あつたやうに思ふ。にしても早大の力闘の前に耐いらるゝものなきを悟むと共に翌日の一敗にけつ起して更新陣容を練りあげた帝大の勝利を祈へたい(出)

◇

前半早大のCF本田は期待を裏切つて訓練力を欠いた惡戰してゐたが後

關西では 0—3 京大優勝

關學零敗す

【大阪電話】關西カレッヂ蹴球リーグの第一位を決定する京大對關西學院の試合は去る七日一對一の引分に人氣を呼んで十四日午後二時半から甲子園南球場で玉井(主)多木、松居(線)審判の下に京大先蹴で開始、開始半し南風やゝ强くコンディションは良好でなかつた試合の結果三對零で京大勝ち五年目に始めて覇權を握り二十八日の東西カレッヂ對抗試合の關西代表となつた

京 大3（1—0 2—0）0 關 學

◇前半　關學は風上を利して京大ゴール前に肉薄しバックの長蹴で京大を容易に自陣にいらしめなかつたが七分京大は一藤のキックから逆襲し關學のゴール前で永野松江とヘツディングで渡り一藤更にヘツディングして得點京大一點を先取關學奮起して十二、十三分と左隅蹴を得たが惜しくも逃す二十三分京大は隅蹴を得て松江フリーシュートあつたがゴール左にそれて得點を逸し關學再び京大陣に迫撃したがあせり氣味で得點の機會を失す

◇後半　二分京大はFWセンタースリーのショートパスで關學陣に盛返しCH西村の四十ヤード邊からのロングシュートはノーバックで得點二十二分京大學野のまスキックを關學FW島岩田東浦とパスし東浦シュートし西島チヤージしたが透されてゴールを陷れる能はず三十一分京大は小幅のロングキックから壓迫しFWパスで關學のゴール前に攻めCF永野飜つてゴール成る關學必死となつて回復に努めたがおよばず零敗す

【關　學】
島　浦邑井田屋橋井脇藤羽
東西堺岩守高石門伊丹
FW　FB　GK
HB　FB　GK
江藤野野口本村貴幅村野
松一永澤山山西有小竹奥

【京　大】

7	(CK)	1
3	(CK)	1
10	(GK)	16

第三部終了

東京蹴球カレッヂ・リーグ戰第三部國大對商船の試合は十四日午前十一時から工大球場で栗田(主)山本、市川(線)三氏審判、商船先蹴で擊行結局二對二で引分けとなり工大が第三部の優勝は蹴報通りで青山學院が第六位になつた

國　大2（0—1 2—1）2 商　船

S5.12.15

蹴球選手權
關東豫選
擧行次第決す

大日本蹴球協會關東支部では全日本蹴球選手權大會關東豫選を左の如く擧行する事となつた

一、期日　昭和六年一月十日以後の土曜日、日曜日（但し全國決勝は二月八、九、十、十一日大阪岡甲子園において行ふ）

一、豫選場所　未定

一、出場資格　昭和五年十二月末日までに支部あて參加申込を完了せる協會加盟日本人團體に限る

備考　一人は必ず一チームのみに所屬すべく、二チームに兼ね出場し得ず、選手資格に疑義ある時は本支部常務委員會これを決定す、中等學校チームは大毎主催の全國中等學校大會を中等學校選手權大會と見なすをもつて本大會には成るべく出場を遠慮せられたし

一、代表チーム　本豫選に優勝するチームを關東代表チームとす

一、參加申込　參加希望チームは參加料金十圓を相添へ、チーム名、主將名、監督名選手名及び受持を設くべき場所を明記の上左記あて申込まれたし

東京市外西大久保三二二　小笹潤方大日本蹴球協會關東支部

一、その他の事項は從前通り大會規定によるものとす

S 5. 12. 21

關東蹴球大會申込締切
◇……いよ〳〵本日限りて

本社後援東京蹴球團主催の第十三回關東中等學校蹴球大會の參加申込は今十六日の日附印あるものを最終として締切ります

S 5. 12. 17

東西對抗蹴球爭覇戰は廿八日擧行

東西兩蹴球カレヂ・リーグの本シーズンにおける優勝校關東の東大關西の京大の間に行はれる東西對抗爭覇戰は來る廿八日午後二時から甲子園南球場と決定し十六日午後大日本蹴球協會から發表された

S 5. 12. 17

大阪商大蹴球勝つ

【大阪電話】東京商大對大阪商大の蹴球戰は廿日午後一時卅五分甲子園南運動場で齋藤氏主將、東京商大先蹴で行はれたが東京最初より元氣なきに反し大阪FWの活躍目覺ましく終始東京を壓して五對一で勝つ

大阪 5（2―0）1 東京
商大 3（1―1）

S 5. 12. 21

けふの運動

◇蹴球　全國高工大會東部豫選第一日（二時十大）全國中等校大會關東豫選第二日五中對八中（一時）青師對湘南中（二時廿分）以上神宮

S 5. 12. 26

あすから高工蹴球豫選

全國高工蹴球大會東部豫選は廿六日から廿八日まで三日間大岡山工大蹴球場で擧行されるが參加校は東京高等工藝、米澤高工、横濱高工、浜松高工、淵松高工と決定した

けふの運動

◇蹴球　全國中等學校蹴球關東豫選第一日（十時神宮）

S 5. 12. 25

中等校蹴球
關東豫選（第一日）

大毎主催全國中等學校蹴球大會關東豫選第一日は二十五日午前十時から神宮競技場で擧行、結果左の通り

府五中 7（4―0）0 水戸中
（3―0）

【水戸中】
田水村原串酸越山瀬越中
（淸中立大永山横長打谷）
FW 1
HB 3
FB 22
GK

【五中】
上田 塚橋原竹田岡島
沖 森
井角 大高桑佐種藤西
（CK）9
（CK）5
（FG）0

【府八中（勝）】 棄權　今市中

青師 4（3―0）0 埼師
（1―0）

【埼師】
林橋澤川本野原邊井中間
倉高樓小橋荻笠川石田引
FW 2
HB 4
FB 13
GK

山川澤室田
原
HB
田井村岡田
FG
（CK）7
（CK）1
（FG）10

【青師】
杉粉會安井　鹽新校吉八

湘南中 6（3―0）2 横濱中
（3―2）

【湘南中】
村原熊口崎禪田梨中生岡
木笠小樋駒入藤永山麻松
FW 4
HB 1
FB 12
GK

津村畑谷中輪川井島水井
神山大池田三石優兒清後
（CK）4
（CK）1
（FG）5

【横二中】

S 5. 12. 26

大阪工大、高醫引分

【大阪電話】關西學生蹴球聯盟の一部編入決定試合大阪工大對大阪高醫の試合は二十五日大阪工大グラウンドで擧行されたが一對一で引分けとなつた

全國高工蹴球
東部豫選組合

全國高工蹴球大會東部豫選の主將會議は廿五日午後工大で開催の結果組合はせは左の如く決した

◇第一日（廿六日午後二時）　米澤高工對横濱高工

◇第二日（廿七日午後零時半）　山梨高工對東京高醫、濱松高工對米高又は横工

決勝戰は廿八日午後二時から行ふ

東大蹴球選手着阪

【大阪電話】東西學生對抗蹴球試合に出場すべき東大選手一行十七名は二十五日午後五時二十分大阪驛着列車で來阪直ちに兵庫縣今津町高潮茗狹屋旅館に投宿した

S 5. 12. 26

横高工蹴球勝つ

全國高工蹴球大會關東豫選第一日、横濱對米澤戰は二十六日午後二時より大岡山高工球場に米澤の先蹴、審判根津（主）、木川（原線）の三氏で擧行、横濱高工勝つ

横　濱 5（2―0）0 米　澤
（3―0）

中等蹴球第二日

全國中等蹴球大會蹴球の部關東豫選第二日は二十六日午後一時から神宮競技場において二試合を擧行成績左の如し

府立五中 4（2―0）2 府立八中
（2―0）

青山師 2（0002）2 湘南中
（抽せん勝）

けふの運動

◇蹴球　全國高工東部豫選第二日山梨高工對東京工藝（零時半）濱松高工對横濱高工（二時半）東京工大球場、全國中等學校關東豫選決勝府立五中對青師（二時）神宮競技場

S 5. 12. 27

高工蹴球第二日

決勝は濱松對工藝

全國高工蹴球大會關東豫選第二日は廿七日午後零時半より大岡山工大球場に準決勝戰を擧行工藝まづ山梨を破り横濱は力闘したが後半にいり連日の疲勞で元氣なく、三點を奪はれて濱松に敗れ、決勝戰は濱松對工藝の顔合せとなつた

工藝先づ勝つ

工藝對山梨戰は午後零時半より工藝の先蹴審判林(主)小澤、木川(線)三氏で擧行三對一で山梨敗る

工藝 3{2—0 1—1}1 山梨

S5.12.28

青山師範優勝

中等校蹴球關東豫選

大毎主催全國中等學校蹴球大會關東豫選決勝の青山師範對府立五中は二十七日午後三時から神宮競技場において朝生(主)塚越、松丸(線)三氏審判の下に青師の先蹴で開始、青師は終始壓迫を續け全く實力の相違で勝ち關東の代表となつた

青 師 3{2—0 1—0}0 五 中

◇前半 青師優勢で中央線を進退してゐるうち、十分原の長蹴を會澤へツデイングして繼き粉川右隅にシュートして一點を先取す、青師壓迫を續け二十三分枝村の長送球を五中GK捕へて逃れんとするをチヤージされ會澤右にゴール・イン

◇後半 五中最初は元氣に戰ひCKを得たが無効、青師直に攻め六分右CKの後ゴール前の混戰から新井の強キックは一度密集の中に止まつたが會澤右にいれて三點を得、五中はシュートの機會を得ずして終る

【青 師】

	山川	澤	宝田
	杉粉	會	安井
FW		原	
		鹽	新枝吉八
HB			
FB			
GK			
	上田	塚	橋原岡本田島
	沖	森	大高桑
	井增		

田井村岡田

2 4 1
(GK) (GK) 1
(CK) (FK)
26 1 3

【五 中】

けふの運動

◇蹴球 全國高工關東豫選第三日(二時東京工大球場)

S5.12.28

濱松高工優勝

全國高工蹴球

全國高工蹴球大會關東豫選第三日濱松對工藝の決勝戰は廿八日午後二時より大岡山球場において濱松の先蹴、審判田部(主)、林、金子(線)三氏で擧行、遂に六對一で濱松快勝、關東豫選に優勝した

濱 松 6{3—0 3—1}1 工 藝

全國高專蹴球

【福岡電話】本社後援九大主催の全國高等專門學校蹴球大會第二日は二十八日九大グラウンドに擧行成績左の如し

◇準決勝

松江高校 3—0 廣島高工
廣島高師 2—0 京城帝大豫科

S5.12.29

各地蹴球戰

函館師東北代表に

【仙台電話】全國中等學校蹴球大會東北北海道豫選決勝函館師範宮城師範は二十九日午後一時から東北帝大球場で擧行結局一對零で函館師範勝ち代表となる

廣島高師優勝

【福岡電話】本社福岡支局後援九大主催の全國高專蹴球大會第三日の二十九日は午後二時から九大グラウンドで廣島高師對松江高校の優勝試合を行ひ三對一で廣島高師優勝し午後三時三十五分終了

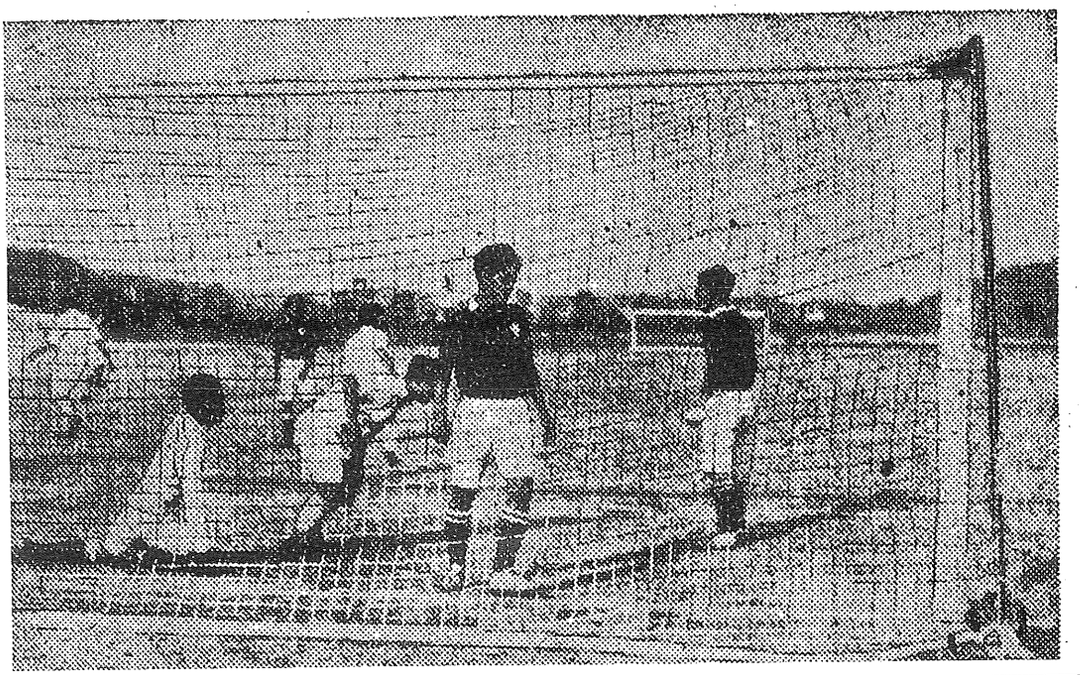
名工關西豫選優勝

【大阪電話】全國高等工業蹴球大會關西豫選第二日は二十九日大阪工大球場で擧行、名古屋高工優勝す

名古屋高工 2{1—1 1—0}1 關西學院

S5.12.30

東西兩帝大の蹴球―大朝社電送



2―1 東大優勝

蹴球の覇者決定す

關西の雄京大との優勝戰

【大阪電話】全日本學生蹴球界のチヤムピーワンを決定すべく多大の興味をもつて迎へられた東西カレツヂ蹴球リーグの優勝戰東京帝大對京都帝大の試合は二十八日午後二時半から甲子園南運動場で玉井(主)審判の下に京大風上を取り東大の先蹴で開始。この日晴天濱から吹寄せる南風やゝ強いがグラウンドのコンデイションはもつとも良好であつた試合は名にそむかぬフアインプレーに終始され前半の得點が遂に勝敗を決し二對一で東大が選手權を獲得。今村會長から優勝杯、野津氏からイギリス經濟使節杯、大朝社東口運動部長より本社寄贈の優勝杯を授與された

東大 2(2―1)1 京大
0(0―0)

▲前半　兩軍足まだ定まらざるも東大優勢に攻めたて京大逆境にたつたが六分京大はセンターリーのパスで始めて東大のゴールに迫りCH西村の長蹴あつたが横木の上を越して空しく九分東大は京大ゴールポスト右の混戰中にCKを得ゴール前でもみ合ひ危機に瀕したが京大GK竹内の活躍で辛くも脫し十四分京大CH西村のフイードよく鮮かなFWパスで攻めたが盛返され。その後兩軍互ひに攻め合ふ中二十四分京大陣ゴールポスト右前二十五ヤード邊りで京大LB小濱が東大篠島をハツキングして東大PKを得野津の自由蹴を京大小濱止めんとしたが球は足をかすめて其まゝ入り東大一點を先取三十一分東大竹内ゴール前で高く揚げた球を東大手島取つてシユート京大小濱蹴り返したが小さく彈かつたところを東大篠島飛込んで頭蹴に得點三十五分京大逆蹴からLW松江のパスは東大バツクの逆となりLI澤野フリーシユートして得點一點を返すその後京大よく攻めたが東大の新防にはゞまれ二對一東大リードでハーフタイムとなる

▲後半　京大のキツタオフで開始され直後東大LW鈴木のパスを手島シユートしたが惜しくもバーの上に當つて跳ね返りて成らず兩軍ともにバツクの好防にはばまれて波亂なく京大やゝ攻勢に進轉し二十二分京大LI一藤強引のドリブルで松江に渡し松江のゴール前のシユートを東大GK阿部轉んでよく止め京大チヤンスを逃す間よく攻めたがその後却つて東大の壓迫となり、二十七分東大左のCK二十九分內股のシユートと矢繼早に巨彈を放つたがシユートに果敢を欠き得點となるに至らず三十八分京大LW松江のドリブルから右のCKを得松江のキツクはゴール前に見事に蹴りつけ京大CF永野ヘツデイングせんとしたが僅にかすめて得點とならずその後兩軍一進一退の接戰裏にタイム・アップとなり二對一をもつて東大優勝す

【京　大】
江藤野野下本村賀轉村內
茂
松一永澤加山西有小竹竹
W　B　K
F　H　F　G
木藤島島宇藤澤　內岡部
鈴內手篠三澤野　林　竹鮎阿

【東　大】
19　22
K　K　K
G　C　F
8　4　3

寸評

大試合には申分のない日和、それに球場のコンデイシヨンは絕好の狀態に置かれて兩雄相對し快戰を續けて本シーズンも東部代表東大の手に歸趨は收められた◇まことに氣品あり華麗な攻勢的の試合ではあつたが遺憾ながらそこには熱氣の乏しい單調さが流れてゐた。しかしほとんど同型の戰法をもつ對立は球場全面を使つて隨所に妙技を點てつしてその實力の發揮を待つ兩軍戰士の健闘は賞するに余りあるものがある。この中にも京大西村の滿腹の意氣に中樞機能としての完全な活動と東大竹內の好守は一際目立つところのものであつた◇京大は開始後四分松江――一藝――永野と繋がれた球を更にRW加茂下にさばいて攻擊線の速度を急轉せしめたのは好機を目前にしての自滅とよりしか見られない。かくパスを濫用して攻擊線に鋭さを缺きスピードを落しては如何に東大の守備線に不調を看破しけん制を目論んでも效果的のものとはなり得ない。かゝる失敗を幾度か繰返して得點の機を逸してゐる。も少し不律的の――變化あるパス・ワークをもつてシユーチングレンヂに入つてちうちよしゆん巡しなかつたならば後半のチヤンスは京大に多かつたから勝敗を覆すポイントを收めてゐたかも分らない◇また京大バツクスのフイードは東大のHB線とFB線の中間に置かれる場合が多かつたがインナーの去就逡巡が適時適所と行かずにその攻擊層を希薄なものとしてゐたのは消極的といふより外にない。FW線の進出に際してのHB線の一せいなフオローを欠くのもまた同樣で京大のために惜しむものである。要言すれば京大の極度の愼重が破綻の因をなしたとでもいはうか◇東大の第一點は京大ペナルテイー・エリアに近く得たフリーキツクを野澤の地をはふ强直球が密集の足場を縫うて余りにも無雜作にゴールインとなつて快戰は頓挫し試合は一方的となつた更に竹內の絕好のフイードを手島に渡く篠島しゆん敏な好判斷にきめて2――0と離したあたりその歸する東大攻擊の全容をうかゞはしめたが京大バツクスの余りにも脆かなタツクリングが效きだしてからはその跨りとする巧ちもしば〳〵破壞されて攻擊線の連絡を失し威容を損じてゐた殊に後半においてその感が深い◇京大は協ついて練習を欠いてゐたRW加茂下をこの一線に起用したが早くも前半十分にしてその劍に觀ひされるに至つたことは大きなハンデキヤツプであつて右側にチヤンスをつくるを得なかつたのもこの敗因の大なるものとして大試合のために悲しむものである。(三宅、山田)

S5・12・29